

# 新潟市の環境 資料編

(平成29年度データ集)

平成31年2月

新潟市環境部環境政策課

<b>1 大気環境</b> .....1	<b>5 地盤沈下</b> .....91
(1) 常時監視・測定局別の測定項目 一覧.....1	(1) 地下水位測定結果.....91
(2) 測定局環境基準適合状況.....2	(2) 地下水位の経年変化.....91
ア 二酸化硫黄.....3	(3) 累計収縮量の経年変化.....92
イ 窒素酸化物.....5	(4) 最近の年間最大沈下量観測地点 93
ウ 光化学オキシダント.....13	(5) 一等水準点の経年変化.....93
エ 浮遊粒子状物質.....15	<b>6 放射能等調査結果</b> .....94
オ 微小粒子状物質.....19	(1) 放射線量率調査結果.....94
カ 一酸化炭素.....22	(2) 放射性物質調査結果.....96
キ 炭化水素.....24	<b>7 騒音・振動</b> .....97
ク ふっ素化合物.....26	(1) 騒音・振動調査結果.....97
ケ 気象項目測定結果.....26	(2) 特定施設等の届出.....109
(3) 自動車排出ガスによる大気汚染 状況.....27	(3) 特定建設作業及び指定建設作業 実施届出状況.....111
ア 移動測定局.....27	(4) 工場・事業場立入調査.....112
(4) 有害大気汚染物質.....29	<b>8 公害苦情</b> .....113
ア 有害大気汚染物質調査地点.....29	(1) 年度別・公害種類別の推移.....113
イ 有害大気汚染物質調査結果.....29	(2) 発生源の業種別内訳.....113
ウ 大気中のダイオキシン類調査 結果.....30	(3) 発生源の用途地域別内訳.....113
エ 大気環境中のアスベスト濃度 測定結果.....30	<b>9 地球温暖化対策</b> .....114
(5) 大気汚染防止法に基づく届出 状況.....31	(1) 本市域における温室効果ガス 排出量.....114
(6) 新潟市生活環境の保全等に 関する条例に基づく届出状況.....32	(2) 本市域における二酸化炭素 排出量.....114
(7) 立入調査結果.....32	(3) 本市の事務・事業における 温室効果ガス総排出量.....116
(8) 公害防止協定及び公害防止 協議書の締結.....33	(4) 新潟市グリーン調達推進方針.....117
<b>2 悪臭</b> .....34	<b>10 新エネルギー</b> .....118
(1) 指定施設の届出.....34	(1) 新エネルギーの導入状況.....118
(2) 立入調査結果.....35	(2) バイオマス資源の利活用.....121
<b>3 水環境</b> .....36	<b>11 環境教育</b> .....121
(1) 河川・湖沼・海域の水質.....36	環境教育の推進 (各事業の実施結果).....121
ア 公共用水域.....36	<b>12 自然保護</b> .....122
イ 鳥屋野潟.....56	(1) 湿地の保全と活用.....122
ウ その他河川水・地下水・清流 水・湧水・湖沼水調査.....62	(2) 野生生物の保護・管理.....123
(2) 地下水の水質.....68	(3) 自然教育.....125
(3) 特定施設等の届出.....70	(4) 日本国内におけるラムサール 条約湿地リスト.....126
(4) 立入調査結果.....72	<b>～資料編～</b>
(5) 土壌汚染.....73	I 環境基準.....127
(6) 浄化槽.....74	II 要請限度.....132
<b>4 有害化学物質</b> .....78	III 環境行政に関する年表(過去15年) 133
(1) 環境中のダイオキシン類調査.....78	
(2) ダイオキシン類対策特別措置法 に基づく特定施設の届出状況等 80	
(3) 環境ホルモン調査結果(水質).....84	
(4) 化学物質の環境への排出量等の 集計結果.....85	



# 1 大気環境

(1) 常時監視・測定局別の測定項目一覧

【一般環境大気測定局】

測定局名称	設置場所	用途地域	測定項目								
			二酸化硫黄	窒素酸化物	光化学オキシダント	浮遊粒子物質	微小粒子物質	炭水素	ふっ素化合物	風速	気湿度 日射量 雨量
① 豊栄	北区朝日町4丁目1番2号	一種住		○	○					○	
② 太郎代	北区太郎代472番地	準工	○	○	○	○	○		○	○	
③ 松浜	北区松浜5丁目12番2号	一種中	○	○	○	○	○		○		
④ 大山	東区大山2丁目11番2号	一種住	○	○	○	○	○		○	○	
⑤ 山木戸	東区山木戸1丁目1番20号	一種住	○	○	○	○		○	○		
⑥ 亀田	江南区亀田緑町1丁目2番8号	一種住		○	○	○	○		○		
⑦ 新津	秋葉区新栄町4番1号	一種住		○	○		○		○		
⑧ 坂井輪	西区坂井東1丁目2番1号	一種中		○	○		○		○		
⑨ 巻	西蒲区巻甲635番地	一種住		○	○		○		○		
合 計			4	9	9	5	7	3	1	9	1

【自動車排出ガス測定局】

測定局名称	設置場所	用途地域	測定項目					
			窒素酸化物	光化学オキシダント	浮遊粒子物質	微小粒子物質	一酸化炭素	炭水素
① 東山の下	東区藤見町1丁目23番57号	一種住	○		○	○	○	
② 市役所	中央区学校町通1番町602番地1	二種住	○	○		○		○
③ 白根	南区白根1407番地	一種住	○	○	○	○	○	
合 計			3	2	2	3	2	1

【移動測定局】

測定局名称	設置場所	用途地域	測定項目		
			二酸化硫黄	窒素酸化物	一酸化炭素
① 移動局	南区田中宇前107番地2	—	○	○	○
合 計			1	1	1

【高層気象観測局】

観測局名称	所在地	用途地域	位置(高)	測定項目			設置主体	
				気温	風速	向速	測定機	テレメータ
① 東北電力㈱新潟火力発電所	東区桃山町2丁目200番地	工専	1.5m	○			工場	県
			39m	○				
			85m	○				
			110m	○	○			
② 東北電力㈱東新潟火力発電所	聖籠町東港1丁目1番地155	工専	1.5m	○			工場	県
			45m	○				
			85m		○			
			90m	○			工場	
			135m	○				
			180m	○				
			192m			○		

【発生源監視局】

監視局名称	所在地	測定項目						設置主体	
		硫黄酸化物	窒素酸化物	残存酸素	燃料消費量	排ガス量	発電量	測定機	テレメータ
① 北越紀州製紙㈱新潟工場	東区榎町57番地	○	○	○	○	○		工場	県
② 東北電力㈱新潟火力発電所	東区桃山町2丁目200番地	○	○	○			○	工場	県
③ 三菱瓦斯化学㈱新潟工場	北区松浜町3500番地	○	○	○	○	○		工場	県
④ 新潟石油共同備蓄㈱新潟事業所	聖籠町東港1丁目1番地176	○	○	○	○			工場	県
⑤ 東北電力㈱東新潟火力発電所	聖籠町東港1丁目1番地155	○	○	○			○	工場	県
⑥ ㈱フロンティアエネルギー新潟	北区太郎代1345番地5	○	○	○	○		○	工場	市
合 計		6	6	6	4	3	3		

## (2) 測定局環境基準適合状況

測定局	二酸化硫黄		二酸化窒素	オキシダント	浮遊粒子状物質		微小粒子状物質	一酸化炭素		
	長期的評価	短期的評価			長期的評価	短期的評価		長期的評価	短期的評価	
一般環境大気測定局	豊栄	—	—	○	×	—	—	—	—	—
	太郎代	○	○	○	×	○	○	○	—	—
	松浜	○	○	○	×	○	○	—	—	—
	大山	○	○	○	×	○	○	○	—	—
	山木戸	○	○	○	×	○	○	—	—	—
	亀田	—	—	○	×	○	○	○	—	—
	新津	—	—	○	×	—	—	○	—	—
	坂井輪	—	—	○	×	—	—	○	—	—
	巻	—	—	○	×	—	—	○	—	—
自動車排出ガス測定局	東山の下	—	—	○	—	○	○	○	○	○
	市役所	—	—	○	×	—	—	○	—	—
	白根	—	—	○	×	○	○	○	○	○

注) 表内の「○」は、適合を示す。

表内の「×」は、不適合を示す。

短期的評価とは、1日平均値または1時間値について、環境基準と照らして評価したものをいう。

長期的評価とは、1日平均値を年間にわたり観察し、環境基準と照らして評価したものをいう。

※ 二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、一酸化炭素については、1日平均値につき測定値の高い方から2%の範囲にあるものを除外した後の日平均値を評価し、二酸化窒素については、1日平均値の低い方から98%に相当するものによって評価を行う。また、微小粒子状物質については、1時間値を年間にわたり平均したもの、及び1日平均値の低い方から98%に相当するものによって評価を行う。

ア 二酸化硫黄

測定項目：二酸化硫黄 (SO<sub>2</sub>)

測定期間：平成29 (2017) 年4月1日1時 ~ 平成30 (2018) 年3月31日24時

測定局	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値が0.1ppmを超えた時間数とその割合		日平均値が0.4ppmを超えた日数とその割合	
	(日)			(時間)	(時間)	(%)	(日)
太郎代	351	8,300	0.001	0	0.0	0	0.0
松浜	335	7,924	0.001	0	0.0	0	0.0
大山	354	8,421	0.002	0	0.0	0	0.0
山木戸	347	8,269	0.001	0	0.0	0	0.0

測定局	1時間値の最高値	日平均値の2%除外値	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	環境基準の長期的評価による日平均値が0.04ppmを超えた日数	測定方法
	(ppm)	(ppm)	(有または無)	(日)	
太郎代	0.034	0.004	無	0	紫外線蛍光法
松浜	0.011	0.002	無	0	紫外線蛍光法
大山	0.029	0.003	無	0	紫外線蛍光法
山木戸	0.017	0.003	無	0	紫外線蛍光法

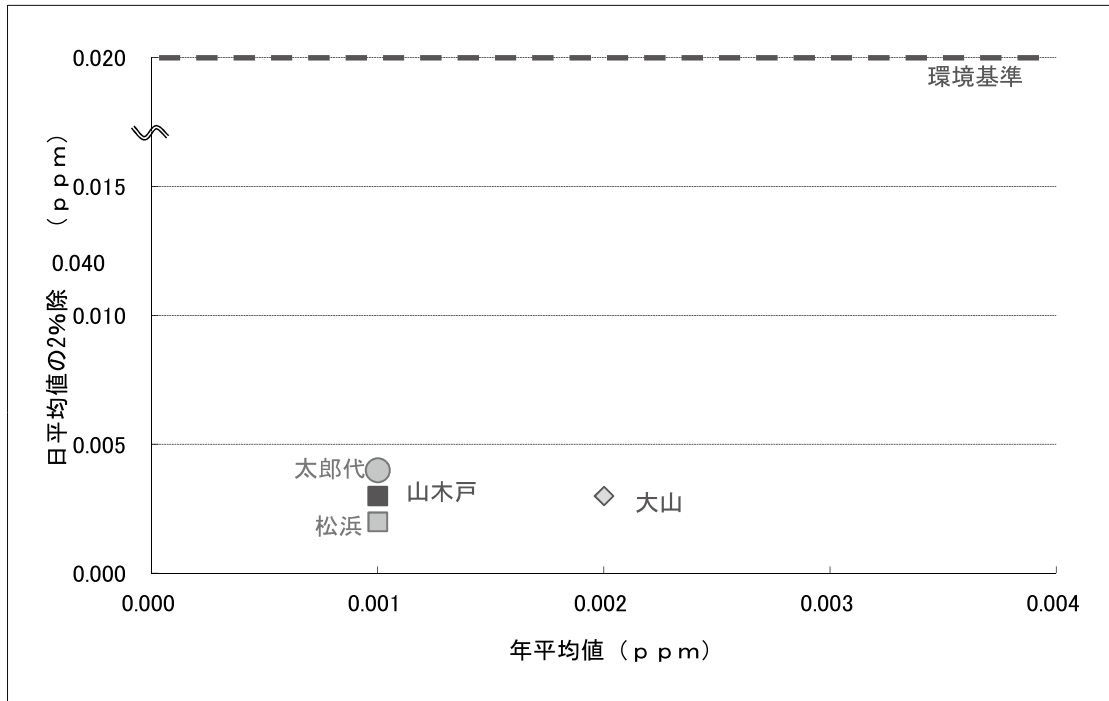


図 平成29年度における各測定局の二酸化硫黄濃度に係る年平均値と日平均値の2%除外値の傾向

二酸化硫黄濃度の年度別測定結果（年平均値：ppm）

年度 測定局	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29
太郎代	0.002	0.002	0.002	0.002	0.001	0.001
松浜	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
大山	0.002	0.002	0.001	0.001	0.001	0.002
山木戸	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
全局平均	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001

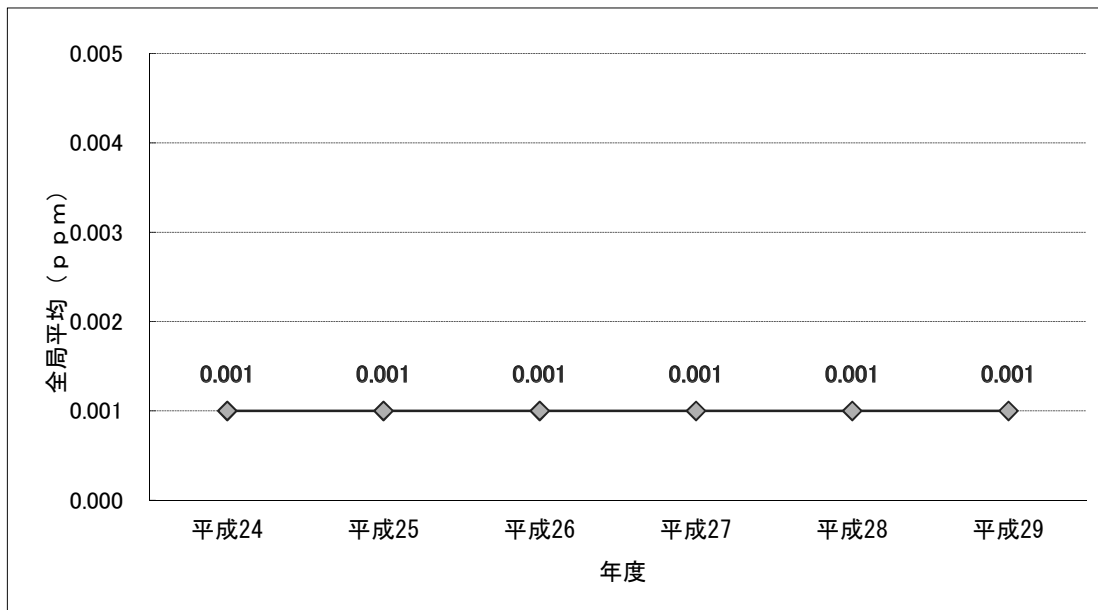


図 二酸化硫黄濃度の経年変化（全局平均）

イ 窒素酸化物

(ア) 一般環境大気測定局

測定項目：二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>)

測定期間：平成29 (2017) 年4月1日1時 ~ 平成30 (2018) 年3月31日24時

測定局	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	1時間値が0.2ppmを超えた時間数とその割合		1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数とその割合	
	(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(時間)	(%)	(時間)	(%)
豊栄	357	8,395	0.005	0.041	0	0.0	0	0.0
太郎代	356	8,421	0.006	0.050	0	0.0	0	0.0
松浜	333	7,861	0.007	0.057	0	0.0	0	0.0
大山	355	8,380	0.008	0.061	0	0.0	0	0.0
山木戸	354	8,417	0.007	0.054	0	0.0	0	0.0
亀田	356	8,408	0.006	0.049	0	0.0	0	0.0
新津	354	8,390	0.004	0.029	0	0.0	0	0.0
坂井輪	355	8,399	0.007	0.072	0	0.0	0	0.0
巻	354	8,420	0.004	0.052	0	0.0	0	0.0

測定局	日平均値が0.06ppmを超えた日数とその割合		日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合		日平均値の年間98%値	98%値評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数 <sup>注)</sup>
	(日)	(%)	(日)	(%)	(ppm)	(日)
豊栄	0	0.0	0	0.0	0.013	0
太郎代	0	0.0	0	0.0	0.015	0
松浜	0	0.0	0	0.0	0.016	0
大山	0	0.0	0	0.0	0.018	0
山木戸	0	0.0	0	0.0	0.017	0
亀田	0	0.0	0	0.0	0.014	0
新津	0	0.0	0	0.0	0.010	0
坂井輪	0	0.0	0	0.0	0.018	0
巻	0	0.0	0	0.0	0.011	0

注) 「98%評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数」とは、1年間の日平均値のうち低い方から98%の範囲にあって、かつ、0.06ppmを超えたものの日数である。

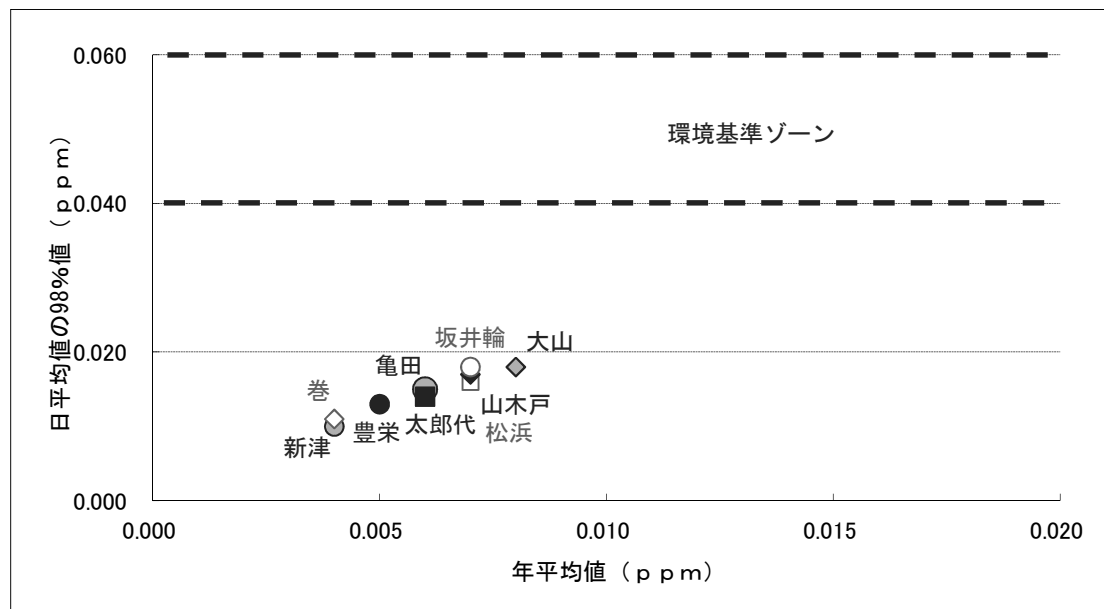


図 平成29年度における各測定局の二酸化窒素濃度に係る年平均値と日平均値の98%値の傾向



二酸化窒素濃度の年度別測定結果（年平均値：ppm）  
 【一般環境大気測定局】

年度 測定局	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29
豊栄	0.006	0.005	0.005	0.006	0.005	0.005
太郎代	0.008	0.007	0.007	0.007	0.006	0.006
松浜	0.007	0.006	0.008	0.008	0.007	0.007
大山	0.008	0.009	0.009	0.009	0.008	0.008
山木戸	0.010	0.009	0.009	0.008	0.007	0.007
亀田	0.007	0.006	0.006	0.006	0.005	0.006
新津	0.004	0.004	0.004	0.004	0.003	0.004
坂井輪	0.008	0.008	0.008	0.007	0.006	0.007
巻	0.005	0.005	0.005	0.004	0.004	0.004
全局平均	0.007	0.007	0.007	0.007	0.006	0.006

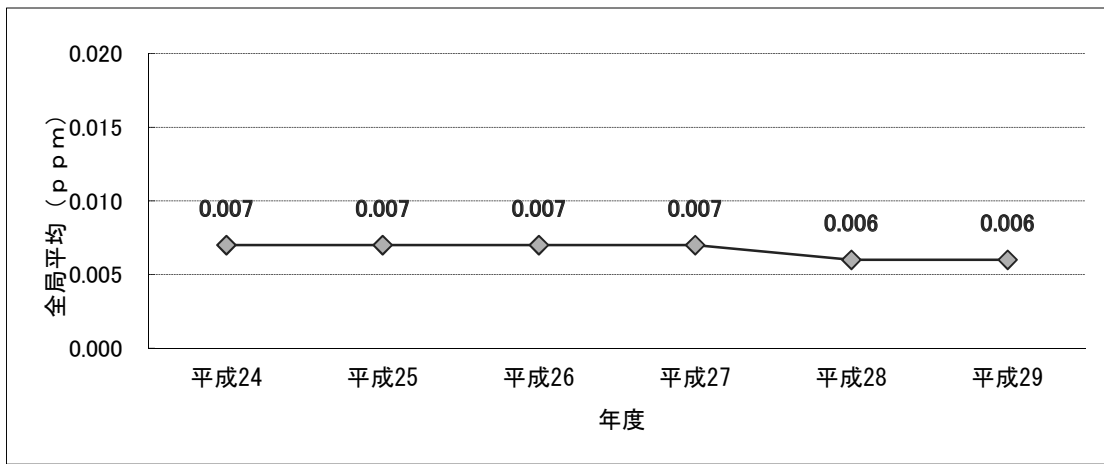


図 二酸化窒素濃度の経年変化（全局平均）

測定項目：一酸化窒素（NO）

測定期間：平成29（2017）年4月1日1時 ～ 平成30（2018）年3月31日24時

測定局	有効 測定日数	測定時間	年平均値	1時間値 の最高値	日平均値の 年間98%値
	(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)
豊栄	357	8,395	0.001	0.039	0.004
太郎代	356	8,421	0.001	0.062	0.004
松浜	333	7,861	0.001	0.054	0.003
大山	355	8,380	0.001	0.037	0.005
山木戸	354	8,417	0.002	0.090	0.007
亀田	356	8,408	0.001	0.058	0.004
新津	354	8,390	0.000	0.051	0.002
坂井輪	355	8,399	0.001	0.119	0.006
巻	354	8,420	0.001	0.138	0.002

測定項目：窒素酸化物（NO<sub>x</sub>）

測定期間：平成29（2017）年4月1日1時 ～ 平成30（2018）年3月31日24時

測定局	有効 測定日数	測定時間	年平均値	1時間値 の最高値	日平均値の 年間98%値	年平均 NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> )	測定方法
	(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)	(%)	
豊栄	357	8,395	0.006	0.066	0.017	85.6	化学発光法
太郎代	356	8,421	0.007	0.103	0.019	87.1	化学発光法
松浜	333	7,861	0.007	0.088	0.020	89.3	化学発光法
大山	355	8,380	0.009	0.094	0.022	85.7	化学発光法
山木戸	354	8,417	0.009	0.134	0.025	80.7	化学発光法
亀田	356	8,408	0.007	0.101	0.017	86.6	化学発光法
新津	354	8,390	0.004	0.077	0.013	89.1	化学発光法
坂井輪	355	8,399	0.008	0.168	0.024	84.7	化学発光法
巻	354	8,420	0.004	0.184	0.013	88.2	化学発光法

一酸化窒素濃度及び窒素酸化物濃度の年度別測定結果（年平均値：ppm）

【一般環境大気測定局】：一酸化窒素（NO）

年度 測定局	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29
豊栄	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
太郎代	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
松浜	0.001	0.001	0.002	0.002	0.001	0.001
大山	0.001	0.001	0.002	0.002	0.001	0.001
山木戸	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
亀田	0.001	0.001	0.001	0.001	0.000	0.001
新津	0.001	0.001	0.001	0.000	0.000	0.000
坂井輪	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
巻	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
全局平均	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001

【一般環境大気測定局】：窒素酸化物（NOx）

年度 測定局	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29
豊栄	0.008	0.007	0.006	0.006	0.006	0.006
太郎代	0.010	0.009	0.008	0.008	0.007	0.007
松浜	0.010	0.008	0.008	0.010	0.009	0.007
大山	0.011	0.010	0.010	0.011	0.009	0.009
山木戸	0.013	0.012	0.011	0.010	0.009	0.009
亀田	0.009	0.008	0.006	0.007	0.005	0.007
新津	0.006	0.005	0.005	0.005	0.004	0.004
坂井輪	0.011	0.009	0.009	0.009	0.007	0.008
巻	0.007	0.006	0.005	0.005	0.004	0.004
全局平均	0.009	0.008	0.008	0.008	0.007	0.007

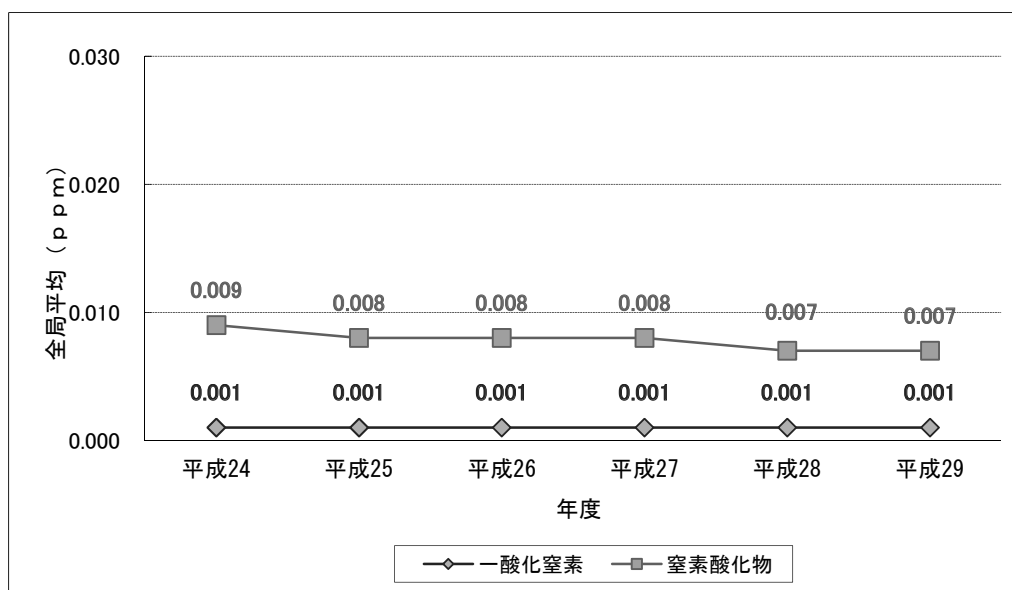


図 一酸化窒素濃度及び窒素酸化物濃度の経年変化（全局平均）

(イ) 自動車排出ガス測定局

測定項目：二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>)

測定期間：平成29 (2017) 年4月1日1時 ~ 平成30 (2018) 年3月31日24時

測定局	有効測定日数 (日)	測定時間 (時間)	年平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)	1時間値が0.2ppmを超えた時間数とその割合		1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数とその割合	
					(時間)	(%)	(時間)	(%)
東山の下	354	8,402	0.009	0.055	0	0.0	0	0.0
市役所	336	8,044	0.009	0.062	0	0.0	0	0.0
白根	355	8,369	0.006	0.063	0	0.0	0	0.0

測定局	日平均値が0.06ppmを超えた日数とその割合		日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合		日平均値の年間98%値 (ppm)	98%値評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数 <sup>注)</sup> (日)
	(日)	(%)	(日)	(%)		
東山の下	0	0.0	0	0.0	0.018	0
市役所	0	0.0	1	0.3	0.021	0
白根	0	0.0	0	0.0	0.018	0

注) 「98%評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数」とは、1年間の日平均値のうち低い方から98%の範囲にあって、かつ、0.06ppmを超えたものの日数である。

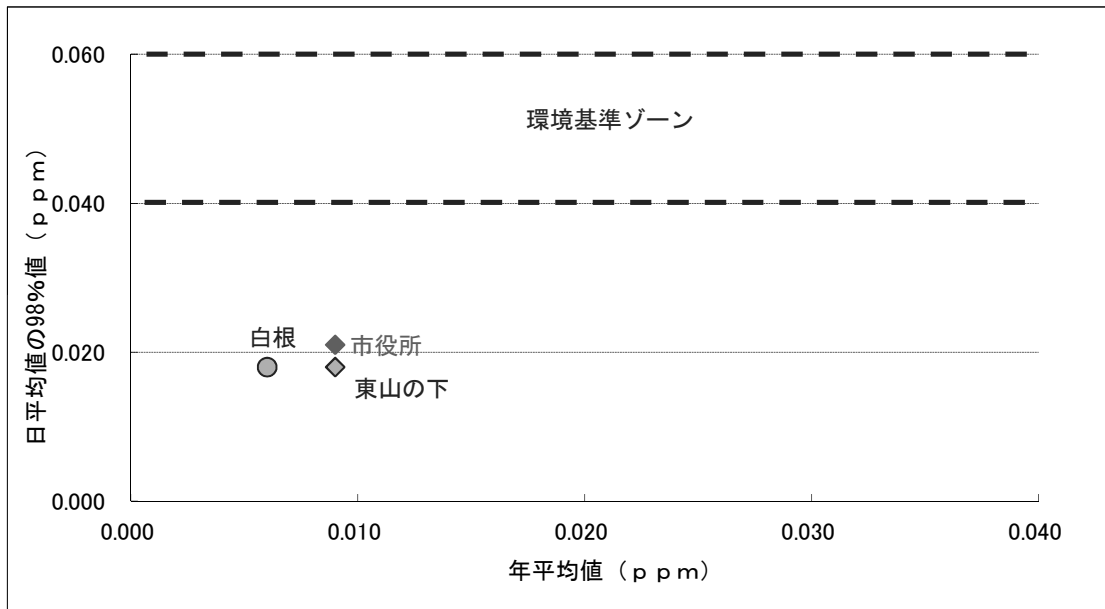


図 平成29年度における各測定局の二酸化窒素濃度に係る年平均値と日平均値の98%値の傾向

二酸化窒素濃度の年度別測定結果（年平均値：ppm）

【自動車排出ガス測定局】

年度 測定局	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29
東山の下	0.011	0.011	0.011	0.010	0.007	0.009
市役所	0.011	0.008	0.008	0.009	0.008	0.009
白根	0.011	0.009	0.009	0.007	0.006	0.006
全局平均	0.011	0.009	0.009	0.009	0.007	0.008

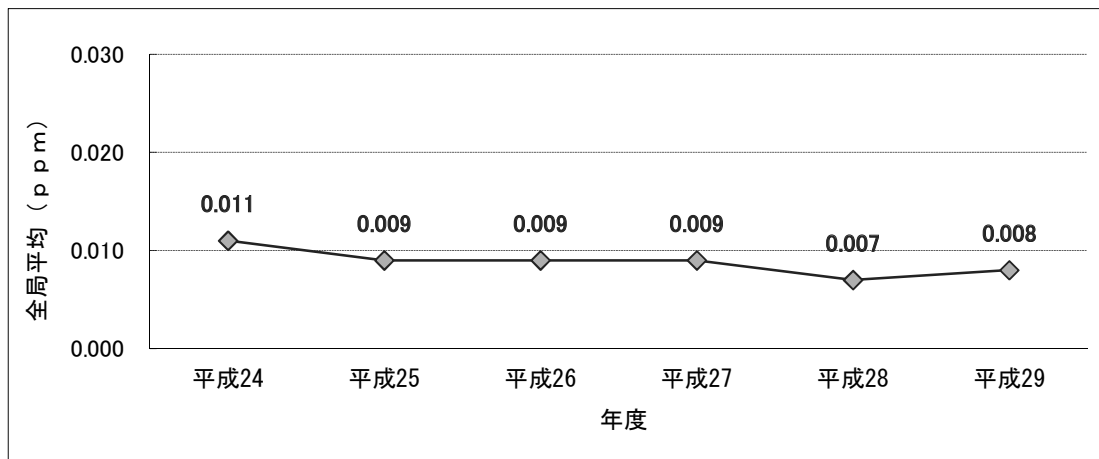


図 二酸化窒素濃度の経年変化（全局平均）

測定項目：一酸化窒素（NO）

測定期間：平成29（2017）年4月1日1時 ～ 平成30（2018）年3月31日24時

測定局	有効 測定日数	測定時間	年平均値	1時間値 の最高値	日平均値の 年間98%値
	(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)
東山の下	354	8,402	0.003	0.069	0.009
市役所	336	8,044	0.004	0.081	0.012
白根	355	8,369	0.002	0.078	0.008

測定項目：窒素酸化物（NO<sub>x</sub>）

測定期間：平成29（2017）年4月1日1時 ～ 平成30（2018）年3月31日24時

測定局	有効 測定日数	測定時間	年平均値	1時間値 の最高値	日平均値の 年間98%値	年平均 NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> )	測定方法
	(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)	(%)	
東山の下	354	8,402	0.012	0.091	0.025	72.1	化学発光法
市役所	336	8,044	0.013	0.133	0.033	70.4	化学発光法
白根	355	8,369	0.008	0.110	0.025	76.9	化学発光法

一酸化窒素濃度及び窒素酸化物濃度の年度別測定結果（年平均値：ppm）

【自動車排出ガス測定局】：一酸化窒素（NO）

年度 測定局	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29
東山の下	0.005	0.005	0.004	0.004	0.003	0.003
市役所	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004
白根	0.007	0.006	0.006	0.003	0.002	0.002
全局平均	0.005	0.005	0.004	0.004	0.003	0.003

【自動車排出ガス測定局】：窒素酸化物（NOx）

年度 測定局	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29
東山の下	0.016	0.016	0.015	0.014	0.010	0.012
市役所	0.014	0.012	0.012	0.013	0.012	0.013
白根	0.018	0.015	0.015	0.010	0.008	0.008
全局平均	0.016	0.014	0.014	0.012	0.010	0.011

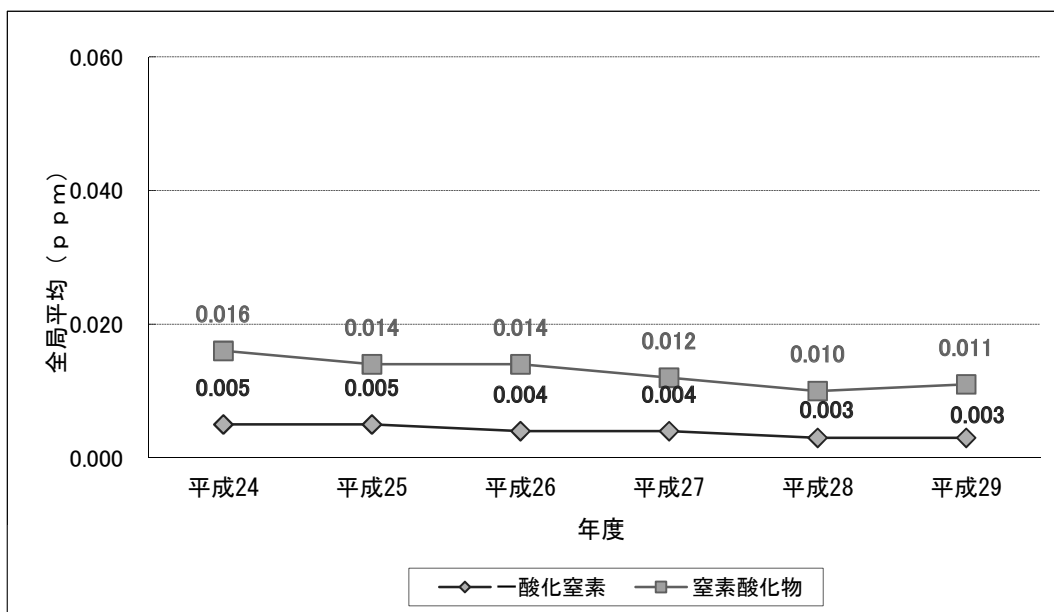


図 一酸化窒素濃度及び窒素酸化物濃度の経年変化（全局平均）

ウ 光化学オキシダント

測定項目：光化学オキシダント（O<sub>x</sub>）

測定期間：平成29（2017）年4月1日1時 ～ 平成30（2018）年3月31日24時

測定局	昼間 測定日数	昼間 測定時間	昼間の 1時間値の 年平均値	昼間の1時間値が 0.06ppmを 超えた日数と時間数		昼間の1時間値が 0.12ppmを 超えた日数と時間数	
	(日)	(時間)	(ppm)	(日)	(時間)	(日)	(時間)
豊栄	355	5,166	0.037	57	330	0	0
太郎代	363	5,254	0.037	51	292	0	0
松浜	341	4,949	0.037	52	256	0	0
大山	362	5,266	0.038	44	264	0	0
山木戸	363	5,283	0.038	59	326	0	0
亀田	362	5,259	0.037	54	295	0	0
新津	362	5,272	0.037	44	265	0	0
坂井輪	353	5,133	0.038	54	266	0	0
巻	343	4,999	0.038	47	271	0	0
市役所	362	5,251	0.037	53	272	0	0
白根	335	4,854	0.037	58	331	0	0

測定局	昼間の 1時間値の 最高値	昼間の 日最高 1時間値の 年平均値	測定方法
	(ppm)	(ppm)	
豊栄	0.115	0.048	紫外線吸収法
太郎代	0.111	0.047	紫外線吸収法
松浜	0.107	0.047	紫外線吸収法
大山	0.106	0.047	紫外線吸収法
山木戸	0.110	0.047	紫外線吸収法
亀田	0.109	0.047	紫外線吸収法
新津	0.105	0.046	紫外線吸収法
坂井輪	0.109	0.048	紫外線吸収法
巻	0.105	0.048	紫外線吸収法
市役所	0.112	0.047	紫外線吸収法
白根	0.103	0.048	紫外線吸収法

注) 昼間とは、午前5時から午後8時までの時間帯とする。

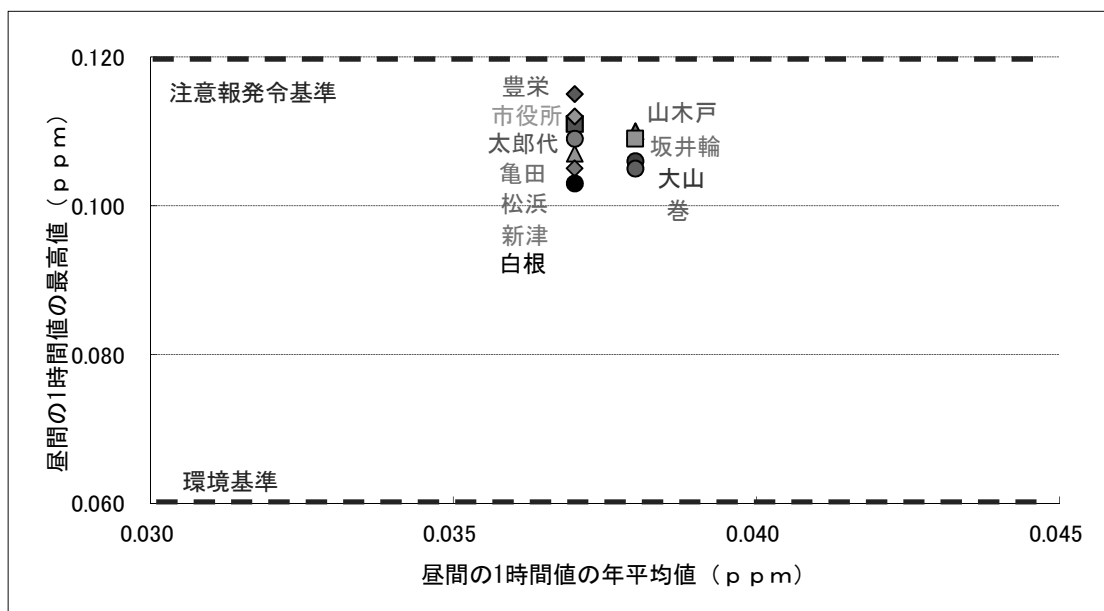


図 平成29年度における各測定局の光化学オキシダント濃度に係る昼間の1時間値の年平均値と昼間の1時間値の最高値の傾向



光化学オキシダント濃度の年度別測定結果（昼間の1時間値の年平均値：ppm）

年度 測定局	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29
豊栄	0.037	0.036	0.037	0.039	0.038	0.037
太郎代	0.037	0.037	0.039	0.038	0.037	0.037
松浜	0.036	0.035	0.038	0.038	0.035	0.037
大山	0.038	0.037	0.037	0.039	0.038	0.038
山木戸	0.036	0.036	0.038	0.039	0.038	0.038
亀田	0.038	0.037	0.037	0.041	0.040	0.037
新津	0.039	0.037	0.037	0.040	0.040	0.037
坂井輪	0.037	0.036	0.039	0.040	0.038	0.038
巻	0.040	0.037	0.038	0.040	0.039	0.038
市役所	0.035	0.035	0.037	0.038	0.037	0.037
白根	0.033	0.033	0.033	0.037	0.037	0.037
全局平均	0.037	0.036	0.037	0.039	0.038	0.037

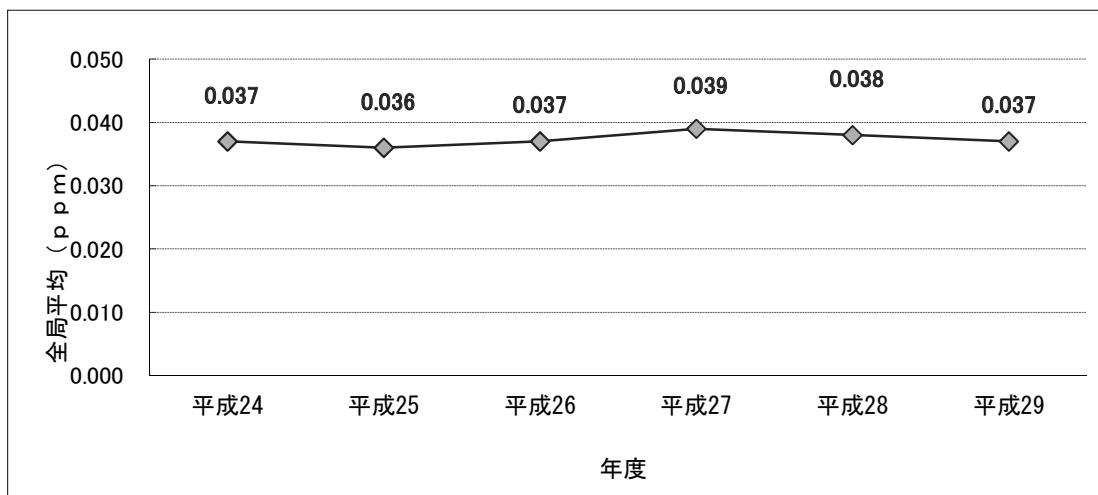


図 光化学オキシダント濃度の経年変化（全局平均）

エ 浮遊粒子状物質

(ア) 一般環境大気測定局

測定項目：浮遊粒子状物質（SPM）

測定期間：平成29（2017）年4月1日1時 ～ 平成30（2018）年3月31日24時

測定局	有効測定日数	測定時間 (時間)	年平均値 ( $\text{mg}/\text{m}^3$ )	1時間値が $0.20\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた時間数とその割合		日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた日数とその割合	
	(日)			(時間)	(%)	(日)	(%)
太郎代	350	8,281	0.013	0	0.0	0	0.0
松浜	332	7,976	0.012	0	0.0	0	0.0
大山	262	6,354	0.014	0	0.0	0	0.0
山木戸	350	8,345	0.011	0	0.0	0	0.0
亀田	358	8,482	0.012	0	0.0	0	0.0

測定局	1時間値の最高値	日平均値の2%除外値 ( $\text{mg}/\text{m}^3$ )	日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた日が2日以上連続したことの有無	環境基準の長期的評価による日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた日数 <sup>注)</sup>	測定方法
	( $\text{mg}/\text{m}^3$ )		(有または無)	(日)	
太郎代	0.078	0.032	無	0	$\beta$ 線吸収法
松浜	0.082	0.029	無	0	$\beta$ 線吸収法
大山	0.062	0.031	無	0	$\beta$ 線吸収法
山木戸	0.079	0.029	無	0	$\beta$ 線吸収法
亀田	0.106	0.026	無	0	$\beta$ 線吸収法

注) 「環境基準の長期的評価による日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた日数」とは、日平均値の高い方から2%の範囲の日平均値を除外した後の日平均値のうち、 $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた日数である。ただし、日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた日が2日以上連続した延べ日数のうち2%除外該当日に入っている日数分については、除外しない。

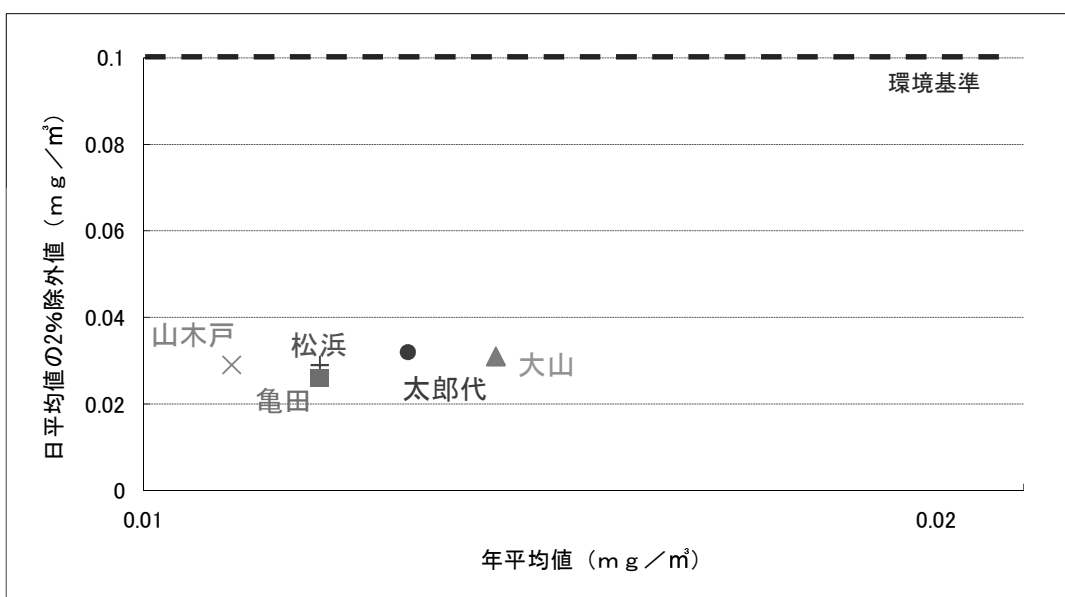


図 平成29年度における各測定局の浮遊粒子状物質濃度に係る年平均値と日平均値の2%除外値の傾向

浮遊粒子状物質濃度の年度別測定結果（年平均値：mg/m<sup>3</sup>）

【一般環境大気測定局】

測定局 \ 年度	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29
太郎代	0.016	0.017	0.016	0.016	0.013	0.013
松浜	0.021	0.019	0.020	0.019	0.012	0.012
大山	0.021	0.021	0.020	0.020	0.013	0.014
山木戸	0.014	0.014	0.014	0.014	0.012	0.011
亀田	0.020	0.019	0.021	0.020	0.011	0.012
全局平均	0.019	0.018	0.018	0.018	0.012	0.012

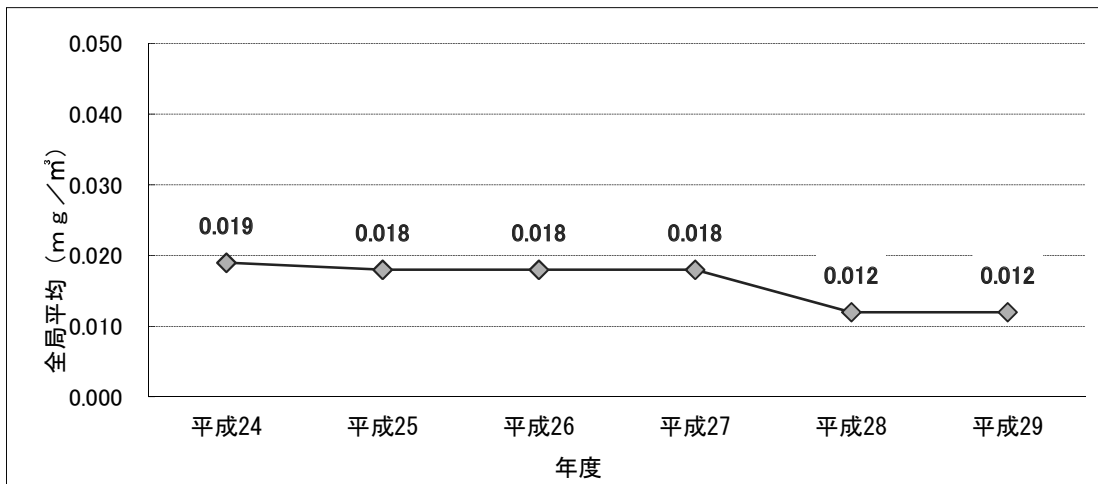


図 浮遊粒子状物質濃度の経年変化（全局平均）

(イ) 自動車排出ガス測定局

測定項目：浮遊粒子状物質（SPM）

測定期間：平成29（2017）年4月1日1時 ～ 平成30（2018）年3月31日24時

測定局	有効測定日数	測定時間 (時間)	年平均値 ( $\text{mg}/\text{m}^3$ )	1時間値が $0.20\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた時間数とその割合		日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた日数とその割合	
	(日)			(時間)	(時間)	(%)	(日)
東山の下	359	8,549	0.014	0	0.0	0	0.0
白根	343	8,243	0.012	0	0.0	0	0.0

測定局	1時間値の 最高値	日平均値の 2%除外値	日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた日が2日以上 連続したことの有無	環境基準の長期的評価 による日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた日数	測定方法
	( $\text{mg}/\text{m}^3$ )	( $\text{mg}/\text{m}^3$ )	(有または無)	(日)	
東山の下	0.072	0.034	無	0	$\beta$ 線吸収法
白根	0.081	0.031	無	0	$\beta$ 線吸収法

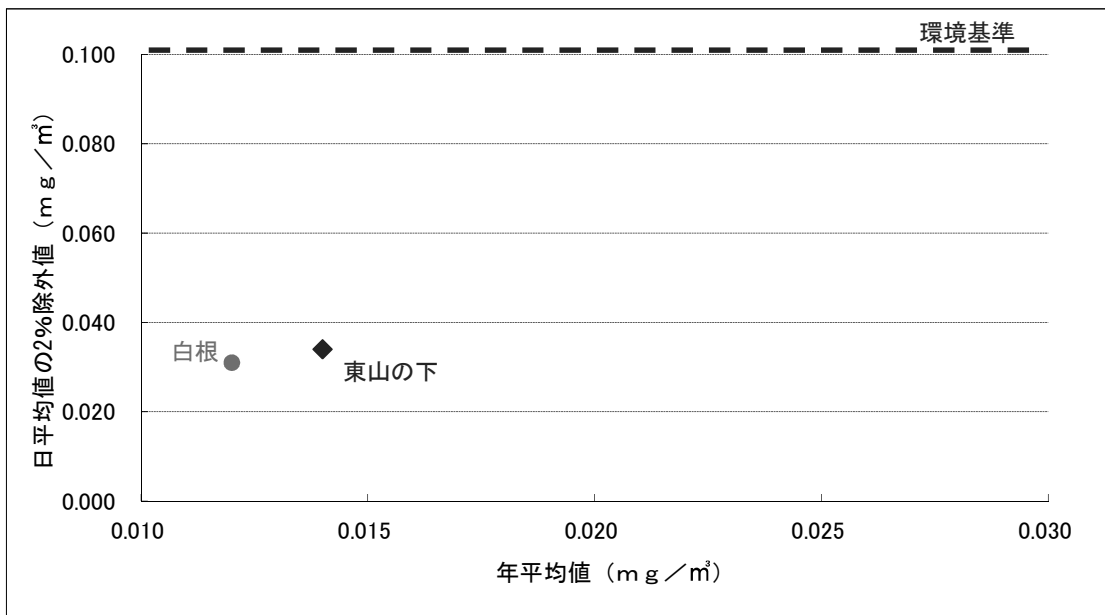


図 平成29年度における各測定局の浮遊粒子状物質濃度に係る年平均値と日平均値の2%除外値の傾向

浮遊粒子状物質濃度の年度別測定結果（年平均値：mg/m<sup>3</sup>）

【自動車排出ガス測定局】

年度 測定局	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29
東山の下	0.015	0.016	0.016	0.015	0.013	0.014
白根	0.014	0.014	0.015	0.014	0.013	0.012
全局平均	0.014	0.015	0.015	0.015	0.013	0.013

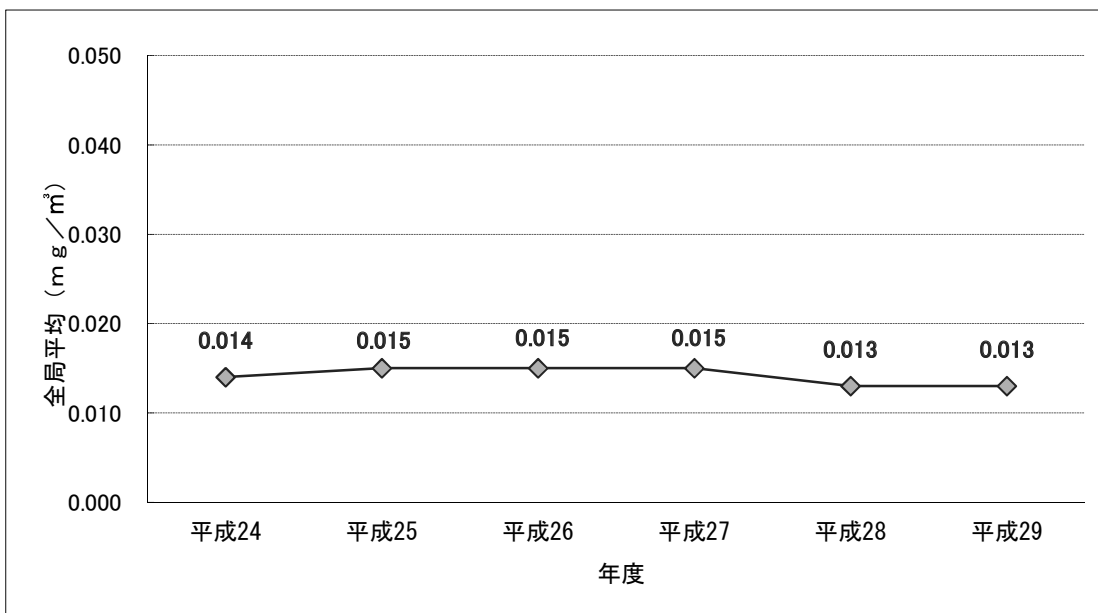


図 浮遊粒子状物質濃度の経年変化（全局平均）

オ 微小粒子状物質

測定項目：微小粒子状物質 (PM2.5)

測定期間：平成29 (2017) 年4月1日1時 ~ 平成30 (2018) 年3月31日24時

測定局	有効測定日数 (日)	測定時間 (時間)	年平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えた日数とその割合		1時間値の 最高値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	日平均値の 最高値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	日平均値の 98パーセン タイル値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )
				(日)	(%)			
太郎代	355	8,539	9.2	0	0.0	54	32.3	22.5
松浜 <sup>注)</sup>	144	3,474	7.3	0	0.0	44	29.9	22.8
大山	355	8,539	7.9	0	0.0	52	34.4	22.3
亀田	359	8,557	9.7	0	0.0	49	34.7	25.5
新津	359	8,548	7.4	0	0.0	46	32.3	22.6
坂井輪	360	8,558	8.4	0	0.0	47	29.7	22.0
巻	359	8,564	8.7	0	0.0	49	32.9	23.8
東山の下	355	8,526	9.4	0	0.0	50	32.0	22.2
市役所	345	8,370	9.7	0	0.0	49	32.7	24.9
白根	359	8,543	8.6	1	0.3	66	37.2	27.5

注) 松浜測定局は、有効測定日数 (1日20時間以上1時間値が測定された日) が250日未満のため参考値

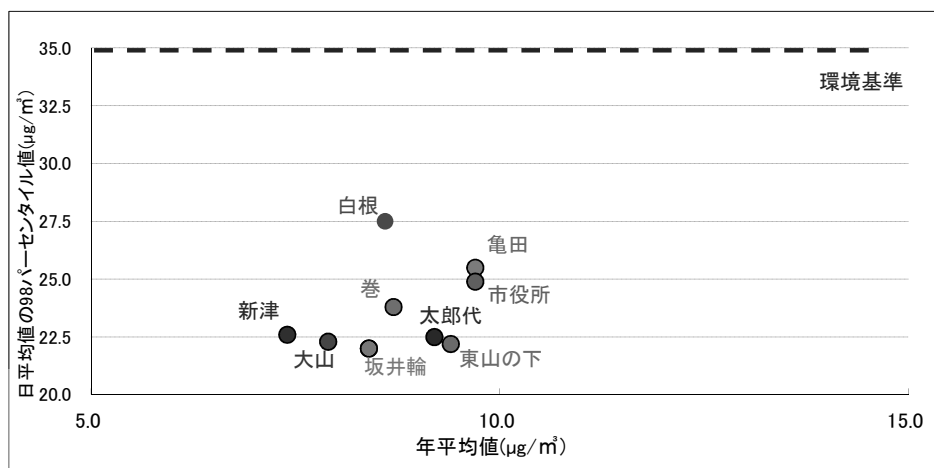


図 微小粒子状物質濃度における年平均値と日平均値の98パーセンタイル値の傾向

微小粒子状物質の成分分析調査結果 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )

測定地点	測定期間 (日)	質量濃度	$\text{SO}_4^{2-}$	$\text{NO}_3^-$	$\text{Cl}^-$	$\text{Na}^+$	$\text{K}^+$	$\text{Ca}^{2+}$	$\text{Mg}^{2+}$	$\text{NH}_4^+$	OC	EC	無機元素	その他	
大山	春季	14	14.8	5.3	0.45	0.02	0.13	0.08	0.038	0.010	2.1	2.9	0.52	0.9	2.3
	夏季	14	8.7	2.5	0.07	0.05	0.12	0.09	0.036	0.008	0.8	2.7	0.36	0.5	1.5
	秋季	14	8.3	1.1	0.41	0.40	0.29	0.14	0.034	0.028	0.4	2.5	0.52	0.6	1.8
	冬季	14	7.8	1.8	0.62	0.33	0.30	0.07	0.022	0.023	0.7	1.4	0.39	0.5	1.7
	通年	56	9.9	2.7	0.39	0.20	0.21	0.09	0.033	0.017	1.0	2.4	0.45	0.6	1.8
市役所	春季	14	15.2	5.0	0.45	0.02	0.13	0.06	0.019	0.010	2.0	2.7	0.67	0.9	3.2
	夏季	14	9.2	2.3	0.12	0.11	0.16	0.09	0.011	0.007	0.8	2.4	0.57	0.8	1.7
	秋季	14	8.3	1.1	0.39	0.31	0.29	0.12	0.024	0.030	0.4	2.2	0.86	0.6	2.0
	冬季	14	7.2	1.7	0.66	0.29	0.35	0.06	0.017	0.025	0.7	1.1	0.45	0.5	1.4
	通年	56	10.0	2.5	0.40	0.18	0.23	0.08	0.018	0.018	1.0	2.1	0.64	0.7	2.1

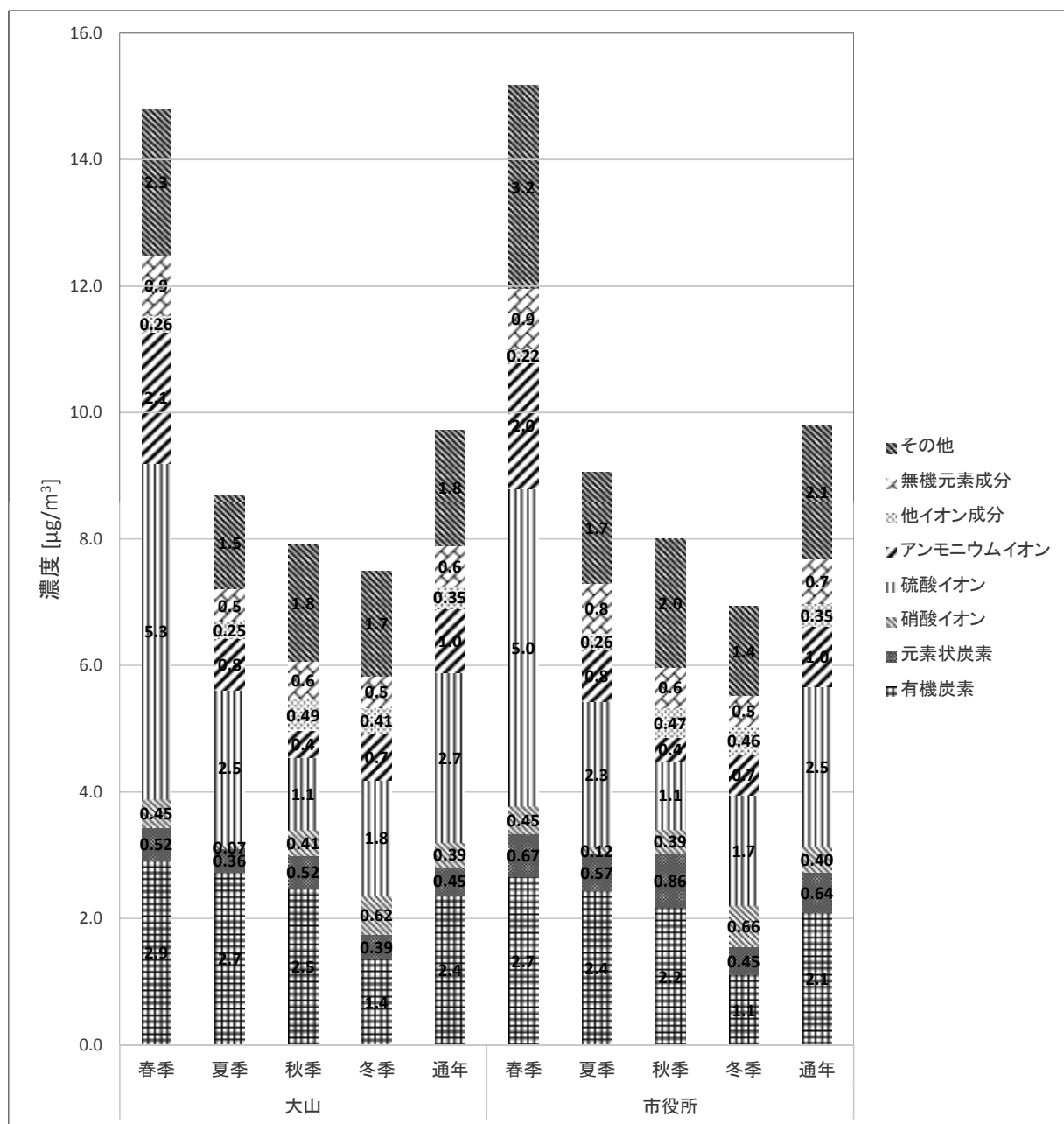


図 微小粒子状物質の測定期間別成分濃度

微小粒子状物質濃度の年度別測定結果（年平均値： $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ）

年度	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29
測定局					
太郎代	12.8	12.2	11.6	9.2	9.2
松浜 <sup>注)</sup>					7.3
大山	12.4	11.9	11.5	8.9	7.9
亀田	12.8	12.6	12.4	9.7	9.7
新津			7.8	8.0	7.4
坂井輪	10.2	10.8	10.3	8.8	8.4
巻				8.0	8.7
東山の下	12.7	12.3	11.8	9.7	9.4
市役所		10.7	11.5	10.0	9.7
白根	11.9	12.7	12.5	8.5	8.6
全局平均	12.5	12.1	11.6	9.1	8.8

注) 松浜測定局は、有効測定日数（1日20時間以上1時間値が測定された日）が250日未満のため全局平均には含まない。

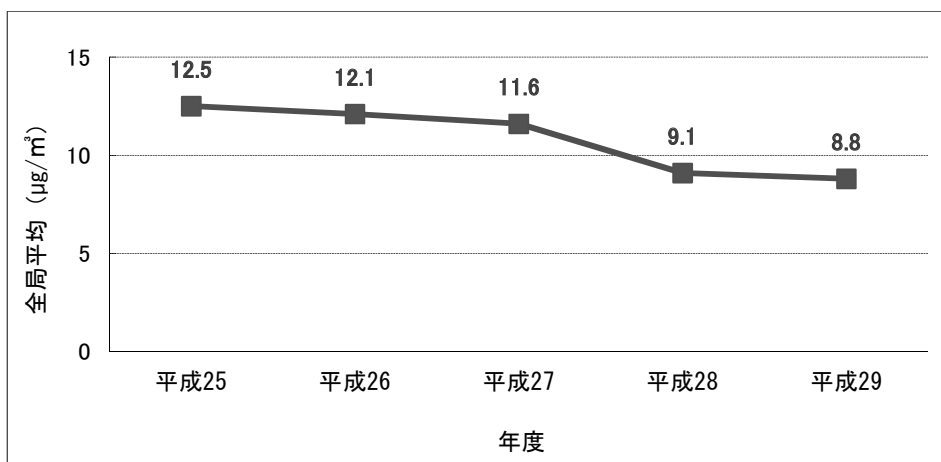


図 微小粒子状物質濃度の経年変化（全局平均）



カ 一酸化炭素

測定項目：一酸化炭素（CO）

測定期間：平成29（2017）年4月1日1時 ～ 平成30（2018）年3月31日24時

測定局	有効測定日数 (日)	測定時間 (時間)	年平均値 (ppm)	8時間値が 20ppmを超えた 回数とその割合		日平均値が 10ppmを超えた 日数とその割合	
				(回)	(%)	(日)	(%)
東山の下	354	8,409	0.3	0	0.0	0	0.0
白根	355	8,423	0.2	0	0.0	0	0.0

測定局	1時間値が 30ppm以上となった ことがある日数とその割合		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値の 2%除外値 (ppm)
	(日)	(%)		
東山の下	0	0.0	3.2	0.5
白根	0	0.0	1.3	0.4

測定局	日平均値が10ppm を超えた日が2日以上連続 したことの有無 (有または無)	環境基準の長期的評価による 日平均値が10ppmを 超えた日数 (日)	測定方法
白根	無	0	非分散型赤外線分析法

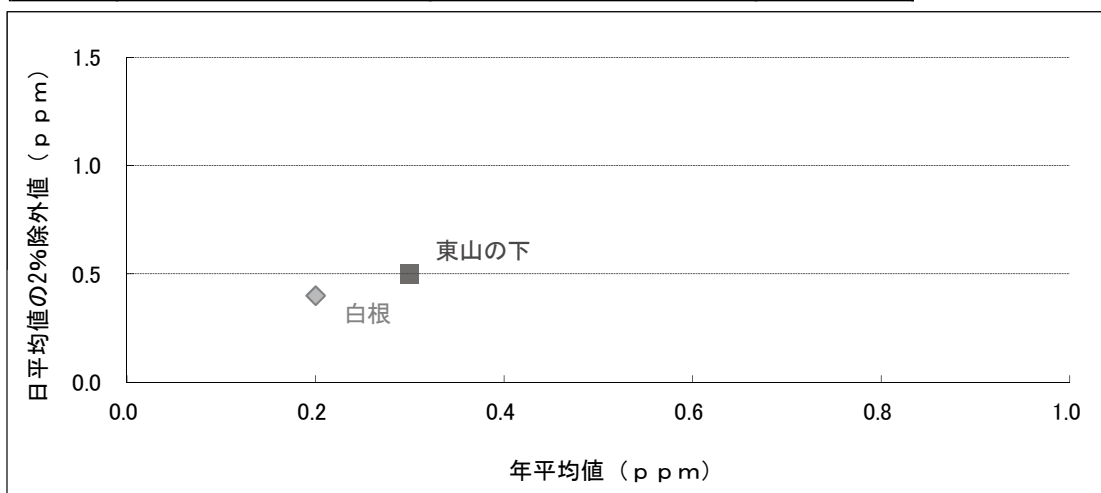


図 平成29年度における各測定局の一酸化炭素濃度に係る年平均値と日平均値の2%除外値の傾向

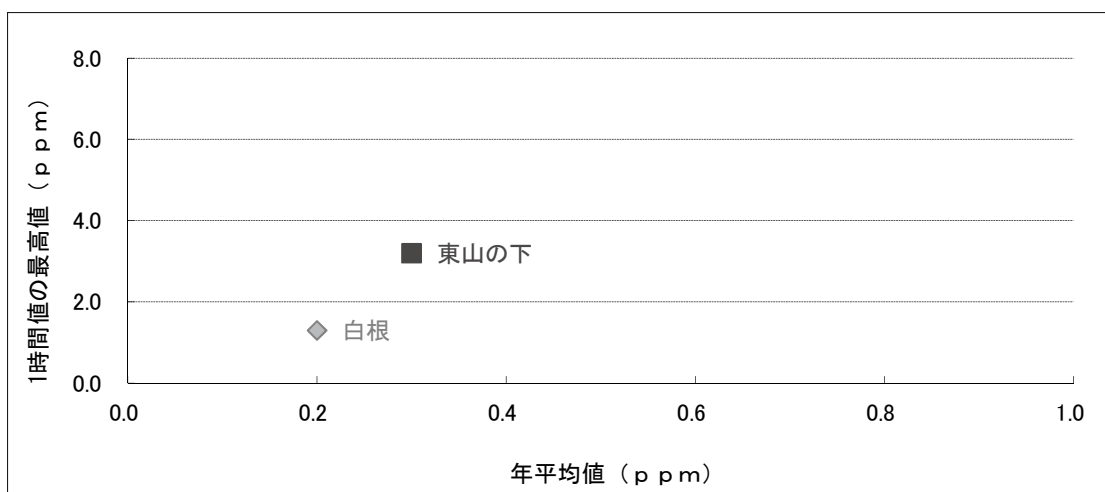


図 平成29年度における各測定局の一酸化炭素濃度に係る年平均値と1時間値の最高値の傾向

一酸化炭素濃度の年度別測定結果（年平均値：ppm）

年度	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29
東山の下	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
白根	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
全局平均	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3

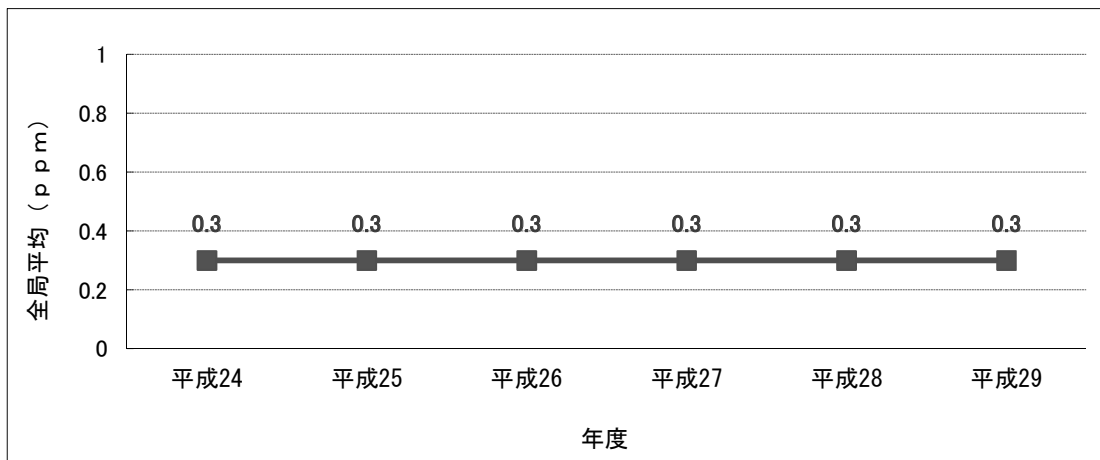


図 一酸化炭素濃度の経年変化（全局平均）

キ 炭化水素

測定項目：非メタン炭化水素（NMHC）

測定期間：平成29（2017）年4月1日1時 ～ 平成30（2018）年3月31日24時

測定局	測定時間	年平均値	6～9時 における 年平均値	6～9時 測定日 数	6～9時 3時間平均値		6～9時 3時間平均値が 0.20ppmC を超えた日数と その割合		6～9時 3時間平均値が 0.31ppmC を超えた日数と その割合		測定 方法
					最高値	最低値	(日)	(%)	(日)	(%)	
	(時間)	(ppmC)	(ppmC)	(日)	(ppmC)	(ppmC)	(日)	(%)	(日)	(%)	
松浜	7,983	0.09	0.10	339	0.29	0.01	8	2.4	0	0.0	直接法
大山	8,524	0.09	0.10	362	0.28	0.00	6	1.7	0	0.0	直接法
山木戸	8,528	0.09	0.08	362	0.44	0.00	9	2.5	1	0.3	直接法
市役所	8,386	0.08	0.08	340	0.38	0.00	4	1.2	1	0.3	直接法

測定項目：メタン（CH<sub>4</sub>）

測定期間：平成29（2017）年4月1日1時 ～ 平成30（2018）年3月31日24時

測定局	測定時間	年平均値	6～9時 における 年平均値	6～9時 測定日 数	6～9時 3時間平均値		測定 方法
					最高値	最低値	
	(時間)	(ppmC)	(ppmC)	(日)	(ppmC)	(ppmC)	
松浜	7,983	2.00	2.03	339	2.74	1.78	直接法
大山	8,525	1.97	1.99	362	2.60	1.78	直接法
山木戸	8,528	1.99	2.02	362	2.65	1.81	直接法
市役所	8,386	1.99	2.01	340	2.57	1.79	直接法

測定項目：全炭化水素（THC）

測定期間：平成29（2017）年4月1日1時 ～ 平成30（2018）年3月31日24時

測定局	測定時間	年平均値	6～9時 における 年平均値	6～9時 測定日 数	6～9時 3時間平均値		測定 方法
					最高値	最低値	
	(時間)	(ppmC)	(ppmC)	(日)	(ppmC)	(ppmC)	
松浜	7,983	2.09	2.12	339	2.85	1.86	直接法
大山	8,524	2.06	2.09	362	2.77	1.82	直接法
山木戸	8,528	2.08	2.10	362	2.81	1.88	直接法
市役所	8,386	2.07	2.09	340	2.70	1.86	直接法

炭化水素濃度の年度別測定結果

【非メタン（年平均値）】

（年平均値：ppmC）

年度	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29
測定局						
松浜	0.09	0.08	0.08	0.08	0.08	0.09
大山	0.07	0.09	0.09	0.11	0.08	0.09
山木戸	0.11	0.11	0.09	0.09	0.08	0.09
市役所	0.08	0.10	0.08	0.09	0.08	0.08
全局平均	0.09	0.09	0.09	0.09	0.08	0.09

【非メタン（6～9時における3時間の年平均値）】

年度	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29
測定局						
松浜	0.10	0.09	0.09	0.09	0.09	0.10
大山	0.07	0.10	0.10	0.12	0.09	0.10
山木戸	0.11	0.11	0.09	0.08	0.07	0.08
市役所	0.08	0.09	0.08	0.09	0.08	0.08
全局平均	0.09	0.10	0.09	0.10	0.09	0.09

【メタン（年平均値）】

年度	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29
測定局						
松浜	1.88	1.96	1.98	1.98	1.99	2.00
大山	1.87	1.91	1.90	1.92	1.97	1.97
山木戸	1.85	1.87	1.96	1.95	1.97	1.99
市役所	1.94	1.95	1.97	1.94	1.98	1.99
全局平均	1.88	1.92	1.95	1.95	1.98	1.99

【全炭化水素（年平均値）】

年度	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29
測定局						
松浜	1.97	2.04	2.06	2.06	2.07	2.09
大山	1.94	2.00	2.00	2.03	2.05	2.06
山木戸	1.96	1.98	2.05	2.04	2.05	2.08
市役所	2.02	2.05	2.05	2.03	2.06	2.07
全局平均	1.97	2.01	2.04	2.04	2.06	2.08

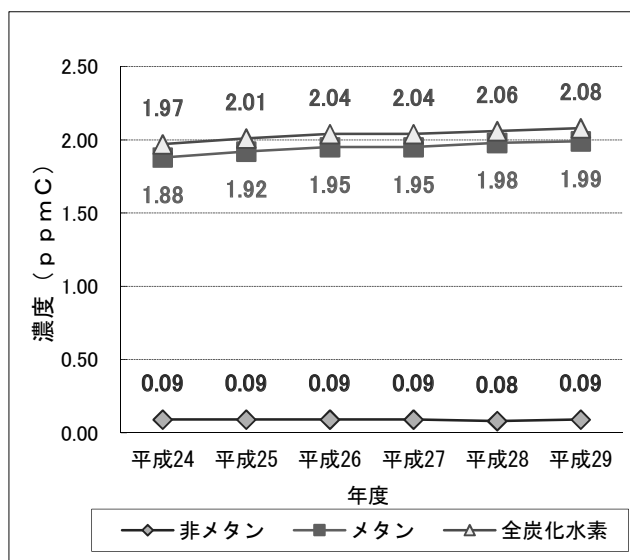


図 炭化水素濃度の経年変化（全局平均）

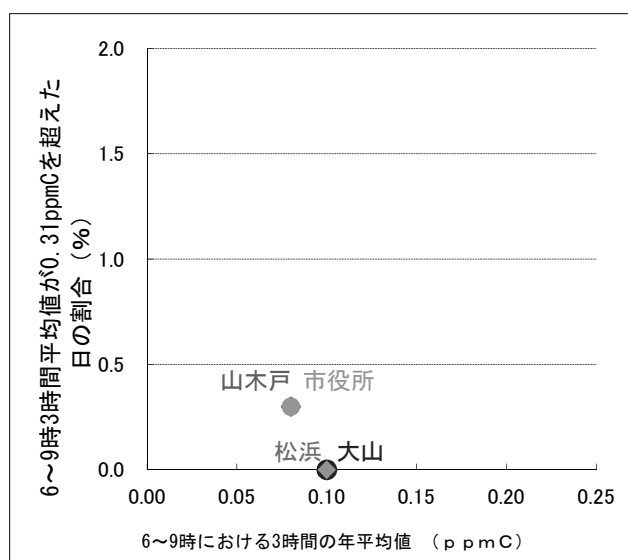


図 平成29年度における非メタン炭化水素濃度の傾向

ク ふっ素化合物

測定項目：ふっ素化合物（HF）

測定期間：平成29(2017)年4月1日1時～平成30(2018)年4月31日24時

	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の最高値	1時間値が0.5ppb以上の時間数	1時間値が1.0ppb以上の時間数
	(日)	(時間)	(ppb)	(ppb)	(ppb)	(時間)	(時間)
太郎代	279	6790	0.00	0.20	0.12	0	0

	1時間値が2.0ppb以上の時間数	1時間値が4.0ppb以上の時間数
	(時間)	(時間)
太郎代	0	0

ケ 気象項目測定結果

測定項目：風速，風向，温度，湿度，日射量，雨雪量

測定期間：平成29(2017)年4月1日1時～平成30(2018)年3月31日24時

測 定 局	年平均風速	年間最多風向	年平均温度	年平均湿度	年間合計日射量	年間合計雨雪量
	(m/s)		(°C)	(%)	(MJ/m <sup>2</sup> )	(mm)
一般環境 大気測定局	豊栄	1.0	N	-	-	-
	太郎代	3.4	SSW	-	-	-
	松浜	2.3	S	-	-	-
	大山	2.2	SSW	14.1	71	4367.36
	山木戸	2.4	SSW	-	-	-
	亀田	1.9	SSE	-	-	-
	新津	2.0	SW	-	-	-
	坂井輪	3.0	S	-	-	-
	巻	2.0	SSW	-	-	-

(3) 自動車排出ガスによる大気汚染状況

ア 移動測定局

・ 二酸化硫黄濃度の測定結果

測定期間:平成29年(2017)4月1日～平成30年(2018)3月31日

	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値が0.1ppmを超えた時間数とその割合		日平均値が0.4ppmを超えた日数とその割合	
	(日)			(時間)	(ppm)	(時間)	(%)
移動測定局	300	7,098	0.000	0	0.0	0	0.0

	1時間値の最高値	日平均値の2%除外値	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	環境基準の長期的評価による日平均値が0.04ppmを超えた日数 <sup>注)</sup>	測定方法
	(ppm)	(ppm)	(有または無)	(日)	
移動測定局	0.006	0.001	無	0	紫外線蛍光法

注) 「環境基準の長期的評価による日平均値が0.04ppmを超えた日数」とは、日平均値の高い方から2%の範囲の日平均値を除外した後の日平均値のうち、0.04ppmを超えた日数である。ただし、日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続した延べ日数のうち、2%除外該当日に入っている日数分については、除外しない。

・ 一酸化炭素濃度の測定結果

測定期間:平成29年(2017)4月1日～平成30年(2018)3月31日

	有効測定日数	測定時間	年平均値	8時間値が20ppmを超えた回数とその割合		日平均値が10ppmを超えた日数とその割合	
	(日)			(時間)	(ppm)	(回)	(%)
移動測定局	272	6,436	0.2	0	0.0	0	0.0

	1時間値の最高値	日平均値の2%除外値	日平均値が10ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	環境基準の長期的評価による日平均値が10ppmを超えた日数 <sup>注)</sup>	測定方法
	(ppm)	(ppm)	(有または無)	(日)	
移動測定局	3.3	0.4	無	0	非分散型赤外線分析法

注) 「環境基準の長期的評価による日平均値が10ppmを超えた日数」とは、日平均値の高い方から2%の範囲の日平均値を除外した後の日平均値のうち、10ppmを超えた日数である。

・二酸化窒素濃度の測定結果

測定期間:平成29年(2017)4月1日～平成30年(2018)3月31日

	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	1時間値が0.2ppmを超えた時間数とその割合		1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数とその割合	
	(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(時間)	(%)	(時間)	(%)
移動測定局	288	6,880	0.009	0.056	0	0.0	0	0.0

	日平均値が0.06ppmを超えた日数とその割合		日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合		日平均値の年間98%値	98%値評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数 <sup>注)</sup>
	(日)	(%)	(日)	(%)	(ppm)	(日)
移動測定局	0	0.0	0	0.0	0.022	0

注) 「98%評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数」とは、1年間の日平均値のうち低い方から98%の範囲にあって、かつ、0.06ppmを超えたものの日数である。

・一酸化窒素濃度の測定結果

測定期間:平成29年(2017)4月1日～平成30年(2018)3月31日

	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の年間98%値
	(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)
移動測定局	288	6,880	0.006	0.092	0.016

・窒素酸化物濃度の測定結果

測定期間:平成29年(2017)4月1日～平成30年(2018)3月31日

	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の年間98%値	年平均NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> )	測定方法
	(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)	(%)	
移動測定局	288	6,880	0.014	0.137	0.037	60.8	化学発光法

(4) 有害大気汚染物質

ア 有害大気汚染物質調査地点

測定地点	住所	測定局区分	有害大気	ダイオキシン類	一般環境アスベスト
1 豊栄	北区 朝日町4丁目1番2号	一般環境大気			○
2 松浜	北区 松浜5丁目12番2号	一般環境大気	○	○	
3 大山	東区 大山2丁目11番2号	一般環境大気	○		○
4 市役所	中央区 学校町通1番町602番地1	自動車排出ガス		○	○
5 長嶺	中央区 長嶺町110番地1	自動車排出ガス	○		
6 亀田	江南区 亀田緑町1丁目2番8号	一般環境大気			○
7 新津	秋葉区 新栄町4番1号	一般環境大気	○		○
8 白根	南区 白根1407番地	自動車排出ガス			○
9 坂井輪	西区 坂井東1丁目2番1号	一般環境大気		○	○
10 巻	西蒲区 巻甲635番地	一般環境大気		○	○
			4	4	8

イ 有害大気汚染物質調査結果

測定項目名 (単位)	松浜		大山		判定・評価		新津		大気環境基準等	松浜	大山	長嶺	新津
	年平均値	範囲(最小~最大)	年平均値	範囲(最小~最大)	年平均値	範囲(最小~最大)	年平均値	範囲(最小~最大)					
アクリロニトリル ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.007	< 0.008 ~ 0.014	0.007	< 0.008 ~ 0.016	—	—	—	—	2 (注1)	○	○	—	—
塩化ビニルモノマー ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.008	< 0.004 ~ 0.050	0.008	< 0.004 ~ 0.050	—	—	—	—	10 (注1)	○	○	—	—
クロロホルム ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.15	0.091 ~ 0.26	0.16	0.093 ~ 0.30	—	—	—	—	18 (注2)	○	○	—	—
1,2-ジクロロエタン ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.22	0.064 ~ 0.84	0.10	0.046 ~ 0.21	—	—	—	—	1.6 (注2)	○	○	—	—
ジクロロメタン ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.65	0.27 ~ 1.1	0.73	0.27 ~ 1.8	—	—	—	—	150	○	○	—	—
テトラクロロエチレン ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.092	0.015 ~ 0.23	0.036	0.010 ~ 0.11	—	—	—	—	200	○	○	—	—
トリクロロエチレン ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.14	0.008 ~ 0.46	0.17	0.007 ~ 0.78	—	—	—	—	200	○	○	—	—
1,3-ブタジエン ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.016	< 0.007 ~ 0.048	0.013	< 0.006 ~ 0.042	0.026	0.012 ~ 0.065	—	—	2.5 (注2)	○	○	○	—
ベンゼン ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.46	0.11 ~ 0.92	0.45	0.14 ~ 0.86	0.49	0.17 ~ 0.87	—	—	3	○	○	○	—
ホルムアルデヒド ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	1.3	0.53 ~ 2.8	3.5	0.62 ~ 24	2.1	0.71 ~ 5.6	—	—	—	—	—	—	—
アセトアルデヒド ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.67	0.38 ~ 1.3	1.1	0.36 ~ 4.7	1.9	0.65 ~ 5.0	—	—	—	—	—	—	—
酸化エチレン ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.13	0.028 ~ 0.61	0.059	0.026 ~ 0.097	—	—	—	—	—	—	—	—	—
塩化メチル ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	1.2	1.0 ~ 1.4	1.1	0.98 ~ 1.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
トルエン ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	1.8	0.83 ~ 5.2	1.4	0.58 ~ 4.0	1.5	0.72 ~ 3.9	—	—	—	—	—	—	—

マンガン ( $\text{ng}/\text{m}^3$ )	11	1.2 ~ 42	10	2.6 ~ 28	—	—	8.6	0.9 ~ 24	140 (注4)	○	○	—	○
ニッケル ( $\text{ng}/\text{m}^3$ )	1.5	< 1.2 ~ 3.1	2.1	< 1.2 ~ 6.9	—	—	1.7	< 1.2 ~ 4.2	25 (注1)	○	○	—	○
全クロム ( $\text{ng}/\text{m}^3$ )	1.4	< 1.8 ~ 3.8	1.6	< 1.8 ~ 6.2	—	—	2.0	< 1.8 ~ 3.5	—	—	—	—	—
ベリリウム ( $\text{ng}/\text{m}^3$ )	0.015	< 0.006 ~ 0.072	0.010	< 0.006 ~ 0.051	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ヒ素 ( $\text{ng}/\text{m}^3$ )	0.45	0.046 ~ 1.1	0.62	0.068 ~ 1.6	—	—	—	—	6 (注3)	○	○	—	—
ベンゾ(a)ピレン ( $\text{ng}/\text{m}^3$ )	0.033	0.0039 ~ 0.10	0.067	0.0092 ~ 0.20	0.027	0.0051 ~ 0.071	—	—	—	—	—	—	—
水銀 ( $\text{ng}/\text{m}^3$ )	1.6	1.3 ~ 1.8	1.7	1.2 ~ 2.5	—	—	—	—	40 (注1)	○	○	—	—

・測定値が「検出下限未満」の場合は、「<検出下限値」として記載した。

・年平均値は、測定値の算術平均として算出し記載した。平均値の算出に際し、「検出下限未満」の測定値については「検出下限値の1/2の値」を用いた。

注1) 環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値(指針値)(平成15年7月31日中央環境審議会「今後の有害大気汚染物質対策のあり方について(第7次答申)」。)

注2) 環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値(指針値)(平成18年11月8日中央環境審議会「今後の有害大気汚染物質対策のあり方について(第8次答申)」。)

注3) 環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値(指針値)(平成22年10月18日中央環境審議会「今後の有害大気汚染物質対策のあり方について(第9次答申)」。)

注4) 環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値(指針値)(平成26年4月18日中央環境審議会「今後の有害大気汚染物質対策のあり方について(第10次答申)」。)



ウ 大気中のダイオキシン類調査結果

(単位：pg - TEQ/m<sup>3</sup>)

測定地点	春 期	夏 期	秋 期	冬 期	年平均値	環境基準値
	4/13 ~ 4/20	7/7 ~ 7/14	10/6 ~ 10/13	1/5 ~ 1/12		
松 浜	0.013	0.010	0.0083	0.0077	0.0098	年平均値 0.6 <sup>※</sup>
市役所	0.014	0.0081	0.011	0.0078	0.010	
坂井輪	0.016	0.010	0.017	0.013	0.014	
巻	0.012	0.0084	0.0083	0.010	0.0097	
				平均	0.011	

注) 環境基本法第16条及びダイオキシン類対策特別措置法に基づく大気環境基準値。

エ 大気環境中のアスベスト濃度測定結果

測定地点	測定日	総繊維数濃度(本/L) <sup>注1)注3)</sup>	参考基準 <sup>注2)</sup>
豊 栄	平成29年 8月 1日 2日 3日	0.22	10
	平成30年 1月 24日 25日 26日	0.056	
大 山	平成29年 8月 1日 2日 3日	0.28	
	平成30年 1月 24日 25日 26日	0.10	
市役所	平成29年 8月 1日 2日 3日	0.21	
	平成30年 1月 24日 25日 26日	0.56	
亀 田	平成29年 8月 1日 2日 3日	0.43	
	平成30年 1月 24日 25日 26日	0.58	
新 津	平成29年 7月 19日 20日 21日	0.12	
	平成30年 1月 30日 31日 2月1日	0.15	
白 根	平成29年 7月 19日 20日 21日	0.46	
	平成30年 1月 30日 31日 2月1日	0.50	
坂井輪	平成29年 7月 19日 20日 21日	0.12	
	平成30年 1月 30日 31日 2月1日	0.14	
巻	平成29年 7月 19日 20日 21日	0.17	
	平成30年 1月 30日 31日 2月1日	0.28	

注1) (本/L)は、空気1リットル中に含まれる繊維の本数を示す。

注2) 大気環境中のアスベストに係る環境基準は設定されていないことから、大気汚染防止法に定める石綿製造施設の敷地境界線における基準値(10本/L)と比較し、基準値の1/10未満の値であり、世界保健機関(WHO)の環境保健クライテリアと比較しても低い値である。

注3) 各測定地点において3日間測定を実施し、幾何平均値を測定結果とした。

## (5) 大気汚染防止法に基づく届出状況

## ア ばい煙発生施設等の届出件数

(平成30年3月31日現在)

施設の種類 (令別表第1の項目)	ばい煙発生施設			当年度末 施設数 合計	施設の種類 (令別表第2の項目)	一般粉じん 発生施設
	電気 工作物	ガス 工作物	鉱山に 係る施設			
01 ボイラー	919	11	2	932	2 堆積場	68
02 ガス発生炉	1			1	3 コンベア	16
05 金属溶解炉	2			2	4 破砕機・摩砕機	10
06 金属加熱炉	8			8	5 ふるい	3
07 石油加熱炉	2			2		
09 窯業焼成炉・溶融炉	4			4		
10 反応炉・直火炉	12			12		
11 乾燥炉	30			30		
13 廃棄物焼却炉	28			28		
19 塩素・塩化水素反応施設	5			5		
21 磷酸肥料用反応施設	1			1		
29 ガスタービン	42	91		133		
30 ディーゼル機関	47	233	5	285		
31 ガス機関	2	16		18		
施設数合計	1,103	351	0	1,461	施設数合計	97
工場・事業場合計	450	246	0	600	工場・事業場合計	49

## イ 揮発性有機化合物排出施設届出件数

(平成30年3月31日現在)

施設の種類 (令別表第1の2の項目)	揮発性有機化合物排出施設			当年度末 施設数 合計
	電気 工作物	ガス 工作物	鉱山に 係る施設	
1 化学製品の製造の用に供する乾燥施設				
4 接着の用に供する乾燥施設	5			5
7 印刷の用に供する乾燥施設	2			2
9 揮発性有機化合物の貯蔵タンク	3			3
施設数合計	10	0	0	10
工場・事業場合計	4	0	0	4

## ウ 特定粉じん排出作業実施届出件数

(平成29年4月1日～平成30年3月31日現在)

作業の種類 (規則別表第7の項目)	年度中の特定粉じん排出等作業 実施届出数 (法第18条の15第1項)	
(1) 解体作業	25	(0)
(2) 建築物の解体作業のうち、石綿を 含有する断熱材、保温材、対火被 服材を除去する作業	1	(0)
(3) 特定建築材料の事前除去が著しく 困難な解体作業	0	(0)
(4) 改造・補修作業	32	(0)
計	58	(0)

注) ( ) 内は、作業実施件数のうち、工作物（建築物を除く）に係る件数を内数で計上する。

(6) 新潟市生活環境の保全等に関する条例に基づく届出状況

ア ばい煙発生施設の届出件数（平成30年3月31日現在）

施設の種類 (別表第2の項目)		ばい煙発生施設
01	ボイラー	430
02	廃棄物焼却炉	17
施設数合計		447
工場・事業場合計		283

イ アスベスト排出等作業実施届出件数（平成29年4月1日～平成30年3月31日現在）

施設の種類 (条例第11条の項目)		年度中の届出数
01	指定アスベスト廃棄物処理計画届出書	58
02	指定アスベスト廃棄物処理完了届出書	61 (10)
合計		119

注) ( )内は、届出数のうち、前年度（平成28年度）に処理計画届出書を受理し、平成29年度に完了届出書を受理した届出数を示す。

(7) 立入調査結果

ア 大気汚染防止法に基づく工場立入調査状況(ばい煙及び揮発性有機化合物(VOC))

【立入検査実施件数】

(平成30年3月31日現在)

	工場・事業場		施設数	
		指導件数		指導件数
ばい煙	38	9	69	22
VOC	1	0	1	0

【項目別検査施設数】

(平成30年3月31日現在)

検査項目		SOx	ばいじん	NOx	HCL	VOC	合計
種別							
ばい煙	ボイラー	9	9	9			27
	加熱炉	2	2	2			6
	焼成炉	1	1	1			3
	乾燥炉	0	0	0			0
	集合煙突 (反応炉・乾燥炉接続)	1	1	1			3
	廃棄物焼却炉	6	6	6	6		24
	ガスタービン	0	0	0			0
	ガス機関	1	1	1			3
VOC	包装材料の製造に係る接着の用に供する乾燥施設					1	1
合計		20	20	20	6	1	67
施設数		20	20	20	6	1	—

イ 大気汚染防止法のアスベスト等除去等工事延べ立入調査状況

(平成30年3月31日現在)

法・条例区分	解体作業	改造・補修作業	合計
大気汚染防止法	72 (11)	32 (1)	104 (12)

注) ( )内は、立入数のうち、前年度（平成28年度）に作業実施届出書を受理し、平成29年度に立入調査を実施した件数を示す。

(8) 公害防止協定及び公害防止協議書の締結

ア 公害防止協定締結工場等（平成30年3月31日現在）

企業名	協定締結日	公害防止計画書実施日
片倉コープアグリ(株)関越支店新潟事業所	昭和47年04月14日	昭和49年12月24日
小野田化学工業(株)新潟工場	昭和47年04月03日	昭和49年09月30日
新潟吉野石膏(株)東港工場	昭和46年07月03日	昭和46年07月03日
三菱瓦斯化学(株)新潟工場	昭和47年04月06日	昭和49年12月18日
昭和シェル石油(株)新潟石油製品輸入基地	昭和47年04月05日	昭和50年01月01日
大新合板工業(株)	昭和47年03月21日	昭和49年12月24日
新潟合板振興(株)	昭和47年04月03日	昭和49年12月24日
J F E精密(株)	昭和47年03月31日	昭和49年12月16日
旭カーボン(株)	昭和47年03月28日	昭和49年12月20日
北越紀州製紙(株)新潟工場	昭和47年03月31日	昭和49年12月20日
J X T Gエネルギー(株)新潟事業所	昭和47年03月31日	昭和50年01月01日
日軽新潟(株)	昭和47年03月29日	昭和56年10月01日
東北電力(株)新潟火力発電所	昭和47年09月25日	昭和47年09月25日
新潟石油共同備蓄(株)	昭和54年03月05日	昭和54年03月05日
(株)フロンティアエネルギー新潟	平成17年04月01日	平成18年04月05日

イ 公害防止協議書締結工場等（平成30年3月31日現在）

企業名	協議書締結日	
一正蒲鉾(株)	本社工場	昭和60年09月01日
	東港工場	平成02年10月03日
海洋運輸(株)東港事業所	平成02年07月18日	
伏見蒲鉾(株)	平成04年09月01日	
(株)新潟ニューエナジー	平成19年10月03日	
(株)バイオパワーステーション新潟	平成27年02月06日	

ウ その他の公害防止協定の締結

新潟東港背後地市町村環境対策協議会（新潟市・新発田市・聖籠町の3市町）で、聖籠町に立地している東北電力株式会社東新潟火力発電所と公害防止協定を締結しています。

## 2 悪臭

### (1) 指定施設の届出

・悪臭指定施設の設置届出状況(新潟市生活環境の保全等に関する条例に基づく)

(平成30年3月31日現在)

指定施設の種類の区分		区域の区分			施設数の合計	
		第1種区域	第2種区域	第3種区域		
1	鶏, 豚又は牛の飼養の用に供する施設	イ 飼養施設数	0	0	0	0
		ロ ふん尿処理施設数	0	0	0	0
		指定工場数	0	0	0	0
2	有機質肥料の製造(原料として家畜及び家ぎんのふん尿を使用するものに限る。)の用に供する施設	イ 強制発酵施設数	0	0	0	0
		ロ 乾燥施設数	0	0	0	0
		指定工場数	0	0	0	0
3	動物質の飼料, 肥料若しくは油脂又はこれらの原料の製造(原料として獣畜, 魚介類又は鳥類の皮, 骨, 羽毛, 臓器等を使用するものに限る。)の用に供する施設	イ 原料置場数	0	0	1	1
		ロ 粉碎施設数	0	0	0	0
		ハ 煮ふつ施設数	0	0	2	2
		ニ 乾燥施設数	0	0	0	0
		ホ 真空濃縮施設数	0	0	0	0
		ヘ 排水処理施設数	0	0	1	1
		ト 発酵施設数	0	0	0	0
		指定工場数	0	0	1	1
4	塗装業の用に供する施設	イ 吹付施設数	0	3	39	42
		ロ 乾燥施設数	0	0	15	15
		指定工場数	0	2	10	12
5	し尿処理の用に供する施設(当該施設と一体として使用する汚泥又はし渣の乾燥施設及び焼却施設を含む。)	指定施設数	3	0	0	3
		指定工場数	3	0	0	3
指定施設数の合計			3	3	58	64
指定工場数の合計			3	2	11	16

## (2) 立入調査結果

項目		立入調査			行政指導・改善勧告		
		工場・事業場	敷地境界及び風下	排出口	工場・事業場	敷地境界及び風下	排出口
悪臭防止法	規制基準の適用	0	0	0	0	0	0
	規制基準の準用	4	4	5	1	1	2

## ア 敷地境界線上等の臭気指数測定結果(悪臭防止法に基づく)

事業の業種	調査地点	悪臭防止法の規制区域	臭気指数	
			測定値	悪臭防止法規制基準
農業(畜産)	敷地境界	規制区域外	18	—
	排出口(横)		24	
	排出口(天井)		27	
パルプ・紙・紙加工品製造業	敷地境界	第3種区域(準用)	10未満	13 <sup>注)</sup>
	排出口		32	51 <sup>注)</sup>
無機化学工業製品製造業	敷地境界	第3種区域(準用)	10未満	13 <sup>注)</sup>
	排出口		35	51 <sup>注)</sup>
食品製造業	敷地境界(発生源付近)	第1種区域(準用)	10未満	10 <sup>注)</sup>
	敷地境界(風下)		10未満	10 <sup>注)</sup>

注) 特定悪臭物質濃度規制であるが、臭気指数による測定を行ったことから、臭気指数規制区域の基準を準用した場合の規制基準値を記載した。

### 3 水環境

#### (1) 河川・湖沼・海域の水質

##### ア 公共用水域

・公共用水域水質測定結果（環境基準達成状況）

水域名 (河川名等)		調査地点	類型	基準値(75%値)		環境 基準点	測定結果 75%値	環境基準 達成状況	
				BOD	COD				
信濃川	中流	庄瀬橋(※)	河川A	2mg/L以下	—	(※)	1.0	○	
		平成大橋(※)	河川A	2mg/L以下	—	(※)	1.3	○	
		萬代橋					(1.2)		
	下流	信濃川河口					(0.9)		
	能代川	結地先(※)	河川B	3mg/L以下	—	(※)	1.7	○	
	小阿賀野川	新瀬橋(※)	河川A	2mg/L以下	—	(※)	0.9	○	
	中ノ口川	両郡橋	河川A	2mg/L以下	—	(※)	(0.8)	○	
		西信濃川大橋(※)					0.7		
	西川	上流	西川橋(※)	河川A	2mg/L以下	—	(※)	0.8	○
		下流	亀貝橋(※)	河川B	3mg/L以下	—	(※)	1.4	○
			波切橋					(1.9)	
	通船川	木戸閘門	河川D	8mg/L以下	—	(※)	(1.0)	○	
		閘門東					(3.7)		
		山ノ下橋(※)					2.6		
栗ノ木川	上流	二本木地先	河川C	5mg/L以下	—	(※)	(2.4)	○	
		石山橋(※)					1.3		
	下流	両新橋(※)	河川E	10mg/L以下	—	(※)	1.6	○	
		閘門西					(3.8)		
関屋分水路	堀割橋	—	—	—	—	(1.1)	—		
阿賀野川	横雲橋(※)	松浜橋	河川A	2mg/L以下	—	(※)	0.6	○	
							(0.6)		
	福島潟	潟口橋(※)	河川B	3mg/L以下	—	(※)	1.4	○	
	新井郷川	上流	豊新橋(※)	河川B	3mg/L以下	—	(※)	1.5	○
		中流	名目所橋上流(※)	河川B	3mg/L以下	—	(※)	2.1	○
下流		大正橋(※)	河川C	5mg/L以下	—	(※)	2.0	○	
新井郷川河口	(2.0)								
新川	大通川	大通橋(※)	河川C	5mg/L以下	—	(※)	2.9	○	
	新川	槇尾大橋(※)	河川C	5mg/L以下	—	(※)	1.7	○	
往来橋	(1.7)								
湖沼	鳥屋野潟	弁天橋(※)	湖沼B	—	5mg/L以下	(※)	4.6	○	
		鳥屋野潟出口					(7.1)		
海域	新潟海域	甲	海域A	—	2mg/L以下	(※)	2.0	×	
							新潟海域甲No. 3(※)		1.8
							新潟海域甲No. 10		(2.5)
							新潟海域甲No. 11(※)		3.3
	乙	新潟海域乙No. 4(※)	海域A	—	2mg/L以下	(※)	1.8	×	
							新潟海域乙No. 6(※)		2.7
	丙	新潟海域丙No. 7(※)	海域B	—	3mg/L以下	(※)	2.2	○	
新潟海域東港	新潟海域東港No. 15(※)	海域B	—	3mg/L以下	(※)	4.5	×		
						新潟海域東港No. 16		(4.4)	
弥彦・米山地先海域	弥彦・米山地先海域No. 1	海域A	—	2mg/L以下	(※)	(1.9)	○		
						弥彦・米山地先海域No. 2(※)		2.0	
						弥彦・米山地先海域No. 3		(1.8)	

注1) 調査地点欄の(※)印は、環境監視基準点を示す。

注2) 測定結果75%値欄()内の数値は、環境監視補助点の測定結果を示す。

注3) BOD又はCODについては、水域類型内の全ての環境基準点において、年間データの75%値が環境基準に適合している場合、当該水域が環境基準を達成しているものと評価する。

・公共用水域水質測定結果（生活環境項目）その1

水域名 (河川名等)	地点名	地点 統一 番号	類 型	環 境 基 準 点	達 成 期 間	調 査 区 分	採 取 水 深	pH		D O (mg/L)							
								最小	～ 最大	m/n	最小	～ 最大	m/n	平均	環境基準 (日間平均)		
信濃川	本川	中流	庄瀬橋※	001-04	A	○	□	年間	0	6.8	～ 7.4	0 / 12	8.3	～ 13	0 / 12	11	7.5
		下流	平成大橋※	002-01	A	○	イ	年間	0	6.8	～ 7.8	0 / 12	8.0	～ 13	0 / 12	10	7.5
			萬代橋※	002-51	A		イ	年間	0	6.7	～ 7.4	0 / 12	7.9	～ 13	0 / 12	10	7.5
			信濃川河口※	002-52	A		イ	年間	0	6.9	～ 7.6	0 / 12	7.1	～ 12	1 / 12	9.9	7.5
	関屋分水路	—	堀割橋※	203-01	—		—	年間	0	6.9	～ 7.5	— / 12	7.7	～ 13	— / 12	10	—
	能代川	—	結地先(大島橋)	013-01	B	○	□	年間	0	6.9	～ 7.3	0 / 12	6.5	～ 11	0 / 12	8.9	5
	小阿賀野川	—	新瀬橋	014-02	A	○	イ	年間	0	6.9	～ 7.3	0 / 12	7.6	～ 13	0 / 12	10	7.5
	中ノ口川	—	両郡橋	015-51	A		□	年間	0	7.2	～ 7.6	0 / 12	7.7	～ 13	0 / 12	10	7.5
			西信濃川大橋	015-01	A	○	□	年間	0	7.0	～ 7.6	0 / 12	7.3	～ 12	1 / 12	10	7.5
	西川	上流	西川橋	016-01	A	○	□	年間	0	7.1	～ 7.7	0 / 12	6.3	～ 12	1 / 12	10	7.5
		下流	亀貝橋	017-01	B	○	□	年間	0	7.1	～ 7.7	0 / 12	4.4	～ 13	1 / 12	9.1	5
				波切橋	017-51	B		□	年間	0	7.2	～ 7.7	0 / 12	4.8	～ 13	2 / 12	9.1
	栗ノ木川	上流	二本木地先	018-51	C		ハ	年間	0	7.1	～ 7.6	0 / 12	5.5	～ 11	0 / 12	8.6	5
			石山橋	018-01	C		ハ	年間	0	6.9	～ 7.3	0 / 12	5.3	～ 11	0 / 12	8.4	5
		—	両新橋	019-01	E		ハ	年間	0	7.1	～ 7.4	0 / 12	6.3	～ 11	0 / 12	8.5	2
			閘門西	019-51	E		ハ	年間	0	7.0	～ 7.5	0 / 12	5.5	～ 9.6	0 / 12	6.5	2
	通船川	—	木戸閘門	020-51	D		イ	年間	0	7.0	～ 7.2	0 / 12	4.3	～ 12	0 / 12	8.9	2
			閘門東	020-52	D		イ	年間	0	7.1	～ 7.6	0 / 12	5.4	～ 12	0 / 12	8.2	2
			山ノ下橋	020-01	D	○	イ	年間	0	7.1	～ 7.6	0 / 12	5.6	～ 10	0 / 12	7.7	2
	大通川	—	大通橋	023-01	C		□	年間	0	7.1	～ 7.7	0 / 12	4.0	～ 10	2 / 12	7.4	5
榎尾大橋			024-01	C		□	年間	0	7.0	～ 7.7	0 / 12	5.4	～ 11	0 / 12	8.1	5	
新川	—	往来橋	024-51	C		□	年間	0	7.1	～ 7.6	0 / 12	5.2	～ 11	0 / 12	8.0	5	
		横雲橋※	031-02	A	○	イ	年間	0	6.7	～ 7.4	0 / 12	9.1	～ 14	0 / 12	11	7.5	
阿賀野川	本川	—	松浜橋※	031-53	A		イ	年間	0	6.7	～ 7.5	0 / 12	8.9	～ 14	0 / 12	11	7.5
		福島潟	—	潟口橋	037-01	B	○	ハ	年間	0	6.7	～ 7.2	0 / 12	5.1	～ 12	0 / 12	8.8
新井郷川	上流	豊新橋	038-01	B	○	ハ	年間	0	6.8	～ 7.1	0 / 12	5.2	～ 12	0 / 12	8.8	5	
	中流	名目所橋上流	039-01	B	○	イ	年間	0	6.9	～ 7.3	0 / 12	5.1	～ 11	0 / 12	8.2	5	
	下流	大正橋	069-01	C	○	ハ	年間	0	6.9	～ 7.2	0 / 12	5.3	～ 11	0 / 12	8.5	5	
新井郷川河口		069-51	C		ハ	年間	0	7.0	～ 7.3	0 / 12	5.5	～ 11	0 / 12	8.3	5		
湖沼	鳥屋野潟	—	弁天橋	501-01	B		□	年間	0	6.8	～ 7.2	0 / 24	4.2	～ 11	1 / 24	8.1	5
		鳥屋野潟出口	501-51	B		□	年間	0	6.9	～ 8.9	3 / 24	6.1	～ 17	0 / 24	10	5	
海域	新潟海域	甲水域	NO. 01	601-01	A	○	イ	年間	0+3	8.1	～ 8.3	0 / 6	7.5	～ 10	0 / 6	8.5	7.5
			NO. 03	601-02	A	○	イ	年間	0+3	8.1	～ 8.2	0 / 6	7.1	～ 9.6	1 / 6	8.2	7.5
		乙水域	NO. 04	602-01	A	○	□	年間	0+3	8.1	～ 8.2	0 / 6	7.3	～ 10	1 / 6	8.4	7.5
			NO. 06	602-02	A	○	□	年間	0+3	8.1	～ 8.2	0 / 6	8.2	～ 12	0 / 6	9.7	7.5
		丙水域	NO. 07	603-01	B	○	イ	年間	0+3	8.0	～ 8.2	0 / 6	7.5	～ 10	0 / 6	8.6	5
		甲水域	NO. 10	601-53	A		イ	年間	0+3	8.1	～ 8.3	0 / 6	7.7	～ 10	0 / 6	9.1	7.5
	NO. 11※		601-03	A	○	イ	年間	0+3	8.0	～ 8.3	0 / 6	8.5	～ 10	0 / 6	9.5	7.5	
	新潟東港	NO. 15※	613-01	B	○	イ	年間	0+3	8.0	～ 8.4	3 / 6	9.7	～ 11	0 / 6	10	5	
		NO. 16※	613-51	B		イ	年間	0+3	8.0	～ 8.4	3 / 6	10	～ 10	0 / 6	10	5	
	弥彦・米山地先海域	弥彦地先	NO. 01	608-51	A		イ	年間	0+3	8.1	～ 8.3	0 / 6	7.1	～ 9.8	2 / 6	8.1	7.5
NO. 02			608-01	A		イ	年間	0+3	8.1	～ 8.2	0 / 6	7.6	～ 9.8	0 / 6	8.3	7.5	
NO. 03			608-52	A		イ	年間	0+3	8.1	～ 8.2	0 / 6	7.0	～ 10	1 / 6	8.3	7.5	

注1) 「m」は、環境基準値を超える検体数を示す。

注2) 「n」は、総検体数を示す。

注3) 「平均」は、日間平均値の年平均値を示す。

注4) 「※」は、国または県による測定であることを示す。

注5) 採取水深において「0+3」は、水深0mと3m地点の混合サンプルを示す。



・公共用水域水質測定結果（生活環境項目）その2

水域名 (河川名等)		地点名		BOD (COD) (mg/L)												
				最小	～	最大	m / n	日間平均値								
								最小	～	最大	X / Y	%	平均	中央値	75%値	環境基準
信濃川	本川	中流	庄瀬橋※	0.6	～	1.2	0 / 12	0.6	～	1.2	0 / 12	0	0.8	0.8	1.0	2
		下流	平成大橋※	0.5	～	1.9	0 / 12	0.5	～	1.9	0 / 12	0	1.1	1.2	1.3	2
			萬代橋※	0.5	～	1.3	0 / 12	0.5	～	1.3	0 / 12	0	1.0	1.1	1.2	2
			信濃川河口※	0.5	～	1.1	0 / 12	0.5	～	1.1	0 / 12	0	0.8	0.8	0.9	2
	関屋分水路	—	堀割橋※	0.6	～	1.6	- / 12	0.6	～	1.6	- / 12	-	1.0	1.0	1.1	-
	能代川	—	結地先(大島橋)	0.6	～	1.9	0 / 12	0.6	～	1.9	0 / 12	0	1.3	1.4	1.7	3
	小阿賀野川	—	新瀬橋	0.5	～	1.1	0 / 12	0.5	～	1.1	0 / 12	0	0.7	0.7	0.9	2
	中ノ口川	—	両郡橋	0.5	～	1.2	0 / 12	0.5	～	1.2	0 / 12	0	0.8	0.7	0.8	2
			西信濃川大橋	<0.5	～	1.2	0 / 12	<0.5	～	1.2	0 / 12	0	0.7	0.7	0.7	2
	西川	上流	西川橋	<0.5	～	1.9	0 / 12	<0.5	～	1.9	0 / 12	0	0.8	0.7	0.8	2
		下流	亀貝橋	<0.5	～	1.8	0 / 12	<0.5	～	1.8	0 / 12	0	1.0	0.7	1.4	3
			波切橋	<0.5	～	2.6	0 / 12	<0.5	～	2.6	0 / 12	0	1.3	1.1	1.9	3
	栗ノ木川	上流	二本木地先	0.8	～	5.8	1 / 12	0.8	～	5.8	1 / 12	8	2.0	1.3	2.4	5
			石山橋	0.5	～	2.3	0 / 12	0.5	～	2.3	0 / 12	0	1.2	1.1	1.3	5
		—	両新橋	0.7	～	2.2	0 / 12	0.7	～	2.2	0 / 12	0	1.3	1.2	1.6	10
			閘門西	1.2	～	4.1	0 / 12	1.2	～	4.1	0 / 12	0	2.8	2.8	3.8	10
	通船川	—	木戸閘門	<0.5	～	2.8	0 / 12	<0.5	～	2.8	0 / 12	0	0.9	0.8	1.0	8
			閘門東	1.2	～	5.0	0 / 12	1.2	～	5.0	0 / 12	0	2.8	2.5	3.7	8
山ノ下橋			1.3	～	3.1	0 / 12	1.3	～	3.1	0 / 12	0	2.3	2.2	2.6	8	
大通川	—	大通橋	1.3	～	3.3	0 / 12	1.3	～	3.3	0 / 12	0	2.4	2.3	2.9	5	
新川	—	榎尾大橋	0.5	～	1.9	0 / 12	0.5	～	1.9	0 / 12	0	1.5	1.4	1.7	5	
		往來橋	1.3	～	2.1	0 / 12	1.3	～	2.1	0 / 12	0	1.6	1.7	1.7	5	
阿賀野川	本川	—	横雲橋※	<0.5	～	0.9	0 / 12	<0.5	～	0.9	0 / 12	0	0.6	0.6	0.6	2
		—	松浜橋※	<0.5	～	1.3	0 / 12	<0.5	～	1.3	0 / 12	0	0.6	0.5	0.6	2
	福島潟	—	潟口橋	0.7	～	3.3	1 / 12	0.7	～	3.3	1 / 12	8	1.4	1.3	1.4	3
	新井郷川	上流	豊新橋	0.5	～	1.8	0 / 12	0.5	～	1.8	0 / 12	0	1.2	1.2	1.5	3
中流		名目所橋上流	<0.5	～	2.7	0 / 12	<0.5	～	2.7	0 / 12	0	1.7	1.6	2.1	3	
下流		大正橋	0.8	～	2.3	0 / 12	0.8	～	2.3	0 / 12	0	1.5	1.5	2.0	5	
	新井郷川河口	1.1	～	2.8	0 / 12	1.1	～	2.8	0 / 12	0	1.8	1.8	2.0	5		
湖沼	鳥屋野潟	—	弁天橋	3.0	～	6.2	3 / 24	3.0	～	6.2	3 / 24	13	4.2	4.2	4.6	5
鳥屋野潟出口			3.9	～	12	18 / 24	3.9	～	12	18 / 24	75	6.3	5.6	7.1	5	
NO. 01			1.0	～	2.8	1 / 6	1.0	～	2.8	1 / 6	17	1.7	1.6	2.0	2	
海域	新潟海域	甲水域	NO. 03	1.2	～	2.5	1 / 6	1.2	～	2.5	1 / 6	17	1.7	1.7	1.8	2
			NO. 04	1.3	～	2.8	1 / 6	1.3	～	2.8	1 / 6	17	1.8	1.7	1.8	2
		乙水域	NO. 06	1.6	～	3.0	4 / 6	1.6	～	3.0	4 / 6	67	2.3	2.4	2.7	2
			NO. 07	1.9	～	2.6	0 / 6	1.9	～	2.6	0 / 6	0	2.1	2.0	2.2	3
		甲水域	NO. 10	1.7	～	2.6	4 / 6	1.7	～	2.6	4 / 6	67	2.2	2.3	2.5	2
			NO. 11※	1.8	～	4.1	4 / 6	1.8	～	4.1	4 / 6	67	2.7	2.6	3.3	2
	新潟東港	NO. 15※	1.7	～	4.6	4 / 6	1.7	～	4.6	4 / 6	67	3.6	3.8	4.5	3	
		NO. 16※	1.8	～	5.0	5 / 6	1.8	～	5.0	5 / 6	83	3.8	4.2	4.4	3	
	弥彦・米山地先海域	弥彦地先	NO. 01	1.2	～	3.0	1 / 6	1.2	～	3.0	1 / 6	17	1.9	1.8	1.9	2
			NO. 02	1.5	～	2.4	1 / 6	1.5	～	2.4	1 / 6	17	1.8	1.7	2.0	2
NO. 03			1.0	～	2.2	1 / 6	1.0	～	2.2	1 / 6	17	1.6	1.6	1.8	2	

- 注1) 「m」は、環境基準値を超える検体数を示す。  
 注2) 「n」は、総検体数を示す。  
 注3) 「X」は、環境基準に適合しない日数を示す。  
 注4) 「Y」は、総測定日数を示す。  
 注5) 「平均値」は、日間平均値の年平均値を示す。  
 注6) 「中央値」は、日間平均値の中央値を示す。  
 注7) 「75%値」は、日間平均値の75%値を示す。  
 注8) 「※」は、国または県による測定であることを示す。  
 注9) 信濃川及び阿賀野川がBOD、湖沼及び海域がCODである。

・公共用水域水質測定結果（生活環境項目）その3

水域名 (河川名等)		地点名	SS (mg/L), 油分等					大腸菌群数 (MPN/100mL)							
			最小	～	最大	m/n	平均	環境基準 (日間平均)	最小	～	最大	m/n	平均	環境基準 (日間平均)	
信濃川	本川	中流	庄瀬橋※	8	～	53	5 / 12	24	25	1100	～	23000	12 / 12	5500	1000
		下流	平成大橋※	8	～	62	3 / 12	25	25	790	～	7900	11 / 12	4000	1000
			萬代橋※	8	～	78	4 / 12	29	25	1300	～	23000	12 / 12	6600	1000
			信濃川河口※	8	～	36	2 / 12	17	25	790	～	13000	11 / 12	4400	1000
	関屋分水路	—	堀割橋※	4	～	66	— / 12	17	—	790	～	13000	— / 12	4700	—
	能代川	—	結地先(大島橋)	3	～	42	1 / 12	14	25	1700	～	49000	8 / 12	21000	5000
	小阿賀野川	—	新瀬橋	2	～	44	2 / 12	14	25	490	～	70000	11 / 12	16000	1000
	中ノ口川	—	両郡橋	5	～	180	4 / 12	38	25	330	～	49000	8 / 12	14000	1000
		—	西信濃川大橋	5	～	210	6 / 12	44	25	330	～	130000	10 / 12	22000	1000
	西川	上流	西川橋	2	～	63	3 / 12	21	25	130	～	49000	10 / 12	12000	1000
		下流	亀貝橋	2	～	81	2 / 12	21	25	330	～	79000	5 / 12	19000	5000
			波切橋	6	～	37	3 / 12	20	25	790	～	920000	9 / 12	120000	5000
	栗ノ木川	上流	二本木地先	6	～	39	0 / 12	20	50						—
			石山橋	4	～	23	0 / 12	13	50						—
		—	両新橋	6	～	18	— / 12	12	ゴミ等がない						—
			閘門西	2	～	13	— / 12	8	ゴミ等がない						—
通船川	—	木戸閘門	4	～	29	0 / 12	12	100						—	
		閘門東	4	～	30	0 / 12	15	100						—	
		山ノ下橋	5	～	24	0 / 12	15	100						—	
大通川	—	大通橋	12	～	41	0 / 12	20	50					—		
新川	—	槇尾大橋	5	～	53	1 / 12	17	50						—	
		往来橋	5	～	55	1 / 12	19	50						—	
阿賀野川	本川	—	横雲橋※	2	～	71	1 / 12	12	25	49	～	11000	2 / 12	1700	1000
		—	松浜橋※	2	～	75	1 / 12	12	25	49	～	11000	3 / 12	1400	1000
	福島潟	—	潟口橋	8	～	26	1 / 12	15	25	490	～	140000	9 / 12	30000	5000
	新井郷川	上流	豊新橋	5	～	52	1 / 12	13	25	700	～	330000	9 / 12	50000	5000
		中流	名目所橋上流	4	～	51	1 / 12	12	25	0	～	79000	10 / 12	31000	5000
下流		大正橋	4	～	42	0 / 12	12	50						—	
	新井郷川河口	4	～	32	0 / 12	12	50						—		
湖沼	鳥屋野潟	—	弁天橋	3	～	28	3 / 24	11	15					—	
		—	鳥屋野潟出口	6	～	43	14 / 24	19	15					—	
海域	新潟海域	甲水域	NO. 01	<0.5	～	<0.5	0 / 2	—	検出されない	46	～	700	0 / 6	340	1000
			NO. 03	<0.5	～	<0.5	0 / 2	—	検出されない	0	～	240	0 / 6	44	1000
		乙水域	NO. 04	<0.5	～	<0.5	0 / 2	—	検出されない	0	～	70	0 / 6	14	1000
			NO. 06	<0.5	～	<0.5	0 / 2	—	検出されない	130	～	11000	2 / 6	2500	1000
		丙水域	NO. 07	<0.5	～	<0.5	0 / 2	—	検出されない	350	～	2800	— / 6	1200	—
		新潟東港	甲水域	NO. 10							2	～	11000	1 / 6	1900
	NO. 11※			<0.5	～	<0.5	0 / 2	—	検出されない	23	～	1300	1 / 6	410	1000
	—		NO. 15※	<0.5	～	<0.5	0 / 2	—	検出されない	33	～	2400	— / 6	700	—
			NO. 16※	<0.5	～	<0.5	0 / 2	—	検出されない	130	～	2400	— / 6	610	—
	弥彦・米山地先海域	弥彦地先	NO. 01							0	～	17000	1 / 6	3000	1000
NO. 02			<0.5	～	<0.5	0 / 2	—	検出されない	0	～	490	0 / 6	86	1000	
NO. 03									0	～	1100	1 / 6	270	1000	

- 注1) 「m」は、環境基準値を超える検体数を示す。  
 注2) 「n」は、総検体数を示す。  
 注3) 「平均」は、日間平均値の年平均値を示す。  
 注4) 「※」は、国または県による測定であることを示す。  
 注5) 「<」は未満を示す。  
 注6) 河川、湖沼では「SS」、海域では「油分等」を示す。

・公共用水域水質測定結果（健康項目）その1

(単位：mg/L)

水域名 (河川名等)	地点名	地点 統一 番号	カドミウム [0.003]		全シアン [検出されないこと]		鉛 [0.01]		六価クロム [0.05]		ヒ素 [0.01]	
			m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値
信濃川	本川	中流	庄瀬橋※	001-04	0 / 3 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 3 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.005
		下流	平成大橋※	002-01	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	
	能代川	—	結地先(大島橋)	013-01	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	
	小阿賀野川	—	新瀬橋	014-02	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	
	中ノ口川	—	両郡橋	015-51	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	
		—	西信濃川大橋	015-01	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	
	西川	上流	西川橋	016-01	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	
		下流	亀貝橋	017-01	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	
			波切橋	017-51								
	栗ノ木川	—	両新橋	019-01	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	
		—	閘門西	019-51								
	通船川	—	閘門東	020-52								
		—	山ノ下橋	020-01	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	
	大通川	—	大通橋	023-01	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 3 <0.005	0 / 3 <0.005	0 / 3 <0.005	
新川	—	榎尾大橋	024-01	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005		
阿賀野川	本川	—	横雲橋※	031-02	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	
		—	松浜橋※	031-53								
	福島潟	—	潟口橋	037-01	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	
	新井郷川	上流	豊新橋	038-01								
中流		名目所橋上流	039-01									
湖沼	鳥屋野潟	—	弁天橋	501-01	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	
		—	鳥屋野潟出口	501-51	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	
海域	新潟海域	甲水域	NO. 01	601-01	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	
			NO. 03	601-02	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	
		乙水域	NO. 04	602-01	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	
			NO. 06	602-02	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	
		丙水域	NO. 07	603-01	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	
		新潟東港	甲水域	NO. 11※	601-03	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005
	NO. 15※		613-01	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005		
	NO. 16※	613-51	0 / 2 <0.0003	0 / 2 <0.1	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005	0 / 2 <0.01	0 / 2 <0.005			

- 注1) 「[数字]」は、各項目の基準値を示す。  
 注2) 「m/n」は、水質環境基準に適合しない検体数/総検体数を示す。  
 注3) 「<」は、未満を示す。  
 注4) 「※」は、国または県による測定であることを示す。

・ 公共用水域水質測定結果（健康項目）その2

(単位：mg/L)

水域名 (河川名等)	地点名	総水銀 [0.0005]		アルキル水銀 [検出されないこと]		PCB [検出されないこと]		ジクロロメタン [0.02]			
		m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値		
		信濃川	本川	中流	庄瀬橋※	0 / 2	<0.0005			0 / 1	<0.0005
下流	平成大橋※			0 / 2	<0.0005			0 / 1	<0.0005	0 / 2	<0.002
能代川	—		結地先(大島橋)	0 / 2	<0.0005			0 / 1	<0.0005	0 / 2	<0.002
小阿賀野川	—		新瀬橋	0 / 2	<0.0005			0 / 1	<0.0005	0 / 2	<0.002
中ノ口川	—		両郡橋	0 / 2	<0.0005					0 / 2	<0.002
	—		西信濃川大橋	0 / 2	<0.0005					0 / 2	<0.002
西川	上流		西川橋	0 / 2	<0.0005						
	下流		亀貝橋	0 / 2	<0.0005					0 / 2	<0.002
			波切橋								
栗ノ木川	—		両新橋	0 / 2	<0.0005					0 / 2	<0.002
	—		閘門西							0 / 3	<0.002
通船川	—		閘門東							0 / 3	<0.002
	—		山ノ下橋	0 / 2	<0.0005					0 / 3	<0.002
大通川	—		大通橋	0 / 2	<0.0005					0 / 4	<0.002
新川	—	榎尾大橋	0 / 2	<0.0005			0 / 1	<0.0005	0 / 4	<0.002	
阿賀野川	本川	—	横雲橋※	0 / 6	<0.0005			0 / 1	<0.0005	0 / 2	<0.002
		—	松浜橋※	0 / 6	<0.0005						
	福島潟	—	潟口橋	0 / 4	<0.0005						
	新井郷川	上流	豊新橋	0 / 4	<0.0005						
		中流	名目所橋上流	0 / 4	<0.0005						
下流	大正橋	0 / 4	<0.0005					0 / 2	<0.002		
	新井郷川河口	0 / 4	<0.0005								
湖沼	鳥屋野潟	—	弁天橋	0 / 2	<0.0005				0 / 2	<0.002	
		鳥屋野潟出口	0 / 2	<0.0005							
海域	新潟海域	甲水域	NO. 01	0 / 4	<0.0005						
			NO. 03	0 / 4	<0.0005						
		乙水域	NO. 04	0 / 4	<0.0005						
			NO. 06	0 / 4	<0.0005					0 / 2	<0.002
		丙水域	NO. 07	0 / 4	<0.0005					0 / 2	<0.002
		甲水域	NO. 11※	0 / 4	<0.0005						
		新潟東港	NO. 15※	0 / 4	<0.0005						
			NO. 16※	0 / 4	<0.0005						

注1) 「[数字]」は、各項目の基準値を示す。

注2) 「m/n」は、水質環境基準に適合しない検体数/総検体数を示す。

注3) 「<」は、未満を示す。

注4) 「※」は、国または県による測定であることを示す。

・ 公共用水域水質測定結果（健康項目）その3

(単位：mg/L)

水域名 (河川名等)	地点名	四塩化炭素		1,2-ジクロロエタン		1,1-ジクロロエチレン		シス-1,2-ジクロロエチレン				
		[0.002]		[0.004]		[0.1]		[0.04]				
		m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値			
信濃川	本川	中流	庄瀬橋※	0 / 2	<0.0002	0 / 2	<0.0004	0 / 2	<0.01	0 / 2	<0.004	
		下流	平成大橋※	0 / 2	<0.0002	0 / 2	<0.0004	0 / 2	<0.01	0 / 2	<0.004	
	能代川	—	結地先(大島橋)	0 / 2	<0.0002	0 / 2	<0.0004	0 / 2	<0.01	0 / 2	<0.002	
	小阿賀野川	—	新瀬橋	0 / 2	<0.0002	0 / 2	<0.0004	0 / 2	<0.01	0 / 2	<0.002	
	中ノ口川	—	両郡橋	0 / 2	<0.0002	0 / 2	<0.0004	0 / 2	<0.01	0 / 2	<0.002	
		—	西信濃川大橋	0 / 2	<0.0002	0 / 2	<0.0004	0 / 2	<0.01	0 / 2	<0.002	
	西川	上流	西川橋									
		下流	亀貝橋									
	栗ノ木川	—	波切橋	0 / 2	<0.0002	0 / 2	<0.0004	0 / 2	<0.01	0 / 2	<0.002	
		—	両新橋	0 / 2	<0.0002	0 / 2	<0.0004	0 / 2	<0.01	0 / 2	<0.002	
	通船川	—	閘門西	0 / 3	<0.0002	0 / 3	<0.0004	0 / 3	<0.01	0 / 3	<0.002	
		—	閘門東	0 / 3	<0.0002	0 / 3	<0.0004	0 / 3	<0.01	0 / 3	<0.002	
	大通川	—	山ノ下橋	0 / 3	<0.0002	0 / 3	<0.0004	0 / 3	<0.01	0 / 3	<0.002	
—		大通橋	0 / 4	<0.0002	0 / 4	<0.0004	0 / 4	<0.01	0 / 4	<0.002		
新川	—	榎尾大橋	0 / 4	<0.0002	0 / 4	<0.0004	0 / 4	<0.01	0 / 4	<0.002		
阿賀野川	本川	—	横雲橋※	0 / 2	<0.0002	0 / 2	<0.0004	0 / 2	<0.01	0 / 2	<0.004	
		—	松浜橋※									
	福島潟	—	潟口橋									
	新井郷川	上流	豊新橋									
中流		名目所橋上流										
湖沼	鳥屋野潟	—	大正橋	0 / 2	<0.0002	0 / 2	<0.0004	0 / 2	<0.01	0 / 2	<0.002	
		—	新井郷川河口									
海域	新潟海域	甲水域	弁天橋	0 / 2	<0.0002	0 / 2	<0.0004	0 / 2	<0.01	0 / 2	<0.002	
			鳥屋野潟出口									
			NO. 01									
		乙水域	NO. 03									
			NO. 04									
		丙水域	NO. 06	0 / 2	<0.0002	0 / 2	<0.0004	0 / 2	<0.01	0 / 2	<0.002	
		甲水域	NO. 07	0 / 2	<0.0002	0 / 2	<0.0004	0 / 2	<0.01	0 / 2	<0.002	
新潟東港	NO. 11※											
	NO. 15※											
		NO. 16※										

注1) 「[数字]」は、各項目の基準値を示す。

注2) 「m/n」は、水質環境基準に適合しない検体数/総検体数を示す。

注3) 「<」は、未満を示す。

注4) 「※」は、国または県による測定であることを示す。

・公共用水域水質測定結果（健康項目）その4

(単位：mg/L)

水域名 (河川名等)	地点名	1,1,1-トリクロロエタン		1,1,2-トリクロロエタン		トリクロロエチレン		テトラクロロエチレン		1,3-ジクロロプロペン			
		[1]		[0.006]		[0.01]		[0.01]		[0.002]			
		m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値		
信濃川	本川	中流	庄瀬橋※	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.001	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0002
		下流	平成大橋※	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.001	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0002
	能代川	—	結地先(大島橋)	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.001	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0002
	小阿賀野川	—	新瀬橋	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.001	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0002
	中ノ口川	—	両郡橋	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.001	0 / 2	<0.0005		
		—	西信濃川大橋	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.001	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0002
	西川	上流	西川橋									0 / 2	<0.0002
		下流	亀貝橋									0 / 3	<0.0002
			波切橋	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.001	0 / 2	<0.0005		
	栗ノ木川	—	両新橋	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.001	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0002
		—	閘門西	0 / 3	<0.0005	0 / 3	<0.0006	0 / 3	<0.001	0 / 3	<0.0005		
	通船川	—	閘門東	0 / 3	<0.0005	0 / 3	<0.0006	0 / 3	<0.001	0 / 3	<0.0005		
		—	山ノ下橋	0 / 3	<0.0005	0 / 3	<0.0006	0 / 3	<0.001	0 / 3	<0.0005	0 / 2	<0.0002
	大通川	—	大通橋	0 / 4	<0.0005	0 / 4	<0.0006	0 / 4	<0.001	0 / 4	<0.0005	0 / 2	<0.0002
新川	—	榎尾大橋	0 / 4	<0.0005	0 / 4	<0.0006	0 / 4	<0.001	0 / 4	<0.0005	0 / 2	<0.0002	
阿賀野川	本川	—	横雲橋※	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.001	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0002
		—	松浜橋※										
	福島潟	—	潟口橋								0 / 2	<0.0002	
	新井郷川	上流	豊新橋										
		中流	名目所橋上流										
下流	大正橋	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.001	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0002		
新井郷川河口													
湖沼	鳥屋野潟	—	弁天橋	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.001	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0002
		—	鳥屋野潟出口										
海域	新潟海域	甲水域	NO. 01										
			NO. 03										
			NO. 04										
		乙水域	NO. 06	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.001	0 / 2	<0.0005		
			NO. 07	0 / 2	<0.0005	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.001	0 / 2	<0.0005		
		甲水域	NO. 11※										
		新潟東港	NO. 15※										
NO. 16※													

注1) 「[数字]」は、各項目の基準値を示す。

注2) 「m/n」は、水質環境基準に適合しない検体数/総検体数を示す。

注3) 「<」は、未満を示す。

注4) 「※」は、国または県による測定であることを示す。

・ 公共用水域水質測定結果（健康項目）その5

(単位：mg/L)

水域名 (河川名等)	地点名	チウラム [0.006]		シマジン [0.003]		チオベンカルブ [0.02]		ベンゼン [0.01]			
		m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値		
		信濃川	本川	中流	庄瀬橋※	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.0003	0 / 2	<0.002
下流	平成大橋※			0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.0003	0 / 2	<0.002	0 / 2	<0.001
能代川	—		結地先(大島橋)	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.0003	0 / 2	<0.002	0 / 2	<0.001
小阿賀野川	—		新瀬橋	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.0003	0 / 2	<0.002	0 / 2	<0.001
中ノ口川	—		両郡橋							0 / 2	<0.001
	—		西信濃川大橋	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.0003	0 / 2	<0.002	0 / 2	<0.001
西川	上流		西川橋	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.0003	0 / 2	<0.002		
	下流		亀貝橋	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.0003	0 / 2	<0.002		
			波切橋								0 / 2
栗ノ木川	—		両新橋	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.0003	0 / 2	<0.002	0 / 2	<0.001
	—		閘門西							0 / 3	<0.001
通船川	—		閘門東							0 / 3	<0.001
	—		山ノ下橋	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.0003	0 / 2	<0.002	0 / 3	<0.001
大通川	—		大通橋	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.0003	0 / 2	<0.002	0 / 4	<0.001
新川	—	榎尾大橋	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.0003	0 / 2	<0.002	0 / 4	<0.001	
阿賀野川	本川	—	横雲橋※	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.0003	0 / 2	<0.002	0 / 2	<0.001
		—	松浜橋※								
	福島潟	—	潟口橋	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.0003	0 / 2	<0.002		
	新井郷川	上流	豊新橋								
中流		名目所橋上流									
下流		大正橋	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.0003	0 / 2	<0.002	0 / 2	<0.001	
湖沼	鳥屋野潟	—	弁天橋	0 / 2	<0.0006	0 / 2	<0.0003	0 / 2	<0.002	0 / 2	<0.001
		—	鳥屋野潟出口								
海域	新潟海域	甲水域	NO. 01								
			NO. 03								
			NO. 04								
		乙水域	NO. 06							0 / 2	<0.001
			NO. 07							0 / 2	<0.001
		甲水域	NO. 11※								
		新潟東港	NO. 15※								
NO. 16※											

注1) 「[数字]」は、各項目の基準値を示す。

注2) 「m/n」は、水質環境基準に適合しない検体数/総検体数を示す。

注3) 「<」は、未満を示す。

注4) 「※」は、国または県による測定であることを示す。

・公共用水域水質測定結果（健康項目）その6

(単位：mg/L)

水域名 (河川名等)	地点名	セレン [0.01]		ホウ素 [1]		フッ素 [0.8]		硝酸・亜硝酸性窒素 [10]		1,4-ジオキサン [0.05]			
		m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値		
		信濃川	本川	中流	庄瀬橋※	0 / 2	<0.002	0 / 2	0.1	0 / 2	0.1	0 / 2	0.66
下流	平成大橋※			0 / 2	<0.002	0 / 2	0.1	0 / 2	0.1	0 / 2	0.67	0 / 2	<0.005
能代川	—		結地先(大島橋)	0 / 2	<0.002	0 / 2	<0.1	0 / 2	<0.1	0 / 2	0.49	0 / 2	<0.005
小阿賀野川	—		新瀬橋	0 / 2	<0.002	0 / 2	<0.1	0 / 2	<0.1	0 / 2	0.49	0 / 2	<0.005
中ノ口川	—		両郡橋			0 / 2	<0.1	0 / 2	0.1	0 / 2	0.60	0 / 2	<0.005
			西信濃川大橋	0 / 2	<0.002	0 / 2	0.1	0 / 2	<0.1	0 / 2	0.58	0 / 2	<0.005
西川	上流		西川橋	0 / 2	<0.002	0 / 2	<0.1	0 / 2	0.1	0 / 2	0.77		
	下流		亀貝橋	0 / 2	<0.002	0 / 2	<0.1	0 / 2	0.1	0 / 2	1.7		
			波切橋									0 / 2	<0.005
栗ノ木川	—		両新橋	0 / 2	<0.002	0 / 2	<0.1	0 / 2	<0.1	0 / 2	0.73	0 / 2	<0.005
	—		閘門西										
通船川	—		閘門東										
	—		山ノ下橋	0 / 2	<0.002	0 / 2	0.4	0 / 2	0.1	0 / 2	0.60	0 / 2	<0.005
大通川	—	大通橋	0 / 2	<0.002	0 / 2	<0.1	0 / 2	<0.1	0 / 2	0.74	0 / 2	<0.005	
新川	—	榎尾大橋	0 / 2	<0.002	0 / 2	<0.1	0 / 2	<0.1	0 / 2	0.67	0 / 2	<0.005	
阿賀野川	本川	—	横雲橋※	0 / 2	<0.002	0 / 2	0.1	0 / 2	0.1	0 / 2	0.26	0 / 2	<0.005
		—	松浜橋※										
	福島潟	—	潟口橋	0 / 2	<0.002	0 / 2	<0.1	0 / 2	<0.1	0 / 2	0.19		
	新井郷川	上流	豊新橋										
中流		名目所橋上流											
下流		大正橋	0 / 2	<0.002	0 / 2	<0.1	0 / 2	<0.1	0 / 2	0.30	0 / 2	<0.005	
	新井郷川河口												
湖沼	鳥屋野潟	—	弁天橋	0 / 2	<0.002	0 / 2	<0.1	0 / 2	<0.1	0 / 2	0.71	0 / 2	<0.005
		鳥屋野潟出口			0 / 2	<0.1	0 / 2	<0.1	0 / 2	0.53			
海域	新潟海域	甲水域	NO. 01										
			NO. 03										
			NO. 04										
		乙水域	NO. 06	0 / 2	<0.002							0 / 2	<0.005
			NO. 07	0 / 2	<0.002							0 / 2	<0.005
		甲水域	NO. 11※										
			NO. 15※					0 / 2	0.8				
新潟東港	NO. 16※					0 / 2	0.8						

注1) 「[数字]」は、各項目の基準値を示す。

注2) 「m/n」は、水質環境基準に適合しない検体数/総検体数を示す。

注3) 「<」は、未満を示す。

注4) 「※」は、国または県による測定であることを示す。



・公共用水域水質測定結果（要監視項目） その1

(単位：mg/L)

水域名 (河川名等)	地点名	地点 統一 番号	クロロホルム		トルエン		キシレン		ニッケル		
			[0.06]		[0.6]		[0.4]		-		
			m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	
信濃川	本川	中流 庄瀬橋※	001-04	0 / 1	<0.006	0 / 1	<0.06	0 / 1	<0.04		
		下流 平成大橋※	002-01	0 / 1	<0.006	0 / 1	<0.06	0 / 1	<0.04	- / 2	0.006
	能代川	— 結地先(大島橋)	013-01	0 / 1	<0.006	0 / 1	<0.06	0 / 1	<0.04		
	小阿賀野川	— 新瀬橋	014-02	0 / 1	<0.006	0 / 1	<0.06	0 / 1	<0.04		
	中ノ口川	— 両郡橋	015-51	0 / 1	<0.006	0 / 1	<0.06	0 / 1	<0.04		
		— 西信濃川大橋	015-01	0 / 1	<0.006	0 / 1	<0.06	0 / 1	<0.04		
	西川	上流 西川橋	016-01								
		下流 亀貝橋	017-01								
			波切橋	017-51	0 / 1	<0.006	0 / 1	<0.06	0 / 1	<0.04	
	栗ノ木川	上流 石山橋	018-01								
		— 両新橋	019-01	0 / 1	<0.006	0 / 1	<0.06	0 / 1	<0.04		
通船川	— 山ノ下橋	020-01	0 / 1	<0.006	0 / 1	<0.06	0 / 1	<0.04			
大通川	— 大通橋	023-01							- / 2	0.015	
新川	— 榎尾大橋	024-01	0 / 1	<0.006	0 / 1	<0.06	0 / 1	<0.04	- / 2	0.005	
阿賀野川	本川	— 横雲橋※	031-02	0 / 1	<0.006	0 / 1	<0.06	0 / 1	<0.04		
		— 潟口橋	037-01								
	新井郷川	上流 豊新橋	038-01								
		中流 名目所橋上流	039-01								
	下流 大正橋	069-01	0 / 1	<0.006	0 / 1	<0.06	0 / 1	<0.04			
沼湖	鳥屋野潟	— 弁天橋	501-01	0 / 1	<0.006	0 / 1	<0.06	0 / 1	<0.04		

- 注1) 「[数字]」は、各項目の指針値を示す。  
 注2) 「m/n」は、指針値に適合しない検体数/総検体数を示す。  
 注3) 「<」は、未満を示す。  
 注4) 「※」は、国による測定であることを示す。

・公共用水域水質測定結果（要監視項目） その2

(単位：mg/L)

水域名 (河川名等)	地点名	地点 統一 番号	モリブデン		アンチモン		全マンガン		
			[0.07]		[0.02]		[0.2]		
			m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	
信濃川	本川	中流	庄瀬橋※	001-04		0 / 1	<0.002		
		下流	平成大橋※	002-01		0 / 1	<0.002		
	能代川	—	結地先(大島橋)	013-01		0 / 1	<0.002	0 / 1	0.18
	小阿賀野川	—	新瀬橋	014-02		0 / 1	<0.002		
	中ノ口川	—	両郡橋	015-51		0 / 1	<0.002		
			西信濃川大橋	015-01		0 / 1	<0.002		
	西川	上流	西川橋	016-01					
		下流	亀貝橋	017-01				0 / 1	0.04
			波切橋	017-51		0 / 1	<0.002		
	栗ノ木川	上流	石山橋	018-01					
		—	両新橋	019-01		0 / 1	<0.002		
	通船川	—	山ノ下橋	020-01		0 / 1	0.002	1 / 1	0.29
	大通川	—	大通橋	023-01	0 / 2	0.007			
新川	—	槇尾大橋	024-01		0 / 1	<0.002	1 / 1	0.46	
阿賀野川	本川	—	横雲橋※	031-02		0 / 1	<0.002	0 / 1	0.03
			潟口橋	037-01				1 / 1	0.40
	新井郷川	上流	豊新橋	038-01					
		中流	名目所橋上流	039-01					
		下流	大正橋	069-01		0 / 1	<0.002	1 / 1	0.59
沼湖	鳥屋野潟	—	弁天橋	501-01		0 / 1	<0.002	1 / 1	0.41

- 注1) 「[数字]」は、各項目の指針値を示す。  
 注2) 「m/n」は、指針値に適合しない検体数/総検体数を示す。  
 注3) 「<」は、未満を示す。  
 注4) 「※」は、国による測定であることを示す。

・公共用水域水質測定結果（特殊項目）

（単位：mg/L）

水域名 (河川名等)	地点名	地点 統一 番号	銅				総クロム							
			[0.01]				[0.01]							
			最小	～	最大	k/n	平均	最小	～	最大	k/n	平均		
信濃川	本川	中流	庄瀬橋※	001-04	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01
		下流	平成大橋※	002-01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01
	能代川	—	結地先(大島橋)	013-01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01
	小阿賀野川	—	新瀬橋	014-02	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01
	中ノ口川	—	両郡橋	015-51	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01
		—	西信濃川大橋	015-01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01
	西川	上流	西川橋	016-01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01
		下流	亀貝橋	017-01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01
	栗ノ木川	—	両新橋	019-01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01
	通船川	—	山ノ下橋	020-01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01
大通川	—	大通橋	023-01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01	
新川	—	榎尾大橋	024-01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01	
阿賀野川	本川	—	横雲橋※	031-02	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01
	福島潟	—	潟口橋	037-01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01
	新井郷川	下流	大正橋	069-01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01	<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01
湖沼	鳥屋野潟	—	弁天橋	501-01					<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01	
		—	鳥屋野潟出口	501-51					<0.01	～	<0.01	0 / 1	<0.01	
海域	新潟海域	甲水域	NO. 0 1	601-01	<0.01	～	<0.01	0 / 2	<0.01					
			NO. 0 3	601-02	<0.01	～	<0.01	0 / 2	<0.01					
			NO. 0 4	602-01	<0.01	～	<0.01	0 / 2	<0.01					
		乙水域	NO. 0 6	602-02	<0.01	～	<0.01	0 / 2	<0.01					
			NO. 0 7	603-01	<0.01	～	<0.01	0 / 2	<0.01					
		甲水域	NO. 1 1※	601-03	<0.01	～	<0.01	0 / 2	<0.01					
		新潟東港	NO. 1 5※	613-01	<0.01	～	<0.01	0 / 2	<0.01					
			NO. 1 6※	613-51	<0.01	～	<0.01	0 / 2	<0.01					

水域名 (河川名等)	地点名	地点 統一 番号	フェノール類					
			[0.1]					
			最小	～	最大	k/n	平均	
信濃川	本川	平成大橋※	002-01	<0.1	～	<0.1	0 / 1	<0.1

- 注1) 「[数字]」は、下限値を示す。  
 注2) 「k」は、下限値あるいは基準値以上の検体数を示す。  
 注3) 「n」は、総検体数を示す。  
 注4) 「平均」は、下限値以上の検体平均値を示す。  
 注5) 「<」は、未満を示す。  
 注6) 「※」は、国または県による測定であることを示す。

・公共用水域水質測定結果（水生生物保全項目） その1

(単位：mg/L)

水域名 (河川名等)	地点名	地点 統一 番号	全亜鉛					環境 基準	ノニルフェノール					環境 基準		
			最小	～	最大	m/n	平均		最小	～	最大	m/n	平均			
信濃川	本川	中流	庄瀬橋※	001-04	0.008	～	0.011	0 / 2	0.010	0.03	<0.00006	～	<0.00006	0 / 2	<0.00006	0.002
		下流	平成大橋※	002-01	0.013	～	0.023	0 / 2	0.018	<0.00006	～	<0.00006	0 / 2	<0.00006		
			信濃川河口※	002-52												
	能代川	—	結地先(大島橋)	013-01	0.004	～	0.014	0 / 2	0.009	<0.00006	～	0.00009	0 / 2	0.00008		
	小阿賀野川	—	新瀬橋	014-02	0.003	～	0.008	0 / 2	0.006	<0.00006	～	<0.00006	0 / 2	<0.00006		
	中ノ口川	—	両郡橋	015-51	0.005	～	0.010	0 / 2	0.008							
		—	西信濃川大橋	015-01	0.004	～	0.014	0 / 2	0.009	<0.00006	～	<0.00006	0 / 2	<0.00006		
	西川	上流	西川橋	016-01	0.005	～	0.009	0 / 2	0.007	<0.00006	～	<0.00006	0 / 2	<0.00006		
		下流	亀貝橋	017-01	0.004	～	0.015	0 / 2	0.010	<0.00006	～	<0.00006	0 / 2	<0.00006		
			波切橋	017-51	0.009	～	0.009	0 / 1	0.009							
			二本木地先	018-51												
	栗ノ木川	上流	石山橋	018-01	0.005	～	0.016	0 / 2	0.011	<0.00006	～	<0.00006	0 / 2	<0.00006		
		—	両新橋	019-01	0.006	～	0.021	0 / 2	0.014	<0.00006	～	<0.00006	0 / 2	<0.00006		
			閘門西	019-51	0.005	～	0.015	0 / 2	0.010							
	通船川	—	木戸閘門	020-51	0.010	～	0.014	0 / 2	0.012							
		—	閘門東	020-52	0.014	～	0.030	0 / 2	0.022							
		山ノ下橋	020-01	0.009	～	0.023	0 / 2	0.016	0.00007	～	0.00012	0 / 2	0.00010			
大通川	—	大通橋	023-01	0.011	～	0.045	1 / 2	0.028	<0.00006	～	0.00006	0 / 2	0.00006			
新川	—	榎尾大橋	024-01	0.010	～	0.021	0 / 2	0.016	<0.00006	～	0.00006	0 / 2	0.00006			
	—	往來橋	024-51													
		横雲橋※	031-02	0.005	～	0.006	0 / 2	0.006	<0.00006	～	<0.00006	0 / 2	<0.00006			
阿賀野川	—	潟口橋	037-01	0.003	～	0.009	0 / 2	0.006	<0.00006	～	<0.00006	0 / 2	<0.00006			
新井郷川	上流	豊新橋	038-01	0.003	～	0.011	0 / 2	0.007	<0.00006	～	<0.00006	0 / 2	<0.00006			
	中流	名目所橋上流	039-01	0.003	～	0.014	0 / 2	0.009	<0.00006	～	<0.00006	0 / 2	<0.00006			
	下流	大正橋	069-01	0.004	～	0.014	0 / 2	0.009	<0.00006	～	<0.00006	0 / 2	<0.00006			
		新井郷川河口	069-51													
湖沼	—	弁天橋	501-01	0.008	～	0.025	0 / 2	0.017	<0.00006	～	<0.00006	0 / 2	<0.00006			
		鳥屋野潟出口	501-51	0.007	～	0.018	0 / 2	0.013								
海域	新潟海域	甲水域	NO. 01	601-01	0.002	～	0.003	- - 2	0.003							
			NO. 03	601-02	0.002	～	0.002	- - 2	0.002							
		乙水域	NO. 04	602-01	0.001	～	0.009	- - 2	0.005							
			NO. 06	602-02	0.002	～	0.002	- - 2	0.002							
		丙水域	NO. 07	603-01	0.001	～	0.002	- - 2	0.002							
		甲水域	NO. 11※	601-03	0.001	～	0.003	- - 2	0.002							
			NO. 15※	613-01	0.001	～	0.002	- - 2	0.002							
	新潟東港	NO. 16※	613-51	<0.001	～	0.001	- - 2	0.001								

- 注1) 「[数字]」は、基準値を示す。  
 注2) 「m」は、基準値以上の検体数を示す。  
 注3) 「n」は、総検体数を示す。  
 注4) 「※」は、国または県による測定であることを示す。

・ 公共用水域水質測定結果（水生生物保全項目） その2

（単位：mg/L）

水域名 (河川名等)	地点名	地点 統一 番号	L A S				環境 基準				
			最小	～	最大	m/n		平均			
信濃川	本川	中流	庄瀬橋※	001-04	<0.0006	～	<0.0006	0 / 1	<0.0006	0.05	
		下流	平成大橋※	002-01	<0.0006	～	<0.0006	0 / 1	<0.0006		
				信濃川河口※	002-52						
	能代川	—	結地先（大島橋）	013-01	0.0010	～	0.0010	0 / 1	0.0010		
	小阿賀野川	—	新瀬橋	014-02	<0.0006	～	<0.0006	0 / 1	<0.0006		
	中ノ口川	—	両郡橋	015-51							
			西信濃川大橋	015-01	<0.0006	～	<0.0006	0 / 1	<0.0006		
	西川	上流	西川橋	016-01	<0.0006	～	<0.0006	0 / 1	<0.0006		
		下流	亀貝橋	017-01	<0.0006	～	<0.0006	0 / 1	<0.0006		
				波切橋	017-51						
	栗ノ木川	上流	二本木地先	018-51							
			石山橋	018-01							
		—	両新橋	019-01							
				閘門西	019-51						
	通船川	—	木戸閘門	020-51							
			閘門東	020-52							
				山ノ下橋	020-01	0.0013	～	0.0013	0 / 1		0.0013
	大通川	—	大通橋	023-01	0.0033	～	0.0033	0 / 1	0.0033		
新川	—	榎尾大橋	024-01	0.0013	～	0.0013	0 / 1	0.0013			
		往来橋	024-51								
	—	横雲橋※	031-02								
阿賀野川	福島潟	—	潟口橋	037-01							
	新井郷川	上流	豊新橋	038-01							
		中流	名目所橋上流	039-01							
		下流	大正橋	069-01							
			新井郷川河口	069-51							
湖沼	鳥屋野潟	—	弁天橋	501-01							
			鳥屋野潟出口	501-51							
海域	新潟海域	甲水域	NO. 01	601-01					—		
			NO. 03	601-02							
		乙水域	NO. 04	602-01							
			NO. 06	602-02							
		丙水域	NO. 07	603-01							
		甲水域	NO. 11※	601-03							
		新潟東港	NO. 15※	613-01							
NO. 16※	613-51										

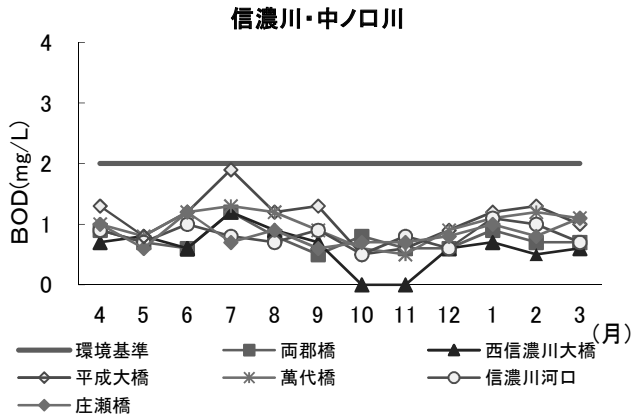
注1) 「[数字]」は、基準値を示す。

注2) 「m」は、基準値以上の検体数を示す。

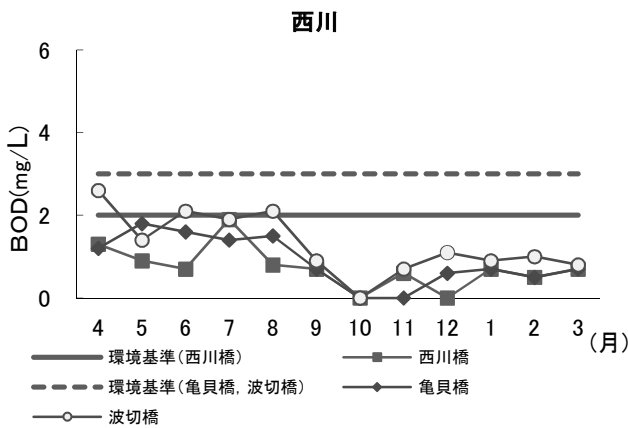
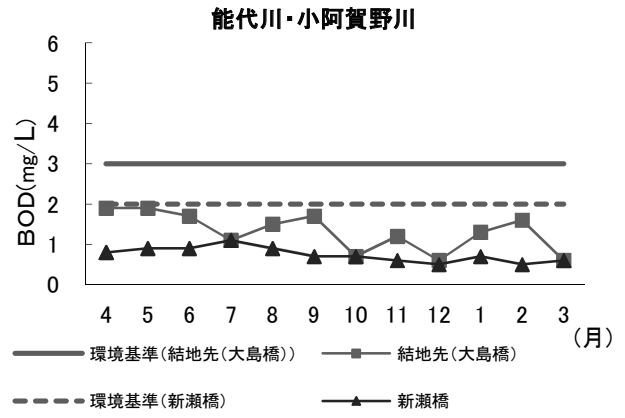
注3) 「n」は、総検体数を示す。

注4) 「※」は、国または県による測定であることを示す。

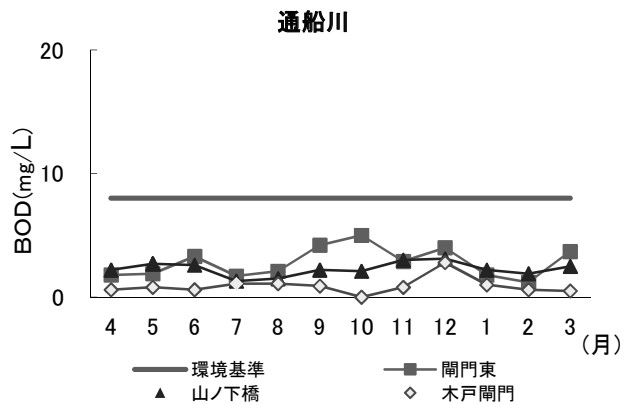
・公共用水域水質測定結果（経月変化）



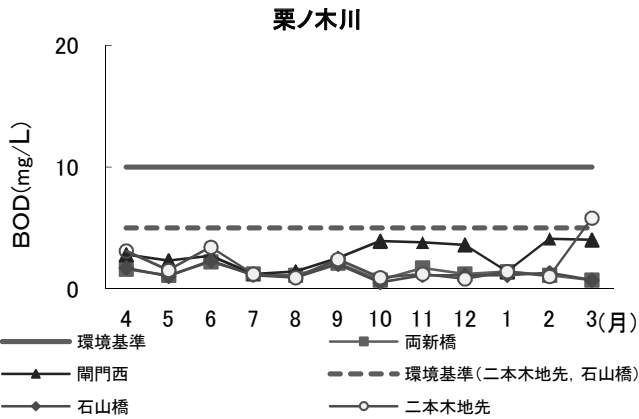
注) 西信濃川大橋の10・11月は0.5未満



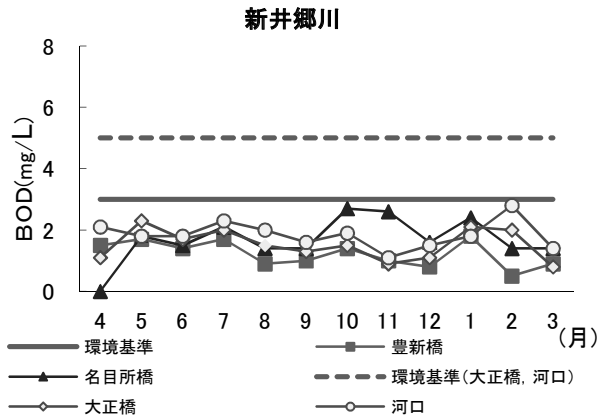
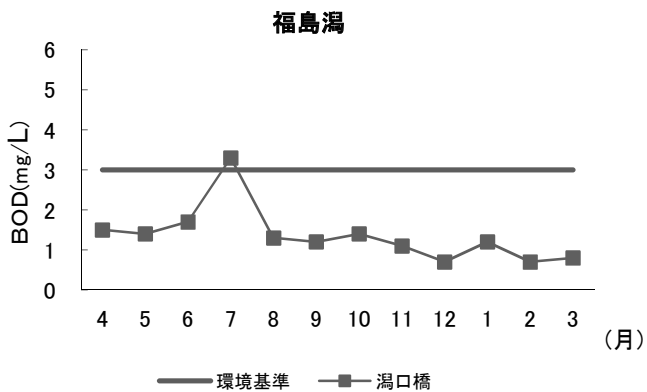
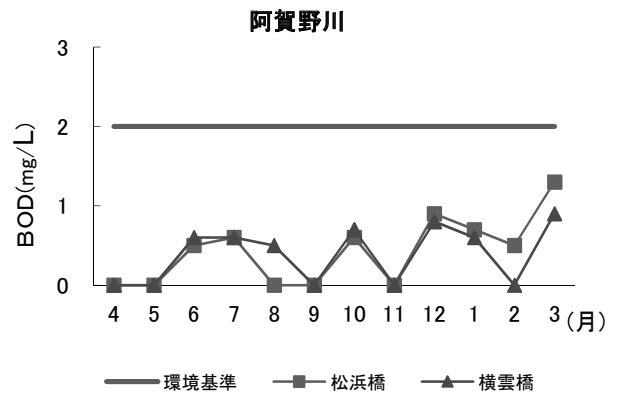
注) 西川橋の10・12月は0.5未満, 亀貝橋の10・11月は0.5未満, 波切橋の10月は0.5未満



注) 木戸開門の10月は0.5未満

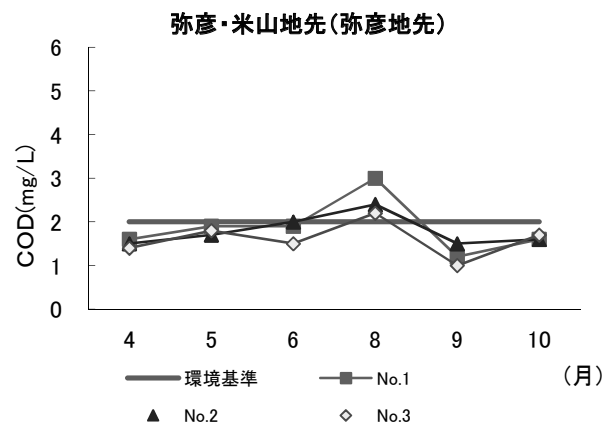
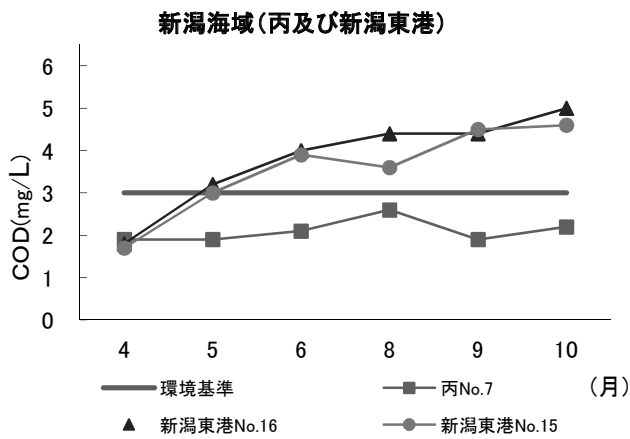
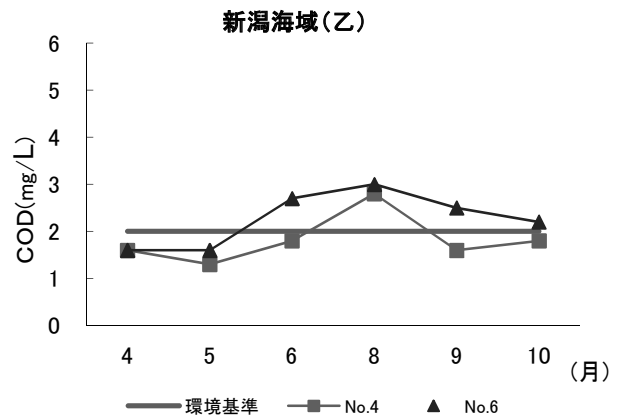
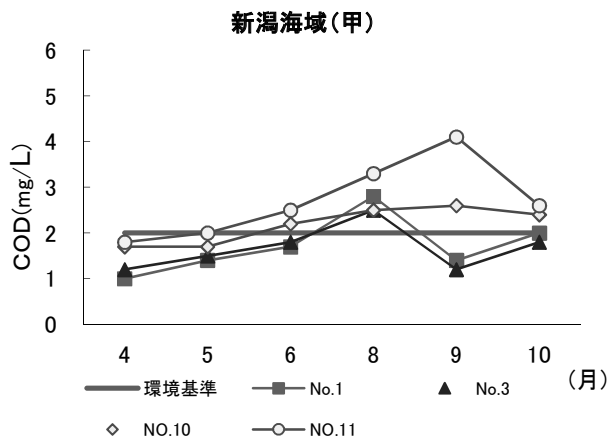
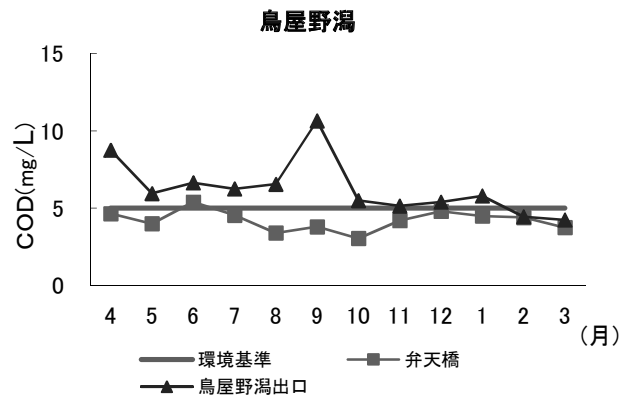
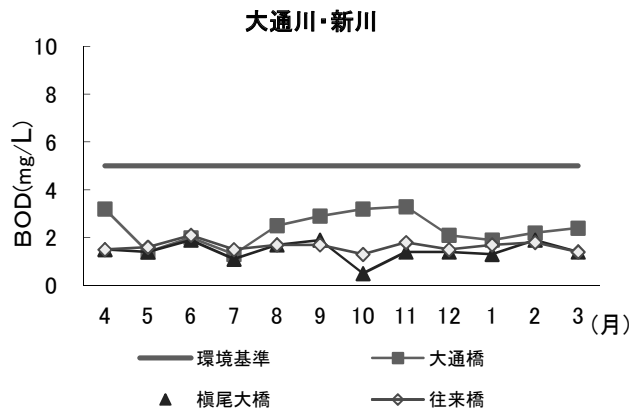


注) 横雲橋の4・5・9・11・2月は0.5未満, 松浜橋の4・5・8・9・11月は0.5未満

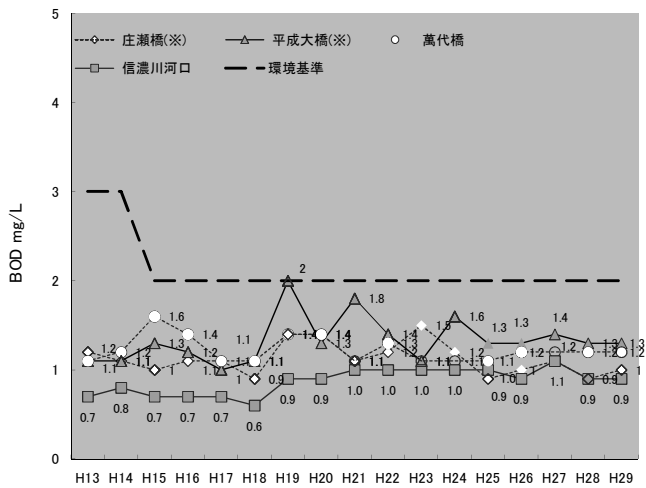


注) 名目所橋の4月は0.5未満

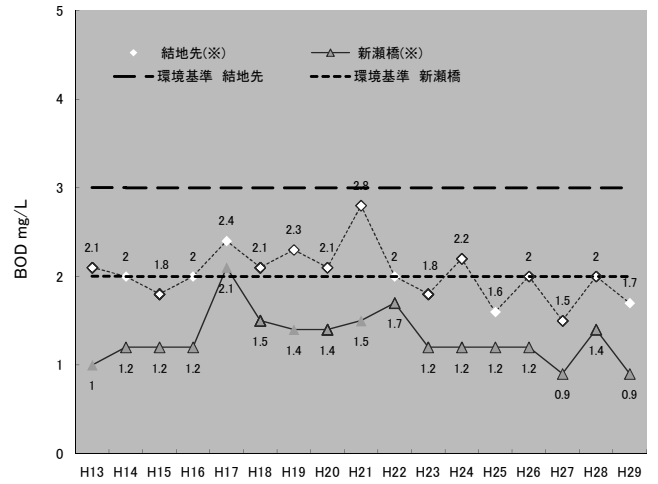
・公共用水域水質測定結果（経月変化）



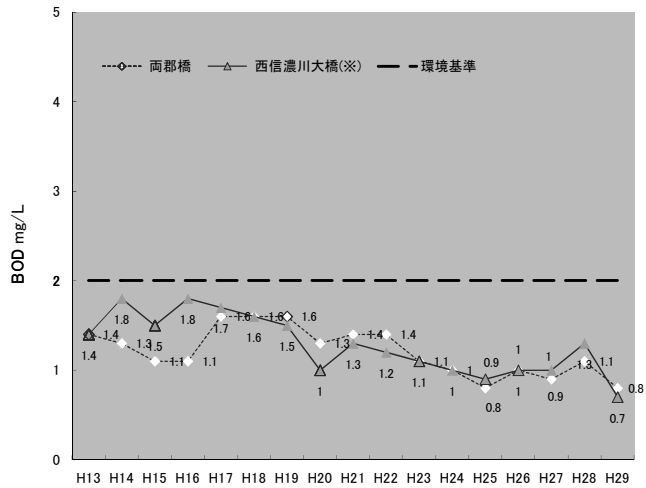
### 信濃川



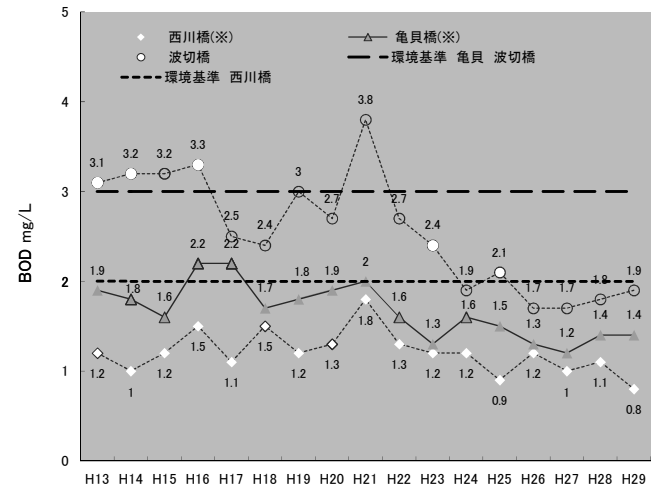
### 能代川・小阿賀野川



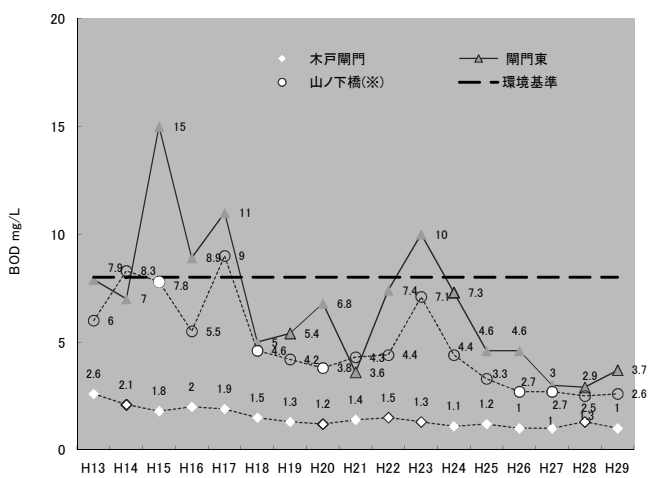
### 中ノ口川



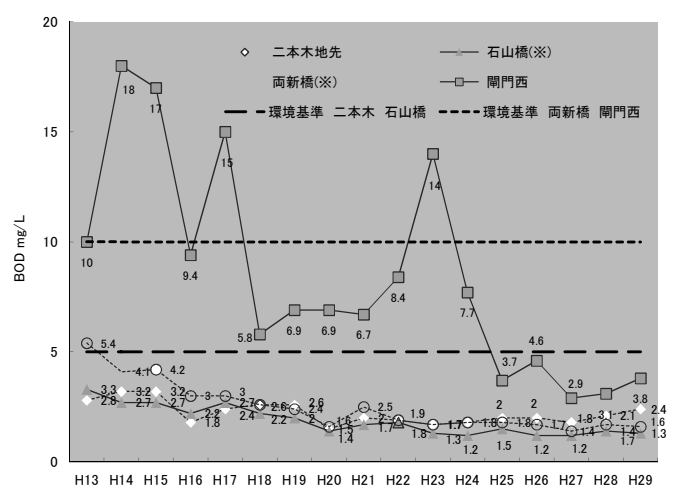
### 西川



### 通船川

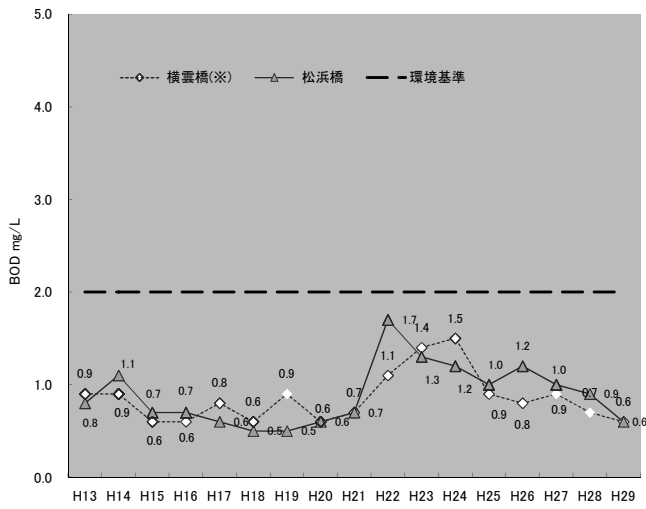


### 栗ノ木川

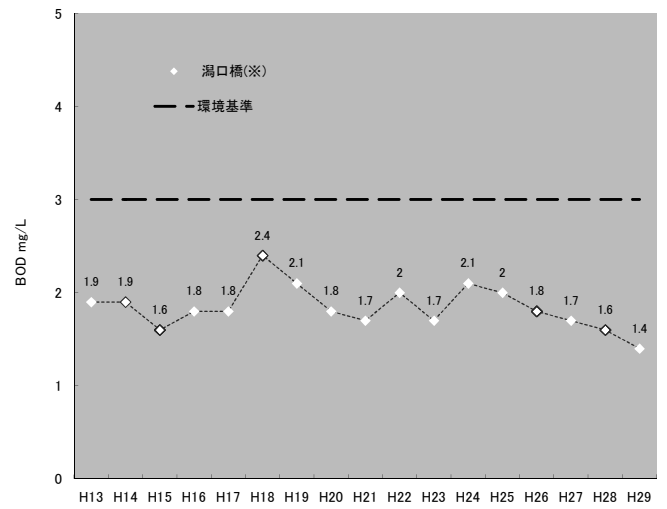




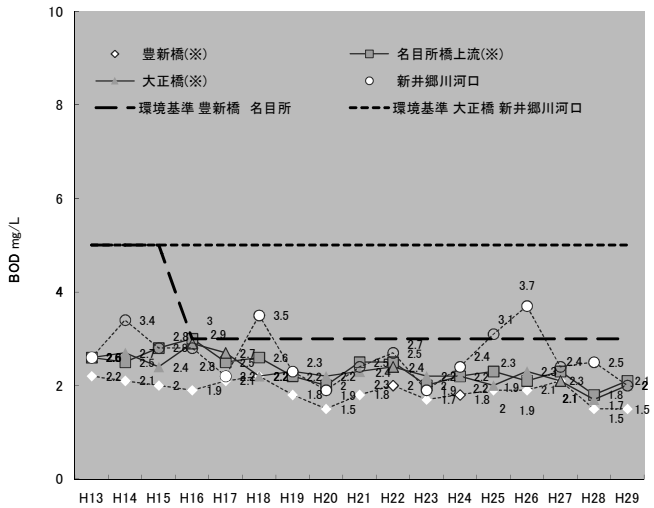
### 阿賀野川



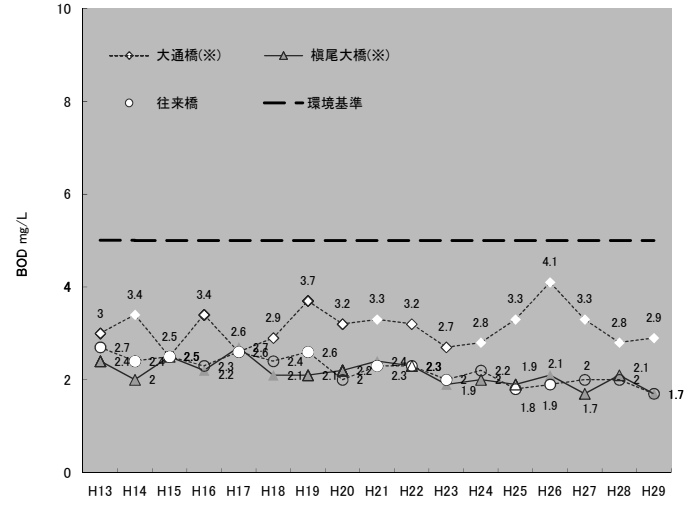
### 福島潟



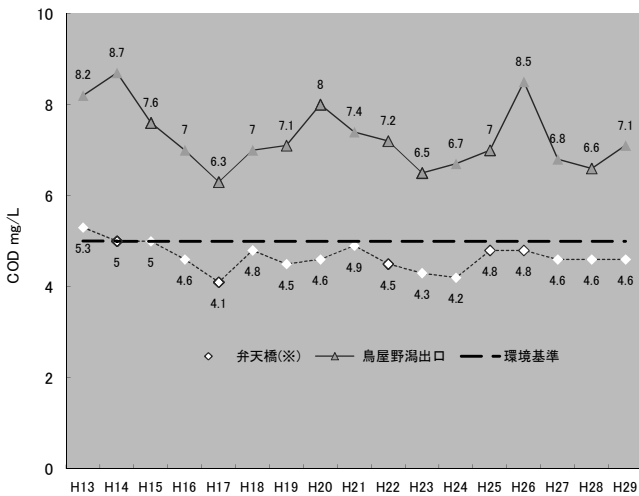
### 新井郷川



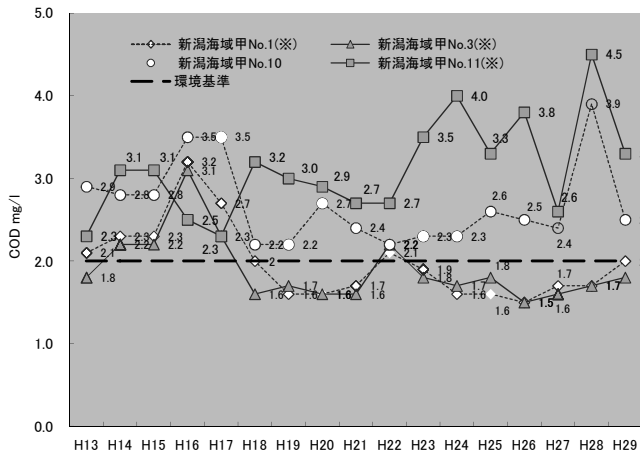
### 大通川・新川



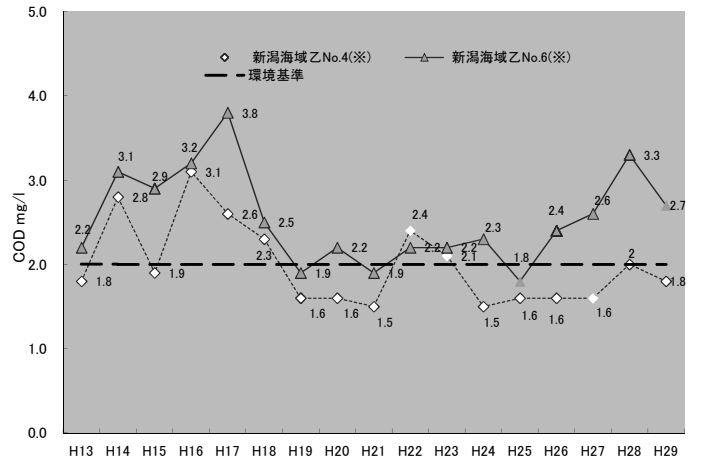
### 鳥屋野潟



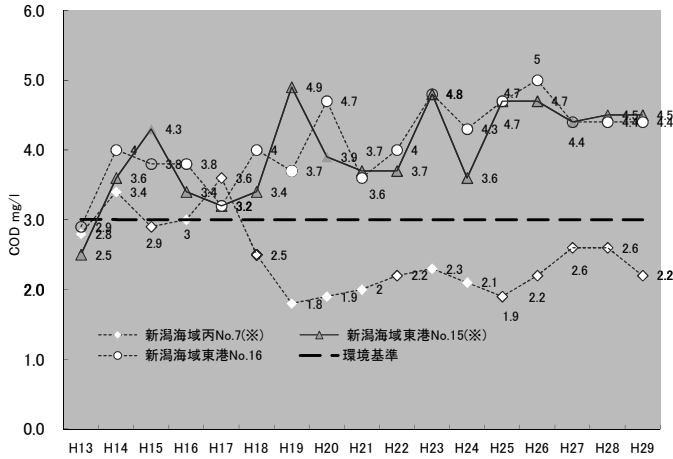
新潟海域甲



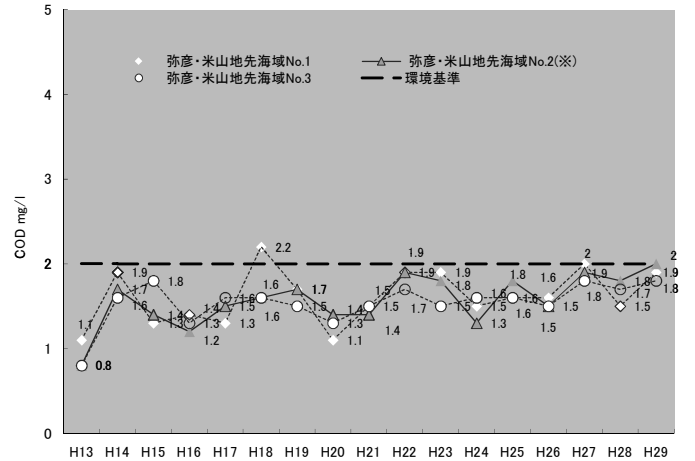
新潟海域乙



新潟海域丙・東港海域



弥彦・米山海域



イ 鳥屋野潟

・鳥屋野潟流入水路水質調査結果（用水期）

調査日：平成29年 4月21日 天候：晴れ

調査地点	pH	DO (mg/L)	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	SS (mg/L)	T-N (mg/L)	T-P (mg/L)	流量 (m <sup>3</sup> /秒)
近江・網川原排水路	7.7	1.6	2.1	6.4	3	1.8	0.22	0.00
大堀排水路	7.3	10	1.2	3.3	15	0.94	0.18	0.61
新堀排水路	7.2	10	1.2	3.7	16	0.91	0.10	3.10
清五郎排水路	7.3	6.0	1.5	4.8	15	0.94	0.19	0.18
姥ヶ山排水路	7.2	3.1	3.3	6.4	7	4.4	0.17	0.00
大石排水路	7.0	3.6	1.7	5.2	12	1.7	0.24	0.00
山二ツ排水路	7.0	4.1	45	38	13	4.4	0.37	0.02
本所排水路	測定地点付近の上流側で排水路の工事があったため欠測							
大淵排水路	6.8	9.4	1.0	3.6	20	1.1	0.13	4.32
袋津排水路	7.3	3.2	2.3	7.3	14	2.8	0.80	0.00
山崎排水路	7.5	4.3	2.1	8.1	11	2.6	0.35	0.03
栗ノ木川上流	7.3	10	0.8	2.8	17	0.63	0.10	1.48
鳥屋野潟上流	7.8	9.5	2.7	7.1	29	1.3	0.21	
鳥屋野潟中流	8.6	11	3.4	8.1	28	1.1	0.26	
鳥屋野潟下流	8.7	11	3.4	8.6	41	1.1	0.29	

・鳥屋野瀉流入水路水質調査結果（用水期）

調査日：平成29年7月14日 天候：晴れ

調査地点	pH	DO (mg/L)	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	SS (mg/L)	T-N (mg/L)	T-P (mg/L)	流量 (m <sup>3</sup> /秒)
近江・網川原排水路	7.3	3.1	2.0	5.7	13	1.3	0.44	0.10
大堀排水路	7.3	5.7	2.1	5.9	15	1.4	0.37	1.17
新堀排水路	7.1	4.8	1.8	6.1	10	1.2	0.18	4.88
清五郎排水路	7.3	3.5	2.1	6.4	7	1.0	0.19	0.20
姥ヶ山排水路	7.3	3.9	2.4	5.0	6	2.3	0.12	0.02
大石排水路	7.1	1.8	1.4	5.1	10	1.5	0.17	0.82
山二ツ排水路	7.3	6.9	2.5	5.4	29	1.1	0.12	0.15
本所排水路	測定地点付近の上流側で排水路の工事があったため欠測							
大淵排水路	7.0	7.3	0.7	3.2	12	0.66	0.080	3.55
袋津排水路	7.2	7.4	1.0	3.7	11	0.70	0.11	0.47
山崎排水路	7.2	7.3	1.3	4.1	13	0.78	0.087	0.27
栗ノ木川上流	7.3	7.7	1.1	3.8	18	0.69	0.10	4.12
鳥屋野瀉上流	7.2	5.0	2.4	5.2	9	1.2	0.13	
鳥屋野瀉中流	7.8	8.8	9.9	9.8	19	1.3	0.17	
鳥屋野瀉下流	7.5	6.2	4.8	7.6	13	1.3	0.16	

・鳥屋野流入水路水質調査結果（非用水期）

調査日：平成29年10月13日 天候：曇り

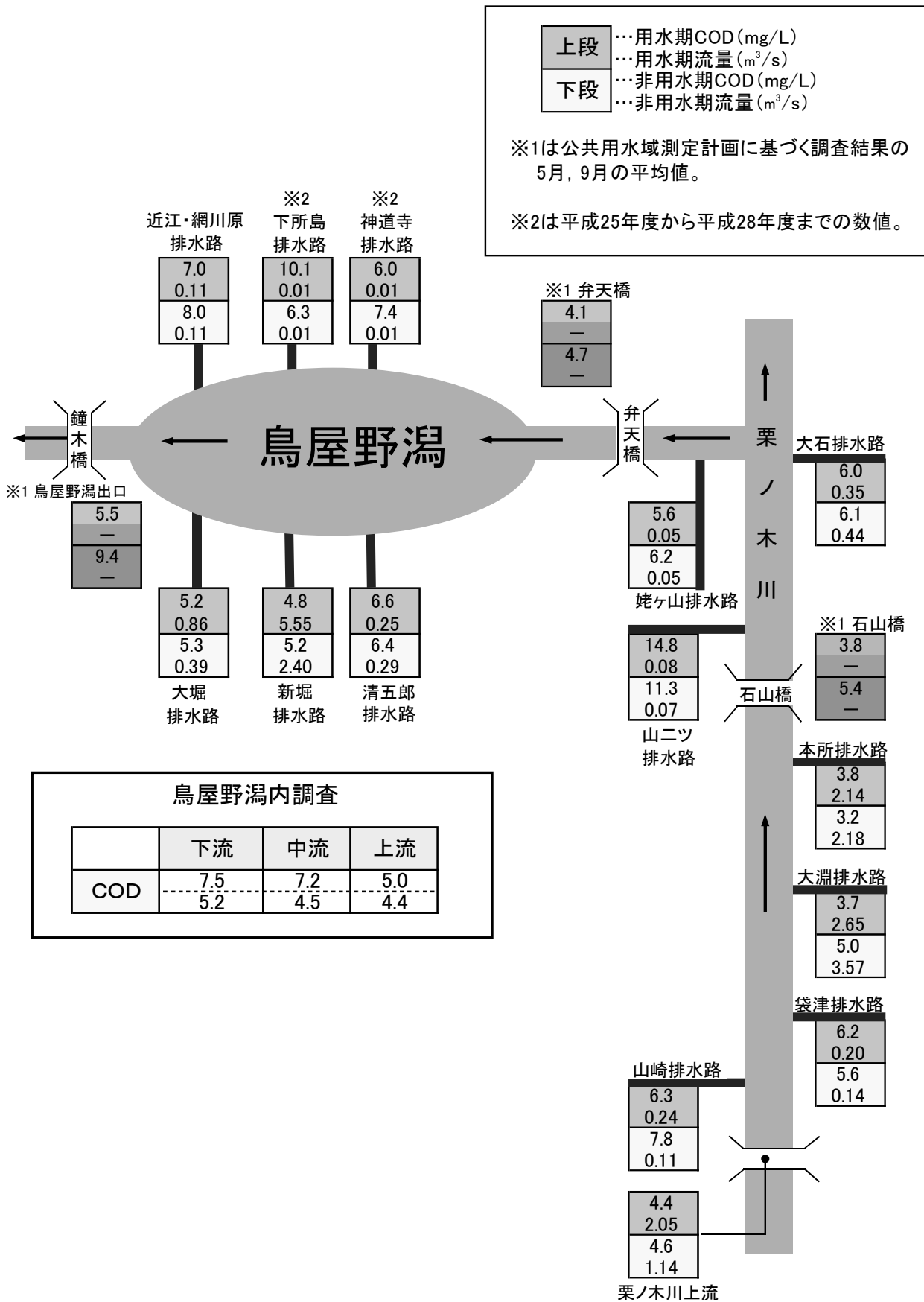
調査地点	pH	DO (mg/L)	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	SS (mg/L)	T-N (mg/L)	T-P (mg/L)	流量 (m <sup>3</sup> /秒)
近江・網川原排水路	7.2	3.9	2.6	10	34	1.3	0.66	0.22
大堀排水路	7.4	7.3	2.5	6.0	17	1.0	0.47	0.13
新堀排水路	7.5	5.8	1.9	6.2	5	1.4	0.13	4.40
清五郎排水路	7.4	5.6	1.8	5.7	12	1.1	0.18	1.02
姥ヶ山排水路	7.2	8.0	1.3	2.9	1	0.62	0.075	0.04
大石排水路	7.1	7.6	1.0	3.4	7	0.67	0.16	0.40
山二ツ排水路	7.1	6.0	5.7	9.4	10	1.6	0.17	0.02
本所排水路	測定地点付近の上流側で排水路の工事があったため欠測							
大淵排水路	7.0	6.8	1.8	5.1	23	1.0	0.22	5.75
袋津排水路	7.0	8.1	1.5	3.9	5	0.59	0.12	0.30
山崎排水路	7.1	8.5	2.0	5.3	15	0.91	0.11	0.23
栗ノ木川上流	7.2	7.9	2.0	6.2	22	0.73	0.16	1.77
鳥屋野潟上流	6.9	7.4	1.3	3.8	9	0.83	0.11	
鳥屋野潟中流	7.2	8.1	2.7	5.2	11	0.97	0.10	
鳥屋野潟下流	7.6	8.5	3.6	6.1	11	1.1	0.12	

・鳥屋野瀉流入水路水質調査結果（非用水期）

調査日：平成30年 2月22日 天候：晴れ

調査地点	pH	DO (mg/L)	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	SS (mg/L)	T-N (mg/L)	T-P (mg/L)	流量 (m <sup>3</sup> /秒)
近江・網川原排水路	7.5	6.5	4.1	8.2	19	2.0	0.74	0.27
大堀排水路	7.2	7.6	2.0	8.5	19	1.7	1.3	0.38
新堀排水路	6.9	11	1.2	4.3	8	1.1	0.17	3.29
清五郎排水路	7.3	10	1.7	5.1	16	1.4	0.19	0.59
姥ヶ山排水路	7.1	9.3	2.7	5.3	9	2.5	0.14	0.04
大石排水路	7.0	8.5	1.9	5.3	9	1.7	0.27	0.58
山二ツ排水路	7.1	10	5.4	7.9	11	2.3	0.16	0.09
本所排水路	7.0	12	1.0	2.9	13	0.76	0.086	1.69
大淵排水路	6.9	10	1.2	4.5	12	1.1	0.17	1.88
袋津排水路	7.1	6.3	1.2	5.9	9	1.3	0.41	0.11
山崎排水路	7.1	8.8	2.4	8.0	21	1.9	0.34	0.12
栗ノ木川上流	7.3	10	1.2	5.4	11	1.5	0.61	0.76
鳥屋野瀉上流	7.0	10	1.2	4.3	11	1.1	0.21	
鳥屋野瀉中流	7.3	12	1.1	3.8	13	1.2	0.18	
鳥屋野瀉下流	7.2	12	0.8	4.1	11	1.1	0.17	

・鳥屋野潟排水路水質測定結果(平成25年度～平成29年度の平均COD)



・通船川流入水調査結果（平成29年8月16日）

項目	調査地点	新川橋	薬師橋脇※1	山ノ下橋※2	閘門東※2	薬師橋※2	閘門西※2	両新橋※2
BOD (mg/L)		0.5	—	1.5	2.1	1.1	1.4	1.1
SS (mg/L)		7	—	12	18	13	6	6
全亜鉛 (mg/L)		0.005	—	0.009	0.014	0.010	0.005	0.006

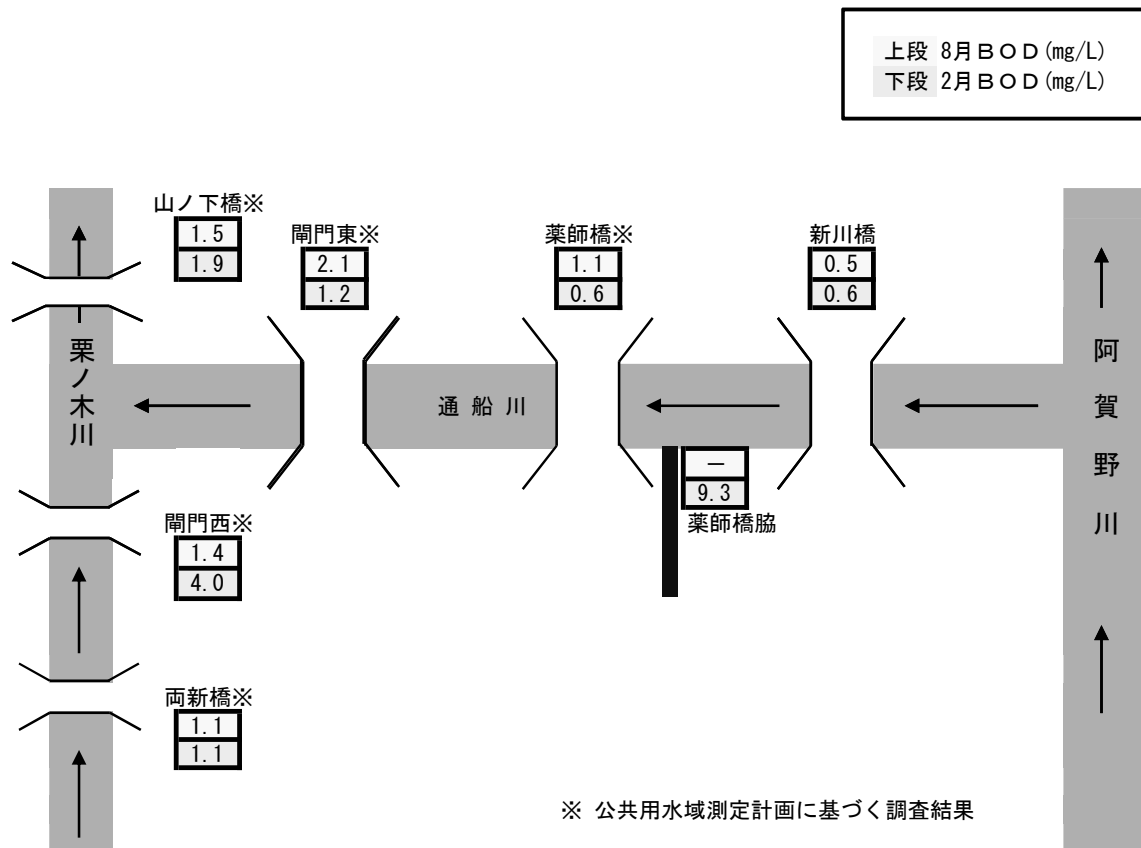
・通船川流入水調査結果（平成30年2月21日）

項目	調査地点	新川橋	薬師橋脇	山ノ下橋※2	閘門東※2	薬師橋※2	閘門西※2	両新橋※2
BOD (mg/L)		0.6	9.3	1.9	1.2	0.6	4.0	1.1
SS (mg/L)		3	21	5	5	4	2	8
全亜鉛 (mg/L)		0.005	0.13	0.023	0.030	0.014	0.020	0.021

注1) ※1 流入がないため欠測

注2) ※2 公共用水域測定計画に基づく調査結果

通船川流入水調査(平成29年度)





ウ その他河川水・地下水・清流水・湧水・湖沼水調査

・河川水等の生活環境項目

区	河川名及び地点名		pH				DO (mg/L)				BOD (mg/L)							
			最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均	75%値
北	新発田川	下大谷内橋	6.7	～	7.1	12	6.9	4.8	～	11	12	7.9	1.5	～	3.2	12	2.4	2.8
秋葉	信濃川	臼井橋	6.9	～	7.3	4	7.1	8.5	～	11	4	10	<0.5	～	0.8	4	0.6	-
	新津川	下興野橋	6.5	～	6.8	12	6.8	5.3	～	11	12	8.7	<0.5	～	1.4	12	1.0	1.2
南	中ノ口川	味方歩道橋	7.0	～	7.4	4	7.3	8.4	～	13	4	10	0.5	～	0.7	4	0.6	-
	鷺ノ木大通川	笠山大橋	6.5	～	7.4	12	6.8	6.3	～	10	12	8.4	0.8	～	4.6	12	2.0	2.1
西	西川	小見郷屋橋	6.7	～	7.6	4	7.1	5.8	～	12	4	9.0	<0.5	～	1.1	4	0.8	-
西蒲	新川	鎧湖橋	6.5	～	7.2	4	6.9	5.4	～	11	4	8.1	1.0	～	1.6	4	1.3	-
	矢川	間手橋	6.5	～	7.3	12	6.8	5.6	～	12	12	9.3	0.6	～	2.5	12	1.0	1.1

区	河川名及び地点名		SS (mg/L)				COD (mg/L)					
			最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均
北	新発田川	下大谷内橋	3	～	13	12	7	3.4	～	5.4	12	4.2
秋葉	信濃川	臼井橋	5	～	81	4	33	1.9	～	3.1	4	2.5
	新津川	下興野橋	4	～	21	12	13	-				
南	中ノ口川	味方歩道橋	7	～	84	4	35	1.3	～	2.9	4	2.2
	鷺ノ木大通川	笠山大橋	8	～	34	12	18	-				
西	西川	小見郷屋橋	2	～	64	4	26	-				
西蒲	新川	鎧湖橋	10	～	24	4	17	-				
	矢川	間手橋	7	～	37	12	19	-				

区	河川名及び地点名		全窒素 (mg/L)				全リン (mg/L)					
			最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均
北	新発田川	下大谷内橋	1.0	～	1.1	2	1.1	0.078	～	0.088	2	0.083
秋葉	信濃川	臼井橋	0.67	～	0.8	2	0.75	0.053	～	0.10	2	0.077
	新津川	下興野橋	0.75	～	1.0	2	0.88	0.083	～	0.12	2	0.10
南	中ノ口川	味方歩道橋	0.53	～	0.99	2	0.76	0.043	～	0.094	2	0.069
	鷺ノ木大通川	笠山大橋	1.0	～	1.7	2	1.4	0.088	～	0.20	2	0.14
西	西川	小見郷屋橋	0.85	～	1.3	2	1.1	0.10	～	0.16	2	0.13
西蒲	新川	鎧湖橋	0.96	～	1.7	2	1.3	0.089	～	0.19	2	0.14
	矢川	間手橋	0.72	～	1.3	2	1.0	0.057	～	0.18	2	0.12

区	河川名及び地点名		pH				DO (mg/L)				BOD (mg/L)							
			最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均	75%値
北	派川加治川	神谷内橋	6.9	～	7.2	12	7.0	2.9	～	7.2	12	5.0	2.4	～	6.4	12	3.7	4.0
	新井郷川	葛塚大橋	6.6	～	6.9	4	6.8	5.3	～	9.7	4	7.4	0.9	～	3.2	4	2.3	-
	新発田川	堀割橋上流	6.6	～	7.0	12	6.8	3.1	～	10	12	7.2	0.8	～	3.4	12	2.2	2.6
	駒林川	新井郷川合流点	6.6	～	7.1	12	6.9	5.0	～	11	12	8.0	0.9	～	3.4	12	2.2	2.7
		上堀田橋	6.6	～	6.9	4	6.8	5.7	～	9.1	4	7.8	0.9	～	3.3	4	2.0	-
	大通川	高橋	6.6	～	7.3	12	7.0	5.3	～	11	12	9.2	1.0	～	3.2	12	2.2	2.4
		センター前	6.5	～	7.0	4	6.8	5.6	～	10	4	8.4	1.3	～	3.2	4	2.3	-
	福島潟	オニバス自生地	6.7	～	7.0	12	6.9	5.4	～	11	12	8.3	1.0	～	3.3	12	1.8	2.1
		万十郎川合流地点	6.6	～	6.7	4	6.7	3.9	～	8.9	4	7.0	1.1	～	4.4	4	2.0	-
		野鳥観測ステーション	6.7	～	6.9	4	6.9	2.3	～	5.7	4	4.5	1.3	～	2.3	4	1.9	-
豊橋		6.8	～	7.1	4	7.0	6.6	～	11	4	8.7	0.9	～	1.6	4	1.3	-	
福島潟放水路	十二潟	6.6	～	7.0	2	6.8	3.7	～	7.7	2	5.7	3.0	～	5.7	2	4.4	-	
南	鷺ノ木	桜遊園	6.7	～	7.7	6	7.2	7.7	～	10	6	9.2	1.9	～	4.6	6	3.1	-
	大通川	鷺ノ木大通川排水口	6.5	～	7.1	12	6.8	4.0	～	10	12	7.6	0.9	～	11	12	2.7	2.4
	鯉潟ポンプ場	6.8	～	7.1	12	7.0	1.2	～	10	12	5.5	3.1	～	8.6	12	5.4	6.8	
西	広通川	広志橋	6.9	～	7.3	4	7.1	7.4	～	12	4	9.3	1.0	～	2.8	4	1.9	-

注1) 「n」は、総検体数を示す。

注2) 「<」は、未満を示す。

区	河川名及び地点名		SS (mg/L)				全窒素 (mg/L)				全リン (mg/L)						
			最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均
北	派川加治川	神谷内橋	4	～	32	12	12	—				—					
	新井郷川	葛塚大橋	8	～	49	4	24	—				—					
	新発田川	堀割橋上流	2	～	25	12	9	—				—					
	駒林川	新井郷川合流点	6	～	53	12	18	—				—					
		上堀田橋	6	～	53	4	22	—				—					
	大通川	高橋	4	～	53	12	25	—				—					
		センター前	13	～	67	4	32	—				—					
	福島潟	オニバス自生地	8	～	75	12	28	0.75	～	3.2	6	1.3	0.072	～	0.54	6	0.15
		万十郎川合流地点	7	～	71	4	25	—				—					
		野鳥観測ステーション	18	～	26	4	20	—				—					
豊橋		7	～	12	4	10	—				—						
	十二潟	10	～	12	2	11	—				—						
福島潟放水路	横土居橋	2	～	9	12	5	—				—						
南	鷺ノ木	桜遊園	4	～	18	6	11	—				—					
	大通川	鷺ノ木大通川排水口	8	～	42	12	19	—				—					
	鱒潟ポンプ場	8	～	41	12	16	—				—						
西	広通川	広志橋	8	～	27	4	14	—				—					

・河川水等の健康項目等

(単位: mg/L)

区	河川名及び地点名		カドミウム		全シアン		鉛		六価クロム		ヒ素		総水銀		R-水銀		PCB		ジクロロメタン	
			m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値
北	新発田川	下大谷内橋	0/1	<0.0003	0/1	<0.1	0/1	<0.005	0/1	<0.01	0/1	<0.005	0/1	<0.0005	0/1	<0.0005	0/1	<0.0005	0/1	<0.002
秋葉	信濃川	臼井橋	0/1	<0.0003	0/1	<0.1	0/1	<0.005	0/1	<0.01	0/1	<0.005	0/1	<0.0005	0/1	<0.0005	0/1	<0.0005	0/1	<0.002
	新津川	下興野橋	0/1	<0.0003	0/1	<0.1	0/1	<0.005	0/1	<0.01	0/1	<0.005	0/1	<0.0005	0/1	<0.0005	0/1	<0.0005	0/1	<0.002
南	中ノロ川	味方歩道橋	0/1	<0.0003	0/1	<0.1	0/1	<0.005	0/1	<0.01	0/1	<0.005	0/1	<0.0005	0/1	<0.0005	0/1	<0.0005	0/1	<0.002
	鷺ノ木 大通川	笠山大橋	0/1	<0.0003	0/1	<0.1	0/1	<0.005	0/1	<0.01	0/1	<0.005	0/1	<0.0005	0/1	<0.0005	0/1	<0.0005	0/1	<0.002
西	西川	小見郷屋橋	0/1	<0.0003	0/1	<0.1	0/1	<0.005	0/1	<0.01	0/1	<0.005	0/1	<0.0005	0/1	<0.0005	0/1	<0.0005	0/1	<0.002
西蒲	新川	鍔湖橋	0/1	<0.0003	0/1	<0.1	0/1	<0.005	0/1	<0.01	0/1	<0.005	0/1	<0.0005	0/1	<0.0005	0/1	<0.0005	0/1	<0.002
	矢川	間手橋	0/1	<0.0003	0/1	<0.1	0/1	<0.005	0/1	<0.01	0/1	<0.005	0/1	<0.0005	0/1	<0.0005	0/1	<0.0005	0/1	<0.002

区	河川名及び地点名		四塩化炭素		1,2-ジクロロエタン		1,1-ジクロロエチレン		シス-1,2-ジクロロエチレン		トリス-1,2,3-トリクロロエタン		1,1,2-トリクロロエタン		トリクロロエチレン		テトラクロロエチレン	
			m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値
北	新発田川	下大谷内橋	0/1	<0.0002	0/1	<0.0004	0/1	<0.01	0/1	<0.002	0/1	<0.0005	0/1	<0.0006	0/1	<0.001	0/1	<0.0005
秋葉	信濃川	臼井橋	0/1	<0.0002	0/1	<0.0004	0/1	<0.01	0/1	<0.002	0/1	<0.0005	0/1	<0.0006	0/1	<0.001	0/1	<0.0005
	新津川	下興野橋	0/1	<0.0002	0/1	<0.0004	0/1	<0.01	0/1	<0.002	0/1	<0.0005	0/1	<0.0006	0/1	<0.001	0/1	<0.0005
南	中ノロ川	味方歩道橋	0/1	<0.0002	0/1	<0.0004	0/1	<0.01	0/1	<0.002	0/1	<0.0005	0/1	<0.0006	0/1	<0.001	0/1	<0.0005
	鷺ノ木 大通川	笠山大橋	0/1	<0.0002	0/1	<0.0004	0/1	<0.01	0/1	<0.002	0/1	<0.0005	0/1	<0.0006	0/1	<0.001	0/1	<0.0005
西	西川	小見郷屋橋	0/1	<0.0002	0/1	<0.0004	0/1	<0.01	0/1	<0.002	0/1	<0.0005	0/1	<0.0006	0/1	<0.001	0/1	<0.0005
西蒲	新川	鍔湖橋	0/1	<0.0002	0/1	<0.0004	0/1	<0.01	0/1	<0.002	0/1	<0.0005	0/1	<0.0006	0/1	<0.001	0/1	<0.0005
	矢川	間手橋	0/1	<0.0002	0/1	<0.0004	0/1	<0.01	0/1	<0.002	0/1	<0.0005	0/1	<0.0006	0/1	<0.001	0/1	<0.0005

区	河川名及び地点名		1,3-ジクロロプロペン		チウラム		シマジン		チオベンカルブ		ベンゼン		セレン		硝酸・亜硝酸性窒素	
			m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値
北	新発田川	下大谷内橋	0/1	<0.0002	0/1	<0.0006	0/1	<0.0003	0/1	<0.002	0/1	<0.001	0/1	<0.002	0/1	0.54
秋葉	信濃川	臼井橋	0/1	<0.0002	0/1	<0.0006	0/1	<0.0003	0/1	<0.002	0/1	<0.001	0/1	<0.002	0/1	0.42
	新津川	下興野橋	0/1	<0.0002	0/1	<0.0006	0/1	<0.0003	0/1	<0.002	0/1	<0.001	0/1	<0.002	0/1	0.49
南	中ノロ川	味方歩道橋	0/1	<0.0002	0/1	<0.0006	0/1	<0.0003	0/1	<0.002	0/1	<0.001	0/1	<0.002	0/1	0.60
	鷺ノ木 大通川	笠山大橋	0/1	<0.0002	0/1	<0.0006	0/1	<0.0003	0/1	<0.002	0/1	<0.001	0/1	<0.002	0/1	0.75
西	西川	小見郷屋橋	0/1	<0.0002	0/1	<0.0006	0/1	<0.0003	0/1	<0.002	0/1	<0.001	0/1	<0.002	0/1	0.74
西蒲	新川	鍔湖橋	0/1	<0.0002	0/1	<0.0006	0/1	<0.0003	0/1	<0.002	0/1	<0.001	0/1	<0.002	0/1	0.76
	矢川	間手橋	0/1	<0.0002	0/1	<0.0006	0/1	<0.0003	0/1	<0.002	0/1	<0.001	0/1	<0.002	0/1	0.60

区	河川名及び地点名		ホウ素		フッ素		1,4-ジオキサン	
			m/n	最大値	m/n	最大値	m/n	最大値
北	新発田川	下大谷内橋	0/1	<0.1	0/1	<0.1	0/1	<0.005
秋葉	信濃川	臼井橋	0/1	<0.1	0/1	<0.1	0/1	<0.005
	新津川	下興野橋	0/1	0.2	0/1	<0.1	0/1	<0.005
南	中ノロ川	味方歩道橋	0/1	<0.1	0/1	<0.1	0/1	<0.005
	鷺ノ木 大通川	笠山大橋	0/1	<0.1	0/1	<0.1	0/1	<0.005
西	西川	小見郷屋橋	0/1	<0.1	0/1	<0.1	0/1	<0.005
西蒲	新川	鍔湖橋	0/1	<0.1	0/1	<0.1	0/1	<0.005
	矢川	間手橋	0/1	<0.1	0/1	<0.1	0/1	<0.005

注1) 「n」は、総検体数を示す。

注2) 「m/n」は、水質環境基準に適合しない検体数/総検体数を示す。

注3) 「<」は、未満を示す。

・地下水等の健康項目等

区	河川名及び地点名	pH	大腸菌 (100mL中)	一般細菌 (個/mL)	臭気	色度 (度)	濁度 (度)
北	下大谷内No. 1	6.8	検出しない	5	異常なし	<1	<0.5
	下大谷内No. 2	6.5	検出しない	4	異常なし	2	<0.5

区	河川名及び地点名	硬度 (mg/L)	蒸発残留物 (mg/L)	アンモニア性窒素 (mg/L)	硝酸・亜硝酸性窒素 (mg/L)	塩化物イオン (mg/L)	鉄 (mg/L)
北	下大谷内No. 1	77	200	<0.1	6.8	10	<0.03
	下大谷内No. 2	120	280	<0.1	9.0	12	<0.03

区	河川名及び地点名	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)
北	下大谷内No. 1	<0.001	<0.001	<0.001
	下大谷内No. 2	<0.001	<0.001	<0.001

注) 「<」は、未満を示す。

・清流水の生活環境項目等

区	河川名	pH				DO (mg/L)					BOD (mg/L)					
		最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均
西蒲	矢垂川	7.5	～	7.7	4	7.6	9.2	～	12	4	10	<0.5	～	<0.5	4	<0.5
	払川	7.5	～	7.7	4	7.6	8.6	～	13	4	10	<0.5	～	<0.5	4	<0.5

区	河川名	COD (mg/L)				SS (mg/L)				全有機炭素 (mg/L)						
		最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均
西蒲	矢垂川	0.9	～	2.6	4	1.8	1.7	～	7.1	4	4.1	<0.5	～	0.8	4	0.6
	払川	1.6	～	4.5	4	3.0	2.0	～	9.2	4	5.5	0.6	～	1.4	4	1.0

区	河川名	全リン (mg/L)				全窒素 (mg/L)			硝酸・亜硝酸性窒素 (mg/L)							
		最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均
西蒲	矢垂川	0.026	～	0.050	4	0.037	0.35	～	0.46	4	0.40	0.26	～	0.37	4	0.32
	払川	0.007	～	0.019	4	0.014	0.47	～	0.78	4	0.67	0.46	～	0.63	4	0.55

区	河川名	亜鉛 (mg/L)				カドミウム (mg/L)				鉛 (mg/L)						
		最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均
西蒲	矢垂川	0.003	～	0.004	4	0.003	<0.0003	～	<0.0003	4	<0.0003	<0.005	～	<0.005	4	<0.005
	払川	0.001	～	0.003	4	0.002	<0.0003	～	<0.0003	4	<0.0003	<0.005	～	<0.005	4	<0.005

区	河川名	電気伝導率 (mS/m)				
		最小	～	最大	n	平均
西蒲	矢垂川	19	～	20	4	19
	払川	14	～	15	4	15

注1) 「n」は、総検体数を示す。

注2) 「<」は、未満を示す。

・ 湧水の調査項目

区	地点名	一般細菌	大腸菌	塩化物イオン	有機物 (TOC)	pH	臭気
		m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値
西蒲	弘法清水	0/1 3	0/1 検出しない	0/1 20	0/1 <0.2	0/1 6.9	0/1 異常なし
	平澤清水	0/1 21	0/1 検出しない	0/1 18	0/1 <0.2	0/1 7.3	0/1 異常なし
基準値等		100/1mL以下	検出されない	200mg/L以下	5mg/L以下	5.8-8.6	異常でないこと

区	地点名	色度	濁度	硝酸・亜硝酸性窒素	鉄及びその化合物	カルシウム・マグネシウム等 (硬度)	蒸発残留物
		m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値
西蒲	弘法清水	0/1 <0.5	0/1 <0.1	0/1 0.1	0/1 <0.03	0/1 48	0/1 160
	平澤清水	0/1 <0.5	0/1 <0.1	0/1 <0.1	0/1 <0.03	0/1 41	0/1 160
基準値等		5度以下	2度以下	10mg/L以下	0.3mg/L以下	300mg/L以下	500mg/L以下

区	地点名	シアン化物イオン及び強化シアン	四塩化炭素	シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	ジクロロメタン	テトラクロロエチレン	トリクロロエチレン
		m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値
西蒲	弘法清水	0/1 <0.001	0/1 <0.0002	0/1 <0.004	0/1 <0.002	0/1 <0.001	0/1 <0.001
	平澤清水	0/1 <0.001	0/1 <0.0002	0/1 <0.004	0/1 <0.002	0/1 <0.001	0/1 <0.001
基準値等		0.01mg/L以下	0.002mg/L以下	0.04mg/L以下	0.02mg/L以下	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下

区	地点名	ベンゼン	カドミウム及びその化合物	水銀及びその化合物	セレン及びその化合物	鉛及びその化合物	ヒ素及びその化合物
		m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値
西蒲	弘法清水	0/1 <0.001	0/1 <0.0003	0/1 <0.00005	0/1 <0.001	0/1 <0.001	0/1 <0.001
	平澤清水	0/1 <0.001	0/1 <0.0003	0/1 <0.00005	0/1 <0.001	0/1 <0.001	0/1 <0.001
基準値等		0.01mg/L以下	0.01mg/L以下	0.0005mg/L以下	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下

区	地点名	六価クロム化合物	フッ素及びその化合物	亜鉛及びその化合物	銅及びその化合物	ナトリウム及びその化合物	マンガン及びその化合物
		m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値
西蒲	弘法清水	0/1 <0.005	0/1 0.10	0/1 <0.01	0/1 <0.01	0/1 16	0/1 <0.005
	平澤清水	0/1 <0.005	0/1 0.14	0/1 <0.01	0/1 <0.01	0/1 20	0/1 <0.005
基準値等		0.05mg/L以下	0.8mg/L以下	1.0mg/L以下	1.0mg/L以下	200mg/L以下	0.05mg/L以下

区	地点名	陰イオン界面活性剤	フェノール類	ホウ素及びその化合物	アルミニウム及びその化合物	1,4-ジオキサン	非イオン界面活性剤
		m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値
西蒲	弘法清水	0/1 <0.02	0/1 <0.0005	0/1 <0.02	0/1 <0.02	0/1 <0.005	0/1 <0.002
	平澤清水	0/1 <0.02	0/1 <0.0005	0/1 0.02	0/1 <0.02	0/1 <0.005	0/1 <0.002
基準値等		0.2mg/L以下	0.005mg/L以下	1.0mg/L以下	0.2mg/L以下	0.05mg/L以下	0.02mg/L以下

区	地点名	チオファネートメチル	ダイアジノン	イミノクタジン	チオジカルブ	フェニトロチオン	ジェオスミン
		m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値
西蒲	弘法清水	0/1 <0.03	— —	— —	— —	— —	0/1 <0.000001
	平澤清水	— —	— —	— —	0/1 <0.0008	0/1 <0.0001	0/1 <0.000001
基準値等		0.3mg/L以下	0.005mg/L以下	0.006mg/L以下	0.08mg/L以下	0.01mg/L以下	0.00001mg/L以下

区	地点名	2-メチルイソボルネオール	アセフェート	オキシ銅	ジフェノコナゾール	キャプタン
		m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値	m/n 測定値
西蒲	弘法清水	0/1 <0.000001	— —	— —	0/1 <0.0002	0/1 <0.003
	平澤清水	0/1 <0.000001	— —	— —	— —	— —
基準値等		0.00001mg/L以下	0.006mg/L以下	0.03mg/L以下	—	0.3mg/L以下

注1) 「m/n」は、水質環境基準に適合しない検体数/総検体数を示す。

注2) 「<」は、未満を示す。

・湖沼水の生活環境項目等

区	地点名	pH				DO (mg/L)				BOD (mg/L)						
		最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均
北	松浜の池	6.6	～	7.4	4	7.1	4.5	～	12	4	8.7	0.9	～	4.2	4	1.9
西	佐潟上流	7.0	～	8.1	12	7.4	2.6	～	12	12	7.9	1.1	～	8.1	12	3.8
	佐潟中流	6.9	～	9.9	12	8.5	3.8	～	15	12	9.9	1.3	～	24	12	14
	佐潟下流	8.1	～	9.8	12	8.9	4.9	～	17	12	12	2.2	～	79	12	19
	御手洗上流	6.3	～	7.3	11	6.9	1.7	～	12	7	7.7	1.2	～	24	7	4.4
	御手洗中流	6.8	～	7.4	11	7.1	2.4	～	14	7	8.7	1.9	～	16	7	6.6
	御手洗下流	6.7	～	7.6	9	7.2	1.9	～	15	7	8.2	3.6	～	22	7	12
	ドンチ池	7.0	～	7.6	4	7.4	1.6	～	8.6	4	5.5	2.7	～	4.8	4	3.8
西蒲	上堰潟	7.1	～	7.4	4	7.3	3.5	～	11	4	7.3	3.1	～	5.0	4	3.9

区	地点名	COD (mg/L)				D-COD (mg/L)				SS (mg/L)						
		最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均
北	松浜の池	3.2	～	7.1	4	4.6	2.4	～	5.2	4	3.5	2	～	10	4	5.8
西	佐潟上流	6.5	～	17	12	9.9	3.3	～	6.9	12	5.8	3	～	45	12	16
	佐潟中流	4.5	～	42	12	25	2.9	～	16	12	8.4	7	～	180	12	53
	佐潟下流	5.6	～	89	12	31	3.4	～	22	12	9.3	7	～	180	12	67
	御手洗上流	9.6	～	24	7	14	6.1	～	22	7	11	1	～	54	7	16
	御手洗中流	10	～	29	7	16	6.1	～	12	7	9.5	1	～	36	7	16
	御手洗下流	12	～	51	7	26	7.9	～	32	7	17	6	～	46	7	20
	ドンチ池	7.3	～	15	4	11	5.5	～	9.6	4	7.9	4	～	11	4	6.8
西蒲	上堰潟	6.6	～	10	4	8.3	4.0	～	7.4	4	5.0	13	～	42	4	22

区	地点名	全窒素 (mg/L)				全リン (mg/L)				クロロフィルa (μg/L)						
		最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均
北	松浜の池	0.35	～	0.78	4	0.53	0.019	～	0.039	4	0.028	6.1	～	37	4	15
西	佐潟上流	1.9	～	5.4	12	3.3	0.075	～	0.24	12	0.13	9.5	～	180	12	50
	佐潟中流	2.1	～	8.5	12	4.2	0.046	～	0.57	12	0.34	12	～	520	12	248
	佐潟下流	2.5	～	16	12	5.0	0.16	～	1.3	12	0.42	28	～	2,300	12	406
	御手洗上流	0.57	～	3.7	7	1.8	0.11	～	1.3	7	0.34	5.5	～	170	7	58
	御手洗中流	0.84	～	3.5	7	1.8	0.12	～	0.58	7	0.28	6.7	～	250	7	88
	御手洗下流	1.3	～	6.6	7	3.0	0.26	～	4.2	7	1.6	33	～	510	7	189
	ドンチ池	0.89	～	1.4	4	1.2	0.037	～	0.093	4	0.059	20	～	58	4	36
西蒲	上堰潟	0.83	～	1.2	4	1.0	0.13	～	0.24	4	0.17	21	～	80	4	50

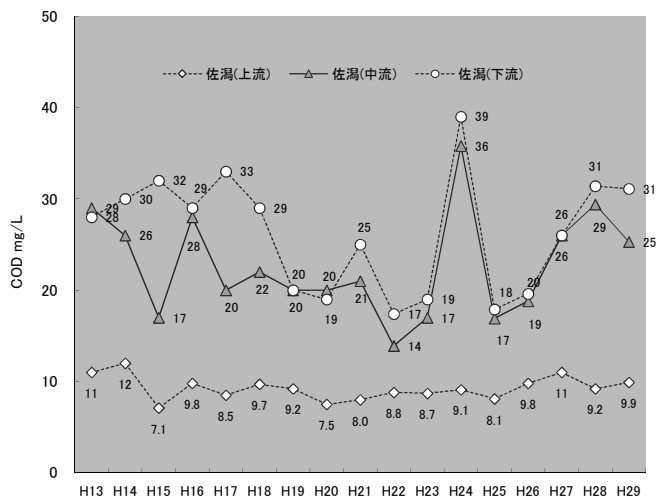
区	地点名	塩化物イオン (mg/L)				硝酸イオン (mg/L)				硫酸イオン (mg/L)						
		最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均	最小	～	最大	n	平均
北	松浜の池	637	～	1,320	4	1,097	<0.1	～	0.4	4	0.3	75	～	150	4	110
西	佐潟上流	21	～	32	4	25	1.7	～	15	4	8.9	34	～	41	4	37
	佐潟中流	19	～	30	4	24	<0.1	～	12	4	9.4	16	～	42	4	30
	佐潟下流	20	～	30	4	24	<0.1	～	11	4	8.3	17	～	42	4	29
	御手洗上流	12	～	116	7	46	<0.1	～	7.7	3	3.9	7.5	～	29	3	15
	御手洗中流	26	～	172	7	78	<0.1	～	2.2	3	1.2	19	～	24	3	21
	御手洗下流	45	～	229	5	108	<0.1	～	0.6	3	0.4	8	～	21	3	13
	ドンチ池	22	～	29	4	25	<0.1	～	3.5	4	2.0	15	～	20	4	17
西蒲	上堰潟	14	～	32	4	23	0.4	～	1.2	4	0.8	10	～	14	4	12

注1) 「n」は、総検体数を示す。

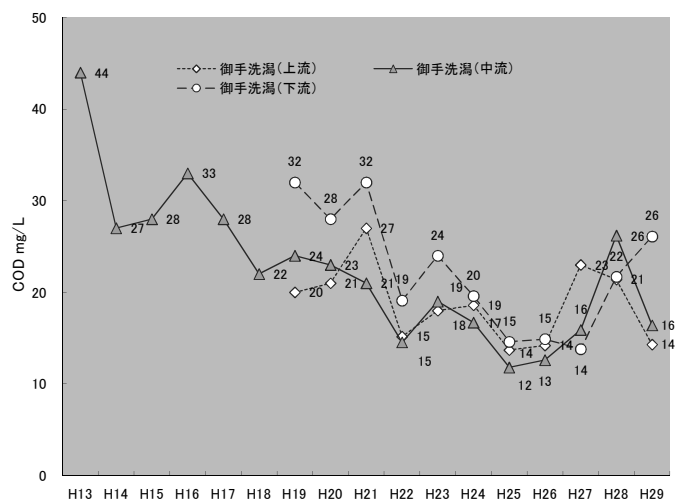
注2) 「<」は、未満を示す。

・水質測定結果(経年変化)

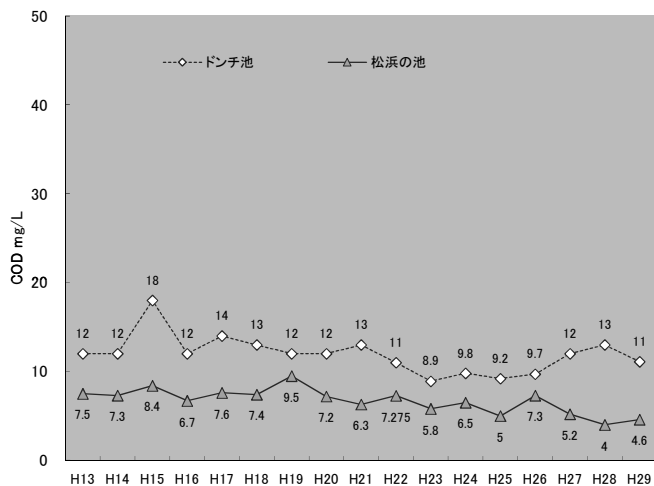
佐潟



御手洗潟



その他砂丘湖



## (2) 地下水の水質

## ア 地下水概況調査結果

項目	調査地点					
	環境基準	北区村新田	江南区木津	西蒲区巻	東区寺山	西区内野西
水素イオン濃度(pH)	—	7.0	6.4	6.5	6.2	6.6
電気伝導率 (mS/m)	—	29	28	43	24	15
カドミウム (mg/L)	0.003	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
全シアン (mg/L)	検出されないこと	検出しない	検出しない	検出しない	検出しない	検出しない
鉛 (mg/L)	0.01	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
六価クロム (mg/L)	0.05	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満
ヒ素 (mg/L)	0.01	0.005未満	0.015	0.019	0.005未満	0.005未満
総水銀 (mg/L)	0.0005	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
PCB (mg/L)	検出されないこと	—	—	—	—	—
ジクロロメタン (mg/L)	0.02	—	0.002未満	—	0.002未満	—
四塩化炭素 (mg/L)	0.002	—	0.0002未満	—	0.0002未満	—
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	0.004	—	0.0004未満	—	0.0004未満	—
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	0.1	—	0.01未満	—	0.01未満	—
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	—	—	0.002未満	—	0.002未満	—
トランス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	—	—	0.002未満	—	0.002未満	—
1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	0.04	—	0.004未満	—	0.004未満	—
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1	—	0.0005未満	—	0.0005未満	—
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	0.006	—	0.0006未満	—	0.0006未満	—
トリクロロエチレン (mg/L)	0.01	—	0.001未満	—	0.001未満	—
テトラクロロエチレン (mg/L)	0.01	—	0.0005未満	—	0.0005未満	—
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	0.002	—	—	—	—	—
チウラム (mg/L)	0.006	—	—	—	—	—
シマジン (mg/L)	0.003	—	—	—	—	—
チオベンカルブ (mg/L)	0.02	—	—	—	—	—
ベンゼン (mg/L)	0.01	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
セレン (mg/L)	0.01	—	—	—	—	—
硝酸性窒素 (mg/L)	—	0.007	0.005未満	0.005未満	5.6	5.0
亜硝酸性窒素 (mg/L)	—	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.012	0.005未満
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	10	0.01	0.01未満	0.01未満	5.6	5.0
ふっ素 (mg/L)	0.8	0.1未満	0.2	0.1	0.1未満	0.1未満
ほう素 (mg/L)	1	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
1,4-ジオキサン (mg/L)	0.05	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満

注) 概況調査とは、県内の全体的な地下水質の概況を把握するため、県及び市で年次計画をたてて実施したもの。

平成29年度は上記5地点について実施した。

2地点でヒ素の環境基準を超過したが、当該地点及びその周辺に人為的汚染源はなく、超過した原因は自然的由来と推測される。

イ 地下水継続監視調査結果

項目	環境基準	調査地点				
		中央区女池西	西区赤塚	西区木場	西区小平方	西区五十嵐3の町
水素イオン濃度(pH)	—	6.8	6.8	8.2	8.5	6.8
電気伝導率 (mS/m)	—	27	42	230	54	49
クロロエチレン (mg/L)	0.002	0.0002未満	—	—	—	—
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	0.1	0.01未満	—	—	—	—
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	—	0.002未満	—	—	—	—
トランス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	—	0.002未満	—	—	—	—
1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	0.04	0.004未満	—	—	—	—
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1	0.0005未満	—	—	—	—
トリクロロエチレン (mg/L)	0.01	0.001未満	—	—	—	—
テトラクロロエチレン (mg/L)	0.01	0.0005未満	—	—	—	—
硝酸性窒素 (mg/L)	—	—	16	—	—	13
亜硝酸性窒素 (mg/L)	—	—	0.005未満	—	—	0.005未満
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	10	—	16	—	—	13
ふっ素 (mg/L)	0.8	—	—	—	1.2	—
ほう素 (mg/L)	1	—	—	1.4	—	—

項目	環境基準	調査地点
		西区内野西
水素イオン濃度(pH)	—	7.0
電気伝導率 (mS/m)	—	21
クロロエチレン (mg/L)	0.002	—
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	0.1	—
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	—	—
トランス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	—	—
1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	0.04	—
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1	—
トリクロロエチレン (mg/L)	0.01	—
テトラクロロエチレン (mg/L)	0.01	—
硝酸性窒素 (mg/L)	—	6.2
亜硝酸性窒素 (mg/L)	—	0.005未満
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	10	6.2
ふっ素 (mg/L)	0.8	—
ほう素 (mg/L)	1	—

注)継続監視調査とは、汚染井戸周辺地区調査により確認された汚染の経年的な変化を監視するために実施したもの。

平成29年度においては上記6地点について実施した。

4地点で測定項目の環境基準を超過した。

全地点で依然として高い数値を示していること等から、今後も継続調査の対象としていく。



## (3) 特定施設等の届出

## ア 特定事業場（水質汚濁防止法）

水質汚濁防止法施行令 別表第1の番号及び業種等	事業場数	1日当たりの排水量50m <sup>3</sup> 以上のもの			1日当たりの排水量50m <sup>3</sup> 未満のもの					
		非有害	有害物質 を出す恐 れのある もの	有害物質 を出す恐 れのある もの	非有害	1日の平均 排水量10 m <sup>3</sup> 以上50 m <sup>3</sup> 未満で クロムを 排出する 恐れのある もの	鳥屋野潟 流域内 で、1日の 排水量が 30m <sup>3</sup> 以上 のもの	有害物質 を出す恐 れのある もの		
1	鉱山	55	4	4	0	51	51	0	0	0
1の2	畜産農業	145	0	0	0	145	145	0	0	0
2	畜産食料品製造業	24	7	7	0	17	17	0	0	0
3	水産食料品製造業	20	3	3	0	17	17	0	0	0
4	保存食料品製造業	37	5	5	0	32	32	0	0	0
5	みそ、しょう油製造業	27	1	1	0	26	26	0	0	0
8	パン、菓子、製あん業	7	0	0	0	7	7	0	0	0
9	米菓、こうじ製造業	28	4	4	0	24	24	0	0	0
10	飲料製造業	22	2	2	0	20	20	0	0	0
11	有機質肥料等製造業	3	2	2	0	1	1	0	0	0
12	動植物油脂製造業	6	1	1	0	5	5	0	0	0
16	めん類製造業	11	1	1	0	10	10	0	0	0
17	豆腐、煮豆製造業	73	0	0	0	73	73	0	0	0
18の2	冷凍調理食品製造業	7	1	1	0	6	6	0	0	0
19	紡績業	4	0	0	0	4	4	0	0	0
21の3	合板製造業	3	0	0	0	3	3	0	0	0
22	木材薬品処理業	2	0	0	0	2	2	0	0	0
23	パルプ等製造業	1	1	1	0	0	0	0	0	0
23の2	新聞、出版、印刷業等	26	1	1	0	25	24	0	0	1
24	化学肥料製造業	3	3	1	2	0	0	0	0	0
26	無機化学顔料製造業	1	1	1	0	0	0	0	0	0
27	無機化学製品製造業	6	2	2	0	4	3	0	0	1
28	アセチレン誘導品製造業	1	0	0	0	1	1	0	0	0
31	メタン誘導品製造業	1	0	0	0	1	1	0	0	0
33	合成樹脂製造業	1	1	1	0	0	0	0	0	0
37	その他の石油化学工業	1	0	0	0	1	1	0	0	0
38	石けん製造業	1	0	0	0	1	1	0	0	0
46	有機化学工業製品製造業	1	0	0	0	1	0	0	0	1
47	医薬品製造業	1	0	0	0	1	1	0	0	0
51	石油精製業	1	0	0	0	1	1	0	0	0
53	ガラス、ガラス製品製造業	3	1	1	0	2	1	0	0	1
54	セメント製品製造業	28	0	0	0	28	28	2	0	0
55	生コンクリート製造業	28	0	0	0	28	28	10	1	0
60	砂利採取業	2	1	1	0	1	1	0	0	0
61	鉄鋼業	1	0	0	0	1	1	0	0	0
63	金属製品等製造業	37	2	1	1	35	2	2	0	33
64の2	水道施設等	9	8	8	0	1	1	1	0	0
65	表面処理施設	43	9	4	5	34	24	7	0	10
66	電気めつき施設	5	2	1	1	3	2	1	0	1
66の3	旅館業	164	12	12	0	152	152	0	3	0
66の4	共同調理場	12	3	3	0	9	9	0	0	0
66の5	弁当製造業	8	2	2	0	6	6	0	0	0
66の6	食堂、レストラン	24	12	12	0	12	12	0	0	0
66の7	その他の飲食店	1	0	0	0	1	1	0	0	0
66の8	料亭、バー等の飲食店	1	0	0	0	1	1	0	0	0
67	洗たく業	156	3	3	0	153	131	0	0	22
68	写真現像業	52	0	0	0	52	52	0	0	0
68の2	病院	10	2	1	1	8	5	1	0	3
69	と畜業等	1	1	1	0	0	0	0	0	0
69の2	中央卸売市場	1	0	0	0	1	1	0	0	0
69の3	地方卸売市場	1	0	0	0	1	1	0	0	0
70	廃油処理施設	1	1	1	0	0	0	0	0	0
70の2	自動車分解整備業	12	1	1	0	11	11	8	0	0
71	自動式車両洗浄施設	230	2	2	0	228	228	0	0	0
71の2	研究・検査等の事業場	40	2	2	0	38	16	4	0	22
71の3	一般廃棄物処理施設	5	0	0	0	5	5	1	0	0
71の4	産業廃棄物処理施設	7	1	1	0	6	6	3	0	0
71の5	トリクロ洗浄施設	13	0	0	0	13	0	0	0	13
71の6	トリクロ蒸留施設	1	0	0	0	1	0	0	0	1
72	し尿処理施設	25	24	22	2	1	1	0	0	0
73	下水道終末処理施設	8	8	8	0	0	0	0	0	0
74	排水処理施設	6	3	3	0	3	3	2	0	0
	合計	1,454	140	128	12	1,314	1,205	42	4	109

イ 特定施設届出事業場（新潟県生活環境の保全等に関する条例）

特定施設	届出事業場数			合計
	1日当たりの平均排水量50m <sup>3</sup> 以上のもの	1日当たりの平均排水量50m <sup>3</sup> 未満30m <sup>3</sup> 以上のもの（鳥屋野潟水域に限る）	1日当たりの平均排水量50m <sup>3</sup> 未満のもの	
活性白土製造業の用に供する水簸及び水洗施設	0	0	0	0
ほうろう製品（金属を素材としたものに限る。）の製造の用に供する水洗施設	0	0	0	0
水産練製品製造業の用に供する解凍、播潰、混合、成型及び蒸煮施設	0	0	0	0
そう菜製造業の用に供する調理施設	2	0	3	5
合 計	2	0	3	5

ウ 指定施設届出事業場（新潟市生活環境の保全等に関する条例）

指定施設	届出事業場数		合計
	1日当たりの平均排水量50m <sup>3</sup> 以上のもの	1日当たりの平均排水量50m <sup>3</sup> 未満のもの	
畜産食料品製造業の用に供する解凍施設及び加工施設	1	1	2
水産食料品製造業の用に供する解凍施設及び加工施設	4	0	4
その他の石油製品・石炭製品製造業（廃油再生業に限る。）の用に供する貯蔵施設及び油水分離施設	1	0	1
普通倉庫業（タンク倉庫に限る。）の用に供する貯蔵施設及び油水分離施設	1	2	3
合 計	7	3	10

注）複数の施設を持つ事業場については、代表する施設で記載した。

(4) 立入調査結果

ア 水質汚濁防止法排水検査結果総括表

調査事業場数					
水質汚濁防止法施行令 別表第1の号番号及び業種等	実 数	事 例 違 反	延 数	事 例 違 反	
					1
1の2	畜産農業又はサービス業				
2	畜産食料品製造業	6	8		
3	水産食料品製造業	3	4		
4	保存食料品製造業	5	6		
5	みそ、しょう油等製造業	1	1		
6	小麦粉製造業				
7	砂糖製造業				
8	パン、菓子の製造業又は製あん業				
9	米菓、こうじ製造業	4	1	6	1
10	飲料製造業	2		2	
11	動物系飼料等製造業	2	1	3	1
12	動植物油脂製造業	1	1	2	1
13	イースト製造業				
14	でん粉等製造業				
15	ぶどう糖等製造業				
16	めん類製造業	1		1	
17	豆腐又は煮豆の製造業				
18	インスタントコーヒー製造業				
18の2	冷凍調理食品製造業	1		1	
18の3	たばこ製造業				
19	紡績業又は繊維製品の製造、加工業				
20	洗毛業				
21	化学繊維製造業				
21の2	一般製材業又は木材チップ製造業				
21の3	合板製造業				
21の4	パーティクルボード製造業				
22	木材薬品処理業				
23	パルプ、紙等の製造業	1		5	
23の2	新聞、出版、印刷又は製版業	1		1	
24	化学肥料製造業	3		5	
25	か性ソーダ等製造業				
26	無機顔料製造業	1		1	
27	無機化学工業製品製造業	2		4	
28	アセチレン誘導品製造業				
29	コールタール製品製造業				
30	発酵工業				
31	メタン誘導品製造業				
32	有機顔料等製造業				
33	合成樹脂製造業	1	1	3	1
34	合成ゴム製造業				
35	有機ゴム薬品製造業				
36	合成洗剤製造業				
37	石油化学工業				
38	石けん製造業				
39	硬化油製造業				
40	脂肪酸製造業				
41	香料製造業				
42	ゼラチン、にかわ製造業				
43	写真感光材料製造業				
44	天然樹脂製品製造業				
45	木材化学工業				

調査事業場数								
水質汚濁防止法施行令 別表第1の号番号及び業種等	実 数	事 例 違 反	延 数	事 例 違 反				
					46	有機化学工業製品製造業		
47	医薬品製造業							
48	火薬製造業							
49	農薬製造業							
50	有害物質含有試薬製造業							
51	石油精製業	1		1				
51の2	自動車用タイヤ等製造業							
51の3	医療用等ゴム製品等製造業							
52	皮革製造業							
53	ガラス製品等製造業	1	1	2	1			
54	セメント製品製造業							
55	生コンクリート製造業	1	1	2	1			
56	有機質砂かべ材製造業							
57	人造黒鉛電極製造業							
58	窯業原料精製業							
59	砕石業							
60	砂利採取業	1		1				
61	鉄鋼業							
62	非鉄金属製造業							
63	金属製品、機械器具製造業	2		4				
63の2	空きびん卸売業							
63の3	石炭燃料火力発電施設							
64	ガス供給業又はコークス製造業							
64の2	水道施設等	8		16				
65	表面処理施設	16	4	21	4			
66	電気めつき施設	2		2				
66の2	混合施設							
66の3	旅館業	13	1	13	1			
66の4	共同調理場	3		6				
66の5	弁当仕出屋又は弁当製造業	2		2				
66の6	飲食店	9		13				
66の7	そば店、うどん店等							
66の8	料亭、バー等							
67	洗たく業	4	1	5	1			
68	写真現像業							
68の2	病院	2	1	2	1			
69	と畜業又は死亡獣畜取扱業	1		2				
69の2	中央卸売市場							
69の3	地方卸売市場							
70	廃油処理施設							
70の2	自動車分解整備事業	1		1				
71	自動式車両洗浄施設	2	1	3	1			
71の2	科学技術に関する研究等を行う事業場	9		11				
71の3	一般廃棄物処理施設	2		2				
71の4	産業廃棄物処理施設	2		2				
71の5	トリクロロエチレン等による洗浄施設	3		3				
71の6	トリクロロエチレン等の蒸留施設							
72	し尿処理施設	23	5	34	6			
73	下水道終末処理施設	8		16				
74	特定事業場から排出される水の処理施設	3		4				
合計					154	19	221	20

イ 新潟市生活環境の保全等に関する条例  
排水検査結果総括表

調査事業場数								
新潟市生活環境の保全等に関する条例 別表第2の2の号番号及び業種等	実 数	事 例 違 反	延 数	事 例 違 反				
					1	畜産食料品製造業		
2	水産食料品製造業	3	0	5	0			
3	その他の石油製品・石炭製品製造業							
4	普通倉庫業	1	0	2	0			
合計					4	0	7	0

ウ 新潟県生活環境の保全等に関する条例  
排水検査結果総括表

調査事業場数								
新潟県生活環境の保全等に関する条例 別表第5の号番号及び業種等	実 数	事 例 違 反	延 数	事 例 違 反				
					1	活性白土製造業		
2	ほうろろ製品製造							
3	水産練製品製造業							
4	そう菜製造業	1	0	1	0			
合計					1	0	1	0

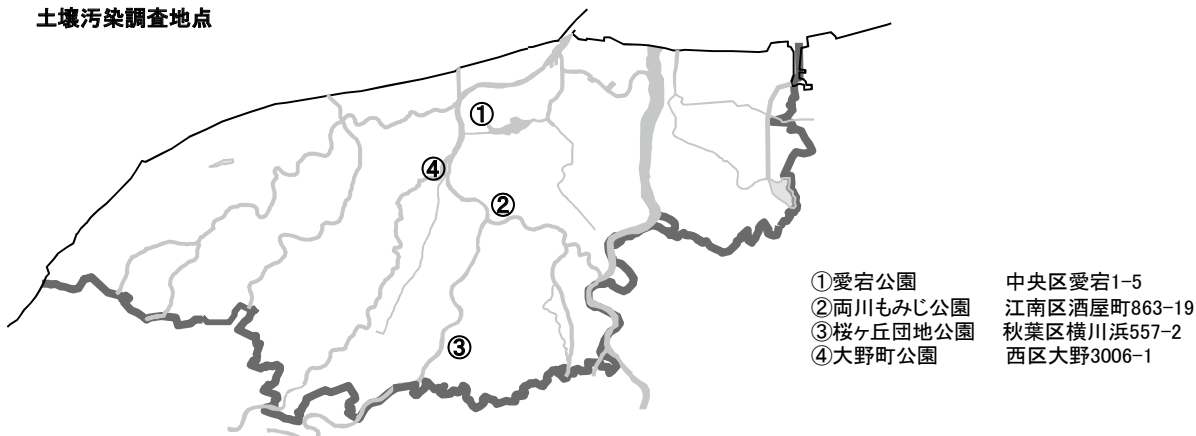
(5) 土壌汚染

土壌汚染調査結果 (採取年月日:平成29年 8月21日)

(溶出量試験 単位:mg/L)

物質名	調査地点	①中央区	②江南区	③秋葉区	④西区
	環境基準	愛宕公園	両川もみじ公園	桜ヶ丘団地公園	大野町公園
カドミウム	0.01以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
全シアン	検出されないこと	検出しない	検出しない	検出しない	検出しない
有機リン	検出されないこと	検出しない	検出しない	検出しない	検出しない
鉛	0.01以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
六価クロム	0.05以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
ヒ素	0.01以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
総水銀	0.0005以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
PCB	検出されないこと	検出しない	検出しない	検出しない	検出しない
ジクロロメタン	0.02以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
四塩化炭素	0.002以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
1,2-ジクロロエタン	0.004以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
1,1-ジクロロエチレン	0.1以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
シス-1,2ジクロロエチレン	0.04以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
1,1,1-トリクロロエタン	1以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
1,1,2-トリクロロエタン	0.006以下	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満
トリクロロエチレン	0.03以下	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
テトラクロロエチレン	0.01以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,3-ジクロロプロペン	0.002以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
チウラム	0.006以下	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満
シマジン	0.003以下	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
チオベンカルブ	0.02以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
ベンゼン	0.01以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
セレン	0.01以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
ふっ素	0.8以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
ほう素	1以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満

土壌汚染調査地点



## (6) 浄化槽

## ア し尿処理方法別人口内訳の推移

(単位：人)

年度 区分	平成 2 3	平成 2 4	平成 2 5	平成 2 6	平成 2 7	平成 2 8	平成 2 9
行政区域内人口	802,778	805,767	803,336	801,270	799,345	796,269	794,166
浄化槽人口	199,421 ( 24.8%)	188,947 ( 23.4%)	179,964 ( 22.4%)	175,935 ( 22.0%)	171,592 ( 21.5%)	165,977 ( 20.8%)	160,729 ( 20.2%)
単独	167,050 【 83.8%】	156,044 【 82.6%】	146,596 【 81.5%】	143,004 【 81.3%】	138,424 【 80.7%】	134,913 【 81.3%】	130,082 【 80.9%】
合併	32,371 【 16.2%】	32,903 【 17.4%】	33,368 【 18.5%】	32,931 【 18.7%】	33,168 【 19.3%】	31,064 【 18.7%】	30,647 【 19.1%】
下水道人口	565,717 ( 70.5%)	581,662 ( 72.2%)	591,010 ( 73.6%)	595,284 ( 74.3%)	599,661 ( 75.0%)	604,035 ( 76%)	609,611 ( 76.8%)
くみ取り人口	37,640 ( 4.7%)	35,158 ( 4.4%)	32,362 ( 4.0%)	30,051 ( 3.8%)	28,092 ( 3.5%)	26,257 ( 3.3%)	23,826 ( 3.0%)

## イ 浄化槽設置基数一覧 (19~29年度)

年度 区分	平成 1 9	平成 2 0	平成 2 1	平成 2 2	平成 2 3	平成 2 4	平成 2 5	平成 2 6	平成 2 7	平成 2 8	平成 2 9		
											総数	開設	廃止
総数	74,298	71,845	70,531	68,722	66,127	59,310	57,885	56,756	54,734	52,782	52,360	384	806
単独	66,962	63,995	62,220	60,074	57,254	50,209	48,495	47,107	44,876	42,852	42,155	0	697
合併	7,336	7,850	8,311	8,648	8,873	9,101	9,390	9,649	9,858	9,930	10,205	384	109

ウ 建築用途・人槽別設置数

(平成29年度末現在)

用途	合計	5	11	21	51	101	201	301	501	1,001	2001
		～ 10	～ 20	～ 50	～ 100	～ 200	～ 300	～ 500	～ 1,000	～ 2,000	～
1 集会場施設関係	432	200	80	138	11	2		1			
	171	69	25	21	18	17	7	11	1	1	1
2 住宅施設関係	36,129	34,501	802	791	31	4					
	8,267	7,782	136	217	60	58	11	2	1		
3 宿泊施設関係	109	22	18	64	3		1	1			
	28	4	1	3	3	7	2	5	1	2	
4 医療施設関係	192	38	13	135	5			1			
	77	3	4	27	14	8	3	6	6	6	
5 店舗関係	1,424	680	260	455	24	3	2				
	350	93	56	74	45	43	23	8	1	5	2
6 娯楽施設関係	50	8	7	30	1	2	2				
	50	3	3	4	7	12	11	9		1	
7 自動車車庫関係	209	68	55	85	1						
	40	6	4	23	3		2		1		1
8 学校施設関係	152	40	11	66	18	7	5	5			
	91	18	4	15	23	14	7	9	1		
9 事務所関係	2,071	1,214	347	462	38	7	1	2			
	631	340	80	107	57	30	7	9	1		
10 作業所関係	1,306	846	199	233	20	6	2				
	451	312	43	63	19	11	1	1		1	
11 1～10の用途以外	81	14	3	56	7	1					
	49	8	6	14	6	5	2	5	1	1	1
合計	42,155	37,631	1,795	2,515	159	32	13	10	0	0	0
	10,205	8,638	362	568	255	205	76	65	14	17	5

注1) 種類の区分には、「建築の用途によるし尿浄化槽の処理対象人数算定基準（日本工業規格）」に示す区分による。

注2) 上段は、みなし(単独処理)浄化槽の設置基数を、下段は、(合併処理)浄化槽の設置基数を示す。

エ 構造別浄化槽設置数の推移

区 分		年 度		平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	
		2 2	2 3	2 4	2 5	2 6	2 7	2 8	2 9		
総 数		68,715	66,127	59,310	57,885	56,756	54,734	52,782	52,360		
開 設		520	459	475	498	418	425	403	384		
廃 止		2,329	3,054	7,292	1,425	1,547	2,447	2,355	806		
単 独 処 理	旧 構 造 基 準	腐敗	平面酸化	1,231	1,102	873	836	791	745	676	665
			散水ろ床	294	285	253	251	244	233	211	207
		ば っ 気	分離ばっ気	894	843	711	697	676	651	624	613
			全ばっ気	11,589	10,751	8,288	8,009	7,717	7,106	6,736	6,609
			その他	34	31	22	23	22	14	14	14
		計	14,042	13,012	10,147	9,816	9,450	8,749	8,261	8,108	
	新 構 造 基 準	分離接触ばっ気	43,735	42,089	38,270	36,979	36,019	34,587	33,146	32,628	
		分離ばっ気	2,271	2,127	1,768	1,677	1,616	1,519	1,424	1,397	
		散水ろ床	1	1	1	1	1	1	1	1	
		その他	25	25	23	22	21	20	20	21	
計		46,032	44,242	40,062	38,679	37,657	36,127	34,591	34,047		
合 計		60,074	57,254	50,209	48,495	47,107	44,876	42,852	42,155		
イ  合 併 処 理	旧 構 造 基 準	散水ろ床	2	2	2	2	2	2	2	2	
		活性汚泥	33	32	28	27	26	26	22	19	
		その他	2	2	2	2	2	2	2	2	
		計	37	36	32	31	30	30	26	23	
	新 構 造 基 準	分離接触ばっ気	63	63	61	61	336	331	325	322	
		嫌気ろ床接触ばっ気	802	863	898	861	844	824	782	779	
		脱窒ろ床接触ばっ気	0	1	1	1	1	1	1	1	
		回転板接触	0	0	0	0	0	0	0	0	
		接触ばっ気	880	866	816	801	506	489	466	464	
		散水ろ床	0	0	0	0	0	0	0	0	
		長時間ばっ気	30	28	26	24	23	23	21	21	
		標準活性汚泥	1	1	1	1	1	1	1	1	
		接触ばっ気・砂ろ過	0	0	0	0	0	0	0	0	
		凝集分離	0	0	0	0	0	0	0	0	
		接触ばっ気・活性炭	0	0	0	0	0	0	0	0	
		凝集分離・活性炭	0	0	0	0	0	0	0	0	
		消化液循環	0	0	0	0	0	0	0	0	
		3次処理脱窒・脱磷	0	0	0	2	0	0	1	1	
		その他	6,828	7,015	7,266	7,608	7,908	8,159	8,307	8,593	
		計	8,604	8,837	9,069	9,359	9,619	9,828	9,904	10,182	
合 計		8,641	8,873	9,101	9,390	9,649	9,858	9,930	10,205		

オ 浄化槽法定検査等結果

区分		総数	適正			おおむね適正		不適正	
法定検査	7条検査	総数	322件	204件	(63.4%)	109件	(33.9%)	9件	(2.8%)
		合併	322件	204件	(63.4%)	109件	(33.9%)	9件	(2.8%)
	11条検査	総数	2,591件	1,714件	(66.2%)	767件	(29.6%)	110件	(4.2%)
		単独	1,551件	1,063件	(68.5%)	418件	(27.0%)	70件	(4.5%)
		合併	1,040件	651件	(62.6%)	349件	(33.6%)	40件	(3.8%)
	効率化11条検査	総数	26,034件	22,863件	(87.8%)	3,089件	(11.9%)	82件	(0.3%)
		単独	21,101件	18,686件	(88.6%)	2,344件	(11.1%)	71件	(0.3%)
		合併	4,933件	4,177件	(84.7%)	745件	(15.1%)	11件	(0.2%)

注) 「効率化11条検査」とは、「新潟県浄化槽法定検査実施要領の改正」(平成18年1月31日付け)に基づき、20人槽以下の浄化槽を対象としている。

【一般財団法人新潟県環境分析センター】浄化槽法定検査等結果

区分		総数	適正			おおむね適正		不適正	
法定検査	7条検査	総数	151件	101件	(66.9%)	47件	(31.1%)	3件	(2.0%)
		合併	151件	101件	(66.9%)	47件	(31.1%)	3件	(2.0%)
	11条検査	総数	1,599件	960件	(60.0%)	559件	(35.0%)	80件	(5.0%)
		単独	1,025件	651件	(63.5%)	323件	(31.5%)	51件	(5.0%)
		合併	574件	309件	(53.8%)	236件	(41.1%)	29件	(5.1%)
	効率化11条検査	総数	13,914件	11,690件	(84.0%)	2,176件	(15.6%)	48件	(0.3%)
		単独	11,661件	9,887件	(84.8%)	1,732件	(14.8%)	42件	(0.4%)
		合併	2,253件	1,803件	(80.0%)	444件	(19.7%)	6件	(0.3%)

【一般財団法人新潟県環境衛生研究所】浄化槽法定検査等結果

区分		総数	適正			おおむね適正		不適正	
法定検査	7条検査	総数	137件	74件	(54.0%)	58件	(42.3%)	5件	(3.6%)
		合併	137件	74件	(54.0%)	58件	(42.3%)	5件	(3.6%)
	11条検査	総数	819件	627件	(76.6%)	168件	(20.5%)	24件	(2.9%)
		単独	444件	349件	(78.6%)	81件	(18.2%)	14件	(3.2%)
		合併	375件	278件	(74.1%)	87件	(23.2%)	10件	(2.7%)
	効率化11条検査	総数	7,973件	7,136件	(89.5%)	803件	(10.1%)	34件	(0.4%)
		単独	6,179件	5,581件	(90.3%)	569件	(9.2%)	29件	(0.5%)
		合併	1,794件	1,555件	(86.7%)	234件	(13.0%)	5件	(0.3%)

【一般財団法人下越総合健康開発センター】浄化槽法定検査等結果

区分		総数	適正			おおむね適正		不適正	
法定検査	7条検査	総数	34件	29件	(85.3%)	4件	(11.8%)	1件	(2.9%)
		合併	34件	29件	(85.3%)	4件	(11.8%)	1件	(2.9%)
	11条検査	総数	173件	127件	(73.4%)	40件	(23.1%)	6件	(3.5%)
		単独	82件	63件	(76.8%)	14件	(17.1%)	5件	(6.1%)
		合併	91件	64件	(70.3%)	26件	(28.6%)	1件	(1.1%)
	効率化11条検査	総数	4,147件	4,037件	(97.3%)	110件	(2.7%)	0件	(0.0%)
		単独	3,261件	3,218件	(98.7%)	43件	(1.3%)	0件	(0.0%)
		合併	886件	819件	(92.4%)	67件	(7.6%)	0件	(0.0%)



## 4 有害化学物質

### (1) 環境中のダイオキシン類調査

#### ア 新潟市が実施したもの

##### (ア) 調査地点等

項目	測定地点数	測定回数	備考
大気	4	4	大気汚染常時監視局
河川水	9	2	市内8河川, 鳥屋野潟
	2	4	新井郷川, 福島潟
底質	11	1	河川水と同地点
地下水	5	1	年5地点を選定し調査
土壌	8	1	年8地点を選定し調査

##### (イ) 調査結果の概要

###### a 大気

(単位: pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

調査地点	春期	夏期	秋期	冬期	年平均値	環境基準
	H29.4.13~4.20	H29.7.7~7.14	H29.10.6~10.13	H30.1.5~1.12		
松浜測定局	0.013	0.010	0.0083	0.0077	0.0098	年平均値 0.6
市役所測定局	0.014	0.0081	0.011	0.0078	0.010	
坂井輪測定局	0.016	0.010	0.017	0.013	0.014	
巻測定局	0.012	0.0084	0.0083	0.010	0.0097	

##### 【評価】

- ・結果は、環境基準 (0.6pg-TEQ/m<sup>3</sup>) と比較し、十分に低いレベルであった。
- ・全国的な状況と比較しても低いレベルであった。

(参考) 平成28年度ダイオキシン類に係る環境調査結果 (環境省)

平均値: 0.018pg-TEQ/m<sup>3</sup> 濃度範囲: 0.0034~0.27 pg-TEQ/m<sup>3</sup>

###### b 河川水及び河川底質

河川名	調査地点	河川水				年平均値	河川底質
		調査結果					調査結果
		1回目	2回目	3回目	4回目		
能代川	結地先 (大島橋)	0.55	0.13			0.34	0.36
小阿賀野川	新瀬橋	0.17	0.097			0.13	0.45
西川	亀貝橋	0.66	0.75			0.71	27
大通川	大通橋	0.33	0.17			0.25	2.4
新川	槇尾大橋	0.53	0.34			0.44	25
通船川	山ノ下橋	0.35	0.35			0.35	19
栗ノ木川	両新橋	0.59	0.40			0.50	24
鳥屋野潟	弁天橋	0.23	0.093			0.16	7.4
中ノ口川	西信濃川大橋	0.37	0.67			0.52	1.2
福島潟	潟口橋	1.2	1.1	1.1	1.1	1.1	15
新井郷川	大正橋	0.49	0.90	0.41	0.83	0.66	9.2
環境基準		—				1	150
H28年度全国調査		0.18					6.8
上段: 平均値 / 下段: 濃度範囲		0.011~2.4					0.053~510

注1) 河川水の調査日は下表のとおり。

	能代川	小阿賀野川	西川	大通川	新川	通船川	栗ノ木川	鳥屋野潟	中ノ口川
1回目	H29.8.7	H29.8.7	H29.8.10	H29.8.29	H29.8.29	H29.8.7	H29.8.7	H29.8.7	H29.9.7
2回目	H29.10.10	H29.10.10	H29.10.10	H29.10.20	H29.10.20	H29.10.10	H29.10.10	H29.10.10	H29.10.10
	福島潟	新井郷川							
1回目	H29.4.7	H29.4.7							
2回目	H29.8.7	H29.8.7							
3回目	H29.10.20	H29.10.20							
4回目	H30.2.14	H30.2.14							

注2) 河川底質の調査は、河川水の1回目と同日に実施した。ただし、潟口橋及び大正橋については、2回目と同日に実施した。

##### 【評価】

- ・福島潟において年平均値が1.1 pg-TEQ/Lと、環境基準 (年平均値1pg-TEQ/L) を超過する結果であった。
- ・河川底質については、環境基準 (150pg-TEQ/g) と比較し、十分に低いレベルであった。

c 地下水

単位：[pg-TEQ/L]

調査地点	測定値	環境基準	参考
北区 村新田	0.055	1	・H12～H28年度市内調査 平均：0.043 濃度範囲：0.013～0.071  ・H28年度全国調査 平均：0.055 濃度範囲：0.0073～3.7
東区 寺山	0.055		
江南区 木津	0.055		
西区 内野西	0.055		
西蒲区 巻	0.054		

注) 地下水の調査は平成29年7月18日に実施した。

【評価】

- ・全調査地点において、環境基準と比較して十分に低いレベルであった。

d 土壌

単位：[pg-TEQ/g]

調査地点	測定値	上限値	下限値	環境基準	参考
北区 ふれあいひろば公園	0.31	0.62	0.155	1000	・H12～H28年度市内調査 平均：1.3 濃度範囲：0.00032～12  ・H28年度全国調査 平均：3.2 濃度範囲：0～210
東区 石山かしわ公園	3.4	6.8	1.7		
中央区 愛宕公園	0.016	0.032	0.008		
江南区 両川もみじ公園	2.7	5.4	1.35		
秋葉区 桜ヶ丘団地公園	4.3	8.6	2.15		
南区 新飯田公園	3.1	6.2	1.55		
西区 大野町公園	1.5	3	0.75		
西蒲区 和納団地公園	4.0	8	2		

注) 土壌の調査は平成29年8月21日に実施した。

【評価】

- ・全調査地点において、環境基準と比較して十分に低いレベルであった。
- ・全国的な状況と比較しても低いレベルであった。

(ウ) まとめ

- ・大気、河川底質、地下水及び土壌に関しては環境基準を十分に満たしている状況であった。また、全国の状況と比較しても、それらの測定範囲内に収まっていた。
- ・河川水に関しては、1地点で環境基準を超過した。

イ 国土交通省北陸地方整備局が実施したもの

(ア) 調査地点等

項目	測定地点数	測定回数	備考
河川水	2	4	信濃川（平成大橋、庄瀬橋）
	3	1	信濃川（河口）、阿賀野川（横雲橋、松浜橋）
河川底質	2	4	信濃川（平成大橋、庄瀬橋）
	3	1	信濃川（河口）、阿賀野川（横雲橋、松浜橋）

※1：信濃川（河口）は3年に1回調査を実施する補助監視地点

(イ) 調査結果の概要

- ・河川水及び河川底質

河川名	調査地点	調査時期	河川水 [pg-TEQ/L]		河川底質 [pg-TEQ/g]
			調査結果	年平均値	調査結果
信濃川	平成大橋	春期	0.76	0.29	1.5
		夏期	0.11		0.57
		秋期	0.17		0.75
		冬期	0.12		0.56
	庄瀬橋	春期	0.54	0.26	0.35
		夏期	0.12		0.49
		秋期	0.26		2.0
		冬期	0.11		0.50
	河口	秋期	0.15	0.15	12
阿賀野川	横雲橋	秋期	0.068	0.068	0.21
	松浜橋	秋期	0.068	0.068	0.22
環境基準			—	1	150

注) 調査日は次のとおり。

河川名	調査地点	春期	夏期	秋期	冬期
信濃川	平成大橋	H29.5.17	H29.8.16	H29.10.18	H30.1.17
	庄瀬橋	—	—	H29.10.18	—
阿賀野川	横雲橋	—	—	H29.10.11	—
	松浜橋	—	—	H29.10.11	—

## (2) ダイオキシン類対策特別措置法に基づく特定施設の届出状況等

## ア 届出状況

(平成30年3月31日現在)

全体事業所数	適用区分 (事業場数)	特定施設の種類の種類	設置数	
36	大気基準 適用施設 (33)	焼結鈹の製造の用に供する焼結炉	0	
		製鋼の用に供する電気炉	0	
		亜鉛の回収の用に供する焙焼炉, 焼結炉, 溶鈹炉, 溶解炉及び乾燥炉	0	
		アルミニウム合金の製造の用に供する焙焼炉, 溶解炉及び乾燥炉	0	
		廃棄物焼却炉	4t/h以上	9
			2t/h以上～4t/h未満	6
			200kg/h以上～2t/h未満	12
			100kg/h以上～200kg/h未満	14
			50kg/h以上～100kg/h未満	5
			50kg/h未満(火床面積0.5㎡以上)	2
		小計	48	
		水質基準 適用施設 (11)	硫酸塩パルプ等の製造の用に供する塩素等による漂白施設	3
			カーバイド法アセチレンの製造の用に供するアセチレン洗浄施設	1
			硫酸カリウムの製造の用に供する施設	0
	アルミナ繊維の製造の用に供する施設		0	
	担体付き触媒の製造の用に供する焼成炉から発生するガスを処理する施設のうち, 廃ガス洗浄施設		2	
	塩化ビニルモノマーの製造の用に供する二塩化エチレン洗浄施設		0	
	カプロラクタムの製造の用に供する施設		0	
	クロロベンゼン等の製造の用に供する施設		0	
	4-クロロフタル酸水素ナトリウムの製造の用に供する施設		0	
	2,3-ジクロロ-1,4-ナフトキノンの製造の用に供する施設		0	
	ジオキサジンバイオレットの製造の用に供する施設		0	
	アルミニウム等の製造の用に供する焙焼炉等から発生するガスを処理する施設		0	
	亜鉛の回収の用に供する施設		0	
	担体付き触媒からの金属の回収の用に供する施設		0	
	廃棄物焼却炉から発生するガスを処理する施設		4t/h以上	2
			2t/h以上～4t/h未満	0
			200kg/h以上～2t/h未満	5
			100kg/h以上～200kg/h未満	0
			50kg/h以上～100kg/h未満	0
			50kg/h未満(火床面積0.5㎡以上)	1
	廃棄物焼却炉において生ずる灰の貯留施設		1	
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第7条第12号の2及び第13号に掲げる施設		0	
	フロン類の破壊の用に供する施設	1		
	下水道終末処理施設	0		
	他の特定施設から排出される水の処理施設	1		
小計	17			

## イ 事業場に対する立入調査結果

事業場	調査項目	ダイオキシン 類の測定値	排出 基準	単位	備考
新潟市新田清掃センター	排出ガス	0.0029	0.1	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	3号焼却炉
鎧淵クリーンセンター	排出ガス	0.0047	1	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	2号炉
豊栄郷清掃施設処理組合 豊栄環境センター	排出ガス	0.0081	1	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	1号炉
牧野興業(株)	排出ガス	0.014	10	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	
(株)不二産業フロン事業部	排水水	0.000012	10	pg-TEQ/L	

ウ 特定施設設置者によるダイオキシン類自主測定結果（平成29年度）

- ・ダイオキシン類対策特別措置法の規定に基づき、特定施設の設置者から特定施設及び特定事業場に係る排出ガス及び排出水等によるダイオキシン類の汚染状況を測定した結果の報告を受けた。

(ア) 測定及び報告の状況

a 大気基準適用施設関係

事業場	施設設置事業場数	報告対象事業場数	報告事業場数
		32 <sup>※1</sup>	25 <sup>※2</sup>
施設	設置施設数	報告対象施設数	報告施設数
	47	39 <sup>※3</sup>	37

b 水質基準適用施設関係

事業場	施設設置事業場数	対象排水排出施設 設置事業場数	報告対象事業場数	報告事業場数
		10 <sup>※1</sup>	3 <sup>※4</sup>	3 <sup>※5</sup>
施設	設置施設数	対象排水排水口数	報告対象排水口数	報告排水口数
	18	3 <sup>※4</sup>	3	3

注1) ※1は年度中に施設を設置していた事業場数。

注2) ※2は年度中に稼働した施設を設置していた事業場数。

注3) ※3は年度中に稼働した施設数。

注4) ※4は年度中に排水を排出する施設を設置していた事業場数。

注5) ※5は※4のうち、年度中に稼働した施設を設置していた事業場数。

(イ) 測定結果の概要

- ・各特定施設等の測定結果は、82～83ページの「ダイオキシン類自主測定結果」のとおり。

a 大気基準適用施設関係

(a) 排出ガス

排出ガスを調査した事業場は、すべて排出基準に適合していた。

(b) ばいじん

ばいじんを調査した事業場は、すべて排出基準に適合していた。

b 水質基準適用施設関係

すべて排出基準に適合していた。

ダイオキシン類自主測定結果（平成29年度実績）

(1) 大気基準適用施設関係

番号	特定事業場名	特定施設番号	特定施設名	排出ガス [ng-TEQ/m <sup>3</sup> ]		ばいじん <sup>※1</sup> [ng-TEQ/g]	焼却灰 <sup>※1</sup> [ng-TEQ/g]	備考			
				測定値	基準						
1	新潟市新田清掃センター	1-5	廃棄物焼却炉	0.00020 <sup>※3</sup>	0.1	(1-3号焼却炉の焼却灰)	(1-2号灰溶融炉の溶融スラグ)	1号焼却炉（煙突は1-2号灰溶融炉と共通）			
				0.000012 <sup>※2</sup>					0		
				0.00047					0		
		1-5	廃棄物焼却炉	0.00054 <sup>※2</sup>	0.1	(1-3号焼却炉の固化灰)	(1-2号灰溶融炉の溶融飛灰)		2号焼却炉（煙突は1-2号灰溶融炉と共通）		
				0 <sup>※2</sup>						0	
				0.00022 <sup>※3</sup>						0.0075	
		1-5	廃棄物焼却炉	0.00019 <sup>※2</sup>	0.1	0.14	(1-2号灰溶融炉の溶融メタル)			3号焼却炉（煙突は1-2号灰溶融炉と共通）	
				0.00039 <sup>※3</sup>							0.0037
				0.000034 <sup>※3</sup>							0.41
				0 <sup>※3</sup>							0.094
1-5	廃棄物焼却炉	0.0000029	0.1	0.55	0.030						
		0.0000021 <sup>※3</sup>		0.12							
1-5	廃棄物焼却炉	※2	5	0.10	0.00016						
		0.0013 <sup>※3</sup>		0.21							
1-5	廃棄物焼却炉	※3	5		0.00024						
2	JFE精密(株)	1-5	廃棄物焼却炉	5.0	10	-	0.052				
3	新潟市食肉センター	1-5	廃棄物焼却炉	0.70	10	-	0.000011				
4	(株)新栄建設 笠木作業所	1-5	廃棄物焼却炉	1.7	10	0.00000063	0.055				
5	三菱瓦斯化学(株)新潟工場	1-5	廃棄物焼却炉	0.000046	1	-	-	F-900焼却炉			
		1-5	廃棄物焼却炉	0.000057	10	-	-	I-B焼却炉			
		1-5	廃棄物焼却炉	0.000030	10	-	-	BSF焼却炉			
		1-5	廃棄物焼却炉	0.000043	10	-	-	M-900焼却炉			
6	北越紀州製紙(株)新潟工場	1-5	廃棄物焼却炉	0.019	1	0.000023	0.00069	No.2汚泥焼却炉			
		1-5	廃棄物焼却炉	0.00052	0.1	0.023	0.000016	No.3焼却炉			
7	(株)ザイエンス新潟製造所	1-5	廃棄物焼却炉	0.079	10	-	-				
8	(株)小新建設工業	1-5	廃棄物焼却炉	-	10	-	-	休止中 <sup>※6</sup>			
9	(株)ヤマダ	1-5	廃棄物焼却炉	0.067	10	-	-				
10	牧野興業(株)	1-5	廃棄物焼却炉	0.00062	10	1.1	0.0018				
11	青木環境事業(株)	1-5	廃棄物焼却炉	0.062	1	0.32	0.081				
12	旭カーボン(株)	1-5	廃棄物焼却炉	-	10	-	-	休止中 <sup>※6</sup>			
		1-5	廃棄物焼却炉	-	10	-	-	休止中 <sup>※6</sup>			
13	(株)日本ファインケム新潟工場1	1-5	廃棄物焼却炉	0.018	5	-	-				
14	桜井木材建築(株)	1-5	廃棄物焼却炉	0.0000072	10	0	0				
15	柴田屋加工紙(株)	1-5	廃棄物焼却炉	1.5	5	-	0.038				
16	(株)塚田牛乳	1-5	廃棄物焼却炉	0.87	10	0.66	0.00052				
17	新潟市亀田清掃センター	1-5	廃棄物焼却炉	0.27	1	(0.35) <sup>※4</sup>	0.38(固化灰) 0.0018(不燃物)	廃棄物焼却炉(1号)			
		1-5	廃棄物焼却炉	0.17	1	(0.64) <sup>※4</sup>		廃棄物焼却炉(2号)			
		1-5	廃棄物焼却炉	0.18	1	(0.70) <sup>※4</sup>		廃棄物焼却炉(3号)			
18	(株)小林工業所	1-5	廃棄物焼却炉	-	5	-	-	休止中 <sup>※6</sup>			
19	新潟県中央家畜保健衛生所	1-5	廃棄物焼却炉	0.0072	5	-	0.000030				
20	(株)平原工業	1-5	廃棄物焼却炉	0.081	5	0.013	0.00000015				
21	協同組合テクノランバー新潟	1-5	廃棄物焼却炉	0.0000013	5	0	0	2号炉			
22	(株)小飯田工業	1-5	廃棄物焼却炉	-	10	-	-	休止中 <sup>※6</sup>			
23	(株)エスカップ焼却場	1-5	廃棄物焼却炉	-	10	-	-	未報告			
24	鑑潟クリーンセンター	1-5	廃棄物焼却炉	0.0055	1	(0.57) <sup>※5</sup>	0.000011(溶融スラグ) 0.000013(溶融メタル)	1号炉			
		1-5	廃棄物焼却炉	0.0020	1			2号炉			
25	(株)西川クリーンテック横戸工場	1-5	廃棄物焼却炉	2.0	5	0.0090	0.035				
26	豊栄郷清掃施設処理組合 豊栄環境センター	1-5	廃棄物焼却炉	0.00011	1	(2.7) <sup>※4</sup>	0.0077	1号炉			
		1-5	廃棄物焼却炉	0.00014	1			2号炉			
		1-5	廃棄物焼却炉	0.046	5			3号炉			
		1-5	廃棄物焼却炉	0.074	10			-	0.000091	小動物焼却炉	
27	(株)角三	1-5	廃棄物焼却炉	0.45	10	-	0.0000013				
28	協和笹山焼却炉	1-5	廃棄物焼却炉	-	5	-	-	休止中 <sup>※6</sup>			

番号	特定事業場名	特定施設番号	特定施設名	排出ガス [ng-TEQ/m <sup>3</sup> ]		ばいじん <sup>※1</sup>	焼却灰 <sup>※1</sup>	備考
				測定値	基準	[ng-TEQ/g] 測定値	[ng-TEQ/g] 測定値	
29	(株)森澤製作所	1-5	廃棄物焼却炉	-	5	-	-	未報告
30	松野尾クリーンセンター	1-5	廃棄物焼却炉	-	5	-	-	休止中 <sup>※6</sup>
31	巻クリーンセンター	1-5	廃棄物焼却炉	2.2	10	0.0000011	0.12	
32	三共消毒機 複工場	1-5	廃棄物焼却炉	-	5	-	-	休止中 <sup>※6</sup>

※1 「ばいじん」及び「焼却灰」の処理基準は3ng-TEQ/gである。

※2 1号灰溶融炉の排出ガスとの混合試料として、1-3号焼却炉の煙突で測定された。

※3 2号灰溶融炉の排出ガスとの混合試料として、1-3号焼却炉の煙突で測定された。

※4 事業場内で固化処理等を実施した後搬出されるため、処理基準は適用されない。

※5 当該事業場の焼却炉は法施行前に設置され、セメント固化処理等が実施されているため、処理基準は適用されない。

※6 「休止中」とは、当該年度を通じて稼働実績がなかったことを示す。

(2) 水質基準適用施設関係

番号	特定事業場名	特定施設番号	特定施設名	排水水 [pg-TEQ/L]		備考
				測定値	基準	
1	新潟市新田清掃センター	2-15	廃棄物焼却炉灰置場	-	10	対象放流水なし
2	三菱瓦斯化学(株)新潟工場	2-15-4	廃ガス洗浄施設	0.0066	10	
		2-19	他の事業場の排水処理施設			
3	北越紀州製紙(株)新潟工場	2-1	パルプ漂白施設	0.0071	10	
		2-1	パルプ漂白施設			
		2-1	パルプ漂白施設			
		2-15	廃棄物焼却炉灰置場			
		2-15-4	廃ガス洗浄施設			
4	(株)ヤマダ	2-15-4	廃ガス洗浄施設	-	10	対象放流水なし
5	牧野興業(株)	2-15-4	廃ガス洗浄施設	-	10	対象放流水なし
6	新潟高圧ガス(株)	2-2	アセチレン洗浄施設	-	10	対象放流水なし
7	(株)日本ファインケム新潟工場1	2-15-4	廃ガス洗浄施設	-	10	対象放流水なし
8	日揮触媒化成(株)新潟事業所	2-14-4	廃ガス洗浄施設	-	10	対象放流水なし
		2-14-4	廃ガス洗浄施設	-	10	対象放流水なし
9	巻クリーンセンター	2-15-4	廃ガス洗浄施設	-	10	対象放流水なし
		2-15	廃棄物焼却炉灰置場	-	10	対象放流水なし
10	(株)不二産業フロン事業部	2-17-0	廃ガス洗浄施設	0.014	10	

## (3) 環境ホルモン調査結果 (水質)

(単位:  $\mu\text{g/L}$ )

分類	項目名	西信濃 川大橋	亀貝橋	榎尾 大橋	大正橋	両新橋	山ノ下 橋	弁天橋	新瀬橋	結地先
		(1/23)	(1/23)	(1/23)	(1/24)	(1/24)	(1/24)	(1/24)	(1/23)	(1/23)
アルキルフェノール類	4- <i>t</i> -オクチル フェノール						0.01			
ビスフェノールA及び クロロフェノール類	ビス フェノールA	0.01		0.01	0.02	0.02	0.04	0.02		0.03
フタル酸エステル類	フタル酸ジ-2- エチルヘキシル				0.3	0.8	0.6	0.4		
農薬類	カルバリル			0.01	0.01	0.01	0.10	0.01		
ベノミル	ベノミル				0.01	0.01	0.02	0.01		

注1) 調査地点の下の( )内は調査日を表す。

注2) 表の空欄は、定量下限値未満を表す。

(4) 化学物質の環境への排出量等の集計結果（平成28年度実績）

- ・平成29年度に「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」に基づく届出のあった有害性のおそれのある様々な化学物質の環境への排出量等について、平成28年度実績分の概況をまとめた。

ア P R T R届出状況について

- ・平成28年度実績は、新潟県内948事業所の約27.3%にあたる259事業所から届出があった。  
（参考：全国34,668事業所）

(ア) 届出方法別にみた届出状況（カッコ内は、全届出に占める割合）

- a 紙面による届出 149事業所（57.5%）
- b 磁気ディスク（フロッピーディスク等）による届出 0事業所（0%）
- c 電子情報処理組織（オンライン）による届出 110事業所（42.5%）

表1 業種別に見た届出状況 (合計 259 事業所)

業 種	届出事業所数
原油及び天然ガス鉱業	4
製造業	
食料品製造業	3
木材・木製品製造業	3
パルプ・紙・紙加工品製造業	2
出版・印刷・同関連産業	2
化学工業	13
石油製品・石炭製品製造業	1
プラスチック製品製造業	2
ゴム製品製造業	0
非鉄金属製造業	2
金属製品製造業	21
電気機械器具製造業	5
輸送用機械器具製造業	1
鉄道車両・同部分品製造業	1
船舶製造・修理業、船用機関製造業	2
電気業	2
ガス業	3
下水道業	8
倉庫業(農作物を保管するもの又は貯蔵タンクにより気体若しくは液体を貯蔵するものに限る)	1
石油卸売業	5
自動車卸売業	1
燃料小売業	160
自動車整備業	1
一般廃棄物処理業(ごみ処分業)	9
産業廃棄物処分業	4
高等教育機関(付属含み,人文除く)	3

イ 届出排出量・移動量について

- ・市内事業者から届出のあった平成28年度の化学物質の総排出量・移動量は、1,339.0tで、新潟県内の約23.3%を占めていた。
- ・なお、内訳は、総排出量532.1t、総移動量806.9tであった。  
（参考：全国375,924t、新潟県5,750t）

表2 平成28年度における化学物質の総排出量・移動量

	【参考】全国	【参考】新潟県	新潟市	
				(対県割合)
総排出量	151,430t	2,722t	532.1t	19.5%
大気への排出	136,646t	2,090t	486.9t	23.3%
公共用水域への排出	7,281t	362t	45.1t	12.5%
事業所内の土壌への排出	3t	0.1t	0.1t	96.7%
事業所内埋立処分	7,500t	270t	0.0t	0.0%
総移動量	224,494t	3,028t	806.9t	26.6%
廃棄物としての移動量	223,316t	3,028t	806.6t	26.6%
下水道への移動	1,178t	0t	0.2t	56.9%
総排出量・移動量	375,924t	5,750t	1,339.0t	23.3%



表3 総排出量・移動量の内訳

	量 (t)	構成比 (%)
大気	486.9	36.4
水域	45.1	3.4
土壌	0.1	0.0
埋立	0.0	0.0
廃棄物	806.6	60.2
下水道	0.2	0.0
合計	1,339.0	100.0

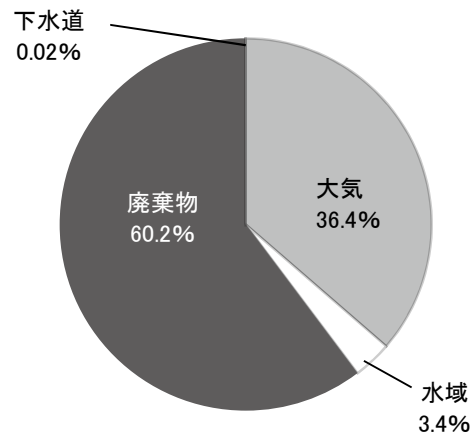


図1 総排出量・移動量の内訳

(ア) 届出排出量・移動量の集計結果

- ・届出排出量・移動量の多い上位10物質の合計は、1,139.9 t で、総届出排出量・移動量の85.1%を占める。

表4 届出排出量・移動量の上位10物質

順位	指定化学物質		届出排出量・移動量	
	物質番号	物質名	合計 (t)	割合 (%)
1	300	トルエン	271.6	20.3
2	321	バナジウム化合物	190.3	14.2
3	349	フェノール	171.0	12.8
4	80	キシレン	118.7	8.9
5	186	ジクロロメタン(塩化メチレン)	118.0	8.8
6	392	ノルマルーヘキサン	66.8	5.0
7	157	1, 2-ジクロロエタン	56.1	4.1
8	53	エチルベンゼン	53.9	4.0
9	417	メタクリル酸2, 3-エポキシプロピル	53.1	4.0
10	281	トリクロロエチレン	40.3	3.0
上位10物質の合計			1,139.9	85.1
合計			1,339.0	100.0

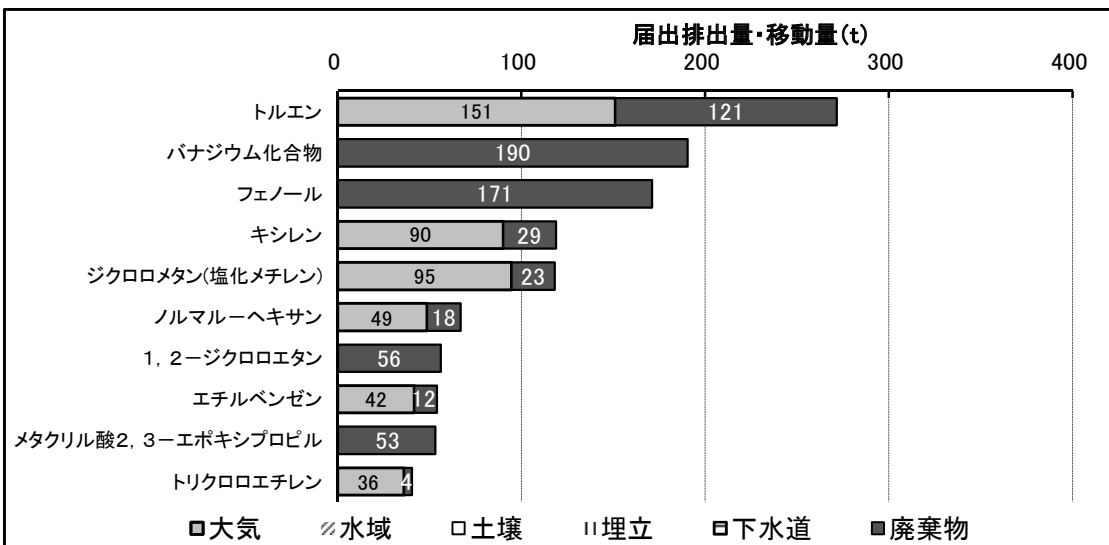


図2 物質別の届出排出量・移動量の上位10物質

・業種別の総届出排出量・移動量は、化学工業、金属製品製造業、電気業が多く、この3業種で総届出排出量・移動量の72.6%を占める。

表5 業種別にみた届出排出量・移動量

業種	量 (t)	業種	量 (t)
化学工業	478	原油・天然ガス鉱業	5
金属製品製造業	291	木材・木製品製造業	5
電気業	203	自動車整備業	3
プラスチック製品製造業	54	電気機械器具製造業	2
石油卸売業	48	パルプ・紙・紙加工品製造業	1
非鉄金属製造業	43	一般廃棄物処理業(ごみ処分量に限る。)	0
下水道業	43	石油製品・石炭製品製造業	0
出版・印刷・同関連産業	43	食料品製造業	0
船舶製造・修理業、船用機関製造業	34	ガス業	0
輸送用機械器具製造業	30	自動車卸売業	0
燃料小売業	30	金属鉱業	0
鉄道車両・同部分品製造業	19	飲料・たばこ・飼料製造業	0
高等教育機関	7	酒類製造業	0

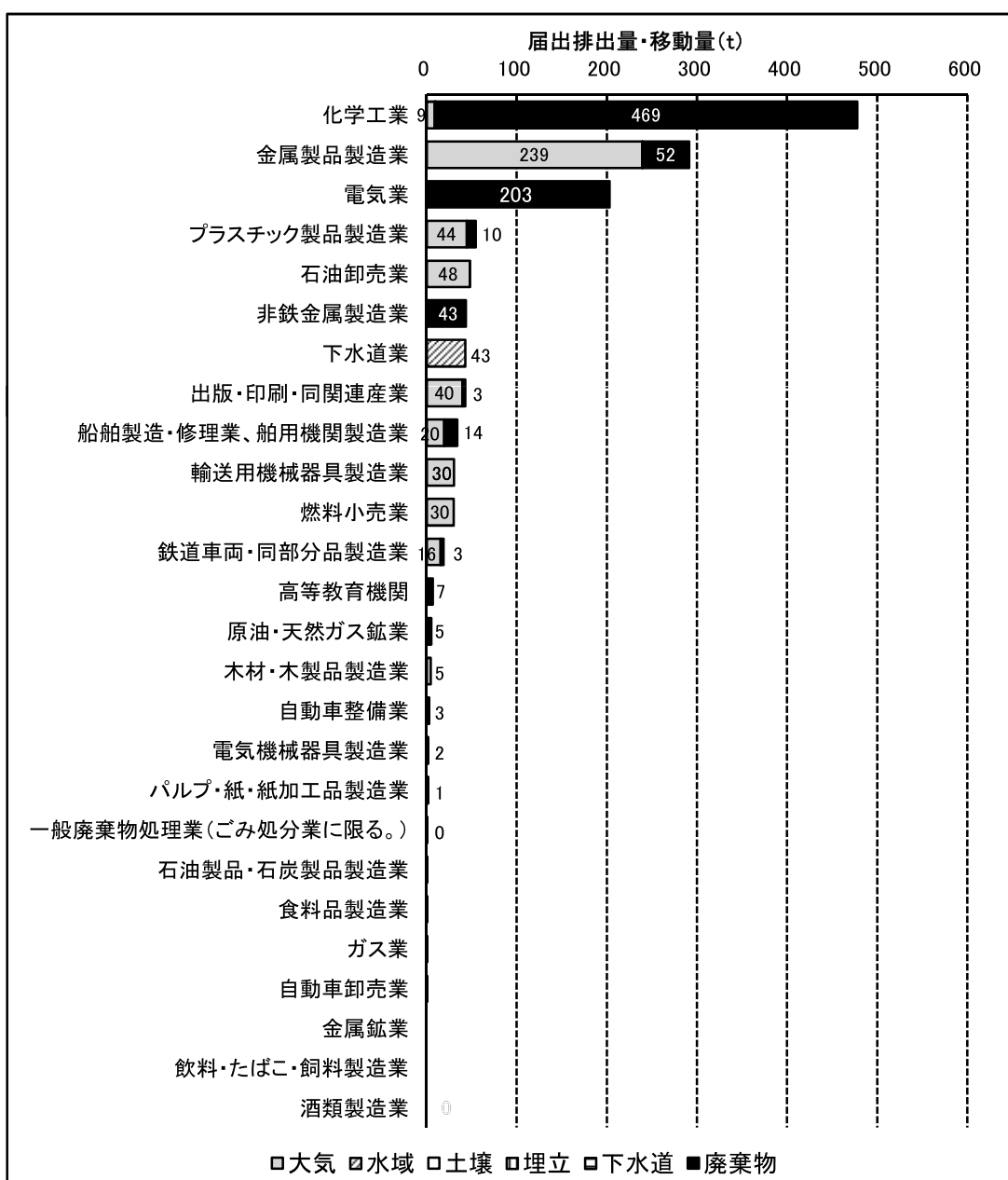


図3 業種別の届出排出量・移動量

## (イ) 届出排出量の多い物質

- ・届出排出量が多かった物質は、表6のとおりで、全国の届出排出量（表7）との比較から、トルエンが上位であることなどが特徴となっている。

表6 届出排出量の上位10物質（新潟市）

順位	指定化学物質		届出排出量		上位業種、届出排出量及び割合		
	物質番号	物質名	合計(t)	割合(%)	業種	合計(t)	割合(%)
1	300	トルエン	150.9	28.4	プラスチック製品製造業	42.0	27.8
					出版・印刷・同関連産業	39.3	26.0
					金属製品製造業	24.9	16.5
2	186	ジクロロメタン(塩化メチレン)	94.6	17.7	金属製品製造業	94.0	99.3
					化学工業	0.6	0.6
					高等教育機関	0.0	0.0
3	80	キシレン	89.9	16.9	金属製品製造業	55.2	61.4
					輸送用機械器具製造業	11.0	12.2
					船舶製造・修理業、船用機関製造業	9.2	10.2
4	392	ノルマルーヘキサン	48.5	9.1	石油卸売業	29.4	60.6
					燃料小売業	17.8	36.7
					原油・天然ガス鉱業	1.3	2.6
5	53	エチルベンゼン	41.6	7.8	金属製品製造業	25.6	61.6
					輸送用機械器具製造業	5.4	13.0
					船舶製造・修理業、船用機関製造業	5.0	12.0
6	281	トリクロロエチレン	36.0	6.8	金属製品製造業	36.0	100
7	412	マンガン及びその化合物	18.1	3.4	下水道業	18.0	98.9
					一般廃棄物処理業	0.1	0.5
					化学工業	0.1	0.5
8	405	ほう素化合物	14.3	2.7	下水道業	12.8	89.4
					原油・天然ガス鉱業	1.5	10.5
					一般廃棄物処理業	0.0	0.1
9	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	9.6	1.8	下水道業	9.4	98.7
					電気機械器具製造業	0.1	1.2
					一般廃棄物処理業	0.0	0.1
10	384	1-ブロモプロパン	5.9	1.1	鉄道車両・同部分品製造業	3.4	57.6
					船舶製造・修理業、船用機関製造業	2.5	42.4
上位10物質の合計			509.5	95.7			
合計			532.1	100.0			

表7 届出排出量の上位10物質（全国）

順位	指定化学物質		届出排出量合計 (t)						
	物質番号	物質名	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
1	300	トルエン	63,396	58,536	54,678	54,131	54,473	52,452	51,109
2	80	キシレン	31,466	31,960	30,144	28,380	28,403	28,058	26,939
3	53	エチルベンゼン	14,384	14,752	14,087	14,035	14,600	14,891	14,630
4	186	ジクロロメタン (塩化メチレン)	14,133	13,556	11,400	10,921	10,501	9,878	9,896
5	392	ノルマルーヘキサン	12,681	11,237	10,408	10,410	10,294	10,171	10,126
6	318	二硫化炭素	4,203	4,420	3,914	3,965	3,777	3,928	4,101
7	305	鉛化合物	3,623	3,672	3,508	3,725	4,059	4,096	4,479
8	281	トリクロロエチレン	3,373	3,198	3,082	3,039	2,833	2,667	2,538
9	405	ほう素化合物	3,154	3,012	2,627	2,625	2,497	2,499	2,616
10	412	マンガン及びその化合物	2,789	2,922	3,131	3,152	2,846	2,297	2,131
上位10物質の合計			153,202	147,264	136,979	134,384	134,281	130,937	128,565
合計			182,732	173,843	162,239	160,178	159,021	159,021	151,430

表8 新潟市における大気への届出排出量の上位10物質

順位	指定化学物質		大気への届出排出量		上位業種、届出排出量及び割合		
	物質番号	物質名	合計(t)	割合(%)	業種	t	%
1	300	トルエン	150.9	31.0	プラスチック製品製造業	42.0	27.8
					出版・印刷・同関連産業	39.3	26.0
					金属製品製造業	24.9	16.5
2	186	ジクロロメタン (塩化メチレン)	94.6	19.4	金属製品製造業	94.0	99.3
					化学工業	0.6	0.6
					高等教育機関	0.0	0.0
3	80	キシレン	89.9	18.5	金属製品製造業	55.2	61.4
					輸送用機械器具製造業	11.0	12.2
					船舶製造・修理業、船用機関製造業	9.2	10.2
4	392	ノルマル-ヘキサン	48.5	10.0	石油卸売業	29.4	60.6
					燃料小売業	17.8	36.7
					原油・天然ガス鉱業	1.3	2.6
5	53	エチルベンゼン	41.6	8.6	金属製品製造業	25.6	61.6
					輸送用機械器具製造業	5.4	13.0
					船舶製造・修理業、船用機関製造業	5.0	12.0
6	281	トリクロロエチレン	36.0	7.4	金属製品製造業	36.0	100.0
7	384	1-ブロモプロパン	5.9	1.2	鉄道車両・同部分品製造業	3.4	57.6
					船舶製造・修理業、船用機関製造業	2.5	42.4
8	400	ベンゼン	5.0	1.0	石油卸売業	2.6	51.9
					燃料小売業	1.8	35.1
					原油・天然ガス鉱業	0.6	12.5
9	411	ホルムアルデヒド	4.9	1.0	船舶製造・修理業、船用機関製造業	4.6	93.1
					電気機械器具製造業	0.3	6.7
					化学工業	0.0	0.3
10	262	テトラクロロエチレン	2.5	0.5	金属製品製造業	2.5	100.0
上位10物質の合計			479.9	98.6			
合計			486.9	100.0			

表9 新潟市における公共用水域への届出排出量の上位5物質

順位	指定化学物質		公共用水域への届出排出量		上位業種、届出排出量及び割合		
	物質番号	物質名	合計(t)	割合(%)	業種	t	%
1	412	マンガン及びその化合物	18.0	40.0	下水道業	18.0	99.5
					一般廃棄物処理業	0.1	0.5
2	405	ほう素及びその化合物	14.3	31.7	下水道業	12.8	89.4
					原油・天然ガス鉱業	1.5	10.5
					一般廃棄物処理業	0.0	0.1
3	374	ふっ化水素 及びその水溶性塩	9.5	21.1	下水道業	9.4	99.2
					電気機械器具製造業	0.1	0.7
					一般廃棄物処理業	0.0	0.1
4	1	亜鉛の水溶性化合物	2.5	5.5	下水道業	2.3	93.0
					金属製品製造業	0.2	6.9
					一般廃棄物処理業	0.0	0.1
5	272	銅水溶性塩 (錯塩を除く。)	0.3	0.7	下水道業	0.2	61.6
					電気機械器具製造業	0.1	37.0
					一般廃棄物処理業	0.0	1.3
上位物質の合計			44.7	99.0			
合計			45.1	100.0			

## (ウ) 届出移動量の多い物質

表10 届出移動量の上位10物質

順位	指定化学物質		届出移動量	
	物質番号	物質名	合計(t)	割合(%)
1	321	バナジウム化合物	190.3	23.6
2	349	フェノール	171.0	21.1
3	300	トルエン	120.7	15.0
4	157	1, 2-ジクロロエタン	56.0	6.9
5	417	メタクリル酸2, 3-エポキシプロピル	53.0	6.6
6	292	トリブチルアミン	33.0	4.1
7	80	キシレン	28.8	3.6
8	419	メタクリル酸ノルマル-ブチル	24.0	3.0
9	186	ジクロロメタン(塩化メチレン)	23.4	2.9
10	392	ノルマル-ヘキサン	18.3	2.3
上位10物質の合計			718.5	89.1
合計			806.9	100.0

表11 事業所外への廃棄物としての届出移動量の上位10物質

順位	指定化学物質		廃棄物としての届出移動量		上位業種、届出移動量及び割合		
	物質番号	物質名	合計(t)	割合(%)	業種	t	%
1	321	バナジウム化合物	190.3	23.6	電気業	190.0	99.8
					化学工業	0.3	0.2
2	349	フェノール	171.0	21.2	化学工業	160.0	93.6
					非鉄金属製造業	11.0	6.4
3	300	トルエン	120.7	14.9	化学工業	91.7	75.9
					金属製品製造業	13.4	11.1
					プラスチック製品製造業	9.8	8.1
4	157	1, 2-ジクロロエタン	56.0	6.9	化学工業	56.0	100.0
5	417	メタクリル酸2, 3-エポキシプロピル	53.0	6.6	化学工業	53.0	100.0
6	292	トリブチルアミン	33.0	4.1	化学工業	33.0	100.0
7	80	キシレン	28.8	3.6	金属製品製造業	14.7	51.1
					非鉄金属製造業	7.6	26.4
					船舶製造・修理業、船用機関製造業	3.5	12.1
8	419	メタクリル酸ノルマル-ブチル	24.0	3.0	化学工業	24.0	100.0
9	186	ジクロロメタン(塩化メチレン)	23.4	2.9	化学工業	11.0	47.0
					金属製品製造業	10.9	46.6
10	392	ノルマル-ヘキサン	18.3	2.3	高等教育機関	1.5	6.4
					化学工業	16.0	87.4
上位10物質の合計			718.5	89.1	高等教育機関	2.3	12.6
合計			806.6	100.0			

## PRTR制度について

「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」は有害性のおそれのあるさまざまな化学物質の環境への排出量を把握することなどにより、化学物質を取り扱う事業者の自主的な化学物質の管理の改善を促進し、化学物質による環境の保全上支障が生ずることを未然に防止することを目的として平成11年7月に公布され、平成14年4月から事業者による排出量等の届出が始まりました。

この法律の大きな柱の一つであるPRTR制度とは、人の健康や生態系に有害なおそれのある化学物質が、事業所から環境(大気、水、土壌)へ排出される量及び廃棄物に含まれて事業所以外へ移動する量を事業者が自ら把握し国に届出し、国は届出データや推計に基づき排出量・移動量を集計・公表する制度です。

## 5 地盤沈下

(1) 地下水位測定結果 (平成29年4月～平成30年3月)

(単位: m)

測定地点 \ 測定月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
曙公園	-1.20	-1.17	-1.16	-1.01	-1.01	-1.07	-1.07	-1.02	-0.99	-1.11	-1.12	-1.08
むつみ公園	0.91	0.98	1.06	1.14	1.21	1.23	1.23	1.26	1.22	1.09	0.74	0.53

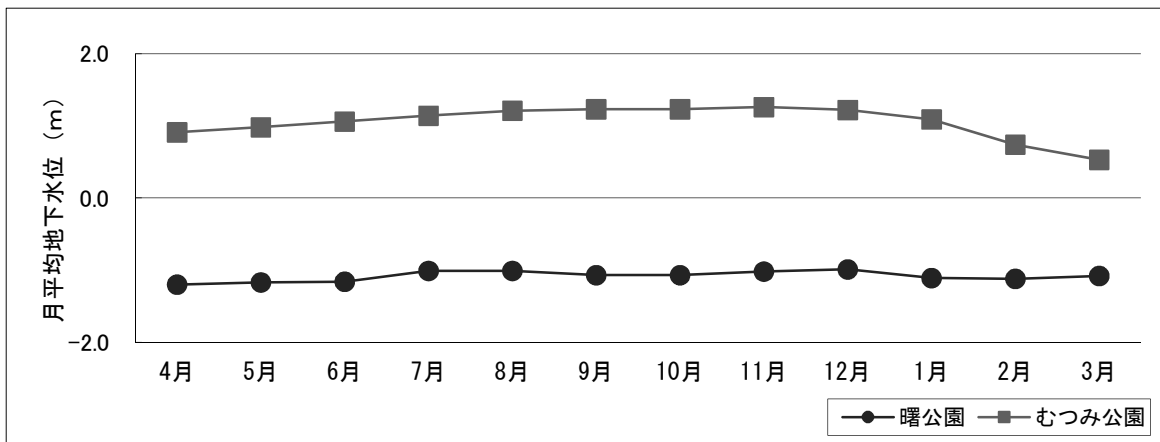


図 平成29年度における地下水位測定結果

(2) 地下水位の経年変化

(単位: m)

測定地点 \ 測定年	S42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53
曙公園	-1.44	-1.44	-1.41	-1.54	-1.36	-1.40	-1.43	-1.20	-1.54	-1.45	-1.71	-1.66
むつみ公園			-5.57	-5.46	-5.15	-4.81	-4.54	-3.99	-2.64	-2.55	-2.58	-1.89
豊照小学校		-5.41	-5.02	-4.84	-4.58	-4.32	-4.01	-3.50	-2.90	-2.72	-2.32	-1.66
測定地点 \ 測定年	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	H1	2
曙公園	-1.44	-1.36	-1.37	-1.23	-1.20	-1.18	-1.12	-1.16	-1.16	-1.10	-1.07	-1.07
むつみ公園	-1.47	-1.33	-1.17	-0.99	-0.72	-0.87	-0.84	-0.78	-0.54	-0.39	-0.24	-0.19
豊照小学校	-1.19	-1.07	-0.84	-0.58	-0.42	-0.68	-0.71	-0.69	-0.42	-0.31	-0.15	-0.13
測定地点 \ 測定年	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
曙公園	-1.07	-1.05	-1.08	-1.13	-1.09	-1.22	-1.03	-1.01	-0.95	-0.98	-0.99	-0.91
むつみ公園	-0.18	-0.19	+0.05	+0.01	+0.18	+0.08	+0.25	+0.28	+0.33	+0.39	+0.26	+0.48
豊照小学校	-0.02	+0.08	+0.21	+0.19	+0.27	(廃坑)						
測定地点 \ 測定年	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
曙公園	-0.94	-0.84	-0.86	-0.83	-1.06	-1.11	-1.06	-1.06	-1.21	-1.21	-1.15	-1.16
むつみ公園	+0.47	+0.63	+0.69	+0.69	+0.84	+0.69	+0.72	+0.63	+0.72	+0.58	+0.64	+0.74
測定地点 \ 測定年	27	28	29									
曙公園	-1.15	-1.13	-1.09									
むつみ公園	+0.95	+0.99	+1.09									

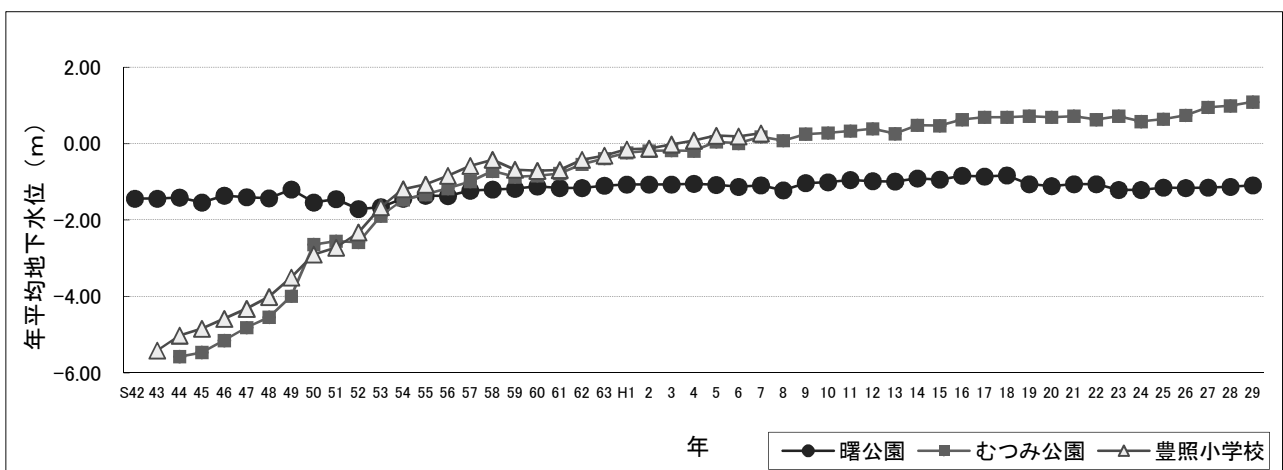


図 地下水位の経年変化

(3) 累計収縮量の経年変化

(単位：mm)

測定地点 \ 測定年	S42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53
曙公園	6.60	10.89	13.56	17.92	19.17	21.72	24.21	25.74	26.88	27.77	28.37	29.48
むつみ公園			2.94	5.58	4.85	5.23	5.78	4.94	5.11	6.10	6.21	6.70
豊照小学校			0.16	0.18	0.18	0.08	0.01	-0.02	0.09	0.88	0.79	0.89
測定地点 \ 測定年	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	H1	2
曙公園	30.35	31.64	33.41	33.12	33.34	34.80	35.25	35.71	35.99	36.65	37.35	39.88
むつみ公園	8.15	8.11	7.93	7.43	8.67	11.26	10.53	11.28	12.22	12.26	11.41	13.31
豊照小学校	1.19	1.28	0.21	-0.36	-0.53	0.35	-0.66	-0.54	0.45	0.48	0.41	1.21
測定地点 \ 測定年	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
曙公園	40.71	41.29	41.86	43.49	43.85	44.78	45.28	45.53	45.99	46.40	47.10	47.51
むつみ公園	14.69	14.18	13.75	13.22	(観測中止)							
豊照小学校	1.70	1.29	1.09	1.64	1.03	(廃坑)						
測定地点 \ 測定年	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
曙公園	48.11	47.82	48.29	48.49	48.84	49.03	48.99	49.32	52.40	53.23	53.23	53.91
測定地点 \ 測定年	27	28	29									
曙公園	55.03	55.37	55.75									

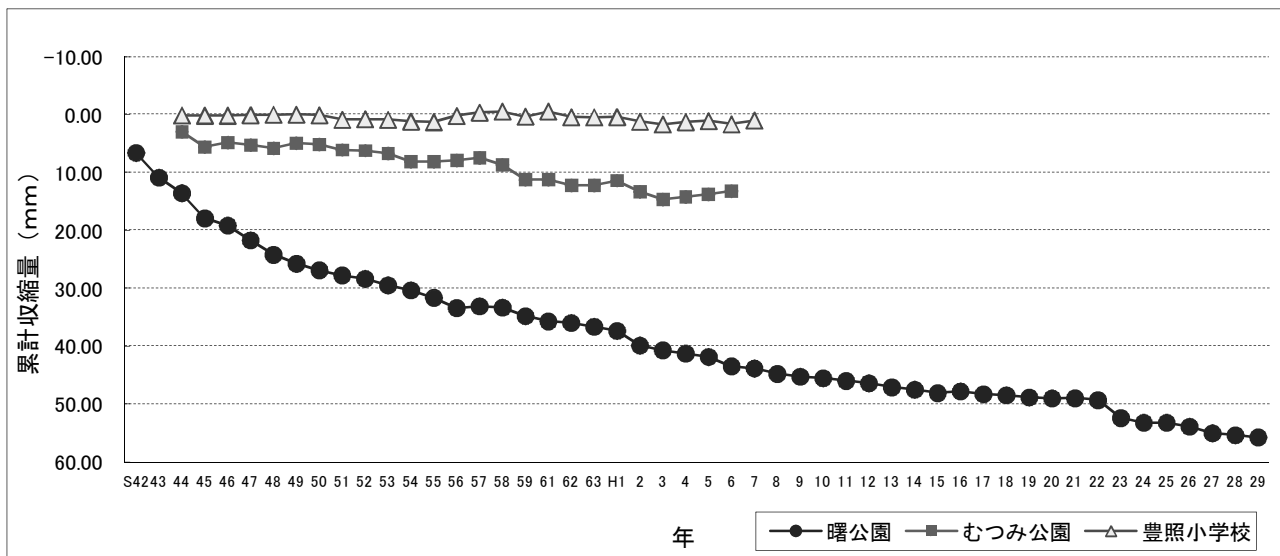


図 累計収縮量位の経年変化

【測定地点所在地】

- 曙公園 中央区本町通13番町3150-2
- むつみ公園 中央区西堀通5-850
- 豊照小学校 中央区見方町2518 (平成7年8月31日廃坑)

(4) 最近の年間最大沈下量観測地点

年度	観測地点	年間最大沈下量
平成16年度	(東区) 松浜町	1.4 cm
平成17年度	(北区) 松浜町	2.0 cm
平成18年度	(東区) 松浜町	1.9 cm
平成19年度	北区松浜町	1.8 cm
平成20年度	北区松浜町	1.5 cm
平成21年度	東区松浜町	2.6 cm
平成22年度	北区松浜町	1.8 cm
平成23年度	北区松浜町	0.3 cm
平成24年度	東区松浜町	2.3 cm
平成25年度	北区松浜町	1.8 cm
平成26年度	北区・東区松浜町	1.6 cm
平成27年度	北区松浜町	1.4 cm
平成28年度	北区松浜町	1.1 cm
平成29年度	北区松浜町	1.3 cm

(5) 一等水準点の経年変化

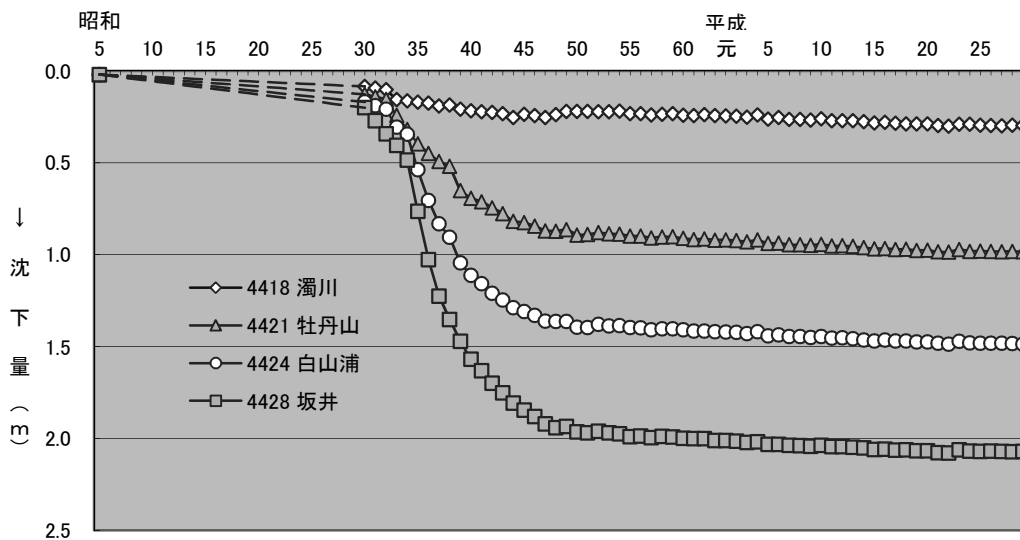


図 一等水準点の経年変化



図 一等水準点の位置図



## 6 放射能等調査結果

### (1)放射線量率調査結果

H29年4月～H30年3月

区	区分	測定施設等	所在地	測定期間	庁舎内敷地 1m(単位: $\mu$ Sv/h)		
					平均値	最大値	最小値
中央区	定点区役所	白山浦庁舎	中央区白山浦1-425-2	平成29年4月1日～4月30日	0.072	0.088	0.068
				平成29年5月1日～5月31日	0.074	0.096	0.070
				平成29年6月1日～6月30日	0.075	0.093	0.071
				平成29年7月1日～7月31日	0.076	0.11	0.070
				平成29年8月1日～8月31日	0.076	0.10	0.071
				平成29年9月1日～9月30日	0.075	0.10	0.071
				平成29年10月1日～10月31日	0.074	0.091	0.070
				平成29年11月1日～11月30日	0.074	0.10	0.068
				平成29年12月1日～12月31日	0.074	0.11	0.067
				平成30年1月1日～1月31日	0.068	0.10	0.045
平成30年2月1日～2月28日	0.062	0.089	0.050				
平成30年3月1日～3月31日	0.075	0.095	0.067				

区	区分	測定施設等	所在地	測定月日	時:分～時:分	庁舎内敷地(単位: $\mu$ Sv/h)		
						10cm	50cm	1m
北区	定点区役所	北区役所	北区葛塚3197	4月10日	12:19～12:27			0.081
				5月10日	12:51～12:59			0.085
				6月12日	12:30～12:38			0.077
				7月10日	12:01～12:10			0.075
				8月10日	12:28～12:36			0.081
				9月11日	12:08～12:16			0.071
				10月10日	12:15～12:23			0.085
				11月10日	12:40～12:44			0.083
				12月11日	12:24～12:32			0.085
				1月10日	12:23～12:31			0.079
				2月14日	8:55～8:59			0.078
				3月12日	11:47～11:52			0.078
				東区	定点区役所	東区役所	東区下木戸1-4-1	4月10日
5月10日	13:34～13:42							0.083
6月12日	13:11～13:19							0.079
7月10日	12:46～12:54							0.081
8月10日	13:06～13:14							0.083
9月11日	12:46～12:54							0.083
10月10日	12:57～13:05							0.081
11月10日	13:22～13:30							0.083
12月11日	13:07～13:15							0.089
1月10日	13:04～13:13							0.093
2月14日	9:34～9:38							0.069
3月12日	12:40～12:44							0.078
中央区	定点区役所	白山浦庁舎	中央区白山浦1-425-2					4月10日
				5月10日	8:35～8:43			0.079
				6月12日	8:11～8:19			0.083
				7月10日	8:05～8:13			0.081
				8月10日	8:12～8:20			0.075
				9月11日	8:06～8:14			0.073
				10月10日	8:11～8:19			0.085
				11月10日	8:15～8:23			0.073
				12月11日	8:04～8:13			0.083
				1月10日	8:03～8:12			0.091
				2月13日	8:23～8:27			0.059
				3月12日	8:14～8:18			0.071

区	区分	測定施設等	所在地	測定月日	時:分~時:分	庁舎内敷地(単位: $\mu$ Sv/h)						
						10cm	50cm	1m				
江南区	定点区役所	江南区役所	江南区泉町3-4-5	4月10日	11:19~11:27			0.085				
				5月10日	11:56~12:04			0.083				
				6月12日	11:32~11:40			0.083				
				7月10日	11:06~11:15			0.081				
				8月10日	11:32~11:40			0.075				
				9月11日	11:17~11:26			0.081				
				10月10日	11:25~11:33			0.083				
				11月10日	11:35~11:43			0.081				
				12月11日	11:22~11:30			0.093				
				1月10日	11:21~11:29			0.10				
				2月13日	12:10~12:14			0.073				
				3月12日	11:08~11:12			0.080				
				秋葉区	定点区役所	秋葉区役所	秋葉区程島2009	4月10日	10:45~10:53			0.083
								5月10日	11:18~11:27			0.079
6月12日	10:55~11:04							0.073				
7月10日	10:34~10:42							0.075				
8月10日	10:47~10:55							0.071				
9月11日	10:45~10:53							0.075				
10月10日	10:51~10:59							0.073				
11月10日	11:00~11:08							0.075				
12月11日	11:48~10:57							0.085				
1月10日	10:44~10:52							0.11				
2月13日	11:30~11:34							0.053				
3月12日	10:35~10:39							0.047				
南区	定点区役所	南区役所	南区白根1235					4月10日	10:10~10:19			0.069
								5月10日	10:43~10:51			0.073
				6月12日	10:22~10:30			0.071				
				7月10日	10:00~10:08			0.067				
				8月10日	10:14~10:22			0.073				
				9月11日	10:07~10:16			0.061				
				10月10日	10:16~10:24			0.077				
				11月10日	10:21~10:29			0.067				
				12月11日	10:13~10:21			0.075				
				1月10日	10:10~10:18			0.081				
				2月13日	10:42~10:46			0.069				
				3月12日	10:05~10:09			0.065				
				西区	定点区役所	西区役所	西区寺尾上3-14-41	4月10日	8:47~ 8:55			0.077
								5月10日	9:15~ 9:23			0.079
6月12日	8:57~ 9:05							0.079				
7月10日	8:42~ 8:50							0.071				
8月10日	8:50~ 8:59							0.075				
9月11日	8:45~ 8:53							0.073				
10月10日	8:47~ 8:55							0.073				
11月10日	8:56~ 9:04							0.075				
12月11日	8:52~ 9:00							0.085				
1月10日	8:46~ 8:54							0.083				
2月13日	9:00~ 9:04							0.067				
3月12日	8:48~ 8:53							0.073				
西蒲区	定点区役所	西蒲区役所	西蒲区巻甲2690-1					4月10日	9:32~ 9:40			0.065
								5月10日	10:04~10:13			0.071
				6月12日	9:41~ 9:49			0.061				
				7月10日	9:22~ 9:30			0.065				
				8月10日	9:36~ 9:44			0.059				
				9月11日	9:27~ 9:35			0.059				
				10月10日	9:30~ 9:38			0.065				
				11月10日	9:42~ 9:50			0.057				
				12月11日	9:35~ 9:43			0.065				
				1月10日	9:32~ 9:40			0.069				
				2月13日	9:47~ 9:52			0.053				
				3月12日	9:29~ 9:35			0.057				

区	区分	測定施設等	所在地	測定月日	時:分~時:分	砂浜(単位: $\mu$ Sv/h)		
						地表1cm	50cm	1m
北区	海水浴場	島見浜海水浴場	北区島見町	5月9日	12:40~13:00	0.063	0.063	0.055
北区	海水浴場			8月1日	13:02~13:25	0.065	0.067	0.055
中央区	海水浴場	関屋浜海水浴場	中央区関屋	6月7日	9:55~10:25	0.073	0.071	0.077
中央区	海水浴場			8月1日	9:05~ 9:26	0.071	0.063	0.063
西区	海水浴場	青山海岸海水浴場	西区青山	5月9日	9:25~ 9:55	0.061	0.061	0.063
西区	海水浴場			8月1日	9:45~10:15	0.063	0.063	0.055
西蒲区	海水浴場	角田浜海水浴場	西蒲区角田浜	5月9日	10:25~10:55	0.057	0.053	0.051
西蒲区	海水浴場			8月1日	10:43~11:06	0.051	0.053	0.049

## (2-1)放射性物質調査結果(海水浴場水質)

区	区分	調査施設等	所在地	調査月日	採取地点等	放射性物質(Bq/L)			備考
						ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	
北区	海水浴場	島見浜海水浴場	北区島見町	5月8日	表層	-	検出されず	検出されず	※水深が概ね1~1.5m の地点において表層 及び下層の水質  定量下限値:1Bq/L
					下層	-	検出されず	検出されず	
北区	海水浴場			8月3日	表層	-	検出されず	検出されず	
					下層	-	検出されず	検出されず	
中央区	海水浴場	関屋浜海水浴場	中央区関屋	5月8日	表層	-	検出されず	検出されず	
							下層	-	
中央区	海水浴場			8月3日	表層	-	検出されず	検出されず	
					下層	-	検出されず	検出されず	
西区	海水浴場	青山海岸海水浴場	西区青山	5月8日	表層	-	検出されず	検出されず	
							下層	-	検出されず
西区	海水浴場			8月3日	表層	-	検出されず	検出されず	
					下層	-	検出されず	検出されず	
西蒲区	海水浴場	角田浜海水浴場	西蒲区角田浜	5月8日	表層	-	検出されず	検出されず	
							下層	-	検出されず
西蒲区	海水浴場			8月3日	表層	-	検出されず	検出されず	
					下層	-	検出されず	検出されず	

## (2-2)放射性物質調査結果(河川・海域水質)

区	区分	調査施設等	所在地	調査月日	採取地点等	放射性物質(Bq/L)			備考
						ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	
北区	河川	大正橋 新井郷川	北区松浜町	8月2日	表層	検出されず	検出されず	検出されず	定量下限値:1Bq/L
東区	河川	山ノ下橋 通船川	東区末広町	8月2日	表層	検出されず	検出されず	検出されず	
中央区	河川	両新橋 栗ノ木川	中央区日の出町3丁目	8月2日	表層	検出されず	検出されず	検出されず	
中央区	河川	弁天橋 鳥屋野潟	中央区弁天橋通1丁目	8月2日	表層	検出されず	検出されず	検出されず	
秋葉区	河川	結地先 能代川	秋葉区荻島1丁目	8月3日	表層	検出されず	検出されず	検出されず	
秋葉区	河川	新瀬橋 小阿賀野川	秋葉区市之瀬	8月3日	表層	検出されず	検出されず	検出されず	
南区	河川	西信濃川大橋 中ノ口川	南区鷺ノ木新田	8月2日	表層	検出されず	検出されず	検出されず	
西区	河川	亀貝橋 西川	西区亀貝	8月2日	表層	検出されず	検出されず	検出されず	
西区	河川	横尾大橋 新川	西区横尾	8月2日	表層	検出されず	検出されず	検出されず	
中央区沖	海域	信濃川沖 新潟海域No3		8月1日	表層	検出されず	検出されず	検出されず	
西蒲区沖	海域	四ツ郷屋沖 弥彦・米山地先海域No2		8月1日	表層	検出されず	検出されず	検出されず	

## (2-3)放射性物質調査結果(河川底質)

区	区分	調査施設等	所在地	調査月日	採取地点等	放射性物質(Bq/kg)			含水率(%)	備考
						ヨウ素131	セシウム134	セシウム137		
北区	河川	大正橋 新井郷川	北区松浜町	8月2日	底質	検出されず	検出されず	12	32	定量下限値: 10Bq/kg
東区	河川	山ノ下橋 通船川	東区末広町	8月2日	底質	検出されず	検出されず	15	32	
中央区	河川	両新橋 栗ノ木川	中央区日の出町3丁目	8月2日	底質	検出されず	検出されず	15	29	
中央区	河川	弁天橋 鳥屋野潟	中央区弁天橋通1丁目	8月2日	底質	検出されず	検出されず	検出されず	22	
秋葉区	河川	結地先 能代川	秋葉区荻島1丁目	8月3日	底質	検出されず	検出されず	検出されず	16	
秋葉区	河川	新瀬橋 小阿賀野川	秋葉区市之瀬	8月3日	底質	検出されず	検出されず	検出されず	22	
南区	河川	西信濃川大橋 中ノ口川	南区鷺ノ木新田	8月2日	底質	検出されず	検出されず	検出されず	23	
西区	河川	亀貝橋 西川	西区亀貝	8月2日	底質	検出されず	検出されず	検出されず	35	
西区	河川	横尾大橋 新川	西区横尾	8月2日	底質	検出されず	検出されず	10	30	

## 7 騒音・振動

### (1) 騒音・振動調査結果

#### ア 一般地域

環境騒音	番号	調査地点	騒音規制法の区域区分	用途地域	環境基準の類型	環境基準(デシベル)		騒音レベル(デシベル)	
						昼間	夜間	昼間	夜間
一般地域	1	北区朝日町2-14	第一種区域	一種低	A	55	45	50	39
	2	北区濁川1-3007	第二種区域	一種中				47	41
	3	東区松和町15-8	第二種区域	一種中				47	44
	4	中央区関屋下川原町1-3-11	第二種区域	一種中				50	40
	5	中央区米山4-12-20	第二種区域	二種中				41	35
	6	江南区船戸山5-7-2	第二種区域	一種中				48	39
	7	秋葉区中野5-1-50	第二種区域	一種中				47	38
	8	南区大通南4-105	第一種区域	一種低				50	40
	9	西区小針1-5	第二種区域	二種中				48	42
	10	西蒲区赤鎗306-8	第二種区域	二種中				41	36
	11	北区葛塚4778	第二種区域	一種住	B	55	45	49	41
	12	北区早通121-1	第二種区域	一種住				50	42
	13	東区石山1-4-15	第二種区域	一種住				49	41
	14	江南区亀田新明町1-2-3	第二種区域	一種住				53	42
	15	江南区横越中央1-1-1	第二種区域	一種住				47	42
	16	秋葉区小須戸120	第二種区域	一種住				54	38
	17	南区白根(桜町2)2250-4	第二種区域	一種住				46	41
	18	南区味方(味方4)685-1	第二種区域	調整区域				49	35
	19	西区小針西1-12-12	第二種区域	一種住				48	41
	20	西区大野町2843-1	第二種区域	一種住				53	44
	21	西蒲区巻(11区)2817-1	第二種区域	一種住				43	36
	22	西蒲区中之口59-2	第二種区域	調整区域				46	42
	23	西蒲区巻(7区)682-3	第二種区域	一種住				44	39
	24	北区葛塚3197	第三種区域	商業	C	60	50	53	40
	25	北区太郎代1562-1	第三種区域	準工				53	46
	26	北区太郎代2579-1	第三種区域	準工				53	50
	27	北区太郎代827-4	第三種区域	準工				49	47
	28	東区大形本町1-18-32	第三種区域	準工				46	43
	29	中央区白山浦1-332-1	第三種区域	近商				47	39
	30	秋葉区新津本町2-2978-72	第三種区域	商業				51	45
	31	南区白根(中央通第1)	第三種区域	商業				52	38
	32	西蒲区曾根(3番町)168-13	第三種区域	近商				48	36

注) 昼間、夜間の時間帯

- ・昼間：午前6時から午後10時
- ・夜間：午後10時から午前6時

イ 自動車騒音・振動

a 自動車騒音面の評価結果

路線名	評価区間の始点～終点 (騒音測定地点)	延長 (km)	評価 年度	測定 年度	地点 番号	準用 地点 番号	道路近傍騒音評価結果 <sup>(注1)</sup>		沿道地域の面的評価 <sup>(注2)</sup>		
							○:適合 ×:不適合		住居等 戸数 (戸)	環境基準 達成戸数 (戸)	環境基準 達成率 (%)
							昼間 【6:00～22:00】	夜間 【22:00～翌6:00】			
北陸自動車道	新潟市江南区鐘木～新潟市西区山田	2.1	2017	2017	184	3	○(53)	○(48)	7	7	100%
	新潟市西区山田～新潟市西区山田 (新潟市西区山田)	0.9	2017	2017	2	3	○(53)	○(48)	49	49	100%
	新潟市西区山田～新潟市西区立仏 (新潟市西区立仏)	0.6	2017	2017	3	-	○(53)	○(48)	137	137	100%
	新潟市西区立仏～新潟市西区板井	6.5	2017	2017	185	4	○(55)	○(52)	46	46	100%
	新潟市西区板井～新潟市西蒲区国見	9.1	2017	2017	350	4	○(55)	○(52)	11	11	100%
	新潟市西蒲区漆山～新潟市西蒲区国見 (新潟市西蒲区漆山内)	0.9	2017	2017	4	-	○(55)	○(52)	2	2	100%
	新潟市西蒲区漆山～新潟市西蒲区打越	2.6	2017	2017	340	4	○(55)	○(52)	1	1	100%
日本海東北自動車道	新潟市江南区俣柳～新潟市江南区長潟	2.8	2014	2014	400	1	○(58)	○(51)	60	60	100%
	新潟市江南区長潟～新潟市江南区亀田早通 (新潟市江南区亀田早通)	0.7	-	2014	1	-	○(58)	○(51)	-	-	-
	新潟市江南区亀田 早通～新潟市江南区江口	5.3	2014	2014	342	1	○(58)	○(51)	1	1	100%
	新潟市江南区江口～新潟市北区高森	2.3	2014	2014	351	1	○(58)	○(51)	6	6	100%
	新潟市北区高森～新潟市北区横井 (新潟市北区かぶとやま2丁目3061)	6.4	2014	2014	352	-	○(57)	○(52)	42	42	100%
	新潟市北区横井～新潟市北区太田	2.6	2014	2014	401	352	○(57)	○(52)	2	2	100%
磐越自動車道	新潟市秋葉区下新～新潟市秋葉区中新田	5.0	2015	2015	353	5	○(55)	○(54)	9	9	100%
	新潟市秋葉区中新田～新潟市秋葉区古田ノ内大野開	3.0	2016	2015	354	5	○(55)	○(54)	29	29	100%
	新潟市秋葉区古田ノ内大野開～新潟市秋葉区結 (新潟市秋葉区川口76)	1.4	2015	2015	5	-	○(55)	○(54)	55	55	100%
	新潟市秋葉区結～新潟市江南区酒屋町	3.1	2015	2015	355	5	○(55)	○(54)	2	2	100%
	新潟市江南区酒屋町～新潟市江南区酒屋町	0.7	2015	2015	356	5	○(55)	○(54)	14	14	100%
	新潟市江南区酒屋町～新潟市江南区太右工門新田	5.4	2015	2015	357	5	○(55)	○(54)	2	2	100%
一般国道7号	新潟市中央区本町通7番町～新潟市中央区万代3丁目1	0.9	2015	2013	6	7	×(73)	×(69)	441	433	0.98
	新潟市中央区万代3丁目1～新潟市中央区東大通1丁目3 (新潟市中央区万代4丁目1-5)	0.5	2013	2013	7	-	×(73)	×(69)	205	202	99%
	新潟市中央区東大通1丁目3～新潟市中央区明石2丁目3	0.8	2015	2013	8	7	×(73)	×(69)	327	308	94%
	新潟市中央区沼垂東2丁目1～新潟市中央区本馬越2丁目1 (新潟市中央区沼垂東1丁目6)	0.9	2015	2013	9	-	○(66)	○(61)	294	294	100%
	新潟市中央区本馬越2丁目1～新潟市中央区紫竹山3丁目6	0.8	2015	2013	10	11	○(65)	○(62)	331	329	99%
	新潟市中央区紫竹山3丁目6～新潟市中央区紫竹山 (新潟市中央区紫竹山3丁目9-26)	0.5	2015	2013	11	-	○(65)	○(62)	29	29	100%
	新潟市中央区紫竹山～新潟市東区竹尾4丁目20	2.5	2015	2013	12	13	○(67)	○(63)	352	352	100%
	新潟市東区竹尾4丁目20～新潟市東区大形本町5丁目19 (新潟市東区達谷内1丁目13)	2.7	2014	2013	13	-	○(67)	○(63)	247	233	94%
	新潟市東区一日市～新潟市東区一日市	0.3	2014	2014	189	14	○(65)	○(63)	6	6	100%
	新潟市北区濁川～新潟市北区樋ノ入	0.5	2015	2014	193	14	○(65)	○(63)	37	25	68%
	新潟市北区樋ノ入～新潟市北区樋ノ入 (新潟市北区樋ノ入1389-3)	1.7	2014	2014	14	-	○(65)	○(63)	4	2	50%
	新潟市北区北陽～新潟市北区木崎 (新潟市北区木崎2607-14)	0.4	2014	2014	15	-	○(62)	○(58)	123	123	100%
	新潟市北区木崎～新潟市北区木崎	1.6	2014	2014	369	15	○(62)	○(58)	19	17	89%
	新潟市北区木崎～新潟市北区木崎	0.4	2014	2014	195	15	○(62)	○(58)	4	2	50%
	新潟市北区木崎～新潟市北区浦ノ入 (新潟市北区浦ノ入)	1.1	2013	2013	16	-	○(65)	○(60)	10	10	100%
	新潟市北区浦ノ入～新潟市北区浦ノ入	0.6	2013	2013	197	16	○(65)	○(60)	1	1	100%
	新潟市中央区東堀前通10番町～新潟市中央区上大川前通9 番町(新潟市中央区本町通10番町1796)	0.2	2014	2014	402	-	○(59)	○(54)	121	121	100%
	新潟市中央区上大川前通9番町～新潟市中央区株川岸通	0.3	2015	2014	403	402	○(59)	○(54)	188	188	100%
	新潟市中央区株川岸通～新潟市中央区下大川前通5/町 (新潟市中央区礎町通6/町)	0.1	2015	2014	404	-	○(51)	○(46)	99	99	100%
	新潟市中央区下大川前通5/町～新潟市中央区万代島3	0.6	2014	2014	404-2	404	○(51)	○(46)	84	74	88%
一般国道8号	新潟市中央区紫竹山～新潟市中央区紫竹山1丁目6	0.8	2015	2015	358	17	○(65)	○(61)	70	70	100%
	新潟市中央区紫竹山1丁目6～新潟市中央区女池南2丁目1 (新潟市中央区紫竹山7-13)	1.2	2015	2015	17	-	○(65)	○(61)	287	268	93%
	新潟市中央区女池南2丁目1～新潟市中央区女池8丁目16 (新潟市中央区女池7-14)	1.6	2015	2015	18	-	○(62)	○(58)	470	458	97%
	新潟市中央区女池8丁目16～新潟市西区山田	2.0	2015	2015	19	18	○(62)	○(58)	220	220	100%
	新潟市西区山田～新潟市西区大野町 (新潟市西区善久97)	3.6	2015	2015	20	-	×(71)	×(67)	352	305	87%
	新潟市西区大野町～新潟市南区上塩俵 (新潟市南区大通南1-5)	3.7	2015	2015	21	-	○(61)	○(59)	190	190	100%
	新潟市南区上塩俵～新潟市南区根岸	2.4	2015	2015	22	23	○(67)	○(63)	72	72	100%
	新潟市南区根岸～新潟市南区上下諏訪木 (新潟市南区七軒161)	4.1	2015	2015	23	-	○(67)	○(63)	116	116	100%
	新潟市南区上下諏訪木～新潟市南区戸頭 (新潟市南区田中82)	2.6	2016	2015	24	-	○(68)	○(63)	135	135	100%
	新潟市南区戸頭～新潟市南区清水	4.1	2015	2015	199	24	○(68)	○(63)	7	2	29%
	新潟市南区清水～新潟市南区新飯田	2.6	2015	2015	200	25	×(72)	×(68)	1	1	100%
	新潟市南区新飯田～新潟市南区上新田 (新潟市南区新飯田内)	1.0	2016	2015	25	-	×(72)	×(68)	55	39	71%
	新潟市南区上新田～新潟市南区上新田	0.2	2016	2015	26	25	×(72)	×(68)	47	37	79%

路線名	評価区間の始点～終点 (騒音測定地点)	延長 (km)	評価 年度	測定 年度	地点 番号	準用 地点 番号	道路近傍騒音評価結果 <sup>(注1)</sup>		沿道地域の面的評価 <sup>(注2)</sup>		
							昼間 【6:00～22:00】	夜間 【22:00～翌6:00】	住居等 戸数 (戸)	環境基準 達成戸数 (戸)	環境基準 達成率 (%)
一般国道49号	新潟市江南区木津～新潟市江南区横越 (新潟市江南区横越上町4丁目10-7)	1.1	2016	2016	31	-	○(60)	○(53)	9	9	100%
	新潟市江南区横越～新潟市江南区城山3丁目8 (新潟市江南区横越川根町2丁目20)	3.0	2016	2016	202	-	○(57)	○(50)	50	50	100%
	新潟市江南区城山3丁目8～新潟市江南区茅野山	0.2	2016	2016	406	202	○(57)	○(50)	3	3	100%
	新潟市江南区茅野山～新潟市江南区茅野山	1.2	2016	2016	203	202	○(57)	○(50)	18	18	100%
	新潟市江南区早通1丁目1～新潟市江南区泥湯 (新潟市江南区早通2丁目10)	0.5	2016	2016	28	-	○(61)	○(56)	53	50	94%
	新潟市江南区亀田 早通～新潟市中央区美の里18	0.4	2016	2016	405	362	○(64)	○(59)	16	16	100%
	新潟市中央区亀田早通～新潟市中央区弁天橋通2丁目29 (新潟市中央区弁天橋通3丁目15-9)	1.3	2016	2016	362	-	○(64)	○(59)	388	377	97%
	新潟市中央区弁天橋通2丁目29～新潟市中央区弁天橋通2丁目32 (新潟市中央区弁天橋通2丁目30-11)	0.2	2016	2016	30	-	×(72)	×(66)	77	64	83%
新潟市中央区弁天橋通2丁目32～新潟市中央区紫竹山	0.8	2016	2016	363	362	○(64)	○(59)	317	303	96%	
一般国道113号	新潟市中央区万代3丁目1～新潟市中央区沼垂東5丁目17 (新潟市中央区三和町6)	1.2	2017	2017	33	-	○(69)	○(63)	333	332	100%
	新潟市中央区沼垂東5丁目17～新潟市東区松島2丁目1	1.1	2017	2017	410	39	○(64)	○(55)	153	153	100%
	新潟市東区松島2丁目1～新潟市東区松島1丁目6 (新潟市東区東新町3-32)	0.1	2017	2017	39	-	○(64)	○(55)	40	35	88%
	新潟市東区末広町4～新潟市東区小金台14 (新潟市東区北葉町13)	1.9	2017	2017	34	-	○(67)	○(59)	520	517	99%
	新潟市東区小金台14～新潟市東区下山 (新潟市東区太平3)	3.2	2017	2017	36	-	○(69)	○(61)	584	584	100%
	新潟市東区下山～新潟市東区津島屋	0.6	2017	2017	408	37	○(64)	○(54)	9	9	100%
	新潟市北区松浜町～新潟市北区松浜東町2丁目4	1.1	2017	2017	409	37	○(64)	○(54)	182	182	100%
	新潟市北区松浜東町2丁目4～新潟市北区松浜東町2丁目1 (新潟市北区松浜東1-8)	0.7	2017	2017	37	-	○(64)	○(54)	114	114	100%
	新潟市北区名目所～新潟市北区木崎 (新潟市北区島見町5174)	6.3	2017	2017	38	-	○(69)	○(60)	19	19	100%
	新潟市中央区沼垂東5丁目17～新潟市東区末広町4 (新潟市東区末広町1-20)	1.1	2017	2017	35	-	○(70)	○(65)	114	98	86%
	新潟市東区津島屋～新潟市北区西名目所	2.1	2017	2017	411	412	○(53)	○(48)	4	4	100%
	新潟市北区西名目所～新潟市北区名目所 (新潟市北区名目所2丁目)	1.0	2017	2017	412	-	○(53)	○(48)	17	17	100%
一般国道116号	新潟市西蒲区津雲田～新潟市西蒲区巻 (新潟市西蒲区潟頭126)	3.8	2016	2014	413	-	○(59)	○(56)	39	39	100%
	新潟市西蒲区中郷～新潟市西蒲区矢島	1.4	2014	2014	209	413	○(59)	○(56)	1	1	100%
	新潟市西蒲区矢島～新潟市西蒲区旗屋	1.4	2014	2014	502	413	○(59)	○(56)	35	31	89%
	新潟市西蒲区旗屋～新潟市西蒲区善光寺 (新潟市西蒲区旗屋)	1.5	2015	2014	42	-	×(71)	×(69)	17	13	76%
	新潟市西蒲区善光寺～新潟市西区金巻新田	3.7	2014	2014	210	42	×(71)	×(69)	13	12	92%
	新潟市西区曾和～新潟市西区新通	1.0	2014	2014	213	42	×(71)	×(69)	4	4	100%
	新潟市西区小新大通2丁目6～新潟市西区立仏	0.8	2014	2014	217	50	○(65)	○(61)	12	12	100%
	新潟市西区山田～新潟市西区山田 (新潟市西区中道下の西598-1)	0.6	2014	2014	50	-	○(65)	○(61)	67	67	100%
	新潟市西区山田～新潟市西区山田 (新潟市西区山田3094)	0.4	2014	2014	414	-	○(69)	○(63)	23	23	100%
	新潟市中央区美咲町2丁目4～新潟市中央区出来島1丁目1 (新潟市中央区綱川原1丁目19)	2.4	2015	2014	72	-	○(61)	○(54)	411	407	99%
	新潟市中央区出来島1丁目1～新潟市中央区関新2丁目1	0.7	2016	2014	416	414	○(69)	○(63)	238	238	100%
	新潟市中央区関新2丁目1～新潟市中央区関屋昭和町 (新潟市中央区関新3丁目2)	0.3	2015	2014	417	-	○(64)	○(57)	93	92	99%
	新潟市中央区関屋本村町～新潟市中央区学校町通1番町 (新潟市中央区白山浦2丁目213)	1.9	2014	2014	47	-	○(66)	○(60)	1,193	1,193	100%
	新潟市中央区学校町通1番町～新潟市中央区寄居町 (新潟市中央区東中通1番町86)	0.8	2015	2014	48	-	○(65)	○(57)	784	783	100%
新潟市中央区寄居町～新潟市中央区本町通7番町 (新潟市中央区西堀通6番町867)	0.5	2014	2014	49	-	○(67)	○(59)	273	273	100%	
一般国道402号	新潟市西蒲区間瀬～新潟市西蒲区間瀬	4.3	2015	-	418	-	-	-	76	76	100%
	新潟市西蒲区間瀬～新潟市西蒲区五ヶ浜	5.2	2016	2015	218	164	○(68)	○(61)	8	8	100%
	新潟市西蒲区五ヶ浜～新潟市西蒲区角田浜	3.1	2015	2015	219	164	○(68)	○(61)	7	7	100%
	新潟市西蒲区角田浜～新潟市西区五十嵐3の町	11.5	2015	2015	220	164	○(68)	○(61)	47	47	100%
	新潟市西区青山～新潟市西区五十嵐3の町	7.3	2015	2015	221	164	○(68)	○(61)	25	25	100%
	新潟市西区青山～新潟市中央区文京町25	2.2	2015	2015	419	164	○(68)	○(61)	41	41	100%
	新潟市中央区文京町25～新潟市中央区文京町1	0.9	2015	2015	420	164	○(68)	○(61)	637	637	100%
	新潟市中央区文京町1～新潟市中央区関屋昭和町 (新潟市中央区関屋浜松町72)	0.7	2015	2015	46	-	○(70)	○(64)	464	463	100%
一般国道403号	新潟市江南区茅野山～新潟市江南区割野	2.3	2014	2014	223	54	○(61)	○(57)	9	8	89%
	新潟市秋葉区車場～新潟市秋葉区川口	2.3	2015	2014	349	54	○(61)	○(57)	3	2	67%
	新潟市秋葉区大鹿～新潟市秋葉区古田2丁目7 (新潟市秋葉区古田3丁目5-14)	1.2	2016	2014	54	-	○(61)	○(57)	86	82	95%
	新潟市秋葉区古田2丁目7～新潟市秋葉区程島	1.3	2016	2014	55	57	○(67)	○(60)	29	29	100%
	新潟市秋葉区矢代田～新潟市秋葉区矢代田	0.8	2016	2014	515	57	○(67)	○(60)	31	31	100%
	新潟市秋葉区矢代田～新潟市秋葉区天ヶ沢 (新潟市秋葉区矢代田207)	1.4	2014	2014	57	-	○(67)	○(60)	90	90	100%
	新潟市秋葉区天ヶ沢新田～新潟市秋葉区鎌倉	0.7	2014	2014	224	57	○(67)	○(60)	15	15	100%

路線名	評価区間の始点～終点 (騒音測定地点)	延長 (km)	評価 年度	測定 年度	地点 番号	準用 地点 番号	道路近傍騒音評価結果 <sup>(注1)</sup>		沿道地域の面的評価 <sup>(注2)</sup>		
							○:適合 ×:不適合		住居等 戸数 (戸)	環境基準 達成戸数 (戸)	環境基準 達成率 (%)
							昼間 【6:00～22:00】	夜間 【22:00～翌6:00】			
一般国道460号	新潟市秋葉区中新田～新潟市秋葉区古田/内大野開 (新潟市秋葉区満願寺)	1.8	2016	2016	225	-	○(69)	○(63)	63	62	98%
	新潟市秋葉区古田/内大野開～新潟市秋葉区下興野町5	0.5	2016	2016	58	225	○(69)	○(63)	3	3	100%
	新潟市秋葉区下興野町5～新潟市秋葉区下興野	0.7	2016	2016	59	225	○(69)	○(63)	172	172	100%
	新潟市秋葉区下興野～新潟市秋葉区下興野	0.3	2016	2016	59-2	225	○(69)	○(63)	41	41	100%
	新潟市秋葉区古田3丁目1～新潟市秋葉区大鹿	0.7	2016	2016	60	226	○(69)	○(64)	90	79	88%
	新潟市秋葉区大鹿～新潟市秋葉区子成場 (新潟市秋葉区大鹿623)	3.6	2016	2016	226	-	○(69)	○(64)	208	190	91%
	新潟市秋葉区子成場～新潟市秋葉区子成場	0.4	2016	2016	516	226	○(69)	○(64)	3	3	100%
	新潟市秋葉区子成場～新潟市南区小蔵子	2.3	2016	2016	227	61	×(71)	○(64)	59	45	76%
	新潟市南区小蔵子～新潟市南区白根/内七軒 (新潟市南区白根古川118-2)	2.2	2016	2016	61	-	×(71)	○(64)	225	202	90%
	新潟市南区白根/内七軒～新潟市南区戸頭	1.2	2016	2016	62	61	×(71)	○(64)	91	90	99%
	新潟市南区戸頭～新潟市南区西白根	0.7	2016	2016	63	64	○(66)	○(58)	95	95	100%
	新潟市南区西白根～新潟市南区西白根 (新潟市南区西白根178-1)	0.8	2016	2016	64	-	○(66)	○(58)	45	45	100%
	新潟市南区西白根～新潟市西蒲区漆山	5.4	2016	2016	334	64	○(66)	○(58)	179	178	99%
	新潟市西蒲区漆山～新潟市西蒲区漆山 (新潟市西蒲区漆山8700)	1.4	2016	2016	66	-	○(61)	○(54)	2	2	100%
	新潟市西蒲区漆山～新潟市西蒲区巻	2.0	2016	2016	228	66	○(61)	○(54)	57	53	93%
	新潟市西蒲区巻～新潟市西蒲区巻	0.9	2016	2016	67	68	○(60)	○(50)	143	143	100%
	新潟市西蒲区巻～新潟市西蒲区巻 (新潟市西蒲区巻乙1594)	1.4	2016	2016	68	-	○(60)	○(50)	250	250	100%
	新潟市西蒲区巻～新潟市西蒲区鷺ノ木	1.0	2016	2016	230	68	○(60)	○(50)	43	43	100%
	新潟市西蒲区鷺ノ木～新潟市西蒲区鷺ノ木	1.6	2016	2016	421	68	○(60)	○(50)	88	88	100%
	新潟市西蒲区鷺ノ木～新潟市西蒲区五ヶ浜	4.0	2016	2016	422	68	○(60)	○(50)	98	98	100%
(主)新潟小須戸三条線	新潟市中央区万代5丁目2～新潟市中央区幸西2丁目3 (新潟市中央区幸西2-1)	1.5	2017	2017	70	-	○(64)	○(59)	1,061	1,059	100%
	新潟市中央区幸西2丁目3～新潟市中央区出来島1丁目1 (新潟市中央区上所2-6)	1.8	2017	2017	71	-	○(66)	○(58)	666	665	100%
	新潟市中央区美咲町2丁目4～新潟市中央区親松 (新潟市中央区大島)	1.1	2017	2017	74	-	○(68)	○(62)	118	117	99%
	新潟市中央区親松～新潟市秋葉区覚路津	7.5	2017	2017	231	74	○(68)	○(62)	200	200	100%
	新潟市秋葉区覚路津～新潟市秋葉区子成場	5.0	2017	2017	232	74	○(68)	○(62)	118	118	100%
	新潟市秋葉区子成場～新潟市秋葉区小須戸	2.7	2017	2017	234	75	○(63)	○(55)	38	38	100%
	新潟市秋葉区小須戸～新潟市秋葉区横川浜 (新潟市秋葉区小須戸)	1.8	2017	2017	75	-	○(63)	○(55)	194	194	100%
	新潟市秋葉区横川浜～新潟市秋葉区水田	2.7	2017	2017	235	75	○(63)	○(55)	71	71	100%
(主)新潟寺泊線	新潟市江南区嘉木～新潟市西区鳥原 (新潟市江南区天野2丁目4-35)	2.0	2015	2014	77	-	○(67)	○(62)	385	384	100%
	新潟市西区大野町～新潟市西区鳥原 (新潟市西区金巻1155)	1.7	2015	2014	78	-	○(63)	○(55)	340	339	100%
	新潟市西区鳥原～新潟市西区黒島	1.7	2014	2014	237	78	○(63)	○(55)	45	45	100%
	新潟市西区黒島～新潟市西区横尾	4.2	2016	2014	238	80	○(67)	○(61)	83	82	99%
	新潟市西区横尾～新潟市西区内野町 (新潟市西区内野町6802番地付近)	0.6	2016	2014	80	-	○(67)	○(61)	112	111	99%
	新潟市西区内野町～新潟市西区中権寺 (新潟市西区五十嵐中島3丁目1)	2.9	2014	2014	79	-	○(67)	○(59)	707	705	100%
	新潟市西区中権寺～新潟市西蒲区松野尾	6.5	2015	2014	241	79	○(67)	○(59)	333	333	100%
	新潟市西蒲区松野尾～新潟市西蒲区鷺ノ木	4.6	2017	2017	239	75	○(63)	○(55)	266	266	100%
	新潟市西蒲区鷺ノ木～新潟市西蒲区金池	5.8	2016	2014	240	78	○(63)	○(55)	247	247	100%
	新潟市西区善久～新潟市西区鳥原 (新潟市西区善久中善久861)	0.4	2015	2014	366	-	○(54)	○(48)	129	129	100%
新潟市西区高山～新潟市西区横尾	0.7	2014	2011	242	178	○(59)	○(48)	44	44	100%	
(主)新潟新発田村上線	新潟市中央区蒲原町3～新潟市中央区日の出3丁目4	0.6	2015	2014	81	423	○(67)	○(61)	320	320	100%
	新潟市中央区日の出3丁目4～新潟市東区下木戸1丁目3 (新潟市東区山木戸6丁目10-3)	1.3	2016	2014	423	-	○(67)	○(61)	306	306	100%
	新潟市東区下木戸1丁目3～新潟市東区大形本町5丁目19 (新潟市東区大形本町3丁目2-35)	2.7	2016	2014	82	-	○(70)	○(64)	499	496	99%
	新潟市東区大形本町5丁目19～新潟市北区新崎2丁目1 (新潟市東区柳ヶ丘4-29)	2.1	2014	2014	83	-	○(70)	○(64)	141	141	100%
	新潟市北区新崎2丁目1～新潟市北区新崎3丁目14 (新潟市北区新崎2丁目7-76)	0.9	2014	2014	364	-	○(68)	○(61)	97	97	100%
	新潟市北区新崎3丁目14～新潟市北区木崎	0.8	2015	2014	244	84	○(65)	○(56)	71	71	100%
	新潟市北区木崎～新潟市北区木崎 (新潟市北区木崎1138-16)	2.4	2014	2014	84	-	○(65)	○(56)	131	131	100%
	新潟市北区木崎～新潟市北区笠柳	3.6	2014	2014	246	84	○(65)	○(56)	108	108	100%
(主)新潟港横越線	新潟市東区臨港町～新潟市東区浜谷町2丁目1	2.5	2016	-	424	-	-	-	124	124	100%
	新潟市東区宝町1～新潟市東区牡丹山3丁目1 (新潟市東区錦町5-68)	2.3	2016	2016	85	-	○(69)	○(63)	266	262	98%
	新潟市東区牡丹山3丁目1～新潟市東区竹尾4丁目20 (新潟市東区竹尾3丁目13-1)	1.4	2016	2016	86	-	×(71)	×(68)	192	175	91%
	新潟市東区竹尾4丁目20～新潟市東区東中野山1丁目20 (新潟市東区下場本町3-18)	1.9	2016	2016	87	-	○(70)	×(66)	354	336	95%
	新潟市江南区丸山/内善之丞組～新潟市江南区横越	2.8	2016	2016	247	88	○(65)	○(59)	55	55	100%
	新潟市江南区横越～新潟市江南区横越 中央1丁目3 (新潟市江南区横越中央1丁目1-2)	0.8	2016	2016	88	-	○(65)	○(59)	53	53	100%
	新潟市江南区横越 中央1丁目3～新潟市江南区横越 (新潟市江南区横越中央8丁目1-21)	0.8	2016	2016	32	-	×(71)	○(65)	16	16	100%

路線名	評価区間の始点～終点 (騒音測定地点)	延長 (km)	評価 年度	測定 年度	地点 番号	準用 地点 番号	道路近傍騒音評価結果 <sup>注1)</sup> ○:適合 ×:不適合		沿道地域の面的評価 <sup>注2)</sup>		
							昼間 【6:00～22:00】	夜間 【22:00～翌6:00】	住居等 戸数 (戸)	環境基準 達成戸数 (戸)	環境基準 達成率 (%)
(主)新潟新津線	新潟市中央区沼垂東1丁目9～新潟市中央区山二ツ5丁目2 (新潟市中央区山二ツ3-31-6)	3.7	2015	2015	89	-	○(68)	○(62)	865	863	100%
	新潟市中央区山二ツ5丁目2～新潟市中央区山二ツ	0.9	2015	2015	425	89	○(68)	○(62)	76	76	100%
	新潟市江南区亀田中島4丁目3～新潟市江南区東船場2丁目1 (新潟市江南区亀田中島1-6-8)	1.5	2015	2015	90	-	○(66)	○(60)	326	326	100%
	新潟市江南区東船場2丁目1～新潟市江南区東本町2丁目1	0.3	2016	2015	500	91	○(68)	○(62)	65	64	98%
	新潟市江南区東本町2丁目1～新潟市江南区城山3丁目8	2.1	2016	2015	359	91	○(68)	○(62)	433	433	100%
	新潟市江南区城山3丁目8～新潟市江南区二本木4丁目2	0.8	2015	2015	249	91	○(68)	○(62)	4	4	100%
	新潟市江南区二本木4丁目2～新潟市江南区二本木4丁目21 (新潟市江南区二本木4-19-24)	0.8	2015	2015	91	-	○(68)	○(62)	55	55	100%
(主)新津村松線	新潟市江南区二本木4丁目21～新潟市秋葉区中野2丁目4	0.5	2015	2015	93	94	○(64)	○(57)	22	22	100%
	新潟市秋葉区中野2丁目4～新潟市秋葉区下興野町5 (新潟市秋葉区北上3-6-6)	4.8	2016	2015	92	-	○(66)	○(58)	351	351	100%
(主)新潟長浦水原線	新潟市秋葉区古田2丁目7～新潟市秋葉区草水町2丁目5 (新潟市秋葉区滝谷町6-13)	4.1	2015	2015	94	-	○(64)	○(57)	625	625	100%
	新潟市秋葉区草水町2丁目5～新潟市秋葉区大関	2.3	2015	2015	250	94	○(64)	○(57)	107	107	100%
(主)長岡栃尾巻線	新潟市南区清水～新潟市西蒲区六分	1.2	2015	2015	253	97	○(67)	○(58)	12	12	100%
	新潟市西蒲区六分～新潟市西蒲区門田	0.5	2015	2015	95	97	○(67)	○(58)	32	32	100%
	新潟市西蒲区門田～新潟市西蒲区中之口	0.7	2015	2015	252	97	○(67)	○(58)	8	8	100%
	新潟市西蒲区中之口～新潟市西蒲区河間	1.0	2016	2015	96	97	○(67)	○(58)	34	33	97%
	新潟市西蒲区河間～新潟市西蒲区漆山	3.2	2016	2015	251	97	○(67)	○(58)	63	63	100%
	新潟市西蒲区漆山～新潟市西蒲区漆山 (新潟市西蒲区漆山地区内)	0.8	2015	2015	97	-	○(67)	○(58)	41	41	100%
(主)新潟亀田内野線	新潟市北区新崎1丁目1～新潟市北区新崎1丁目4	0.4	2017	2017	254	-	○(69)	○(62)	26	26	100%
	新潟市北区新崎1丁目4～新潟市北区高森新田 (新潟市北区高森新田48)	1.3	2017	2017	98	98	○(69)	○(62)	147	147	100%
	新潟市北区高森新田～新潟市北区上土地亀	4.0	2017	2017	256	-	○(69)	○(62)	141	141	100%
	新潟市北区上土地亀～新潟市北区川西1丁目1	0.2	2017	2017	99	-	○(69)	○(62)	27	26	96%
(主)新潟村松三川線	新潟市北区川西1丁目1～新潟市北区岡新田 (新潟市北区川西1-6-19)	5.9	2017	2017	100	100	○(67)	○(60)	159	158	99%
	新潟市江南区江口～新潟市江南区北山	5.2	2016	2015	258	90	○(66)	○(60)	175	175	100%
	新潟市江南区北山～新潟市江南区東本町2丁目1 (新潟市江南区稲葉1丁目4-3)	0.8	2016	2016	101	-	○(65)	○(59)	254	253	100%
	新潟市江南区東船場4丁目1～新潟市江南区東早通2丁目1 (新潟市江南区旭町3丁目1158)	1.7	2016	2016	102	-	○(67)	○(61)	167	167	100%
	新潟市江南区東早通2丁目1～新潟市江南区東早通4丁目1	0.6	2016	2016	103	101	○(65)	○(59)	6	6	100%
	新潟市江南区東早通4丁目1～新潟市江南区嘉木	2.7	2015	2015	259	90	○(66)	○(60)	57	57	100%
	新潟市江南区太右工門新田～新潟市中央区女池8丁目16 (新潟市中央区太右工門新田1422-3)	1.4	2016	2016	104	-	○(68)	○(59)	68	53	78%
	新潟市中央区女池8丁目16～新潟市中央区東出来島9 (新潟市中央区上近江4丁目15-18)	1.9	2016	2016	105	-	○(69)	○(62)	227	227	100%
	新潟市中央区関新2丁目1～新潟市西区青山 (新潟市中央区関屋大川前1丁目3-9)	1.8	2016	2016	106	-	○(69)	○(62)	720	720	100%
	新潟市西区青山2丁目4～新潟市西区寺尾東2丁目23 (新潟市西区寺尾朝日通23)	4.0	2016	2016	107	-	○(68)	○(62)	1,463	1,462	100%
	新潟市西区寺尾東2丁目23～新潟市西区坂井	1.8	2016	2016	360	107	○(68)	○(62)	609	609	100%
(主)新潟豊田豊栄線	新潟市西区坂井～新潟市西区内野町	1.8	2016	2016	108	107	○(68)	○(62)	451	449	100%
	新潟市東区下山～新潟市東区一日市	3.3	2017	2017	260	-	×(71)	○(63)	123	123	100%
	新潟市東区中興野7～新潟市江南区横越	8.3	2017	2017	261	-	×(71)	○(63)	214	214	100%
	新潟市江南区横越～新潟市江南区横越 (新潟市江南区横越中央4-7)	0.8	2017	2017	109	109	×(71)	○(63)	52	52	100%
	新潟市江南区横越～新潟市秋葉区満願寺	3.4	2017	2017	262	-	×(71)	○(63)	128	128	100%
	新潟市秋葉区満願寺～新潟市秋葉区中新田 (新潟市秋葉区満願寺)	1.7	2017	2017	257	257	○(52)	○(44)	49	49	100%
	新潟市秋葉区中新田～新潟市秋葉区下新	4.8	2017	2017	426	-	○(52)	○(44)	95	95	100%
(主)新潟安田線	新潟市東区下山～新潟市東区津島屋 (新潟市東区津島屋6)	1.8	2017	2017	427	427	○(58)	○(49)	71	71	100%
	新潟市北区太田～新潟市北区太田	3.1	2017	-	263	-	-	-	222	222	100%
	新潟市北区太田～新潟市北区太田	0.5	2017	-	110	-	-	-	92	92	100%
	新潟市北区太田～新潟市北区葛塚	1.2	2017	-	111	-	-	-	179	179	100%
(主)新潟停車場線	新潟市北区葛塚～新潟市北区葛塚	0.7	2017	-	112	-	-	-	134	134	100%
	新潟市北区湯川～新潟市北区新崎	1.2	2015	2015	264	164	○(68)	○(61)	65	62	95%
(主)新潟停車場線	新潟市北区新崎3丁目14～新潟市北区平林	9.1	2015	-	265	-	-	-	344	344	100%
	新潟市秋葉区新津本町1丁目1～新潟市秋葉区新津東町3丁目2	1.9	2016	2016	114	118	○(67)	○(59)	404	404	100%
(主)新潟停車場線	新潟市秋葉区新津東町3丁目2～新潟市秋葉区中新田	0.4	2016	2016	266	118	○(67)	○(59)	11	11	100%



路線名	評価区間の始点～終点 (騒音測定地点)	延長 (km)	評価 年度	測定 年度	地点 番号	準用 地点 番号	道路近傍騒音評価結果 <sup>(注1)</sup>		沿道地域の面的評価 <sup>(注2)</sup>		
							○:適合 ×:不適合		住居等 戸数 (戸)	環境基準 達成戸数 (戸)	環境基準 達成率 (%)
							昼間 【6:00～22:00】	夜間 【22:00～翌6:00】			
(主)白根安田線	新潟市南区白根/内七軒～新潟市南区鍋湯 (新潟市南区和泉313-1)	1.6	2016	2016	115	-	○(66)	○(59)	187	186	99%
	新潟市南区鍋湯～新潟市南区戸石	2.2	2016	2016	267	115	○(66)	○(59)	36	36	100%
	新潟市秋葉区小須戸～新潟市秋葉区新保	1.3	2016	2016	116	118	○(67)	○(59)	226	226	100%
	新潟市秋葉区新保～新潟市秋葉区矢代田	0.7	2016	2016	268	118	○(67)	○(59)	11	11	100%
	新潟市秋葉区矢代田～新潟市秋葉区矢代田	0.2	2016	2016	367	118	○(67)	○(59)	57	57	100%
	新潟市秋葉区矢代田～新潟市秋葉区矢代田	0.4	2016	2016	117	118	○(67)	○(59)	49	48	98%
(主)新潟黒崎インター線	新潟市秋葉区矢代田～新潟市秋葉区金津 (新潟市秋葉区矢代田3750)	3.3	2016	2016	118	-	○(67)	○(59)	74	74	100%
	新潟市西区青山～新潟市西区山田 (新潟市西区寺地674-3)	1.7	2017	2017	119	-	×(71)	○(63)	277	270	97%
(主)新潟燕線	新潟市西区寺尾東3丁目14～新潟市西区寺尾東2丁目25 (新潟市西区寺尾東3丁目3-32)	0.4	2016	2016	120	-	○(66)	○(58)	131	130	99%
	新潟市西区寺尾東2丁目25～新潟市西区亀貝	0.4	2016	2016	121	120	○(66)	○(58)	97	97	100%
	新潟市西区亀貝～新潟市西区亀貝	0.8	2016	2016	269	120	○(66)	○(58)	33	33	100%
	新潟市西区亀貝～新潟市西区黒島	1.3	2016	2016	428	115	○(66)	○(59)	14	14	100%
	新潟市西区黒島～新潟市西区木場	4.6	2016	2016	272	118	○(67)	○(59)	99	98	99%
	新潟市西区木場～新潟市西蒲区五之上	4.7	2016	-	270	-	-	-	67	67	100%
(主)新潟大外環状線	新潟市西蒲区五之上～新潟市西蒲区羽黒	9.4	2016	-	271	-	-	-	113	113	100%
	新潟市北区木崎～新潟市北区内島見	1.2	2015	2015	273	123	○(62)	○(55)	3	3	100%
	新潟市北区内島見～新潟市北区横井	1.3	2015	2015	274	123	○(62)	○(55)	2	2	100%
	新潟市北区横井～新潟市北区太田 (新潟市北区かぶとやま2-2)	1.2	2015	2015	123	-	○(62)	○(55)	93	93	100%
	新潟市南区北田中～新潟市南区上塩俵 (新潟市南区北田中地内)	0.6	-	2015	124	-	○(66)	○(58)	-	-	-
	新潟市北区浦木～新潟市江南区小杉	4.6	2015	2015	275	124	○(66)	○(58)	29	29	100%
	新潟市秋葉区満願寺～新潟市秋葉区荻島1丁目19	3.3	2015	-	276	-	-	-	124	124	100%
	新潟市秋葉区中野2丁目6～新潟市秋葉区車場1丁目19	0.9	2015	-	126	-	-	-	48	48	100%
	新潟市秋葉区車場1丁目19～新潟市秋葉区党路津	3.9	2015	-	277	-	-	-	140	140	100%
	新潟市南区大郷～新潟市南区北田中	2.7	2015	2015	281	124	○(66)	○(58)	50	50	100%
	新潟市西区大野町～新潟市西区金巻	0.7	2015	-	361	-	-	-	28	28	100%
	新潟市西区金巻～新潟市西区木場	2.9	2015	-	282	-	-	-	94	94	100%
	新潟市西蒲区堀上新田～新潟市西蒲区善光寺	4.0	2016	2014	284	140	○(63)	○(56)	85	85	100%
	新潟市西蒲区善光寺～新潟市西区勸助郷屋	1.2	2015	-	125	-	-	-	76	76	100%
	新潟市西区勸助郷屋～新潟市西区みずき野2丁目18	1.9	2015	-	283	-	-	-	83	83	100%
	新潟市西区みずき野2丁目17～新潟市西区赤塚	2.0	2014	-	278	-	-	-	36	36	100%
新潟市西蒲区松野尾～新潟市西蒲区角田浜	3.0	2015	-	280	-	-	-	17	17	100%	
新潟市西区明田～新潟市西区みずき野2丁目17	1.8	2014	-	279	-	-	-	58	58	100%	
(主)新潟黒崎インター西口線	新潟市中央区出来島1丁目15～新潟市中央区堀之内 (新潟市中央区出来島2-13-18)	2.3	2016	2015	127	-	○(65)	○(56)	696	696	100%
	新潟市中央区堀之内～新潟市中央区本馬越2丁目1	2.1	2015	2015	128	89	○(68)	○(62)	907	907	100%
(主)新潟五泉間瀬線	新潟市北区葛塚～新潟市北区前新田 (新潟市北区豊栄東栄町1丁目1-5)	0.9	2016	2016	129	-	○(59)	○(50)	101	101	100%
	新潟市北区前新田～新潟市北区新鼻	3.8	2016	2016	285	129	○(59)	○(50)	45	45	100%
	新潟市西蒲区門田～新潟市西蒲区中之口	0.4	2016	2016	130	129	○(59)	○(50)	18	18	100%
	新潟市西蒲区中之口～新潟市西蒲区牧ヶ島	2.9	2016	2016	287	129	○(59)	○(50)	14	14	100%
	新潟市西蒲区馬堀～新潟市西蒲区橋本	6.2	2016	2016	286	129	○(59)	○(50)	298	298	100%
新潟市西蒲区栄～新潟市西蒲区間瀬	4.8	2016	-	288	-	-	-	62	62	100%	
(主)白根西川巻線	新潟市南区白根～新潟市南区白根 四ツ興野1	1.6	2014	-	131	-	-	-	266	266	100%
	新潟市南区白根 四ツ興野1～新潟市南区味方	1.3	2014	-	132	-	-	-	49	49	100%
	新潟市西蒲区五之上～新潟市西蒲区旗屋	4.8	2017	2017	289	-	○(65)	○(55)	137	137	100%
	新潟市西蒲区旗屋～新潟市西蒲区旗屋 (新潟市西蒲区松崎130)	0.8	2017	2017	133	133	○(65)	○(55)	22	22	100%
	新潟市西蒲区旗屋～新潟市西蒲区管根	0.7	2017	2017	135	-	○(65)	○(55)	59	58	98%
	新潟市西蒲区管根～新潟市西蒲区下山	1.2	2017	2017	134	-	○(65)	○(55)	241	241	100%
	新潟市西蒲区下山～新潟市西蒲区松野尾	3.3	2017	2017	290	-	○(65)	○(55)	101	101	100%
新潟市西蒲区五之上～新潟市西蒲区五之上	0.9	2017	2017	290-2	-	○(65)	○(55)	42	42	100%	
(一般)亀田停車場線	新潟市江南区東船場1丁目1～新潟市江南区東船場4丁目1	0.2	2017	-	137	-	-	-	53	53	100%
(一般)荻川停車場線	新潟市秋葉区中野3丁目11～新潟市秋葉区中野2丁目8	0.7	2017	2017	138	133	○(65)	○(55)	138	138	100%

路線名	評価区間の始点～終点 (騒音測定地点)	延長 (km)	評価 年度	測定 年度	地点 番号	準用 地点 番号	道路近傍騒音評価結果 <sup>注1)</sup> ○:適合 ×:不適合		沿道地域の面的評価 <sup>注2)</sup>		
							昼間 【6:00～22:00】	夜間 【22:00～翌6:00】	住居等 戸数 (戸)	環境基準 達成戸数 (戸)	環境基準 達成率 (%)
(一般)新津茨曾根線	新潟市秋葉区古田2丁目23～新潟市秋葉区古田 (新潟市秋葉区古田2丁目12-25)	0.4	2016	2014	140	-	○(63)	○(56)	51	51	100%
	新潟市秋葉区古田～新潟市秋葉区小須戸	4.2	2014	2014	291	140	○(63)	○(56)	39	39	100%
	新潟市秋葉区小須戸～新潟市秋葉区小須戸	0.4	2014	2014	141	140	○(63)	○(56)	55	55	100%
	新潟市南区柳筒～新潟市南区沖新保	5.3	2014	-	293	-	-	-	119	119	100%
	新潟市南区茨曾根～新潟市南区月潟	1.2	2014	2014	292	140	○(63)	○(56)	47	47	100%
	新潟市南区大別當～新潟市西蒲区六分	1.9	2014	-	142	-	-	-	68	68	100%
	新潟市西蒲区六分～新潟市西蒲区高野宮	0.9	2014	-	509	-	-	-	58	58	100%
(一般)関屋停車場線	新潟市中央区関屋大川前2丁目6～新潟市中央区関屋大川前1丁目3	0.2	2017	-	144	-	-	-	143	143	100%
(一般)内野停車場線	新潟市西区内野町～新潟市西区内野町	0.1	2017	2017	145	159	○(67)	○(59)	19	19	100%
(一般)白根黒崎線	新潟市南区上新田～新潟市南区上新田	0.7	2014	-	432	-	-	-	39	39	100%
	新潟市南区免新田～新潟市南区庄瀬	2.9	2014	-	295	-	-	-	65	65	100%
	新潟市南区庄瀬～新潟市南区戸石	5.0	2014	-	431	-	-	-	112	112	100%
	新潟市南区戸石～新潟市南区臼井	3.6	2014	-	294	-	-	-	74	74	100%
(一般)巻停車場線	新潟市西蒲区臼井～新潟市西蒲区大野町	10.0	2016	2014	296	140	○(63)	○(56)	621	618	100%
(一般)巻停車場線	新潟市西蒲区巻～新潟市西蒲区巻	0.3	2017	-	146	-	-	-	60	60	100%
(一般)燕白根線	新潟市南区新飯田～新潟市南区新飯田	1.0	2014	-	147	-	-	-	49	49	100%
	新潟市南区新飯田～新潟市南区戸頭	7.2	2014	-	322	-	-	-	140	140	100%
(一般)白山停車場線	新潟市南区戸頭～新潟市南区白根 水道町6	2.0	2014	-	148	-	-	-	106	106	100%
(一般)白山停車場池線	新潟市中央区白山浦～新潟市中央区学校町通1番町	0.8	2015	-	151	-	-	-	394	394	100%
	新潟市中央区学校町通1番町～新潟市中央区幸西2丁目3	1.2	2015	2015	149	150	○(70)	×(66)	188	180	96%
	新潟市中央区幸西2丁目3～新潟市中央区女池南1丁目1 (新潟市中央区女池東1-2)	1.6	2015	2015	150	-	○(70)	×(66)	449	420	94%
(一般)古津停車場線	新潟市秋葉区朝日～新潟市秋葉区朝日	0.2	2014	-	152	-	-	-	35	35	100%
(一般)越後赤坂停車場口～西郷線	新潟市西区みずき野1丁目5～新潟市西区木山	2.4	2014	2014	298	78	○(63)	○(55)	77	77	100%
	新潟市西区木山～新潟市西区木山	0.1	2014	2014	300	78	○(63)	○(55)	9	9	100%
	新潟市西区木山～新潟市西区四ッ郷屋	1.7	2014	-	299	-	-	-	17	17	100%
(一般)巻停車場新町線	新潟市西蒲区巻～新潟市西蒲区巻	0.1	2014	-	153	-	-	-	1	1	100%
(一般)鳥見新免田線	新潟市北区鳥見町～新潟市北区太郎代	2.9	2015	2015	301	164	○(68)	○(61)	68	67	99%
(一般)月潟西川線	新潟市南区月潟～新潟市南区木滑	5.4	2017	-	305	-	-	-	127	127	100%
	新潟市西蒲区井随～新潟市西蒲区山口新田	2.5	2017	-	304	-	-	-	53	53	100%
	新潟市西蒲区三方～新潟市西蒲区横戸	1.8	2017	-	303	-	-	-	110	110	100%
(一般)白根亀田線	新潟市南区白根 四ッ郷野1～新潟市南区高井興野	3.1	2017	-	155	-	-	-	226	226	100%
	新潟市南区高井興野～新潟市南区上塩俣	3.4	2017	-	307	-	-	-	179	179	100%
	新潟市江南区酒屋町～新潟市江南区早通1丁目1	4.3	2017	-	306	-	-	-	138	138	100%
	新潟市江南区早通1丁目1～新潟市江南区亀田 本町4丁目3	2.1	2017	-	154	-	-	-	239	239	100%
(一般)石瀬吉田線	新潟市西蒲区石瀬～新潟市西蒲区夏井	3.1	2017	-	309	-	-	-	46	46	100%
(一般)酒屋沢海線	新潟市江南区沢海～新潟市江南区二本木1丁目8	5.0	2017	2017	310	157	○(67)	○(60)	67	64	96%
	新潟市江南区二本木2丁目6～新潟市江南区二本木2丁目10 (新潟市江南区二本木2-10-48)	0.2	2017	2017	157	-	○(67)	○(60)	15	15	100%
	新潟市江南区二本木2丁目10～新潟市江南区嘉瀬	2.8	2017	2017	311	157	○(67)	○(60)	36	36	100%
(一般)月潟吉田線	新潟市西蒲区河間～新潟市西蒲区福島	1.7	2016	-	313	-	-	-	40	40	100%
	新潟市西蒲区福島～新潟市西蒲区羽黒	2.3	2016	-	312	-	-	-	51	51	100%
(一般)豊栄天王線	新潟市北区東栄町1丁目1～新潟市北区嘉山	1.0	2017	2017	158	157	○(67)	○(60)	175	174	99%
	新潟市北区嘉山～新潟市北区新鼻	2.4	2017	2017	336	157	○(67)	○(60)	8	8	100%
(一般)曾野木一日市線	新潟市中央区湖南～新潟市中央区長潟	2.4	2017	2017	314	434	○(62)	○(53)	17	17	100%
	新潟市中央区長潟～新潟市中央区長潟	1.0	2017	2017	433	160	○(63)	○(55)	104	104	100%
	新潟市中央区長潟～新潟市中央区山二ツ5丁目3 (新潟市中央区姥ヶ山4-3-39)	2.0	2017	2017	160	-	○(63)	○(55)	453	453	100%
	新潟市中央区山二ツ5丁目17～新潟市東区中野山4丁目15 (新潟市東区石山6丁目11)	1.6	2017	2017	159	-	○(67)	○(59)	544	543	100%
	新潟市東区中野山4丁目15～新潟市東区本所1丁目14 (新潟市東区兎池44)	3.9	2017	2017	161	-	○(64)	○(56)	814	810	100%
(一般)横山巻線	新潟市中央区長潟～新潟市中央区南長潟16 (新潟市中央区長潟1208-8)	0.8	2017	2017	434	-	○(62)	○(53)	10	10	100%
	新潟市西蒲区竹野町～新潟市西蒲区巻	0.7	2015	2015	315	91	○(68)	○(62)	14	14	100%
(一般)新津小須戸線	新潟市西蒲区巻～新潟市西蒲区巻	1.3	2016	2015	162	91	○(68)	○(62)	225	225	100%
	新潟市秋葉区新津本町4丁目9～新潟市秋葉区古津 (新潟市秋葉区田家2-7)	3.4	2015	2015	164	-	○(68)	○(61)	680	680	100%
	新潟市秋葉区古津～新潟市秋葉区矢代田	2.1	2015	2015	316	164	○(68)	○(61)	83	83	100%
(一般)豊栄太夫浜線	新潟市秋葉区矢代田～新潟市秋葉区矢代田	0.3	2016	2015	165	164	○(68)	○(61)	31	31	100%
	新潟市北区葛塚～新潟市北区木崎 (新潟市北区柳原1丁目9)	3.7	2017	2017	318	-	○(64)	○(56)	359	359	100%
	新潟市北区木崎～新潟市北区榎ノ入 (新潟市北区木崎2224-1)	0.8	2017	2017	365	-	○(66)	○(59)	48	48	100%
	新潟市北区榎ノ入～新潟市北区下大谷内	0.6	2017	2017	512	365	○(66)	○(59)	2	2	100%
(一般)豊栄太夫浜線	新潟市北区下大谷内～新潟市北区太夫浜	0.7	2017	2017	317	365	○(66)	○(59)	6	6	100%

路線名	評価区間の始点～終点 (騒音測定地点)	延長 (km)	評価 年度	測定 年度	地点 番号	準用 地点 番号	道路近傍騒音評価結果 <sup>注1)</sup> ○:適合 ×:不適合		沿道地域の面的評価 <sup>注2)</sup>		
							昼間 【6:00～22:00】	夜間 【22:00～翌6:00】	住居等 戸数 (戸)	環境基準 達成戸数 (戸)	環境基準 達成率 (%)
(一般)黒崎新飯田線	新潟市西区木場～新潟市南区居宿	2.2	2016	-	320	-	-	-	86	86	100%
	新潟市南区居宿～新潟市南区西白根	8.2	2016	-	169	-	-	-	279	279	100%
	新潟市南区西白根～新潟市南区下曲通	0.2	2016	-	170	-	-	-	10	10	100%
	新潟市南区下曲通～新潟市南区月潟	3.0	2016	-	321	-	-	-	33	33	100%
	新潟市南区新飯田～新潟市南区上新田	0.4	2016	-	166	-	-	-	68	68	100%
(一般)新崎停車場線	新潟市北区新崎1丁目12～新潟市北区新崎3丁目1	0.4	2014	-	323	-	-	-	11	11	100%
(一般)五千石巻新潟線	新潟市西蒲区原～新潟市西蒲区下和納	2.9	2016	-	326	-	-	-	226	226	100%
	新潟市西蒲区下和納～新潟市西蒲区葉萱場	4.2	2016	-	171	-	-	-	449	449	100%
	新潟市西蒲区葉萱場～新潟市西蒲区横島	2.5	2016	-	325	-	-	-	92	92	100%
	新潟市西蒲区横島～新潟市西蒲区曾根	1.5	2016	-	172	-	-	-	144	144	100%
	新潟市西蒲区曾根～新潟市西蒲区善光寺	1.0	2016	-	435	-	-	-	139	139	100%
(一般)糸郷屋白根線	新潟市西蒲区称名～新潟市西蒲区河間	2.6	2017	-	327	-	-	-	20	20	100%
(一般)今井巻線	新潟市西蒲区今井～新潟市西蒲区巻	7.2	2017	-	328	-	-	-	47	47	100%
(一般)寺尾停車場線	新潟市西区寺尾上2丁目1～新潟市西区寺尾上2丁目3	0.6	2017	-	174	-	-	-	211	211	100%
(一般)島見濁川線	新潟市北区島見町～新潟市北区大夫浜	2.8	2016	2016	329	176	○(66)	○(57)	87	87	100%
	新潟市北区大夫浜～新潟市北区松浜東町2丁目4 (新潟市北区大夫浜1576)	1.9	2016	2016	176	-	○(66)	○(57)	294	294	100%
	新潟市北区松浜東町2丁目4～新潟市北区名目所 (新潟市北区松浜新町1-23)	1.3	2016	2016	175	-	○(66)	○(58)	100	100	100%
	新潟市北区名目所～新潟市北区濁川	0.7	2016	2016	330	175	○(66)	○(58)	17	17	100%
(一般)新潟港沼垂線	新潟市中央区沼垂東5丁目17～新潟市中央区沼垂東2丁目1 (新潟市中央区沼垂東4-14)	0.9	2015	2015	177	-	○(69)	○(63)	405	392	97%
(一般)岩室停車場線	新潟市西蒲区和納1丁目13～新潟市西蒲区和納1丁目6	0.2	2015	-	332	-	-	-	39	39	100%
(一般)角田山麓公園線	新潟市西蒲区越前浜～新潟市西蒲区竹野町	4.8	2016	-	335	-	-	-	9	9	100%
(一般)郷土資料館線	新潟市中央区緑町～新潟市中央区東堀前通7番町	1.6	2017	-	178	-	-	-	960	960	100%
(一般)水原亀田線	新潟市江南区横越～新潟市江南区曙町2丁目3 (新潟市江南区西ヶ丘6-1)	3.4	2016	2015	27	-	○(66)	○(59)	411	410	100%
(市)山の下東港線1号	新潟市東区松島2丁目1～新潟市東区小金町1丁目1 (新潟市東区錦町3-25)	1.5	2016	2015	337	-	○(69)	○(64)	306	306	100%
	新潟市東区小金町1丁目1～新潟市東区松崎1丁目1 (新潟市東区河渡本町17-43)	2.0	2016	2015	348	-	○(70)	○(63)	582	582	100%
(市)山ノ東港線2号	新潟市東区新松崎1丁目10～新潟市東区海老ヶ瀬	0.9	2015	2015	519	348	○(70)	○(63)	76	76	100%
(市)東3-507号線	新潟市東区松崎1丁目1～新潟市東区新松崎1丁目10	0.5	2015	2015	520	348	○(70)	○(63)	35	35	100%
(市)東3-508号線	新潟市東区海老ヶ瀬～新潟市東区津島屋	0.4	2015	2015	521	348	○(70)	○(63)	7	7	100%
(市)笹口紫竹山線	新潟市中央区米山1丁目1～新潟市中央区紫竹山6丁目11 (新潟市中央区鏡西1-7-1)	1.7	2015	2015	179	-	○(67)	○(62)	319	319	100%
(市)弁天橋姥ヶ山線	新潟市中央区弁天橋通1丁目1～新潟市中央区姥ヶ山 (新潟市中央区弁天橋通2-1)	1.9	2015	2015	511	-	○(65)	○(59)	342	342	100%
(市)上大川前通西浜町通線	新潟市中央区柳島町～新潟市中央区株川岸通	0.3	2015	2015	513	180	○(61)	○(55)	134	134	100%
	新潟市中央区株川岸通～新潟市中央区花町 (新潟市中央区株川岸通2-2368)	0.6	2015	2015	180	-	○(61)	○(55)	603	603	100%
(市)中央2-163号線	新潟市中央区関新1丁目4～新潟市中央区関新2丁目1 (新潟市中央区関新2-1-77)	0.1	2015	2015	181	-	○(66)	○(58)	145	145	100%

注1) ( )内は各測定地点における騒音レベル。道路近傍騒音の環境基準値は、昼間70dB、夜間65dB(幹線交通を担う道路に近接する空間の環境基準値)。

注2) 環境基準達成戸数は、住居等戸数のうち、昼夜間とも環境基準値を達成している戸数を示す。環境基準達成率は、その割合。

注3) 測定年度、準用地点番号、道路近傍騒音評価結果の欄で、「-」の評価区間は、交通量から判断し、「環境基準達成とみなす方法」により評価した区間。

b 高速道路騒音調査結果

No.	高速道路名	調査地点	用途地域等	区域区分 [環境基準の類型]	車線数	環境基準 (デシベル)		等価騒音 レベル 測定結果 (デシベル)	道路敷地境界からの 距離 (m)
						時間区分	等価騒音 レベル		
1	日本海東北自動車道	北区 葛塚5095	近 商	C類型 (近接空間)	4	昼間	70	57	12
						夜間	65	52	
2	北陸自動車道	西蒲区 国見2852-2	市街化 調整区域	B類型相当	4	昼間	65	57	44
						夜間	60	54	
3	磐越自動車道	江南区 酒屋町799-4	市街化 調整区域	B類型相当	2	昼間	65	56	37
						夜間	60	54	

注1) 時間区分の欄の時間帯は、昼間は午前6時から午後10時、夜間は午後10時から午前6時

注2) 区域区分の欄の「近接空間」とは、幹線交通を担う道路に近接する空間の環境基準

- ・2車線以下の車線を有する幹線交通を担う道路の道路端から15メートルの範囲
- ・2車線を越える車線を有する幹線交通を担う道路の道路端から20メートルの範囲

c 道路交通振動調査結果

No.	道路名	調査地点	用途地域	区域区分	車線数	要請限度 (デシベル)		振動レベル (デシベル)	
						時間区分	80%レンジ 上端値	80%レンジ 上端値	最大値
1	一般国道113号	東区 太平3	二種住	第一種区域	3	昼間	65	43	63
						夜間	60	32	64
2	(主)新潟長浦水原線	北区 高森新田48	工業	第二種区域	2	昼間	70	42	68
						夜間	65	30	69
3	(主)新潟黒崎インター線	西区 寺地674-3	一種住	第一種区域	4	昼間	65	45	66
						夜間	60	37	69
4	(一般)曾野木一日市線	中央区 姥ヶ山4-3-39	一種住	第一種区域	2	昼間	65	37	67
						夜間	60	29	67

注) 時間区分の欄の時間帯

- ・第一種区域：昼間は午前8時から午後7時、夜間は午後7時から午前8時
- ・第二種区域：昼間は午前8時から午後8時、夜間は午後8時から午前8時

ウ 新幹線騒音・振動調査結果の推移

調査地点 (新潟駅から)	騒音 (デシベル)					振動 (デシベル)					平均列車速度 (km/h)				
	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
上近江 (03km)	[ 73 ]	[ 74 ]	[ 73 ]	70	[ 72 ]	53	53	53	53	53	170	165	169	164	160
大島 (05km)	[ 71 ]	[ 74 ]	[ 75 ]	[ 72 ]	[ 72 ]	62	63	62	62	62	198	199	195	196	202
鳥原 (09km)	[ 73 ]	[ 74 ]	[ 75 ]	[ 73 ]	[ 74 ]	58	56	56	57	58	233	236	232	232	232
井随 (19km)	[ 72 ]	[ 72 ]	[ 72 ]	[ 71 ]	[ 72 ]	54	55	54	54	54	231	232	231	230	227
釣寄 (22km)	[ 72 ]	[ 72 ]	[ 72 ]	[ 72 ]	[ 73 ]	56	57	56	56	57	224	230	233	226	232
中之口 (25km)	[ 73 ]	[ 74 ]	[ 73 ]	[ 71 ]	[ 71 ]	61	63	60	60	57	226	227	236	231	231

注1) 各地点とも、測定地点は軌道中心から25m地点です。

注2) すべての調査地点において、新幹線鉄道騒音に係る環境基準(類型Ⅰ)は70デシベルです。

注3) [ ]は、新幹線鉄道騒音に係る環境基準を達成していないことを示す。

エ 航空機騒音調査結果

a 常時監視結果

(a) 船江地区

区分 測定年月	No.3 市営船江町住宅(東区船江町1-62-119)				No.7 市臨空船江会館(東区船江町2-11-3)				
	航空機騒音 Lden パワー平均値 (デシベル)	航空機騒音 ピークレベル パワー平均値 (デシベル)	航空機騒音 測定回数 (日平均)	測定 日数 (日)	航空機騒音 Lden パワー平均値 (デシベル)	航空機騒音 ピークレベル パワー平均値 (デシベル)	航空機騒音 測定回数 (日平均)	測定 日数 (日)	
平成29年	4月	53.1	78.2	29.8	30	50.5	75.1	38.7	30
	5月	53.4	78.6	30.3	31	50.8	75.0	39.5	31
	6月	53.9	79.1	32.1	30	50.8	75.1	39.6	30
	7月	53.0	78.3	31.0	31	49.7	74.0	39.3	31
	8月	52.3	78.1	29.8	31	49.1	73.7	38.2	31
	9月	53.1	78.7	30.7	30	49.5	74.4	37.1	30
	10月	53.8	79.1	32.7	30	50.2	74.9	39.0	30
	11月	54.1	79.6	29.4	30	49.9	75.4	33.9	30
	12月	54.1	79.9	26.5	31	50.8	76.8	29.3	30
平成30年	1月	53.7	79.0	27.4	25	50.8	76.5	29.3	25
	2月	53.8	78.8	28.0	25	50.8	75.9	32.0	25
	3月	53.7	79.0	31.9	30	50.1	75.1	37.3	30
	年間平均値	53.5	78.9	30.0		50.3	75.1	36.1	

(b) 松浜地区

区分 測定年月	No.13 市松浜ポンプ場(北区松浜7-23-30)				No.17 市北出張所(北区松浜1-7-9)				
	航空機騒音 Lden パワー平均値 (デシベル)	航空機騒音 ピークレベル パワー平均値 (デシベル)	航空機騒音 測定回数 (日平均)	測定 日数 (日)	航空機騒音 Lden パワー平均値 (デシベル)	航空機騒音 ピークレベル パワー平均値 (デシベル)	航空機騒音 測定回数 (日平均)	測定 日数 (日)	
平成29年	4月	58.2	85.9	32.3	30	52.3	78.5	28.4	30
	5月	58.1	86.1	30.6	31	52.3	78.7	27.7	31
	6月	58.8	86.7	32.9	30	52.6	79.1	28.9	30
	7月	58.6	86.6	32.9	31	52.1	78.6	29.4	31
	8月	58.7	86.6	31.9	31	52.5	79.0	29.4	31
	9月	58.2	86.5	31.3	30	52.1	78.7	28.2	30
	10月	58.6	86.5	32.7	30	52.7	79.3	29.1	30
	11月	59.4	87.2	30.5	30	53.2	79.5	27.8	30
	12月	59.1	87.4	26.9	31	52.7	79.2	25.5	31
平成30年	1月	58.6	86.9	28.2	26	52.3	78.7	26.6	26
	2月	57.9	86.0	28.8	24	51.2	77.6	27.3	25
	3月	58.7	86.3	34.7	30	52.6	79.0	30.8	30
	年間平均値	58.6	86.6	31.2		52.4	78.9	28.2	

b 常時監視結果評価値の推移

調査地点	地域の類型	環境基準値 (旧基準)	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
No.3市営船江町住宅	Ⅱ	Lden 62	—	—	—	—	—	54	54	53	53	54
		(WECPNL 75)	67	68	67	66	68	68	67	67	67	68
No.7市臨空船江会館	Ⅱ	Lden 62	—	—	—	—	—	51	51	50	50	50
		(WECPNL 75)	67	66	65	64	65	65	64	64	65	65
No.13市松浜ポンプ場	Ⅰ	Lden 57	—	—	—	—	—	[59]	[58]	[58]	[58]	[59]
		(WECPNL 70)	[75]	[74]	[75]	[75]	[76]	[76]	[75]	[75]	[75]	[76]
No.17市北出張所	Ⅰ	Lden 57	—	—	—	—	—	52	52	52	52	52
		(WECPNL 70)	67	67	67	66	67	68	67	67	67	67

注1) 環境基準の評価指標はWECPNLからLdenに改正され、平成25年4月1日から施行された。

注2) No.7及びNo.17地点は、平成24年度まで新潟県が調査を実施した。

注3) [ ]は、航空機騒音に係る環境基準を達成していないことを示す。

注4) 「地域の類型Ⅰ」をあてはめる地域は、専ら住居の用に供される地域。

注5) 「地域の類型Ⅱ」をあてはめる地域は、Ⅰ以外の地域であって通常の生活を保全する必要がある地域。

注6) No.13松浜ポンプ場は、平成26年10月7日～平成27年2月16日は測定機器不具合による欠測。

c 短期測定結果の推移

(a) 船江地区

調査地点		地域の 類型	環境基準値 (旧基準)	測定時期	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
No. 1	東区船江町1-4-11	II	Lden 62 (WECPNL 75)	夏期	49 63	47 61	47 62	46 61	48 63
				冬期	51 65	49 63	49 64	51 65	50 64
				年平均	50 64	48 62	48 63	49 63	49 64
No. 2	東区船江町1-36-9	II	Lden 62 (WECPNL 75)	夏期	50 64	46 61	47 62	45 60	47 62
				冬期	52 67	50 65	49 65	50 65	49 64
				年平均	51 66	48 63	48 64	48 63	48 63
No. 3	東区船江町1-62-119 (常時監視局)	II	Lden 62 (WECPNL 75)	夏期	54 68	52 66	52 66	52 66	53 67
				冬期	53 67	53 67	54 68	54 68	54 68
				年平均	54 67	53 67	53 67	53 67	53 68
No. 4	東区浜谷町1-1-59	II	Lden 62 (WECPNL 75)	夏期	44 59	43 57	45 58	42 56	42 56
				冬期	46 60	44 59	44 58	45 59	44 59
				年平均	45 60	43 58	44 58	44 58	43 57
No. 5	東区船江町2-22-13	II	Lden 62 (WECPNL 75)	夏期	55 70	52 67	53 69	53 67	55 70
				冬期	57 72	57 72	57 71	56 71	57 73
				年平均	56 71	55 70	55 70	54 70	56 72
No. 6	東区河度甲151-28	II	Lden 62 (WECPNL 75)	夏期	50 65	46 61	47 62	46 62	49 64
				冬期	51 65	51 65	48 63	49 64	50 65
				年平均	50 65	49 64	48 63	48 63	49 65
No. 7	東区船江町2-11-3 (常時監視局)	II	Lden 62 (WECPNL 75)	夏期	51 65	49 63	49 63	49 63	50 64
				冬期	53 67	52 66	50 64	51 65	51 66
				年平均	52 66	51 65	49 64	50 64	51 65
No. 8	東区根室新町1-4	II	Lden 62 (WECPNL 75)	夏期	54 —	53 —	53 —	53 —	54 —
				冬期	56 —	54 —	55 —	56 —	57 —
				年平均	55 —	53 —	54 —	55 —	56 —
No. 9	東区松浜町2112-4	未指定	— —	夏期	56 —	— —	— —	— —	— —
				冬期	59 —	— —	— —	— —	— —
				年平均	58 —	— —	— —	— —	— —

## (b) 松浜地区

調査地点		地域の 類型	環境基準値 (旧基準)	測定時期	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
No. 11	北区松浜みなと17-3	I	Lden 57 (WECPNL 70)	夏期	44 57	45 58	41 56	44 58	42 56
				冬期	48 62	47 61	47 60	44 59	46 60
				年平均	47 61	46 60	45 59	44 58	44 58
No. 12	北区松浜6-9-9	I	Lden 57 (WECPNL 70)	夏期	51 66	51 66	49 64	49 64	50 65
				冬期	51 66	52 67	51 66	52 67	50 65
				年平均	51 66	51 66	50 65	51 66	50 65
No. 13	北区松浜7-23-30 (常時監視局)	I	Lden 57 (WECPNL 70)	夏期	[59] [77]	[58] [75]	[58] [75]	[58] [74]	[59] [76]
				冬期	[57] [74]	[59] [76]	[58] [75]	[59] [76]	[58] [75]
				年平均	[58] [76]	[59] [76]	[58] [75]	[58] [75]	[59] [75]
No. 14	北区松浜2-11-12	I	Lden 57 (WECPNL 70)	夏期	46 61	47 61	46 61	47 61	47 62
				冬期	48 62	48 63	48 63	48 62	48 63
				年平均	47 62	47 62	47 62	47 62	48 62
No. 15	北区松浜町3454-1	II	Lden 62 (WECPNL 75)	夏期	55 71	53 70	53 70	53 69	55 71
				冬期	53 69	54 70	54 70	55 71	53 69
				年平均	54 70	54 70	54 70	54 70	54 70
No. 16	北区神谷内232	II	Lden 62 (WECPNL 75)	夏期	52 68	52 68	51 68	51 66	53 69
				冬期	52 68	53 69	52 68	53 70	52 67
				年平均	52 68	52 69	52 68	52 68	52 68
No. 17	北区松浜1-7-9 (常時監視局)	I	Lden 57 (WECPNL 70)	夏期	53 68	53 67	52 67	51 66	52 67
				冬期	52 67	53 68	52 67	52 68	52 67
				年平均	52 67	53 68	52 67	52 67	52 67

注1) 26年度までの調査実施機関は、No.1～No.7, No.11～No.17は新潟県及び本市

注2) 測定結果欄の上段は現行基準のLden, 下段は旧基準のWECPNLを表す。

注3) [ ]は、航空機騒音に係る環境基準を達成していないことを示す。

注4) 短期測定は、夏期及び冬期の期間内に連続7日間の測定を実施したものです。

## (2) 特定施設等の届出

## ア 特定施設の届出状況(騒音規制法)

届出の種類 施設の種類の	設置届出		使用届出		使用全廃届出		数の変更届出		特定工場等 総実数	特定施設 総数
	工場 等数	施設数	工場 等数	施設数	工場 等数	施設数	工場 等数	施設数		
1 金属加工機械	7	10	0	0	4	12	0	0	216	1,175
2 空気圧縮機等	16	24	0	0	5	18	0	0	617	3,707
3 破碎機等	0	0	0	0	1	1	0	0	12	38
4 織機	0	0	0	0	0	0	0	0	19	617
5 建設用資材製造機械	1	2	0	0	1	1	0	0	14	18
6 穀物用製粉機	0	0	0	0	0	0	0	0	4	32
7 木材加工機械	4	9	0	0	2	9	0	0	153	433
8 抄紙機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
9 印刷機械	1	6	0	0	1	4	1	1	156	639
10 合成樹脂用射出成形機	0	0	0	0	0	0	0	0	11	137
11 鋳造型機	0	0	0	0	0	0	0	0	6	21
計		51		0		45		1		6,819
実数	25		0		9		1		1,208	

その他の届出	届出の種類	防止の方法変更届出	氏名等変更届出	承継届出
	件数			
		0	22	1

## イ 特定施設の届出状況(振動規制法)

届出の種類 施設の種類の	設置届出		使用届出		使用全廃届出		数の変更届出		特定工場等 総実数	特定施設 総数
	工場 等数	施設数	工場 等数	施設数	工場 等数	施設数	工場 等数	施設数		
1 金属加工機械	4	5	0	0	4	7	0	0	200	1,166
2 圧縮機	6	7	0	0	3	4	4	4	291	1,175
3 破碎機等	0	11	0	0	1	1	0	0	3	76
4 織機	0	0	0	0	0	0	0	0	18	619
5 コンクリートブロックマシン等	1	2	0	0	0	0	0	0	2	48
6 木材加工機械	0	0	0	0	2	5	0	0	0	31
7 印刷機械	1	6	0	0	0	0	1	1	15	326
8 合成樹脂等練用のロール機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9 合成樹脂用射出成形機	0	0	0	0	0	0	0	0	4	146
10 鋳造型機	0	0	0	0	0	0	0	0	1	18
計		20		0		17		5		3,605
実数	10		0		7		4		534	

その他の届出	届出の種類	防止の方法変更届出	使用の方法変更届出	氏名等変更届出	承継届出
	件数				
		0	0	14	1

注) 設置届出, 使用届出, 数の変更届出及びその他の届出は, 平成29年度中の届出件数であり, 特定工場等総数, 特定施設総数は, 平成30年3月末現在の数です。



ウ 騒音に係る指定施設の届出状況（新潟市生活環境の保全等に関する条例）

届出の種類 施設の種類	設置届出		使用届出		使用全廃届出		数の変更届出		指 定 工場等 総実数	指 定 施設 総 数
	工場 等数	施設数	工場 等数	施設数	工場 等数	施設数	工場 等数	施設数		
1 金属加工機械	0	0	0	0	1	1	0	0	117	382
2 圧縮機及び送風機	3	3	0	0	1	1	0	0	211	648
3 燃系機	0	0	0	0	0	0	0	0	6	64
4 木材加工機械	2	3	0	0	0	0	0	0	72	172
5 パーナー	3	6	0	0	1	1	0	0	244	485
6 電気炉	0	0	0	0	0	0	0	0	2	13
7 キューポラ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8 遠心分離機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9 コンクリートブロック等製造機	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
10 ドラム缶洗浄機	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
11 スチームクリーナー	0	0	0	0	0	0	0	0	51	67
12 ポンプ	12	19	0	0	2	2	1	3	349	1,534
13 天井走行クレーン等	0	0	0	0	0	0	0	0	6	25
14 集じん機	1	1	0	0	0	0	0	0	17	23
15 冷凍機	105	609	0	0	20	50	17	70	2,356	15,872
16 クーリングタワー	1	1	0	0	1	2	0	0	121	518
計		642		0		57		73		19,808
実 数	121		0		25		17		3,557	

その他の届出	届出の種類	防止の方法変更届出	氏名等変更届出	承継届出
	件 数	0	38	17

エ 振動に係る指定施設の届出状況（新潟市生活環境の保全等に関する条例）

届出の種類 施設の種類	設置届出		使用届出		使用全廃届出		数の変更届出		指 定 工場等 総実数	指 定 施設 総 数
	工場 等数	施設数	工場 等数	施設数	工場 等数	施設数	工場 等数	施設数		
1 金属加工機械	0	0	0	0	0	0	0	0	30	237
2 圧縮機	1	1	0	0	1	1	0	0	150	410
3 ポンプ	16	23	0	0	2	2	0	0	773	3,148
4 遠心分離機	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6
5 破碎機等	0	0	0	0	0	0	0	0	4	7
6 コンクリートブロック等製造機	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9
7 ディーゼルエンジン等	7	7	0	0	2	2	0	0	219	442
8 オシレーティングコンベア	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
計		31		0		5		0		4,263
実 数	23		0		5		0		1,180	

その他の届出	届出の種類	防止の方法変更届出	氏名等変更届出	承継届出
	件 数	0	10	0

注）設置届出，使用届出，数の変更届出及びその他の届出は，平成29年度中の届出件数であり，指定工場等総数，指定施設総数は，平成30年3月末現在の数です。

(3) 特定建設作業及び指定建設作業実施届出状況

ア 届出件数内訳

届出先	北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	合計
届出件数	198	401	722	151	93	55	461	40	2,121

イ 特定建設作業(騒音規制法・振動規制法)及び指定建設作業(市条例)の届出件数内訳

区分	作業の種類	届出件数
騒音規制法	くい打機, くい抜機又はくい打くい抜機を使用する作業	18
	びょう打機を使用する作業	0
	さく岩機を使用する作業	119
	空気圧縮機を使用する作業	59
	コンクリートプラント又はアスファルトプラントを設けて行う作業	0
	バックホウを使用する作業	4
	トラクターショベルを使用する作業	0
	ブルドーザーを使用する作業	0
振動規制法	くい打機, くい抜機又はくい打くい抜機を使用する作業	19
	鋼球を使用する破壊作業	0
	舗装版破碎機を使用する作業	1
	ブレーカー(手持式以外)を使用する作業	55
市生活環境 保全条例	ブルドーザー, トラクターショベル, ショベル系掘削機械又はクローラー式(キャタピラ式)建設機械を使用する作業, 及びコンクリートカッターを使用する作業	1,846

(4) 工場・事業場立入調査

ア 立入調査をした工場・事業場数

産業分類 (大分類)	工場・事業場 の実数	騒音規制法 対象工場等	振動規制法 対象工場等	市条例対象工場等	
				騒音	振動
製造業	31	20	15	11	1
建設業	13	6	0	6	2
サービス業	17	5	3	12	2
小売店・飲食店	30	5	1	25	5
その他	18	0	0	18	2
小計	109	36	19	72	12

イ 立入調査結果

規制基準の 適合状況	工場・事業場の実数		周辺の生活環境へ与える影響 及び改善指導状況
法令又は条例に定める 規制基準を満足した 工場・事業場	90		周辺の状況からも、特に問題はない
法令又は条例に定める 規制基準を超えていた 工場・事業場	19	13	近接して住宅地等があり、周辺の生活環境に与える影響があると判断されるため、施設の移設等防止対策を指導。
		6	現状においては影響はないが、今後の土地利用の変更等により対策が必要となるので、計画的に対応するよう指導。

## 8 公害苦情

### (1) 年度別・公害種類別の推移

年度	典型7公害								その他	総数
	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	地盤沈下	土壌汚染	合計		
H20	112	31	88	29	88	0	0	348	21	369
H21	127	31	82	19	117	0	0	376	36	412
H22	106	19	96	16	98	0	1	336	35	371
H23	81	18	103	24	97	0	0	323	37	360
H24	95	21	102	13	86	0	0	317	24	341
H25	76	32	102	18	106	1	1	336	31	367
H26	89	35	101	13	78	0	0	316	33	349
H27	84	11	69	20	68	0	0	252	35	287
H28	98	33	87	14	45	0	0	277	20	297
H29	86	30	84	8	54	0	0	262	24	286

### (2) 発生源の業種別内訳

業種	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	地盤沈下	土壌汚染	その他	総数
家庭生活	49	10	7	0	20	0	0	0	86
建設業	15	1	31	4	1	0	0	0	52
製造業	6	6	9	0	8	0	0	0	29
サービス業	1	2	18	0	8	0	0	1	30
農業	4	1	3	0	3	0	0	0	11
卸売・小売業	2	1	3	1	3	0	0	0	10
飲食店・宿泊業	0	1	5	0	3	0	0	0	9
その他	9	8	8	3	8	0	0	23	59
計	86	30	84	8	54	0	0	24	286

### (3) 発生源の用途地域別内訳

用途地域	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	地盤沈下	土壌汚染	その他	総数
住居系	25	8	47	5	27	0	0	3	115
市街化調整区域	51	17	13	0	13	0	0	19	113
工業系	8	4	11	1	6	0	0	2	32
商業系	2	1	13	2	8	0	0	0	26
計	86	30	84	8	54	0	0	24	286

## 9 地球温暖化対策

### (1) 本市域における温室効果ガス排出量

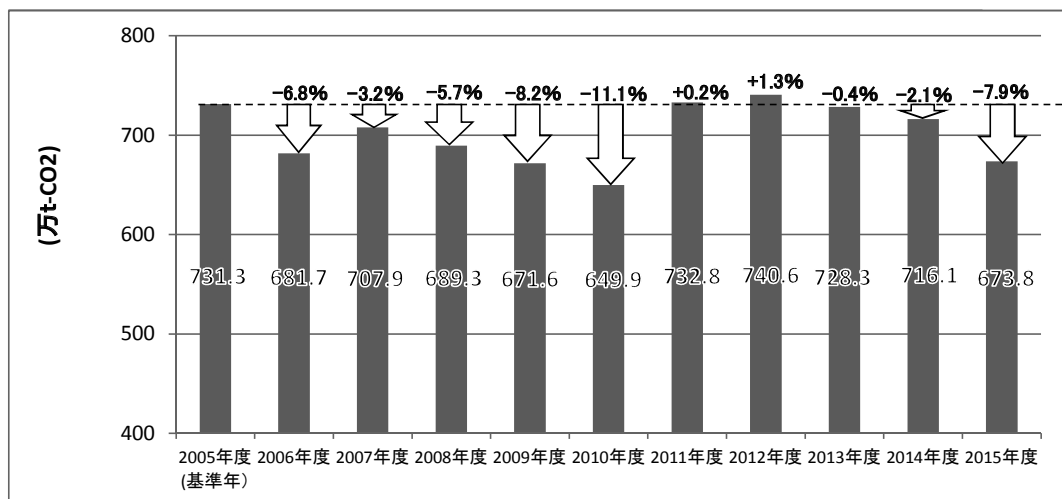
ガスの種類	排出量(万トン、二酸化炭素換算)											構成比(%)
	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2015年度	
二酸化炭素	681.7	707.9	689.3	671.6	649.9	732.8	740.6	728.3	716.1	673.8	97.3	
メタン	12.2	12.0	11.8	11.6	11.5	11.3	11.2	11.1	11.0	11.0	1.6	
一酸化二窒素	5.4	5.3	5.3	5.0	4.9	4.8	4.8	4.7	4.6	4.5	0.6	
代替フロン等3ガス	5.6	4.7	4.2	3.9	3.7	3.6	3.5	3.1	3.1	3.2	0.5	
合計	704.9	729.9	710.6	692.1	670.0	752.5	760.1	747.2	734.8	692.4	100.0	

注1) 電気の排出係数は東北電力の各年度実排出係数を使用。

注2) 四捨五入の関係により合計値が合わない場合がある。

### (2) 本市域における二酸化炭素排出量

・二酸化炭素排出量の推移



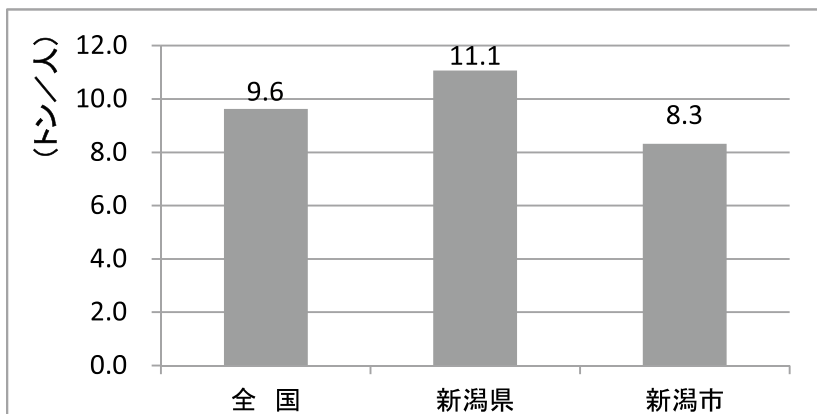
### ・部門別にみた二酸化炭素排出量(全国との比較)

部 門		新 潟 市									
		2005年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度			
		排出量 (万t)	排出量 (万t)	排出量 (万t)	排出量 (万t)	排出量 (万t)	排出量 (万t)	排出量 (万t)	割合 (%)	増加率(%) 前年度比 2005年度比	
エネルギー起源	家 庭	142.7	139.6	149.0	164.0	157.7	151.2	143.2	21.3	-5.3	0.4
	業 務	146.6	120.4	137.4	144.5	141.6	143.1	135.3	20.1	-5.5	-7.7
	運 輸	227.7	214.9	216.7	218.3	218.6	219.3	208.6	31.0	-4.9	-8.4
	産 業	189.0	155.9	210.5	193.1	183.0	174.0	169.0	25.1	-2.9	-10.6
非エネルギー起源	工業プロセス	16.9	9.2	9.1	10.1	15.2	16.9	6.2	0.9	-63.5	-63.5
	廃棄物	8.5	9.9	10.2	10.5	12.2	11.7	11.5	1.7	-1.4	35.7
合 計		731.3	649.9	732.8	740.6	728.3	716.1	673.8	100.0	-5.9	-7.9

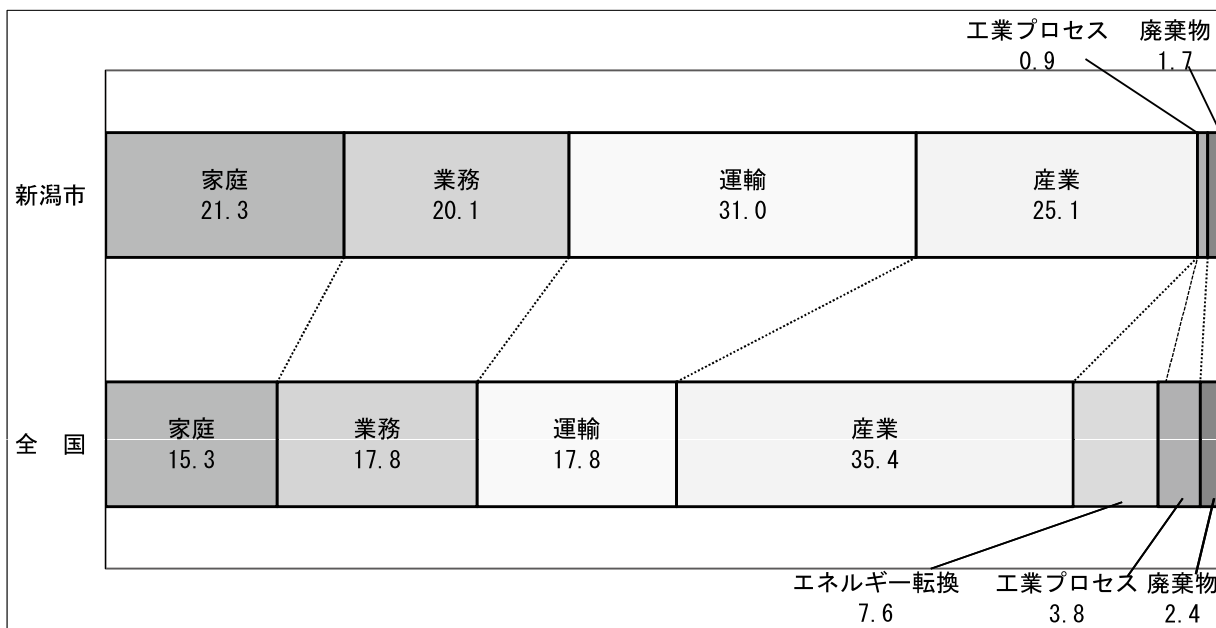
部 門		全 国									
		2005年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度			
		排出量 (万t)	排出量 (万t)	排出量 (万t)	排出量 (万t)	排出量 (万t)	排出量 (万t)	排出量 (万t)	割合 (%)	増加率(%) 前年度比 2005年度比	
エネルギー起源	家 庭	17,990	17,406	19,180	20,416	20,135	19,177	18,702	15.3	-2.5	4.0
	業 務	23,886	21,883	23,589	25,362	27,831	26,094	21,817	17.8	-16.4	-8.7
	運 輸	23,970	22,214	22,046	22,614	22,466	21,704	21,746	17.8	0.2	-9.3
	産 業	45,691	41,350	42,897	43,225	43,185	42,590	43,269	35.4	1.6	-5.3
	エネルギー転換	10,366	11,023	11,125	10,459	9,887	9,366	9,253	7.6	-1.2	-10.7
非エネルギー起源	工業プロセス	5,396	4,468	4,454	4,473	4,639	4,612	4,615	3.8	0.1	-14.5
	廃棄物	3,159	2,831	2,777	2,943	2,880	2,881	2,898	2.4	0.6	-8.3
合 計		130,458	121,175	126,068	129,491	131,023	126,423	122,300	100.0	-3.3	-6.3

注) 四捨五入の関係により合計値が合わない場合がある。

・1人当たり二酸化炭素排出量の全国及び新潟県との比較(2015年度)



・部門別二酸化炭素排出量の割合(2015年度)



(3) 本市の事務・事業における温室効果ガス総排出量

年度	平成24年度 (基準年度)	平成29年度	目標 (平成30年度)
温室効果ガス 総排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	182,383	161,021	172,978
増減率	—	△11.7%	△5.0%以上

(単位：t，二酸化炭素換算)

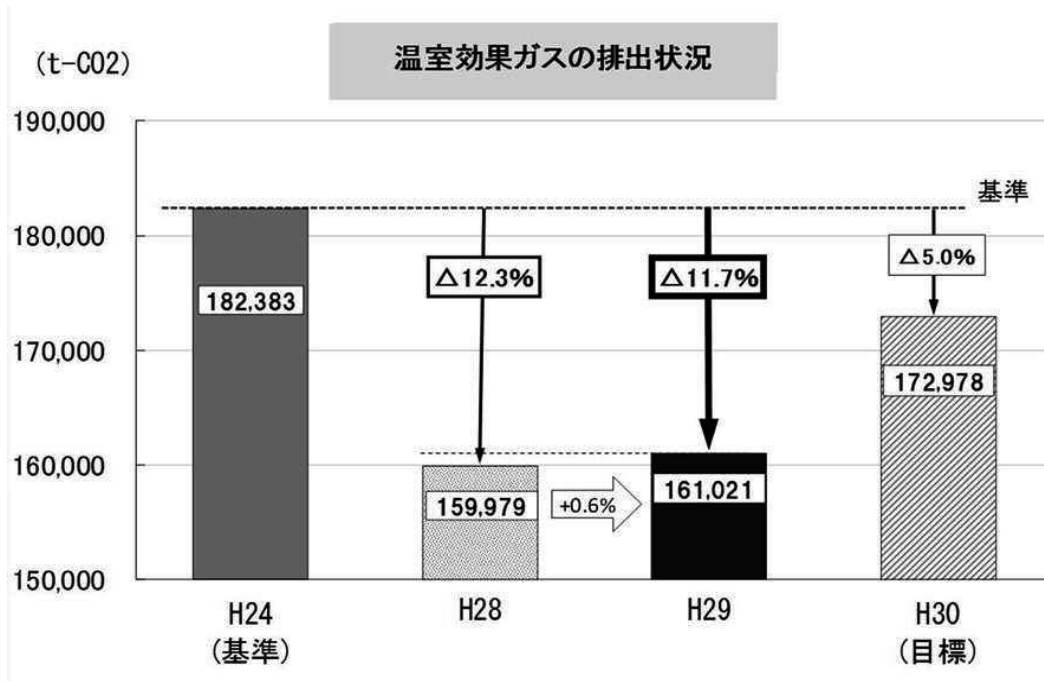


表 新潟市地球温暖化対策実行計画（市役所率先実行版） 平成29年度実施状況

(t-CO <sub>2</sub> )		H24	H29		最終目標(H30)	
		(基準年度)	排出量	H24比	目標値	基準年度比
事務	本庁	2,201	1,894	-13.9%	1,884	-14.4%
	出先機関	28,917	26,281	-9.1%	28,904	-0.04%
事業	清掃	77,265	64,710	-16.2%	72,453	-6.2%
	下水	21,707	19,043	-12.3%	18,647	-14.1%
	上水	19,062	18,564	-2.6%	18,158	-4.7%
	病院	9,987	11,045	10.6%	11,169	11.8%
	学校	20,796	17,363	-16.5%	19,441	-6.5%
	その他N <sub>2</sub> O等	134	各事業に含む		126	-6.0%
自動車		2,313	2,122	-8.3%	2,197	-5.0%
合計(事務・事業)		180,070	158,900	-11.8%	170,781	-5.2%
全体合計(自動車含)		182,383	161,021	-11.7%	172,978	-5.2%

注) 四捨五入の関係により合計値が合わない場合がある。

(4) 新潟市グリーン調達推進方針  
 ・平成29年度特定調達物品等の調達実績

分野	分野内 品目数	うち実績把握 対象品目数	調達量		単位	調達率 (%)	目標 (%)
			総量	適合品			
紙類	7	7	1,238,990	1,221,964	kg	98.6	100.0
文具類	83	10	1,936,490	1,934,926	点	99.9	100.0
オフィス家具等	10	2	1,675	1,671	点	99.8	100.0
OA機器	19	8	49,675	49,517	台・個	99.7	100.0
移動電話	3	1	126	126	台	100.0	100.0
家電製品	6	1	20	20	台	100.0	100.0
エアコンディショナー等	3	1	28	26	台	92.9	100.0
温水器等	4	1	6	6	台	100.0	100.0
照明	5	1	8,282	8,220	本・個	99.3	100.0
自動車等	5	1	38	35	台	92.1	100.0
消火器	1	1	374	374	本	100.0	100.0
制服・作業服	4	1	2,977	2,977	着	100.0	100.0
インテリア・寝装寝具	11	1	40	40	枚	100.0	100.0
作業手袋	1	1	5,545	756	双	13.6	100.0
その他繊維製品	7	1	62	62	点	100.0	100.0
役務	18	1	1,423	1,423	件	100.0	100.0



## 10 新エネルギー

(平成30年3月末現在)

### (1) 新エネルギーの導入状況

太陽光発電					
No.	施設名	設置年度	規模(kW)	備考	利用法
1	いこいの家 得雲荘	2000	4.5		売電
2	角田山バイオトイレ	2002	2.0		貯水槽・攪拌利用
3	万代高等学校	2003	10.0		施設電力
4	信濃川浄水場	2005	100.0		揚水ポンプ電源
5	亀田駅前地域交流センター	2006	20.0		空調機用電源
6	新潟市民病院	2007	10.0		施設電力
7	市役所本庁舎	2009	10.0		施設電力
8	中央図書館	2009	10.0		施設電力
9	東総合スポーツセンター	2009	10.0		施設電力
10	下山スポーツセンター	2009	10.0		施設電力
11	鳥屋野小学校	2009	10.0		施設電力
12	西特別支援学校	2009	5.0		施設電力
13	横越地区公民館	2009	4.3		施設電力
14	新関コミュニティセンター	2010	4.2		施設電力
15	生涯学習センター	2010	9.6		施設電力
16	文化財センター	2010	5.7		施設電力
17	荻川小学校	2010	10.0		施設電力
18	食育・花育センター	2011	1.2		施設電力
19	中部下水処理場	2011	15.0		施設電力
20	東区役所庁舎	2011	10.0		施設電力
21	西消防署	2011	5.0		施設電力
22	小針小学校	2011	4.4		施設電力
23	水質管理センター	2011	19.8		施設電力
24	新田清掃センター	2012	10.0		施設電力
25	江南区文化会館	2012	10.0		施設電力
26	白根健康福祉センター	2012	10.0		施設電力
27	巻学校給食センター	2012	10.0		施設電力
28	岡方コミュニティセンター	2012	5.0		施設電力
29	下山小学校	2013	9.5		施設電力
30	農業活性化研究センター	2013	60.0		施設電力
31	江南消防署	2013	5.0		施設電力
32	マリンピア日本海	2013	30.0		施設電力
33	西区役所	2013	10.0		施設電力
34	秋葉区文化会館	2013	10.0		施設電力
35	こども創造センター	2013	14.0		施設電力
36	市民病院(増築棟)	2013	7.9		施設電力
37	沼垂小学校	2013	10.0		施設電力
38	アイスアリーナ	2013	521.4		売電
39	ビュー福島潟	2013	10.0		施設電力
40	江南区役所	2013	10.0		施設電力
41	秋葉区役所	2013	20.0		施設電力
42	食と花の交流センター	2014	10.0		施設電力
43	江南区福祉センター	2014	10.0		施設電力
44	中之口中学校	2014	10.0		施設電力
45	八千代保育園	2014	10.0		施設電力
46	亀田地区コミュニティセンター	2014	10.0		施設電力
47	角田地区コミュニティセンター	2014	5.5		施設電力
48	岡方中学校	2014	10.0		施設電力
49	亀田中学校	2014	10.0		施設電力
50	根岸小学校	2014	10.0		施設電力
51	水道局本局	2014	10.0		施設電力
52	消防局中央消防署	2015	20.0		施設電力
53	大野小学校	2015	10.0		施設電力
54	岩室中学校	2015	10.0		施設電力
55	亀田総合体育館	2015	10.0		施設電力
56	木戸小学校	2016	10.0		施設電力
57	新潟柳都中学校	2016	10.0		施設電力
58	亀田東小学校	2016	10.0		施設電力
59	新津第一中学校	2016	10.0		施設電力
60	小須戸中学校	2016	10.0		施設電力
61	金津小学校	2016	10.0		施設電力
62	内野まちづくりセンター	2016	10.0		施設電力
63	藤見中学校	2017	10.0		施設電力
64	光晴中学校	2017	10.0		施設電力
65	豊栄総合体育館	2017	10.0		施設電力
66	北地区コミュニティセンター	2017	10.0		施設電力
67	寺山公園子育て交流施設	2017	10.0		施設電力
	計		1,319.0		

太陽光外灯				
No.	施設名	設置年度	最大出力(W)	備考
1	黒崎南小学校	2004	300	
2	松浜中学校	2005	130	
3	木崎コミュニティセンター	2008	160	2基
4	総合医療センター	2008	160	2基
5	古津八幡山ガイダンス施設	2010	174	2基
6	鳥屋野潟公園前バス停	2010	180	
7	万代公園	2014	90	
8	太陽公園	2014	90	
9	上堰潟公園	2014	90	
10	太平公園	2015	85	
11	信濃公園	2015	85	
12	愛宕公園	2015	85	
13	亀田公園	2015	85	
14	しゅもく公園	2015	85	
15	石山中央公園	2016	89	
16	下大口公園	2016	89	
17	石山第一公園	2016	89	
18	青葉公園	2016	89	
19	西大畑公園	2016	73	
20	東公園	2016	89	
21	桜が丘公園	2016	89	
22	日の出公園	2016	89	
	計		2,495	

風力発電				
No.	施設名	設置年度	最大出力(kW)	備考
1	なぎさ荘自家消費型風力発電	2013	25	
	計		25	

太陽光・風力ハイブリッド外灯				
No.	施設名	設置年度	最大出力(W)	備考
1	小合東小学校	2004	350	—
2	黒崎市民会館	2005	234	太陽光発電：85W×2 風力発電：64W
3	亀田駅前地域交流センター	2006	1,310	太陽光発電：120W×2 風力発電：1,070W
4	中央卸売市場	2006	142	太陽光発電：80W 風力発電：62W
5	中央図書館	2006	200	太陽光発電：85W×2 風力発電：30W
6	大淵小学校	2007	238	太陽光発電：174W 風力発電：64W
7	新潟柳都中学校	2008	1,310	太陽光発電：240W 風力発電：1,070W
8	鳥屋野小学校	2008	114	太陽光発電：84W 風力発電：30W
9	東消防署空港前出張所	2009	200	太陽光発電：55W 風力発電：145W
10	北区文化会館	2009	510	太陽光発電：110W×2 風力発電：145W×2
11	横越地区公民館	2009	114	太陽光発電：84W 風力発電：30W
12	両川小学校	2009	114	太陽光発電：84W 風力発電：30W
13	文化財センター	2010	200	太陽光発電：55W 風力発電：145W
14	生涯学習センター	2010	114	太陽光発電：84W 風力発電：30W
15	新関コミュニティセンター	2010	114	太陽光発電：84W 風力発電：30W
16	新関小学校	2010	114	太陽光発電：84W 風力発電：30W
17	小針小学校	2011	114	太陽光発電：84W 風力発電：30W
18	荻川小学校	2011	114	太陽光発電：84W 風力発電：30W
19	東区役所	2012	255	太陽光発電：110W 風力発電：145W
20	新田清掃センター	2012	210	太陽光発電：85W×2 風力発電：20W×2
21	江南区文化会館	2012	480	太陽光発電：80W 風力発電：400W
22	岡方コミュニティセンター	2012	230	太陽光発電：85W×2 風力発電：60W
23	亀田東小学校	2012	150	太陽光発電：80W 風力発電：70W
24	沼垂小学校	2012	570	太陽光発電：85W×2 風力発電：400W
25	笹口小学校	2013	240	太陽光発電：170W 風力発電：70W
26	農業活性化研究センター	2013	250	太陽光発電：180W 風力発電：70W
27	江南消防署	2013	480	太陽光発電：170W×2 風力発電：70W×2
28	秋葉区文化会館	2013	150	太陽光発電：80W 風力発電：70W
29	アイスアリーナ	2013	210	太陽光発電：85W×2 風力発電：20W×2
30	江南区福祉センター	2015	484	太陽光発電：170W×2 風力発電：72W×2
	計		9,315	

廃棄物発電					
No.	施設名	設置年度	規模 (kW)	備考	利用法
1	亀田清掃センター	1997	5,500	2015年改修	施設電力
2	鑑潟クリーンセンター	2002	1,500		施設電力
3	新田清掃センター	2012	7,800		施設電力
	計		14,800		

廃棄物エネルギー（一般廃棄物）					
No.	施設名	設置年度	規模	備考	利用法
1	亀田清掃センター	1997	給湯:376.812kJ/h 冷暖房:1,500,000kJ/h		
2	鑑潟クリーンセンター	2002	給湯:460.477kJ/h		
3	新田清掃センター	2012	給湯:378,000kJ/h		

廃棄物エネルギー（下水汚泥等のメタン発酵）					
No.	施設名	設置年度	規模	備考	利用法
1	舞平清掃センター	2003	ガス発生量:約110,000m <sup>3</sup> /年	メタン発酵ガス	給湯
2	中部下水処理場	2012	発電機出力:280kW×2	消化ガス発電(自家消費)	施設電力

電気自動車 (EV) , プラグインハイブリッド (PHV)					
No.	施設名	設置年度	導入台数	備考	利用法
1	廃棄物対策課	2009	1	EV(三菱i-MiEV)	
2	中央区役所建設課	2010	1	EV(日産LEAF)	
3	北区役所総務課	2010	1	EV(三菱i-MiEV)	
4	東区役所総務課	2011	1	EV(三菱MINICAB MiEV)	
5	秋葉区役所健康福祉課	2011	1	EV(三菱MINICAB MiEV)	
6	江南区役所総務課	2012	1	EV(三菱MINICAB MiEV)	
7	環境衛生課動物愛護センター	2012	1	EV(三菱MINICAB MiEV)	
8	西蒲区役所総務課	2013	1	EV(三菱MINICAB MiEV)	
9	農業活性化研究センター	2013	1	EV(日産LEAF)	
10	水道局中央事業所料金課	2013	2	EV(三菱MINICAB MiEV)	
11	西区役所総務課	2014	1	EV(日産LEAF)	
12	南区役所総務課	2014	1	EV(日産LEAF)	
13	西区役所健康福祉課	2015	1	EV(日産e-NV200)	
14	東部地域下水道事務所	2015	1	PHEV(三菱アウトランダー)	
15	消防局予防課	2016	1	EV(日産LEAF)	
	計		16		

バイオマス（木質資源）					
No.	施設名	設置年度	台数	備考	利用法
1	岩室観光複合施設(いわむろや)	2009	1	ペレットストーブ	暖房
2	石油の里公園 観光物産館	2009	1	ペレットストーブ	暖房
3	花ステーション(花と緑のシンボルゾーン)	2009	1	ペレットストーブ	暖房
4	新関コミュニティセンター	2010	1	ペレットストーブ	暖房
5	食育・花育センター	2011	1	ペレットボイラー	暖房
6	緑と森の運動公園	2011	2	ペレットストーブ	暖房
7	岡方コミュニティセンター	2012	1	ペレットストーブ	暖房
8	巻学校給食センター	2012	1	ペレットストーブ	暖房
9	農業活性化研究センター	2013	3	ペレットストーブ2, ペレットボイラー1	暖房
10	西区役所	2013	2	ペレットストーブ	暖房
11	秋葉区役所	2013	1	ペレットストーブ	暖房
12	食と花の交流センター	2014	4	ペレットストーブ2, ペレットボイラー2	暖房, 冷暖房
13	角田地区コミュニティセンター	2014	1	ペレットストーブ	暖房
	計		20		

その他					
No.	施設名	設置年度	規模	備考	利用法
1	市民病院	2007	発電出力:1,800kW 熱発生量:18,944GJ	天然ガスコージェネレーションシステム	施設電力
2	新潟駅南口広場歩道	2008	—	地中熱利用 (管路内ヒートパイプ方式)	融雪
3	中央図書館	2009	—	地中熱利用 (アースチューブ方式)	空調
4	食育・花育センター	2011	—	地中熱利用 (アースチューブ方式)	空調
5	江南区文化会館	2012	—	地中熱利用 (アースチューブ方式)	空調
6	白根健康福祉センター	2012	—	地中熱利用 (ヒートポンプ方式)	空調
7	中央区西堀通8番町の歩道	2012	—	下水熱利用 (管路内ヒートパイプ方式)	融雪
8	中央区川岸町2番町の歩道	2013	—	下水熱利用 (管路内ヒートパイプ方式)	融雪
9	市役所前のバスターミナル歩道	2014	—	下水熱利用 (管路内ヒートパイプ方式)	融雪

## (2) バイオマス資源の利活用

## ・菜の花プラン事業の実施結果

事業名	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
BDF購入量(L)	16,800	24,000	36,600	36,700	35,000	
BDF使用車両数(台)	38	36	36	33	33	
学校給食回収量(L)	43,000	46,000	48,000	48,000	48,000	
市民回収拠点数(箇所)	123	122	123	125	121	
市民回収量(L)	37,000	36,000	38,000	39,000	39,000	市、コミュニティ協議会、自治会、町内会による回収
コミ協菜の花栽培面積(m <sup>2</sup> )	24,000	24,000	—	—	—	事業終了
菜の花学校参加数(学校)	10	—	—	—	—	事業終了
菜の花学校面積(m <sup>2</sup> )	5,100	—	—	—	—	事業終了
菜の花クラブ参加数(件)	—	—	—	—	—	事業終了
菜の花クラブ面積(m <sup>2</sup> )	—	—	—	—	—	事業終了
その他菜の花栽培面積(m <sup>2</sup> )	25,000	22,000	22,000	22,000	—	福島潟,R403
菜種収穫量(kg)	1,300	330	365	—	—	事業終了
菜種油生産量(L)	400	100	—	—	—	事業終了

## 11 環境教育

## ・環境教育の推進(各事業の実施結果)

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
環境教育副読本配本数 (小学校用)	7,600部	7,300部	7,100部	7,250部	7,350部	
(中学校用)	8,200部	8,020部	7,550部	7,700部	7,450部	
こどもエコ調査の参加校数	—	—	—	—	—	事業終了
地球環境図画コンクールの応募数	—	—	—	—	—	事業終了
こどもエコクラブの会員数	100人	249人	316人	287人	262人	
環境フェア参加人数	29,052人	17,208人	34,320人	30,376人	31,176人	
環境教育実践協力校の指定状況	16校	16校	16校	17校	14校	
出前講座(市政さわやかトーク宅配便)の実施回数	18回	12回	20回	27回	21回	

## 12 自然保護

### (1) 湿地の保全と活用

#### ア 佐潟周辺自然環境保全連絡協議会の開催状況

- ・第25回開催 【日時】平成29年8月1日(火)午後2時～午後4時20分  
【会場】新潟市西区役所 105会議室  
【議題】○平成29年度佐潟再生事業(案)について  
○平成29年度佐潟公園ヨシ刈り等実施計画(案)について  
○佐潟内に生息するカワウ対策について  
○佐潟公園内自然生態観察園の活用方法について  
○報告事項(3件), その他
- ・第26回開催 【日時】平成30年3月22日(木)午後2時～午後4時  
【会場】新潟市役所白山浦庁舎 白1-106会議室  
【調査報告】○平成29年度実施の各種調査等について  
【議題】○佐潟再生事業について  
○佐潟周辺自然環境保全計画の一部改定について  
○佐潟自然環境保全連絡協議会委員メンバー強化策について  
○佐潟自然環境保全連絡協議会開催を現地研修後に実施する提案について  
○御手洗潟の調査について  
○報告事項(5件), その他

#### イ 佐潟公園ヨシ刈りの実施状況

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
ヨシ刈り (ha)	1.33	1.35	1.80	1.70	1.71
水路施工 (ha)	0.084	0.087	0.101	0.101	0.100

#### ウ 各種モニタリング調査の実施状況

	佐潟	鳥屋野潟	その他
平成8年度	佐潟周辺自然環境基礎調査		
平成9年度	佐潟周辺植生モニタリング調査		新潟市自然環境基礎調査
	佐潟周辺地下水調査		
	佐潟水質調査		
	底泥基礎調査		
	生物生産量調査		
平成10年度	佐潟周辺地下水調査		
	佐潟水質調査		
	底泥基礎調査		
	佐潟周辺昆虫類調査		
平成11年度	佐潟周辺植生モニタリング調査		
	佐潟魚介類・底生動物・プランクトン調査		
	佐潟物質循環系総合解析		
平成12年度	佐潟両生類・爬虫類・哺乳類調査		
平成13年度	佐潟周辺植生モニタリング調査		
平成14年度			新潟市に生息するカラスの生息及び生態調査
平成15年度	佐潟周辺植生モニタリング調査		赤塚地区飛砂影響調査
			コハクチョウの採餌生態調査(旧市域)
			カラスの生息及び生態調査(秋冬季におけるカラスの生態調査)
平成16年度	佐潟放水量調査	鳥屋野潟植生調査	赤塚地区飛砂影響調査
平成17年度	佐潟周辺植生モニタリング調査		コハクチョウの採餌生態調査(合併市域)
平成18年度			新潟市外来生物分布基礎調査
平成19年度	佐潟周辺植生モニタリング調査		
平成20年度	佐潟・御手洗潟魚介類調査		
平成21年度		鳥屋野潟周辺植生調査	
		鳥屋野潟指標生物生育状況調査	
平成22年度	佐潟周辺昆虫類調査	鳥屋野潟指標生物生育状況調査	新潟市におけるカラスの生息等調査
平成23年度	佐潟周辺植生モニタリング調査	鳥屋野潟指標生物生育状況調査	自然環境基礎調査
平成24年度		鳥屋野潟指標生物生育状況調査	
平成25年度		鳥屋野潟指標生物生育状況調査	佐潟舟道土質調査
平成26年度		鳥屋野潟周辺植生調査	
		鳥屋野潟指標生物生育状況調査	
平成27年度		鳥屋野潟指標生物生育状況調査	
平成28年度	佐潟周辺植生モニタリング調査	鳥屋野潟指標生物生育状況調査	
平成29年度		鳥屋野潟指標生物生育状況調査	

エ 里潟学術研究委託事業

・申請及び委託(交付)の状況(過去5年間)

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	制度創設からの累計
申請件数	里潟学術研究委託事業	-	3件	4件	10件	4件	124件
	佐潟等学術研究補助事業	5件	-	-	-	-	
委託件数 (交付件数)	里潟学術研究委託事業	-	2件	3件	4件	3件	66件
	佐潟等学術研究補助事業	3件	-	-	-	-	

※佐潟等学術研究補助事業は平成26年度から里潟学術研究委託事業に変更

【平成29年度委託研究(3件)】

NPO法人 新潟水辺の会

『松浜の池、内沼潟のミステリーを市民目線で調査  
～地元市民が潟の理解者となり、輪を広げる～』

新潟県立自然科学館 山口勇氣氏

『新潟県鳥屋野潟におけるアリ相』

新潟明訓高校

田中啓太氏

『新潟市の里潟に生息する絶滅危惧水生植物アサザの遺伝的多様性調査』

(2) 野生生物の保護・管理

ア 鳥獣の保護

・過去5か年の状況

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
166件	102件	151件	179件	117件

・平成29年度の内訳

No.	鳥獣名	保護 件数	No.	鳥獣名	保護 件数	
1	サギ類	8件	8	ムクドリ	6件	
2	ハクチョウ	12件	9	カラス類	13件	
3	カルガモ	2件	10	その他鳥類	17件	
4	キジ	0件	11	ハクビシン	6件	
5	ハト類	13件	12	タヌキ	28件	
6	ツバメ	0件	13	その他獣類	6件	合 計
7	スズメ	2件	14	その他	4件	117件

イ 鳥獣の苦情・相談

・過去5か年の状況

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
434件	402件	407件	538件	399件

・平成29年度の内訳

No.	鳥獣名	苦情・相談 件数	No.	鳥獣名	苦情・相談 件数	
1	サギ類	4件	8	ムクドリ	10件	
2	ハクチョウ	15件	9	カラス類	26件	
3	カルガモ	3件	10	その他鳥類	38件	
4	キジ	3件	11	ハクビシン	158件	
5	ハト類	21件	12	タヌキ	69件	
6	ツバメ	3件	13	その他獣類	26件	合 計
7	スズメ	4件	14	その他	19件	399件

ウ 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づく許可手続き実績

・有害鳥獣捕獲のための捕獲許可

【鳥類】	捕獲許可証 交付件数	カルガモ	トハト	キジ	キジハト	スズメ	ハシブトガラス	ハシホトガラス	カラス類	ムクドリ	カワウ	ツバメ
		77	139	616	66	324	130	93	169	535	3,750	18
【獣類】	捕獲許可証 交付件数	タヌキ	ハクビシン	キツネ	ニホンノウサギ							
		68	10	65	1	1						
【鳥類の卵】	捕獲許可証 交付件数	カラス類 の卵	キジの 卵									
		4	15	3								

・学術研究のための捕獲許可

【鳥類】	捕獲許可証 交付件数	コムクドリ	スズメ
		11	308
【獣類】	捕獲許可証 交付件数	アカネズミ	
		4	129

・飼養登録

飼養登録数	コハクチョウ			コキクカシラコウモリ	
	新規	期間更新	譲受	新規	期間更新
29		0	2	27	0

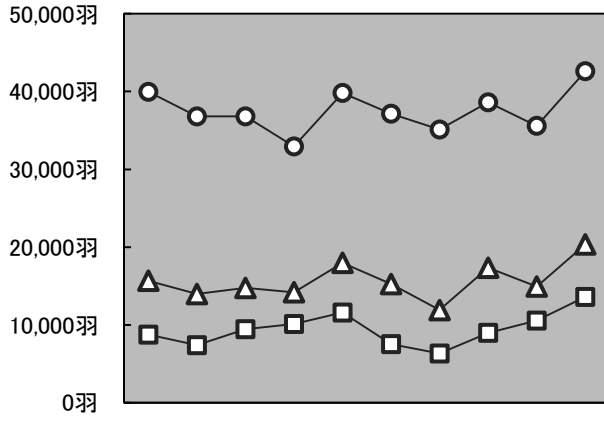
エ コハクチョウの飛来数

出典：「ガンカモ類生息調査」（環境省）

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
全国	39,965羽	36,809羽	36,810羽	32,946羽	39,825羽	37,154羽	35,122羽	38,617羽	35,596羽	42,620羽
新潟県	15,675羽	13,965羽	14,750羽	14,196羽	17,979羽	15,247羽	11,898羽	17,346羽	14,931羽	20,346羽
新潟市	8,741羽	7,385羽	9,441羽	10,109羽	11,582羽	7,522羽	6,313羽	8,974羽	10,548羽	13,591羽
新潟市／全国	22%	20%	26%	31%	29%	20%	18%	23%	30%	32%
新潟市／新潟県	56%	53%	64%	71%	64%	49%	53%	52%	71%	67%

・県内における内訳（過去5か年の状況）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
佐潟（御手洗潟を含む）	2,810羽	3,453羽	3,896羽	2,470羽	6,690羽
福島潟	2,602羽	1,284羽	3,375羽	5,319羽	3,038羽
鳥屋野潟（清五郎潟を含む）	283羽	685羽	618羽	2,759羽	1,398羽
阿賀野川（小杉～六郷）	1,827羽	891羽	1,085羽	調査不能	2,465羽
その他市外	7,725羽	5,585羽	8,372羽	4,383羽	6,755羽
合計	15,247羽	11,898羽	17,346羽	14,931羽	20,346羽



○—全国 ▲—新潟県 □—新潟市  
図 コハクチョウ飛来数の状況

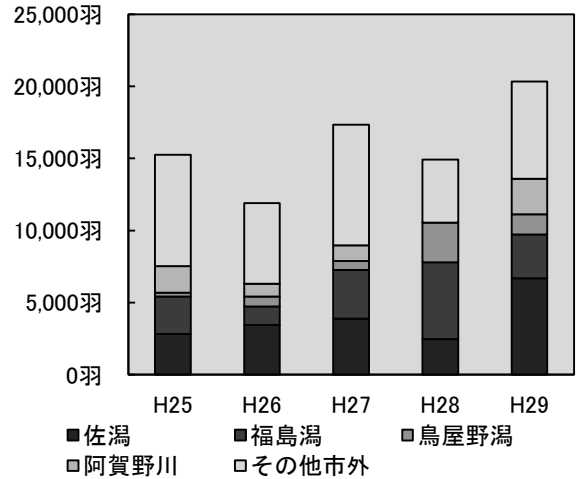


図 県内におけるコハクチョウ飛来数の状況

・越後平野の湖沼等におけるハクチョウ飛来数（平成29年度）

《資料提供》新潟県水鳥湖沼ネットワーク

日付	10/6	10/13	10/20	10/27	11/3	11/10	11/17	11/24	12/1
瓢湖	38羽	1,533羽	3,780羽	3,302羽	4,212羽	5,041羽	5,997羽	5,683羽	5,240羽
福島潟	129羽	17羽	1,564羽	4,595羽	7,508羽	5,513羽	4,428羽	2,713羽	2,352羽
阿賀野川	173羽	18羽	2,201羽	1,957羽	2,767羽	2,368羽	1,813羽	1,966羽	1,929羽
鳥屋野潟	12羽	71羽	946羽	4,612羽	4,645羽	3,730羽	4,054羽	2,578羽	2,819羽
佐潟	0羽	1羽	746羽	1,752羽	3,476羽	3,662羽	4,837羽	4,778羽	2,412羽
合計	352羽	1,640羽	9,237羽	16,218羽	22,608羽	20,314羽	21,129羽	17,718羽	14,752羽
日付	12/8	12/15	12/22	12/29	1/5	1/12	1/19	1/26	2/2
瓢湖	3,688羽	4,155羽	4,571羽	3,838羽	3,763羽	2,529羽	2,930羽	2,775羽	2,792羽
福島潟	952羽	1,467羽	1,327羽	3,109羽	1,380羽	2,821羽	1,751羽	2,300羽	1,164羽
阿賀野川	1,161羽	1,851羽	1,423羽	2,064羽	1,360羽	1,310羽	990羽	1,786羽	1,644羽
鳥屋野潟	867羽	1,146羽	756羽	1,088羽	645羽	1,400羽	13羽	2,678羽	2,616羽
佐潟	2,851羽	3,635羽	4,248羽	3,501羽	2,447羽	7,135羽	6,804羽	1,800羽	8,463羽
合計	9,519羽	12,254羽	12,325羽	13,600羽	9,595羽	15,195羽	12,488羽	11,339羽	16,679羽
日付	2/9	2/16	2/23	3/2	3/9	3/16	3/23	3/30	
瓢湖	3,155羽	2,740羽	1,901羽	911羽	2,214羽	0羽	0羽	0羽	
福島潟	1,389羽	768羽	376羽	242羽	468羽	0羽	0羽	0羽	
阿賀野川	1,961羽	1,093羽	1,768羽	1,535羽	168羽	1羽	0羽	0羽	
鳥屋野潟	1,252羽	1,791羽	2,245羽	0羽	14羽	1羽	0羽	0羽	
佐潟	6,590羽	6,151羽	5,979羽	327羽	3羽	0羽	0羽	0羽	
合計	14,347羽	12,543羽	12,269羽	3,015羽	2,867羽	2羽	0羽	0羽	

(3) 自然教育

ア 市民探鳥会の開催

・過去3か年の参加人数内訳

会場	平成27年度	平成28年度	平成29年度
西海岸公園・青山海岸保安林	27人	84人	73人
鳥屋野潟	62人	70人	84人
佐潟	40人	51人	52人
合計	205人	209人	209人

・過去3か年の鳥類確認状況\*

《春季》

No.	種名	西海岸公園			青山海岸保安林			No.	種名	西海岸公園			青山海岸保安林		
		H27	H28	H29	H27	H28	H29			H27	H28	H29	H27	H28	H29
1	キジ			○		○	○	26	エゾムシクイ	○	○	○	○	○	
2	カルガモ	○		○	○		○	27	センダイムシクイ	○	○	○	○	○	
3	キジバト	○	○	○			○	28	メジロ	○	○	○	○	○	○
4	アオサギ							29	ムクドリ	○			○		○
5	カッコウ							30	コムドリ						
6	トビ		○	○				31	クロツグミ		○	○			○
7	ツミ							32	マミチャジナイ						
8	ハイタカ							33	シロハラ						
9	オオタカ						○	34	アカハラ	○	○				○
10	コゲラ	○	○	○	○	○	○	35	ツグミ						
11	アカゲラ			○	○	○		36	コルリ	○	○		○		
12	チョウゲンボウ							37	シマゴマ						
13	オナガ	○	○					38	ルリビタキ						
14	ハシボソガラス	○		○		○	○	39	ヒメイトヒヨ						
15	ハシブトガラス	○	○	○	○	○	○	40	コサメビタキ				○		
16	ヤマガラ							41	キビタキ	○	○				○
17	ヒガラ							42	オオルリ	○					○
18	シジュウカラ	○	○	○	○	○	○	43	スズメ	○	○	○	○	○	○
19	ヒバリ							44	ハクセキレイ						
20	ツバメ	○	○	○	○	○	○	45	カワラヒワ	○	○	○	○	○	○
21	ヒヨドリ	○	○	○	○	○	○	46	マヒワ						
22	ウグイス	○		○	○	○	○	47	シメ			○			
23	ヤブサメ							48	ホオジロ				○		○
24	エナガ				○			49	アオジ	○	○	○	○	○	○
25	メボソムシクイ		○					50	クロジ						
種数合計		21	19	20	20	15	20								

《冬季》

No.	種名	鳥屋野潟			佐潟			No.	種名	鳥屋野潟			佐潟		
		H27	H28	H29	H27	H28	H29			H27	H28	H29	H27	H28	H29
1	キジ				●			45	チュウヒ	●	●		●	●	
2	ヒシクイ				●	●	●	46	ハイロチュウヒ						
3	マガン							47	ハイタカ				●		
4	シジュウカラガン				●			48	オオタカ	●			●	●	●
5	コハクチョウ	●	●	●	●	●	●	49	ノスリ	●	●		●	●	●
6	オオハクチョウ				●	●	●	50	カワセミ				●	●	●
7	オシドリ					●	●	51	コゲラ	●	●	●	●	●	●
8	オカヨシガモ			●		●	●	52	アカゲラ	●	●	●	●	●	
9	ヨシガモ							53	アオゲラ			●			
10	ヒドリガモ	●	●	●	●	●	●	54	ハヤブサ				●		●
11	マガモ	●	●	●	●	●	●	55	モズ	●	●	●	●		●
12	カルガモ	●	●	●	●	●	●	56	オナガ	●	●	●			
13	ハシビロガモ				●	●	●	57	ミヤマガラス	●					●
14	オナガガモ	●	●	●	●	●	●	58	ハシボソガラス	●	●	●	●	●	
15	トモエガモ		●		●	●	●	59	ハシブトガラス	●	●	●	●		●
16	コガモ	●	●	●	●	●	●	60	クイタダキ	●					
17	ホシハジロ	●	●	●	●	●	●	61	コガラ		●				
18	キンクロハジロ						●	62	ヤマガラ						
19	スズガモ							63	ヒガラ	●					
20	キジバト	●	●	●	●	●	●	64	シジュウカラ	●	●	●	●	●	●
21	ミコアイサ	●	●	●	●	●	●	65	ヒバリ						
22	カワアイサ				●	●	●	66	ヒヨドリ	●	●	●	●	●	●
23	カイツブリ	●	●	●	●	●	●	67	ウグイス	●	●	●	●	●	●
24	カンムリカイツブリ	●	●	●		●	●	68	エナガ		●				
25	ミミカイツブリ							69	メジロ	●	●	●	●	●	
26	ハジロカイツブリ	●	●	●	●		●	70	ミンサザイ		●	●			
27	コウノトリ						●	71	ムクドリ	●	●	●	●	●	●
28	カワウ	●	●	●	●	●	●	72	シロハラ	●	●	●	●	●	●
29	アオサギ	●	●	●	●	●	●	73	ツグミ	●	●	●	●	●	●
30	ダイサギ			●	●	●	●	74	ルリビタキ						
31	コサギ				●	●	●	75	ジョウビタキ		●				
32	ヘラサギ							76	スズメ	●	●	●	●	●	●
33	クイナ	●	●					77	ハクセキレイ	●	●	●	●		●
34	バン							78	セグロセキレイ		●		●		●
35	オオバン	●	●	●	●	●	●	79	アトリ		●		●		
36	タゲリ				●	●		80	カワラヒワ	●	●	●	●	●	
37	タシギ				●			81	マヒワ				●		
38	ユリカモメ							82	ベニマシコ			●			●
39	ウミネコ							83	ウソ		●		●		
40	カモメ							84	シメ	●			●	●	●
41	セグロカモメ		●					85	ホオジロ			●	●		
42	ミサゴ	●	●					86	カシラダカ		●		●		
43	トビ	●	●	●	●	●	●	87	アオジ		●	●	●		
44	オジロワシ							88	オオジュリン	●	●	●	●	●	●
種数合計		41	48	40	55	43	46								

\*表中の開催年はすべて開催年度です。



## (4) 日本国内におけるラムサール条約湿地リスト

(平成30年10月末現在)

No.	名称	所在地	面積 (ha)	登録年月日
1	釧路湿原	北海道	7,863	昭和 55 年 ( 1980 年) 6 月 17 日
2	伊豆沼・内沼	宮城県	559	昭和 60 年 ( 1985 年) 9 月 13 日
3	クツチャロ湖	北海道	1,607	平成 元年 ( 1989 年) 7 月 6 日
4	ウトナイ湖	北海道	510	平成 3 年 ( 1991 年) 12 月 12 日
5	霧多布湿原	北海道	2,504	平成 5 年 ( 1993 年) 6 月 10 日
6	厚岸湖・別寒辺牛湿原	北海道	5,277	平成 5 年 ( 1993 年) 6 月 10 日
7	谷津干潟	千葉県	40	平成 5 年 ( 1993 年) 6 月 10 日
8	片野鴨池	石川県	10	平成 5 年 ( 1993 年) 6 月 10 日
9	琵琶湖	滋賀県	65,984	平成 5 年 ( 1993 年) 6 月 10 日
<b>10</b>	<b>佐潟</b>	<b>新潟県</b>	<b>76</b>	<b>平成 8 年 ( 1996 年) 3 月 23 日</b>
11	漫湖	沖縄県	58	平成 11 年 ( 1999 年) 5 月 15 日
12	宮島沼	北海道	41	平成 14 年 ( 2002 年) 11 月 18 日
13	藤前干潟	愛知県	323	平成 14 年 ( 2002 年) 11 月 18 日
14	雨竜沼湿原	北海道	624	平成 17 年 ( 2005 年) 11 月 8 日
15	サロベツ原野	北海道	2,560	平成 17 年 ( 2005 年) 11 月 8 日
16	濤沸湖	北海道	900	平成 17 年 ( 2005 年) 11 月 8 日
17	阿寒湖	北海道	1,318	平成 17 年 ( 2005 年) 11 月 8 日
18	風蓮湖・春国岱	北海道	6,139	平成 17 年 ( 2005 年) 11 月 8 日
19	野付半島・野付湾	北海道	6,053	平成 17 年 ( 2005 年) 11 月 8 日
20	仏沼	青森県	222	平成 17 年 ( 2005 年) 11 月 8 日
21	蕪栗沼・周辺水田	宮城県	423	平成 17 年 ( 2005 年) 11 月 8 日
22	奥日光の湿原	栃木県	260	平成 17 年 ( 2005 年) 11 月 8 日
23	尾瀬	福島県・群馬県・新潟県	8,711	平成 17 年 ( 2005 年) 11 月 8 日
24	三方五湖	福井県	1,110	平成 17 年 ( 2005 年) 11 月 8 日
25	串本沿岸海域	和歌山県	574	平成 17 年 ( 2005 年) 11 月 8 日
26	中海	鳥取県・島根県	8,043	平成 17 年 ( 2005 年) 11 月 8 日
27	宍道湖	島根県	7,652	平成 17 年 ( 2005 年) 11 月 8 日
28	秋吉台地下水系	山口県	563	平成 17 年 ( 2005 年) 11 月 8 日
29	くじゅう坊ガツル・タデ原湿原	大分県	91	平成 17 年 ( 2005 年) 11 月 8 日
30	蘭牟田池	鹿児島県	60	平成 17 年 ( 2005 年) 11 月 8 日
31	屋久島永田浜	鹿児島県	10	平成 17 年 ( 2005 年) 11 月 8 日
32	慶良間諸島海域	沖縄県	8,290	平成 17 年 ( 2005 年) 11 月 8 日
33	名蔵アンパル	沖縄県	157	平成 17 年 ( 2005 年) 11 月 8 日
34	大山上池・下池	山形県	39	平成 20 年 ( 2008 年) 10 月 30 日
35	化女沼	宮城県	34	平成 20 年 ( 2008 年) 10 月 30 日
36	瓢湖	新潟県	24	平成 20 年 ( 2008 年) 10 月 30 日
37	久米島の溪流・湿地	沖縄県	255	平成 20 年 ( 2008 年) 10 月 30 日
38	大沼	北海道	1,236	平成 24 年 ( 2012 年) 7 月 3 日
39	渡良瀬遊水地	栃木県・群馬県・埼玉県・茨城県	2,861	平成 24 年 ( 2012 年) 7 月 3 日
40	立山弥陀ヶ原・大日平	富山県	574	平成 24 年 ( 2012 年) 7 月 3 日
41	中池見湿地	福井県	87	平成 24 年 ( 2012 年) 7 月 3 日
42	東海丘陵湧水湿地群	愛知県	23	平成 24 年 ( 2012 年) 7 月 3 日
43	円山川下流域・周辺水田	兵庫県	1,094	平成 24 年 ( 2012 年) 7 月 3 日
44	宮島	広島県	142	平成 24 年 ( 2012 年) 7 月 3 日
45	荒尾干潟	熊本県	754	平成 24 年 ( 2012 年) 7 月 3 日
46	与那覇湾	沖縄県	704	平成 24 年 ( 2012 年) 7 月 3 日
47	涸沼	茨城県	935	平成 27 年 ( 2015 年) 5 月 28 日
48	芳ヶ平湿地群	群馬県	887	平成 27 年 ( 2015 年) 5 月 28 日
49	東よか干潟	佐賀県	218	平成 27 年 ( 2015 年) 5 月 28 日
50	肥前鹿島干潟	佐賀県	57	平成 27 年 ( 2015 年) 5 月 28 日
51	志津川湾	宮城県	5,793	平成 30 年 ( 2018 年) 10 月 18 日
52	葛西海浜公園	東京都	367	平成 30 年 ( 2018 年) 10 月 18 日

計) 154,696

# I 環境基準

人の健康を保護し、生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準を環境基準といいます。

## (1) 大気汚染に係る環境基準

物質	二酸化硫黄	一酸化炭素	浮遊粒子状物質	二酸化窒素	光化学オキシダント	微小粒子状物質
環境上の条件	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。	1時間値の1日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、1時間値が0.20 mg/m <sup>3</sup> 以下であること。	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。	1時間値が0.06ppm以下であること。	1年平均値が15μg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m <sup>3</sup> 以下であること。
測定方法	溶液導電率法又は紫外線蛍光法	非分散型赤外分析計を用いる方法	濾過捕集による重量濃度測定方法又はこの方法によって測定された重量濃度と直線的な関係を有する量が得られる光散乱法、圧電天びん法もしくはベータ線吸収法	ザルツマン試薬を用いる吸光度法又はオゾンを用いる化学発光法	中性ヨウ化カリウム溶液を用いる吸光度法もしくは電量法、紫外線吸収法又はエチレンを用いる化学発光法	濾過捕集による質量濃度測定方法又はこの方法によって測定された質量濃度と等価な値が得られると認められる自動測定機による方法

(備考)

- 1 環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域又は場所については、適用しない。
- 2 浮遊粒子状物質とは、大気中に浮遊する粒子状物質であつて、その粒径が10マイクロメートル以下のものをいう。
- 3 二酸化窒素について、1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内にある地域にあつては、原則としてこのゾーン内において現状程度の水準を維持し、又はこれを大きく上回ることとならないよう努めるものとする。
- 4 光化学オキシダントとは、オゾン、パーオキシアセチルナイトレートその他の光化学反応により生成される酸化性物質（中性ヨウ化カリウム溶液からヨウ素を遊離するものに限り、二酸化窒素を除く。）をいう。

## ベンゼン等による大気汚染に係る環境基準

物質	環境上の条件	測定方法
ベンゼン	1年平均値が0.003mg/m <sup>3</sup> 以下であること。	キャニスター又は捕集管により採取した試料をガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法又はこれと同等以上の性能を有すると認められる方法
トリクロロエチレン	1年平均値が0.2mg/m <sup>3</sup> 以下であること。	
テトラクロロエチレン	1年平均値が0.2mg/m <sup>3</sup> 以下であること。	
ジクロロメタン	1年平均値が0.15mg/m <sup>3</sup> 以下であること。	

(備考)

- 1 環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域または場所においては、適用しない。
- 2 ベンゼン等による大気汚染に係る環境基準は、継続的に摂取される場合には人の健康を損なうおそれがある物質に係るものであることにかんがみ、将来にわたって人の健康に係る被害が未然に防止されるようにすることを旨としてその維持又は早期達成に努めるものとする。

## (2) 公共用水域の水質汚濁に係る環境基準

### ア 人の健康の保護に関する環境基準

項目	カドミウム	全シアン	鉛	六価クロム	ひ素	総水銀
基準値	0.003mg/L以下	検出されないこと。	0.01mg/L以下	0.05mg/L以下	0.01mg/L以下	0.0005mg/L以下
項目	アルキル水銀	PCB	ジクロロメタン	四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン
基準値	検出されないこと。	検出されないこと。	0.02mg/L以下	0.002mg/L以下	0.004mg/L以下	0.1mg/L以下
項目	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン
基準値	0.04mg/L以下	1mg/L以下	0.006mg/L以下	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下	0.002mg/L以下
項目	チウラム	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素
基準値	0.006mg/L以下	0.003mg/L以下	0.02mg/L以下	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下	10mg/L以下
項目	ふっ素	ほう素	1,4-ジオキサン			
基準値	0.8mg/L以下	1mg/L以下	0.05mg/L以下			

(備考)

- 1 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。
- 2 「検出されないこと。」とは、測定結果が当該測定方法の定量限界を下回することをいう。
- 3 海域については、ふっ素及びほう素の基準値は適用しない。
- 4 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の濃度は、規格43.2.1、43.2.3、43.2.5又は43.2.6により測定された硝酸イオンの濃度に換算係数0.2259を乗じたものと規格43.11により測定された亜硝酸イオンの濃度に換算係数0.3045を乗じたものの和とする。

イ 生活環境の保全に関する環境基準

河川（湖沼・海域）名	類型	基準値						
		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	化学的酸素要求量 (COD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	油分等	大腸菌群数
信濃川中流（県境から中ノロ川合流点まで）	河川A	6.5以上8.5以下	2mg/L以下		25mg/L以下	7.5mg/L以上		1,000 MPN/100mL以下
信濃川下流（中ノロ川合流点より下流）	河川A							
中ノロ川	河川A							
西川上流（善光寺橋より上流）	河川A							
西川下流（善光寺橋から信濃川合流点まで）	河川B							
通船川（旧木戸閘門から信濃川合流点まで）	河川D	6.0以上8.5以下	8mg/L以下		100mg/L以下	2mg/L以上		
栗ノ木川上流（別記）	河川C	6.5以上8.5以下	5mg/L以下		50mg/L以下	5mg/L以上		
栗ノ木川（竹尾用水機より下流）	河川E	6.0以上8.5以下	10mg/L以下		ごみ等の浮遊のないこと。	2mg/L以上		
能代川	河川B	6.5以上8.5以下	3mg/L以下		25mg/L以下	5mg/L以上		5,000 MPN/100mL以下
小阿賀野川	河川A		2mg/L以下			7.5mg/L以上		1,000 MPN/100mL以下
大通川	河川C		5mg/L以下		50mg/L以下	5mg/L以上		
新川	河川C							
鳥屋野潟	湖沼B				5mg/L以下	15mg/L以下		
阿賀野川	河川A	6.5以上8.5以下	2mg/L以下		25mg/L以下	7.5mg/L以上		1,000 MPN/100mL以下
早出川	河川AA		1mg/L以下					50 MPN/100mL以下
福島潟	河川B							
新井郷川上流（潟口橋から新井郷川用排水機場まで）	河川B		3mg/L以下		50mg/L以下	5mg/L以上		5,000 MPN/100mL以下
新井郷川中流（新井郷川用排水機場から旧加治川合流点まで）	河川B							
新井郷川下流（旧加治川合流点より下流）	河川C		5mg/L以下					
新発田川（住吉橋より下流）	河川C							
新潟海域（甲）	海域A	7.8以上8.3以下		2mg/L以下		7.5mg/L以上	検出されないこと。	1,000 MPN/100mL以下
新潟海域（乙）	海域A							
新潟海域（丙）	海域B			3mg/L以下		5mg/L以上		
東港	海域B							
弥彦・米山地先海域	海域A				2mg/L以下			7.5mg/L以上

別記）亀田排水路の横越村村道二号線との交点から竹尾用水機まで  
備考 1 基準値は、年間平均値とする。

**【参考】河川のきれいさの基準**

(類型) (利用目的の適応性) (その状態)

AA	水道1級 自然環境保全	ろ過などの簡単な浄水操作が必要。自然探索等ができる。	B	水道3級	前処理などを伴う高度の浄水操作が必要。	C	工業用水1級	沈でん等の通常の浄水操作が必要。
	A	水道2級		沈でん・ろ過など通常の浄水操作が必要			水産2級	
	水産1級	ヤマメ、イワナ（河川）、ヒメマス（湖沼）、マダイ、ブリ、ワカメ等（海域）が繁殖できる。				E	工業用水3級 環境保全	特殊な浄水操作が必要。岸の散歩やボート遊びをしても不快にならない。

ウ 水生生物の保全に係る水質環境基準

河川（湖沼・海域）名			類型	基準値			水生生物の生息状況の適応性
				全亜鉛	ノニルフェノール	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩	
信濃川	信濃川(1)	(長生橋より上流に限る)	河川生物A	0.03 mg/L以下	0.001 mg/L以下	0.03 mg/L以下	生物A：イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域  生物B：コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域
	信濃川(2)	(長生橋より下流に限る)	河川生物B				
	中ノ口川		河川生物B				
	西川上流	(善光寺橋より上流)	河川生物B				
	西川下流	(善光寺橋から信濃川合流点まで)	河川生物B				
	通船川	(旧木戸開門から信濃川合流点まで)	河川生物B				
	栗ノ木川上流	(別記1)	河川生物B				
	栗ノ木川	(竹尾用水機より下流)	河川生物B				
	能代川		河川生物B				
	小阿賀野川		河川生物B				
	大通川		河川生物B				
	新川		河川生物B				
	鳥屋野湯		湖沼生物B				
阿賀野川	阿賀野川上流	(別記2)	河川生物A	0.001 mg/L以下	0.03 mg/L以下		
	阿賀野川下流	(早出川合流点より下流に限る)	河川生物B	0.002 mg/L以下	0.05 mg/L以下		
	早出川		河川生物A	0.001 mg/L以下	0.03 mg/L以下		
	福島湯		河川生物B	0.002 mg/L以下	0.05 mg/L以下		
	新井郷川上流	(湯口橋から新井郷川用排水機場まで)	河川生物B				
	新井郷川中流	(新井郷川用排水機場から旧加治川合流点まで)	河川生物B				
	新井郷川下流	(旧加治川合流点より下流)	河川生物B				
	新発田川	(住吉橋より下流)	河川生物B				

(別記1) 亀田排水路の新潟市道横越木津線との交点から竹尾用水機まで  
(別記2) 早出川合流地点より上流に限る。ただし、大川ダム貯水池を除く

(3) ダイオキシン類に係る環境基準

媒体	基準値	測定方法
大気	0.6pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下	ポリウレタンフォームを装着した採取筒をろ紙後段に取り付けたエアサンプラーにより採取した試料を高分解能ガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法
水質 (水底の底質を除く)	1pg-TEQ/L以下	日本工業規格K0312に定める方法
水底の底質	150pg-TEQ/g以下	水底の底質中に含まれるダイオキシン類をソックスレー抽出し、高分解能ガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法
土壌	1,000pg-TEQ/g以下	土壌中に含まれるダイオキシン類をソックスレー抽出し、高分解能ガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法

(備考)

- 1 基準値は、2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値とする。
- 2 大気及び水質（水底の底質を除く）の基準値は、年間平均値とする。
- 3 土壌中に含まれるダイオキシン類をソックスレー抽出又は高圧流体抽出し、高分解能ガスクロマトグラフ質量分析計、ガスクロマトグラフ四重極形質量分析計又はガスクロマトグラフ三次元四重極形質量分析計により測定する方法（この表の土壌の欄に掲げる測定方法を除く。以下「簡易測定方法」という。）により測定した値（以下「簡易測定値」という。）に2を乗じた値を上限、簡易測定値に0.5を乗じた値を下限とし、その範囲内の値をこの表の土壌の欄に掲げる測定方法により測定した値とみなす。
- 4 土壌にあっては、環境基準が達成されている場合であって、土壌中のダイオキシン類の量が250pg-TEQ/g以上の場合には、必要な調査を実施することとする。

(4) 地下水の水質汚濁に係る環境基準

項目	カドミウム	全シアン	鉛	六価クロム	ひ素	総水銀
基準値	0.003mg/L以下	検出されないこと。	0.01mg/L以下	0.05mg/L以下	0.01mg/L以下	0.0005mg/L以下
項目	アルキル水銀	PCB	ジクロロメタン	四塩化炭素	クロロエチレン	1,2-ジクロロエタン
基準値	検出されないこと。	検出されないこと。	0.02mg/L以下	0.002mg/L以下	0.002mg/L以下	0.004mg/L以下
項目	1,1-ジクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン
基準値	0.1mg/L以下	0.04mg/L以下	1mg/L以下	0.006mg/L以下	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下
項目	1,3-ジクロロプロペン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン
基準値	0.002mg/L以下	0.006mg/L以下	0.003mg/L以下	0.02mg/L以下	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下
項目	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	ふっ素	ほう素	1,4-ジオキサン		
基準値	10mg/L以下	0.8mg/L以下	1mg/L以下	0.05mg/L以下		

(備考)

- 1 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。
- 2 「検出されないこと。」とは、測定結果が当該測定方法の定量限界を下回ることをいう。
- 3 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の濃度は、規格K0102の43.2.1, 43.2.3, 43.2.5又は43.2.6により測定された硝酸イオンの濃度に換算係数0.2259を乗じたものと規格K0102の43.1により測定された亜硝酸イオンの濃度に換算係数0.3045を乗じたものの和とする。
- 4 1,2-ジクロロエチレンの濃度は、規格K0125の5.1.5.2又は5.3.2により測定されたシス体の濃度と規格K0125の5.1.5.2又は5.3.1により測定されたトランス体の濃度の和とする。

(5) 土壌の汚染に係る環境基準

項目	カドミウム	全シアン	有機燐(りん)	鉛	六価クロム
環境上の条件	備考3	検出されないこと。	検出されないこと。	0.01mg/L以下	0.05mg/L以下
項目	ひ素	総水銀	アルキル水銀	PCB	銅
環境上の条件	備考4	0.0005mg/L以下	検出されないこと。	検出されないこと。	備考5
項目	ジクロロメタン	四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン
環境上の条件	0.02mg/L以下	0.002mg/L以下	0.004mg/L以下	0.1mg/L以下	0.04mg/L以下
項目	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン
環境上の条件	1mg/L以下	0.006mg/L以下	0.03mg/L以下	0.01mg/L以下	0.002mg/L以下
項目	チウラム	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン
環境上の条件	0.006mg/L以下	0.003mg/L以下	0.02mg/L以下	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下
項目	ふっ素	ほう素			
環境上の条件	0.8mg/L以下	1mg/L以下			

(備考)

- 1 環境上の条件は、検液中濃度(カドミウム、ひ素及び銅を除く。)
- 2 検液作成方法及び測定方法(省略)
- 3 カドミウムの環境上の条件: 検液1ℓにつき0.01mg以下であり、かつ、農用地においては、米1kgにつき0.4mg以下であること。
- 4 ひ素の環境上の条件: 検液1ℓにつき0.01mg以下であり、かつ、農用地(田に限る。)においては、土壌1kgにつき15mg未満であること。
- 5 銅の環境上の条件: 農用地(田に限る。)において、土壌1kgにつき125mg未満であること。
- 6 カドミウム、鉛、六価クロム、ひ素、総水銀、セレン、ふっ素及びほう素に係る環境上の条件のうち検液中濃度に係る値にあつては、汚染土壌が地下水から離れており、かつ、原状において当該地下水中のこれらの物質の濃度がそれぞれ地下水1ℓにつき0.01mg, 0.01mg, 0.05mg, 0.01mg, 0.0005mg, 0.01mg, 0.8mg及び1mgを超えていない場合には、それぞれ検液1ℓにつき0.03mg, 0.03mg, 0.15mg, 0.03mg, 0.0015mg, 0.03mg, 2.4mg及び3mgとする。
- 7 「検出されないこと。」とは、測定結果が当該測定方法の定量限界を下回ることをいう。
- 8 有機燐(りん)とは、パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びEPNをいう。

(6) 騒音に係る環境基準

「評価方法：等価騒音レベル（Leq）」

ア 一般地域（道路に面する地域以外の地域）

地域の類型	基準値	
	昼間	夜間
A A	50デシベル以下	40デシベル以下
A 及び B	55デシベル以下	45デシベル以下
C	60デシベル以下	50デシベル以下

（備考）

- 1 時間の区分は、昼間を午前6時から午後10時までの間とし、夜間を午後10時から翌日の午前6時までの間とする。
- 2 A Aを当てはめる地域は、療養施設、社会福祉施設等が集合して設置される地域など特に静穏を要する地域とする。
- 3 Aを当てはめる地域は、専ら住居の用に供される地域とする。
- 4 Bを当てはめる地域は、主として住居の用に供される地域とする。
- 5 Cを当てはめる地域は、相当数の住居と併せて商業、工業等の用に供される地域とする。

なお、次表に掲げる地域に該当する地域（以下「道路に面する地域」という。）については、上表によらず次表の基準値の欄に掲げるとおりとする。

イ 道路に面する地域

地域の類型	基準値	
	昼間	夜間
A地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域	60デシベル以下	55デシベル以下
B地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域及びC地域のうち車線を有する道路に面する地域	65デシベル以下	60デシベル以下

（備考）

車線とは、1縦列の自動車が安全かつ円滑に走行するために必要な一定の幅員を有する帯状の車道部分をいう。この場合において、幹線交通を担う道路に近接する空間については、上表にかかわらず、特例として次表の基準値の欄に掲げるとおりとする。

ウ 幹線交通を担う道路に近接する空間

基準値	
昼間	夜間
70デシベル以下	65デシベル以下

（備考）

- 1 個別の住居等において騒音の影響を受けやすい面の窓を主として閉めた生活が営まれていると認められるときは、屋内へ透過する騒音に係る基準（昼間にあっては45デシベル以下、夜間にあっては40デシベル以下）によることができる。
- 2 「幹線交通を担う道路」とは、高速自動車国道、一般国道、都道府県道及び市町村道（市町村道にあっては4車線以上の区間に限る。）等を表す。
- 3 「幹線交通を担う道路に近接する空間」とは、次の車線数の区分に応じ道路端からの距離によりその範囲を特定するものとする。

- ・2車線以下の車線を有する幹線交通を担う道路 15メートル
- ・2車線を超える車線を有する幹線交通を担う道路 20メートル

(7) 航空機騒音に係る環境基準

「航空機騒音に係る環境基準」についての一部改正（平成19年12月17日環境省告示第114号）により騒音の評価指標が時間帯補正等価騒音レベル（Lden）に変更され、平成25年4月1日から施行されました。

地域の類型	新基準値
I	57デシベル以下
II	62デシベル以下

（備考）

Iをあてはめる地域は専ら住居の用に供される地域とし、IIをあてはめる地域はI以外の地域であつて通常の生活を保全する必要がある地域とする。

(8) 新幹線鉄道騒音に係る環境基準

地域の類型	基準値
I	70デシベル以下
II	75デシベル以下

（備考）

Iをあてはめる地域は主として住居の用に供される地域とし、IIをあてはめる地域は商工業の用に供される地域等I以外の地域であつて通常の生活を保全する必要がある地域とする。

## II 要請限度

指定地域内における自動車騒音及び道路交通振動が環境省令で定める限度（要請限度）を超えていることにより道路の周辺的生活環境が著しく損なわれていると認めるときは県公安委員会又は道路交通振動については道路管理者に対し、道路交通法の規定による措置や道路舗装、維持又は修繕の措置を執るべきことを要請するほか、道路管理者又は関係行政機関に対して道路構造の改善等について意見を述べることができます。

### (1) 自動車騒音に係る要請限度

（騒音規制法第17条第1項の規定に基づく指定地域内における自動車騒音の限度）

区域の区分	時間の区分	
	昼間	夜間
a区域及びb区域のうち1車線を有する道路に面する区域	65デシベル	55デシベル
a区域のうち2車線以上の道路に面する区域	70デシベル	65デシベル
b区域のうち2車線以上の道路に面する区域及び c区域のうち車線を有する道路に面する区域	75デシベル	70デシベル

（備考）

- 時間の区分は、昼間を午前6時から午後10時までの間とし、夜間を午後10時から翌日の午前6時までの間とする。
- a～c区域とは、それぞれ次の各号に掲げる区域として市長が定めた区域をいう。
  - a区域とは、専ら住居の用に供される区域。
  - b区域とは、主として住居の用に供される区域。
  - c区域とは、相当数の住居と併せて商業、工業等の用に供される区域。

この場合において、幹線交通を担う道路に近接する区域（2車線以下の車線を有する道路の場合は、道路の敷地の境界線から15m、2車線を超える車線を有する道路の場合は、道路の境界線から20mまでの範囲をいう。）については、昼間75デシベル、夜間70デシベルとする。

### (2) 道路交通振動に係る要請限度

（振動規制法第16条第1項の規定に基づく指定地域内における道路交通振動の限度）

区域の区分	時間の区分	
	昼間	夜間
第一種区域	65デシベル	60デシベル
第二種区域	70デシベル	65デシベル

（備考）

- 時間の区分は、それぞれ次の各号に掲げる掲げる時間をいう。
  - 昼間とは、第一種区域にあっては、午前8時から午後7時まで、第二種区域にあっては、午前8時から午後8時まで。
  - 夜間とは、第一種区域にあっては、午後7時から翌日の午前8時まで、第二種区域にあっては、午後8時から翌日の午前8時まで。
- 第一種区域及び第二種区域とは、それぞれ次の各号に掲げる区域として市長が定めた区域をいう。
  - 第一種区域とは、良好な住居の環境を保全するため、特に静穏の保持を必要とする区域。
  - 第二種区域とは、住居の用に併せて商業、工業等の用に供されている区域であって、その区域内の住民の生活環境を保全するため、振動の発生を防止する必要がある区域及び主として工業等の用に供されている区域であって、その区域内の住民の生活環境を悪化させないため、著しい振動の発生を防止する必要がある区域。

### Ⅲ 環境行政に関する年表(過去15年)

年	動向	事象・事柄
2004年 (H16)	<ul style="list-style-type: none"> <li>7.13 豪雨水害</li> <li>新潟県中越地震(10月)</li> <li>泉田裕彦知事就任(10月)</li> <li>新潟大停電(12月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校給食残渣の堆肥化を開始</li> <li>市の事務事業に係る温室効果ガス排出量を削減する新潟市地球温暖化対策実行計画(第2期市役所率先実行版)を策定(12月)</li> <li>佐潟周辺自然環境保全計画を改定。佐潟10ラムサールフェスティバル(佐潟登録10周年記念事業)を開催(12月)</li> </ul>
2006年 (H18)		
2007年 (H19)	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟県中越沖地震(7月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大気環境常時監視において巻測定局が完成し市内8区すべてに測定局の配置を完了</li> <li>環境基本条例に基づき策定した新潟市環境基本計画が10年経過し、環境情勢の変化に対応した第2次環境基本計画を策定(3月)。合併による自然環境の多様化と田園型政令市への移行に対応</li> <li>新・新潟市ごみ減量プログラム(一般廃棄物(ごみ)処理基本計画)を策定(6月)</li> <li>適正な分別排出や環境美化の促進及び普及啓発を図るため、クリーンにいがた推進員制度を開始</li> <li>ごみ処理手数料収入市民還元事業を開始</li> <li>ごみの減量と資源化を目的に10種13分別やごみの有料化を柱とする「新ごみ減量制度」を開始(6月)</li> <li>新潟市ばい捨て等及び路上喫煙の防止に関する条例施行(10月)(2009年1月から違反者は1,000円の過料)</li> <li>新ごみ減量制度により、2009年度家庭系ごみ排出量は約3割削減、リサイクル率は約8ポイント上昇</li> <li>新潟市地球温暖化対策実行計画(地域推進版)を策定(3月)。目標の達成に向け、市民・事業者・行政が連携して温室効果ガス削減に取り組む新潟市地球温暖化対策地域推進協議会を設立(4月)。新潟市地球温暖化対策本部を設置(4月)</li> <li>野鳥や自然に親しむ機運を醸成するため、県立鳥屋野潟公園内に野鳥観察舎「鳥観庵」を設置(3月)</li> <li>市内の希少生物や絶滅のおそれのある生物の資料をまとめた新潟市レッドデータブックを作成(3月)</li> </ul>
2008年 (H20)	<ul style="list-style-type: none"> <li>リーマン・ショック(9月)</li> </ul>	
2009年 (H21)	<ul style="list-style-type: none"> <li>トキめき新潟国体(9・10月)</li> </ul>	
2010年 (H22)		
2011年 (H23)	<ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災・福島第一原発事故(3月)</li> <li>新潟・福島豪雨(7月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>汚水処理の普及を図るため、公設浄化槽制度の運用開始</li> <li>福島第一原発事故の影響把握のため放射性物質等調査を実施し安心安全情報の提供を開始</li> <li>長岡市長及び上越市長とともに市長が発起人となり、「市町村による原子力安全対策に関する研究会」を立ち上げ(9月)(2013年に東京電力と安全協定を締結)</li> </ul>
2012年 (H24)	<ul style="list-style-type: none"> <li>北信越かがやき総体(7・8月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の身近な生活環境等の放射線量を把握してもらうため各区役所で放射線量測定器の貸出しを開始</li> <li>2012年度リサイクル率が政令市第2位(26.9%)。2016年度(27.9%直近公表値)まで政令市第2位を維持</li> <li>生物多様性の保全と持続可能な配慮した自然の活用の方角性を示すことを目的に、新潟市生物多様性地域計画(にいがた命のつながりプラン)を策定(3月)</li> <li>東日本大震災に伴うエネルギー環境の変化に対応するため、新潟市スマートエネルギー推進計画を策定(3月)</li> <li>新田清掃センター新焼却施設稼働(3月)。第4赤塚埋立処分地を開発。使用済小型家電の拠点回収を開始</li> </ul>



### Ⅲ 環境行政に関する年表(過去15年)

2013年 (H25)	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催決定(9月)</li> <li>消費税8%スタート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>田園と都市が調和した持続可能な発展を目指す「田園型環境都市」の取り組みを内閣府に提案し、環境モデル都市に選定(3月)</li> <li>新潟市地球温暖化対策実行計画(地域推進版)を環境モデル都市アクションプランとして改定(4月)</li> <li>西区小平方地区の廃棄物埋立処分地の跡地に誘致した民間のメガソーラー発電所が運転を開始(8月)</li> <li>市民が本市の自然に想いを巡らせ、郷土愛を育むシンボルとして市の鳥「ハクチヨウ」を制定(10月)</li> <li>地域の資源や資金を活用した発電事業を行う、一般社団法人おらっぴが市民エネルギー協議会が設立(12月)</li> </ul>
2014年 (H26)	<ul style="list-style-type: none"> <li>北陸新幹線「高崎～金沢間」開業(3月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ごみの減量と分別の新たな情報発信として「ごみ分別アプリ」を公開(3月)</li> <li>環境健康都市を実現するための環境面からの施策を総合的に推進する第3次新潟市環境基本計画を策定(4月)。8年後に目指す都市像実現に向けた指標を設定</li> <li>「一般社団法人おらっぴが市民エネルギー協議会」と市によるパートナーシップ協定を締結(8月)。2016年4月までに市の施設や土地11か所に太陽光発電設備を導入</li> </ul>
2015年 (H27)	<ul style="list-style-type: none"> <li>熊本地震(4月)</li> <li>米山隆一知事就任(10月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の大型獣類出没に対応するため、新潟市ツキノワグマ等被害防止連絡会議を設置(2月)</li> <li>新潟市災害廃棄物処理計画を策定(3月)</li> <li>消化ガス発電量の増加を図るため、刈草と下水汚泥の混合消化施設を稼働(4月)</li> <li>地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動COOL CHOICEに市として賛同(5月)</li> <li>北区太郎代地区に、新潟の森林資源を活用する民間のバイオマス発電所が稼働(8月)</li> <li>運輸部門の二酸化炭素排出量を削減するためソフト面から取組を推進するエコモビリティライフ推進運動を開始(11月)</li> <li>佐潟ラムサールフェス(佐潟登録20周年記念事業)を開催(11月)</li> <li>阿賀野市及び江南区での野鳥による鳥インフルエンザ発生に伴い、市内で初となる野鳥監視重点区域が指定され、関係機関とともに対応(12月)</li> </ul>
2016年 (H28)		
2017年 (H29)		<ul style="list-style-type: none"> <li>2017年度市役所からの温室効果ガス排出量は2012年度から11.7%減となり目標の5%以上を達成、市域からのCO<sub>2</sub>排出量は2015年度で2005年度比9.6%減</li> <li>柏崎刈羽原発6・7号機再稼働に係る適合審査書案等に対するパブリックコメントに市として意見を提出(10月)</li> </ul>
2018年 (H30)	<ul style="list-style-type: none"> <li>花角英世知事就任(6月)</li> <li>西日本豪雨災害(7月)</li> <li>北海道胆振東部地震(9月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>野生鳥獣による生活環境被害低減等を目的に、一般社団法人新潟県ペストコントロール協会と被害相談等に関する協定を締結(4月)</li> <li>2019年度「第14回3R推進全国大会」の誘致決定(9月)</li> <li>PM2.5測定機を山木戸測定局に設置し計画された11台の設置を完了(11月)</li> <li>もったいないをゼロに！「20・10・0運動」開始(食品ロス削減に向けたキャンペーン)(12月)</li> </ul>